

**平成 25 年度  
石川県廃棄物排出量実態調査報告書  
(平成 24 年度実績)**

**平成 26 年 3 月**

**石川県環境部**



## はじめに

石川県は、ふるさと石川の環境を守り育てる条例第 21 条第 2 項第 2 号により、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 5 条の 5 第 1 項の「廃棄物処理計画」を、平成 17 年 3 月に石川県環境総合計画（第 2 編第 2 章）に定め、循環型社会の形成に向けた行動目標を制定した。

本県では、本計画に基づき、排出者や処理業者に対する支援や指導を行うほか、県内の産業廃棄物の発生、処理、減量化、再生利用等の状況を把握し、本計画の点検・対処を行うため、毎年、「石川県廃棄物排出量実態調査」を行っており、本書は平成 25 年度調査（平成 24 年度実績）の結果をとりまとめたものである。

本県における平成 24 年度の産業廃棄物の発生量等の状況は、前年度に比べ発生量で 8 千ト減少、排出量で 42 千ト減少しており、また最終処分量は 88 千ト/年で計画に定める行動目標 134 千トを達成していたが、循環型社会の形成のため、産業廃棄物の発生量の削減、減量化及び再生利用の拡大に向け、引き続き各主体ごとに取り組みを進めていく必要がある。

（単位：千t/年）

	発生量	排出量	再生利用量		最終処分量
平成9年度	2,632	2,413 (100%)	1,257 (52.1%)		267 (11.1%)
平成11年度	3,167	3,072 (100%)	1,809 (58.9%)		257 (8.4%)
平成15年度	3,546	3,386 (100%)	1,854 (54.8%)		218 (6.4%)
平成16年度	3,637	3,449 (100%)	1,888 (54.7%)		179 (5.2%)
平成17年度	3,504	3,341 (100%)	1,781 (53.3%)		181 (5.4%)
平成18年度	3,613	3,422 (100%)	1,849 (54.0%)		232 (6.8%)
平成19年度	3,620	3,409 (100%)	1,706 (50.1%)		293 (8.6%)
平成20年度	3,291	3,110 (100%)	1,508 (48.5%)		235 (7.6%)
平成21年度	3,221	3,069 (100%)	1,503 (49.0%)		208 (6.8%)
平成22年度	3,153	2,981 (100%)	1,385 (46.5%)		263 (8.8%)
平成23年度	3,291	3,115 (100%)	1,595 (51.2%)		146 (4.7%)
平成24年度	3,283	3,073 (100%)	1,586 (51.6%)		88 (2.9%)
増減	△ 8	△ 42	△ 9		△ 58

注) 増減は平成24年度から平成23年度の差分

(単位:千t/年)

種類	排出量			再生利用量			最終処分量		
	H23	H24	増減	H23	H24	増減	H23	H24	増減
合計	3,115	3,073	△ 42	1,595	1,586	△ 9	146	88	△ 58
汚泥	1,371	1,366	△ 5	81	87	6	21	24	3
がれき類	844	806	△ 39	826	793	△ 33	18	13	△ 5
ばいじん	316	294	△ 22	278	303	25	44	2	△ 42
動物のふん尿	238	220	△ 18	189	175	△ 14	0	0	0
木くず	76	74	△ 2	48	41	△ 7	2	1	△ 1
廃プラスチック類	41	47	6	27	31	4	5	4	△ 1
金属くず	40	43	3	39	42	3	1	1	△ 0
その他	189	224	35	107	113	6	56	44	△ 12

注)増減は平成24年度から平成23年度の差分

(単位:千t/年)

業種	排出量			再生利用量			最終処分量		
	H23	H24	増減	H23	H24	増減	H23	H24	増減
合計	3,115	3,073	△ 42	1,595	1,586	△ 9	146	88	△ 58
農業	239	220	△ 18	190	175	△ 15	0	0	0
鉱業	206	206	△ 0	38	38	△ 0	0	0	0
建設業	974	959	△ 15	924	896	△ 28	32	31	△ 1
製造業	396	428	33	105	116	11	26	28	2
電気・水道業	1,249	1,203	△ 46	300	317	17	85	26	△ 59
その他	52	57	4	39	43	4	3	3	0

注)増減は平成24年度から平成23年度の差分

# 目 次

第1章 調査の概要	1
第1節 調査に関する基本的事項	1
第2節 調査方法及び推計方法の概要	4
第2章 集計の概要	11
第1節 集計の概要	11
第2節 集計結果の利用上の留意事項	13
第3章 調査結果	15
第1節 調査結果の概要	15
第2節 廃棄物の種類別の結果	16
第3節 業種別の結果	21
第4節 業種別の結果の詳細	24
第5節 地域別の結果	38
第4章 経年変化	40
第1節 排出量の推移	40
第2節 再生利用量の推移	41
第3節 最終処分量の推移	42
第5章 目標達成状況の点検・評価	43
参考資料1 特別管理産業廃棄物の排出・処理状況	45
参考資料2 広域移動状況	48
参考資料3 産業廃棄物処分業者の実績	52
統計表	55
表1 業種別・種類別の結果表	55
表2 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）（業種別）	78
表3 発生量及び処理・処分量（種類別：無変換）	100
表4 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）（地域別）	104
表5 発生量及び処理・処分量（業種別）（地域別）	116
表6 発生量及び処理・処分量（業種別）（種類別）	130
表7 産業廃棄物処分業者の実績集計結果	166
調査票	183



# 第 1 章 調査の概要

## 第 1 節 調査に関する基本的事項

産業廃棄物の排出・処理の実態を把握するための標準的な調査方法や基礎的かつ共通的に把握すべき事項が示されている「産業廃棄物排出・処理実態調査指針（平成 22 年 4 月、環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部産業廃棄物課）」及び平成 20 年度環境省委託調査「廃棄物統計の精度向上及び迅速化のための検討調査報告書（平成 21 年 3 月）」に基づき調査を実施した。その詳細は、次のとおりである。

### 1. 調査対象の産業廃棄物

平成 24 年度（平成 24 年 4 月 1 日から平成 25 年 3 月 31 日まで）に石川県内で発生した廃棄物処理法及び同法施行令に定める産業廃棄物を調査対象とした。なお、②汚泥、③廃油、⑥廃プラスチック類、⑩がれき類については、廃棄物の性状に応じ、更に区分して調査を実施した（表 1-1-1）。

表 1-1-1 調査対象の産業廃棄物

調査対象の産業廃棄物	
① 燃え殻	⑬ 金属くず
② 汚泥（有機性汚泥、無機性汚泥）	⑭ ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず （注）図表では、「ガラス陶磁器くず」と略した。
③ 廃油（一般廃油、廃溶剤、その他）	⑮ 鉱さい
④ 廃酸	⑯ がれき類 （コンクリート片、廃アスファルト、その他）
⑤ 廃アルカリ	⑰ ばいじん
⑥ 廃プラスチック類 （廃プラスチック類、廃タイヤ）	⑱ 動物のふん尿
⑦ 紙くず	⑲ 動物の死体
⑧ 木くず	⑳ 産業廃棄物を処分するために処理したもの
⑨ 繊維くず	
⑩ 動植物性残さ	
⑪ 動物系固形不要物	
⑫ ゴムくず	

なお、特別管理産業廃棄物は、集計での種類に示す産業廃棄物の種類に当てはめ、産業廃棄物として集計した（表 1-1-2）。

表 1-1-2 特別管理産業廃棄物

特別管理産業廃棄物	集計での種類
ア 引火性廃油（揮発油類、灯油類、軽油類）	廃油
イ 腐食性廃酸（pH が 2.0 以下の廃酸）	廃酸
ウ 腐食性廃アルカリ（pH が 12.5 以上の廃アルカリ）	廃アルカリ
エ 感染性産業廃棄物	その他の産業廃棄物 （感染性廃棄物）
オ 特定有害産業廃棄物 （特定有害燃え殻、特定有害汚泥、特定有害廃油、特定有害廃酸、特定有害廃アルカリ、特定有害廃石綿等、特定有害鉱さい、特定有害ばいじん、廃 PCB）	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、特定有害廃石綿等、鉱さい、ばいじん、廃 PCB

## 2. 調査対象の事業所

石川県内に所在する総事業所数 67,482（平成 21 年経済センサス）のうち、平成 22 年度に実施した「石川県廃棄物排出量実態調査（平成 21 年度実績）」（以下「平成 22 年度調査」という。）の結果を踏まえ、日本標準産業分類（平成 19 年 11 月改訂）に示す業種のうち表 1-1-3 の 15 業種を調査対象業種とし、これらに該当する 29,145 事業所を調査対象とした。

表 1-1-3 調査対象業種（その 1）

日本標準産業分類		本書での略称
A	農業，林業	農 業
011	耕種農業	耕種農業
012	畜産農業	畜産農業
B	漁業	漁 業
C	鉱業，採石業，砂利採取業	鉱 業
D	建設業	建設業
E	製造業	製造業
09	食料品製造業	食料品
10	飲料・たばこ・飼料製造業	飲料・飼料
11	繊維工業	織 維
12	木材・木製品製造業（家具を除く）	木 材
13	家具・装備品製造業	家 具
14	パルプ・紙・紙加工品製造業	パルプ・紙
15	印刷・同関連業	印 刷
16	化学工業	化 学
17	石油製品・石炭製品製造業	石油・石炭
18	プラスチック製品製造業	プラスチック
19	ゴム製品製造業	ゴ ム
20	なめし革・同製品・毛皮製造業	皮 革
21	窯業・土石製品製造業	窯業・土石
22	鉄鋼業	鉄 鋼
23	非鉄金属製造業	非鉄金属
24	金属製品製造業	金 属
25	はん用機械器具製造業	はん用機器
26	生産用機械器具製造業	生産用機器
27	業務用機械器具製造業	業務用機器
28	電子部品・デバイス・電子回路製造業	電子部品
29	電気機械器具製造業	電気機器
30	情報通信機械器具製造業	情報通信機器
31	輸送用機械器具製造業	輸送機器
32	その他の製造業	その他
F	電気・ガス・熱供給・水道業	電気・水道業
33	電気業	電気業
361	上水道業	上水道業
363	下水道業	下水道業
G	情報通信業	情報通信業
413	新聞業	新聞業
414	出版業	出版業



表 1-1-3 調査対象業種（その2）

日本標準産業分類		略 称
H 42 43 44	運輸業，郵便業 鉄道業 道路旅客運送業 道路貨物運送業	運輸業 鉄道業 道路旅客運送業 道路貨物運送業
I 50 56 591 605 542	卸売業，小売業 各種商品卸売業 各種商品小売業 自動車小売業 燃料小売業 自動車解体業・破砕前処理業	卸・小売業 各種商品卸売業 各種商品小売業 自動車小売業 燃料小売業 解体・破砕前処理業
L 71 746	学術研究，専門・技術サービス業 学術・開発研究機関 写真業	学術研究・専門サービス業 学術・開発研究機関 写真業
M 75 76	宿泊業，飲食サービス業 宿泊業 飲食店	宿泊業・飲食業 宿泊業 飲食店
N 781	生活関連サービス業，娯楽業 洗濯業	生活関連サービス業 洗濯業
O 81	教育，学習支援業 学校教育	教 育 学校教育
P 831 832	医療，福祉 病院 一般診療所	医療・福祉 病 院 一般診療所
R 88 89 95	サービス業（他に分類されないもの） 産業廃棄物処分業 自動車整備業 と畜場	サービス業 産業廃棄物処理業 自動車整備業 と畜場

(注) 1 産業廃棄物処分業とは、石川県知事及び金沢市長の許可に係る中間処理業及び最終処分業を示す。

(注) 2 日本標準産業分類（平成 19 年 11 月改訂。総務省統計局）における J 金融業、保険業、K 不動産業、物品賃貸業、Q 複合サービス業、S 公務、T 分類不能の産業は調査対象外である。

## 第2節 調査方法及び推計方法の概要

業種に応じ、アンケート調査（標本調査）、補正調査、資料調査を行い、原単位法による推計等を行った（図1-2-1、表1-2-1）。

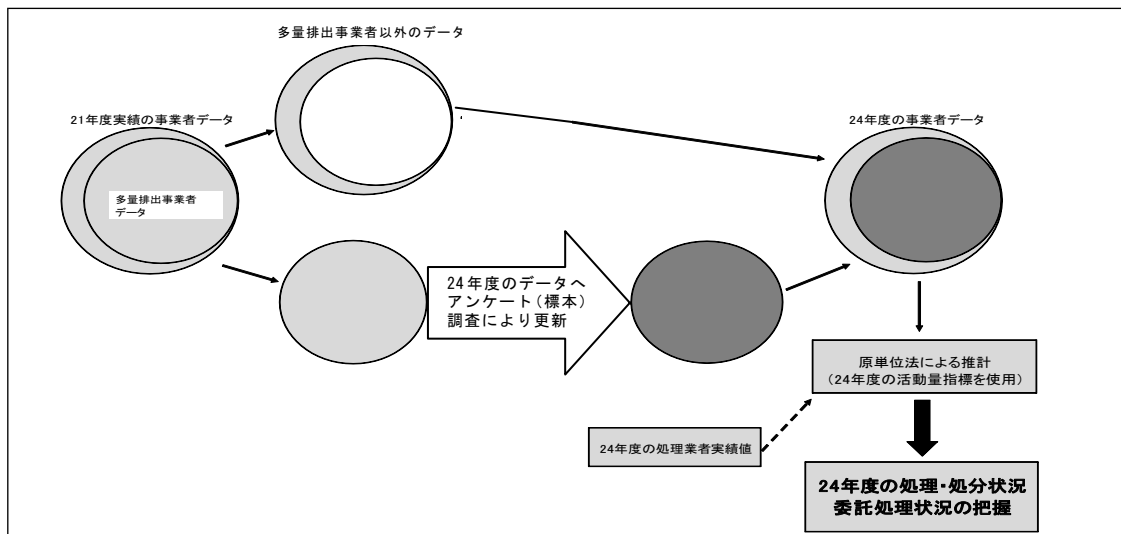


図1-2-1 調査方法の概要

### ○アンケート（標本）調査

標本調査対象業種に分類される事業所から調査事業所を抽出し、当該調査事業所からのアンケート（標本）調査や報告の徴収結果に基づき、排出量及び処理状況の実態を把握する調査方法。

### ○補正調査

平成22年度のアンケート（標本）調査で得られた原単位を調査年度におけるアンケート（標本）調査の結果を用いて更新し、調査年度の活動量指標から原単位法により調査年度の発生量等を把握する調査方法。

### ○資料調査

行政機関等の統計調査結果から排出量等を把握する調査方法。

原単位法とは

#### (1) 排出原単位の算出

排出原単位は、アンケート調査によって得られた標本の業種別の集計産業廃棄物量と集計活動量指標から、次式により活動量指標単位当たりの産業廃棄物排出量（排出原単位）を産業廃棄物の種類別に算出した。

$$\alpha = W / O$$

$\alpha$  : 産業廃棄物の排出原単位  
 $W$  : 標本に基づく集計産業廃棄物排出量  
 $O$  : 標本に基づく集計活動量指標

#### (2) 調査対象全体の排出量の推定方法

(1)で算出された排出原単位と、業種別の調査対象全体（母集団）における調査当該年度の活動量指標を用いて、次式によって調査対象全体の産業廃棄物の排出量を推定した。

$$w' = \alpha \times O'$$

$w'$  : 調査当該年度の推定産業廃棄物排出量  
 $O'$  : 調査当該年度の母集団の活動量指標

表 1-2-1 業種別の調査方法及び推計方法等

業 種	調 査 方 法			推 計 方 法 等
	ア ン ケ ー ト 調 査 ( 標 本 )	補 正 調 査	資 料 調 査	
農 業		○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>動物のふん尿は、平成 22 年度調査で県から提供のあった資料の発生量と畜産統計（農林水産省）の家畜の飼養頭羽数の増減から発生量等を推計した。また、委託処理量は、産業廃棄物処理業者の処分実績から推計した。</li> <li>廃プラスチックは、平成 21 年度値を平成 24 年度実績とした。</li> </ul>
漁 業		○		<ul style="list-style-type: none"> <li>平成 22 年度調査で得られた原単位(21 年度実績)を用い、平成 24 年度の活動量指標から原単位法により発生量等を推計した。</li> </ul>
鉱 業		○		
建設業	○	○		<ul style="list-style-type: none"> <li>多量排出事業者等を対象にアンケート調査を行い、平成 22 年度調査で得られた原単位等を 24 年度実績に改め、平成 24 年度の活動量指標から原単位法により発生量等を推計した。</li> </ul>
製造業	○	○		
電気・水道業	○		○	<ul style="list-style-type: none"> <li>多量排出事業者等を対象にアンケート調査を行い、平成 22 年度調査の結果を 24 年度実績に改めた。なお、アンケート調査を行わない事業所は、平成 22 年度調査の結果を集計値とした。</li> <li>資料調査では、「県内下水処理場の汚泥処理・処分状況」（石川県）から発生量等を集計した。</li> </ul>
情報通信業		○		<ul style="list-style-type: none"> <li>平成 22 年度調査で得られた原単位(21 年度実績)を用い、平成 24 年度の活動量指標から原単位法により発生量等を推計した。</li> </ul>
運輸業		○		
卸・小売業 (次の業種を除く)		○		
卸・小売業 (解体・破砕前処理業)		○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成 22 年度調査で得られた原単位(21 年度実績)を用い、平成 24 年度の活動量指標から原単位法により発生量等を推計した。なお、解体・破砕前処理業は、平成 22 年度調査で得られた原単位(21 年度実績)と自動車リサイクル促進センターが公表する平成 24 年度の解体台数を使用し発生量等を推計した。</li> </ul>
学術研究・専門サービス業		○		<ul style="list-style-type: none"> <li>平成 22 年度調査で得られた原単位(21 年度実績)を用い、平成 24 年度の活動量指標から原単位法により発生量等を推計した。</li> </ul>
宿泊業・飲食業		○		
生活関連サービス業		○		
教 育		○		
医療・福祉		○		
サービス業 (次の業種を除く)		○		
サービス業 (産業廃棄物処分業者)	○		○	<ul style="list-style-type: none"> <li>金沢市所管の事業所を対象にアンケート調査を行い処分状況を集計した。</li> <li>石川県所管の事業所は、事業所から提出された実績報告書から処分状況を集計した。</li> </ul>

## 1. アンケート（標本）調査の概要

### (1) アンケート（標本）調査の対象事業所

調査対象事業所 29,145 事業所のうち表 1-2-2 の 540 事業所を抽出（抽出率 1.9%）する標本調査とし、アンケート形式（郵便で調査票の配布・回収）で調査を実施した。

なお、調査票は、各業種の発生廃棄物や処理状況の特性を考慮して、製造業等（製造業、電気・ガス・熱供給・水道業）、建設業、産業廃棄物処分業の 3 種類の調査票を用い、廃棄物の発生量及び処理状況に関する事項のほか、活動量指標（製造品出荷額等）を調査した（様式は巻末に掲載）。

表 1-2-2 アンケート調査対象事業所及び事業所数

区 分	アンケート調査の対象事業所	事業所数
多量排出事業者	廃棄物処理法に定める平成 24 年度の多量排出事業者（産業廃棄物排出量 1 千トン/年以上、特別管理産業廃棄物 50 トン/年以上）をすべて	1 7 0
特定の排出事業者	平成 22 年度廃棄物排出量実態調査（平成 21 年度実績）において、「排出量が 250 トン/年以上の事業所」及び「製造業で排出量が 100 トン以上の事業所」または発生原単位が特異的な事業所	3 2 9
産業廃棄物処分業者	金沢市の許可を有している全ての産業廃棄物処理業者	3 0
大規模事業者	以上で抽出されなかった大手企業等	1 1

### (2) アンケート（標本）調査の結果

アンケート（標本）調査を行った 540 事業所のうち 482 事業所から回答が得られた（回収率 89.3%）。平成 22 年度調査（21 年度実績）の回答結果を含め、推計の基となった有効調査票数（平成 22 年度及び本年度のアンケート調査で回答のあった調査票から、事業所の転・廃業、又は建設業において「県内元請工事の実績無し」等の理由により無効となった調査票を除いた数）は 2,392 事業所であった（表 1-2-3）。

表 1-2-3 標本調査における推計の対象となった有効調査票数

総事業所数	67,482 事業所（平成 21 年経済センサスより）
調査対象事業所数	29,145 事業所
抽出事業所数	540 事業所（抽出率 1.9%）
回答数	482 事業所
回収率	89.3 %
有効調査票数	2,392 事業所（平成 21 年度実績の回答データを含む）

## 2. 補正調査の概要

本年度にアンケート（標本）調査を実施した業種は、平成 22 年度に得られた原単位を平成 24 年度実績に改め、また、平成 24 年度の活動量指標を用い、原単位法により発生量等を推計した。

一方、本年度にアンケート（標本）調査を実施しなかった業種は、平成 22 年度のアンケート（標本）調査で得られた原単位と平成 24 年度の活動量指標を用い、原単位法により発生量等を推計した。

なお、業種ごとの活動量指標は、表 1-2-4 のとおりである。

表 1-2-4 活動量指標

業 種	活動量指標	出 典
漁 業	従業者数	経済センサス（総務省統計局）
鉱 業		
建設業	元請完成工事高	建設工事施工統計調査報告（国土交通省総合政策局）
製造業	製造品出荷額等	工業統計調査結果（経済産業省経済産業政策局）
情報通信業	従業者数	経済センサス（総務省統計局）
運輸業		
卸・小売業		
学術研究・専門サービス業		
宿泊業・飲食業		
生活関連サービス業		
教 育		
医療・福祉	病床数	医療施設（静態・動態）調査・病院報告の概況 （厚生労働省統計情報部）
	従業者数	経済センサス（総務省統計局）
サービス業	従業者数	経済センサス（総務省統計局）

### 3. 資料調査の概要

アンケート調査を行わず、国や県の実施する統計調査結果や関係団体が公表する資料等を用い、廃棄物の発生量及び処理状況等を推計した。

農業は、平成 22 年度調査において県から提供された資料による発生量と畜産統計（農林水産省）の家畜の飼養頭羽数の増減から動物のふん尿の発生量等を推計した。

自動車解体・破砕前処理業は、自動車リサイクル促進センターが公表する資料による年間解体台数と平成 22 年度調査で得られた原単位から発生量等を推計した。

なお、県管轄の産業廃棄物処理業者については、事業者から提出された実績報告書から処分状況等を集計した。

### 4. 排出量等の推計方法

産業廃棄物の発生量等の推計は、図 1-2-2 に示す推計システムにより推計した。

なお、推計において、多量排出事業者や同業他社と比較して排出状況が大きく異なる等の特殊な標本の場合は特異値として取扱い、特異値以外のデータを用いて原単位を算出して推計した。

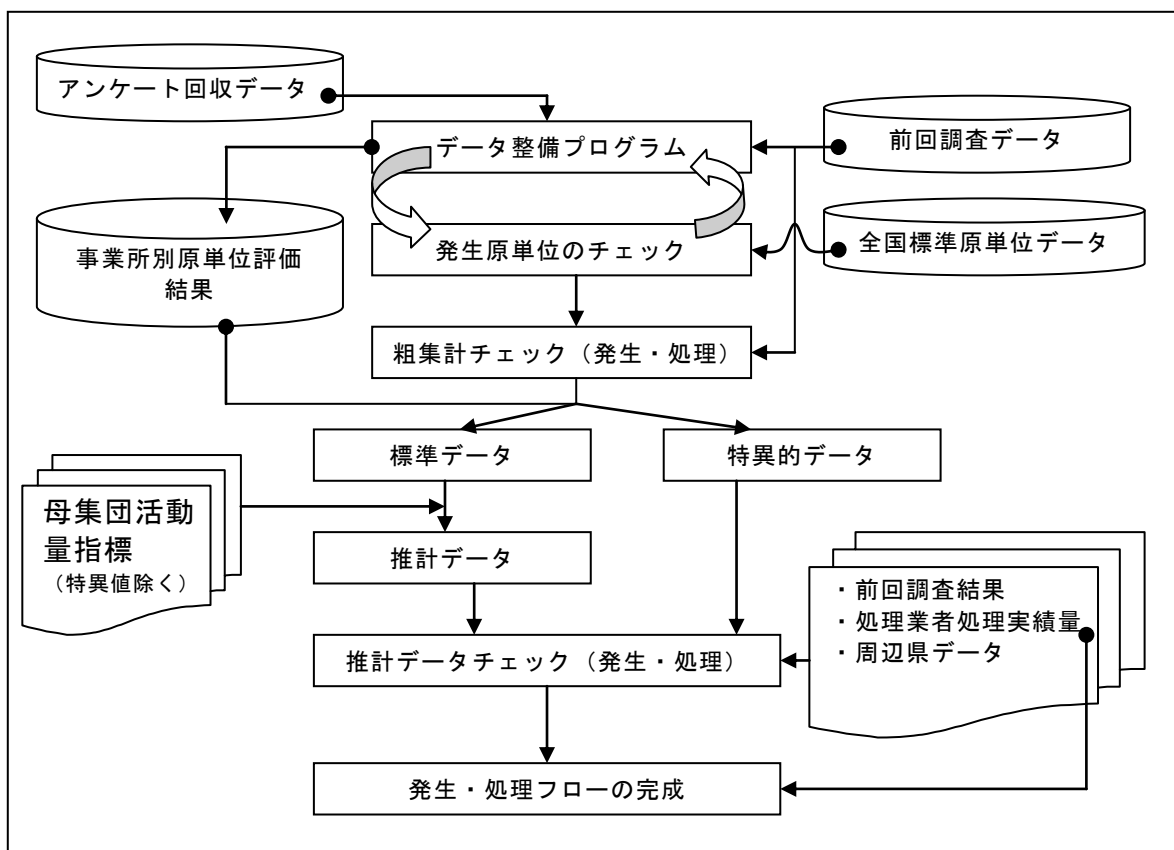


図 1-2-2 データ整備と推計システム

## 5. 標本抽出と回収結果

標本抽出と回収結果は表 1-2-5、表中の用語の定義は表 1-2-6 のとおりである。

表 1-2-5 標本抽出と回収結果

	(A) 調査対象 事業所数	(B) 抽出事業 所数	(C) 抽出率 (B)÷(A)	(D) 回収事業 所数	(E) 回収率 (D)÷(B)	(F) 有効調査 票数	(G) 集計活動量 指標値	(H) 母集団の活 動量指標値	(I) 指標力 パー率 (G)÷(H)	(J) 集計廃棄物 発生量 <千t>	(K) 推定廃棄物 発生量 <千t>	(L) 捕捉率 (J)÷(K)
合計	29,145	540	1.9%	482	89.3%	2,392	--	--	--	2,902	3,283	88.4%
農業	--	--	--	--	--	--	--	--	--	220	220	100.0%
漁業	70	0	0.0%	0	--	29	387	1,451	26.7%	0	1	58.6%
鉱業	40	0	0.0%	0	--	21	170	271	62.7%	205	206	99.4%
建設業	7,500	259	3.5%	230	88.8%	465	26,441	42,192	62.7%	673	959	70.2%
製造業	8,048	198	2.5%	176	88.9%	881	159,814	243,336	65.7%	443	521	85.0%
食料品	676	19	2.8%	15	78.9%	81	5,629	14,293	39.4%	14	22	64.3%
飲料・飼料	73	2	2.7%	1	50.0%	16	947	997	95.0%	0	0	96.9%
繊維	1,890	16	0.8%	16	100.0%	150	12,137	19,609	61.9%	64	68	94.3%
木材	197	5	2.5%	4	80.0%	26	1,350	2,059	65.5%	16	18	89.6%
家具	437	5	1.1%	4	80.0%	18	2,806	4,197	66.9%	1	2	59.7%
パルプ・紙	127	10	7.9%	9	90.0%	23	2,125	2,384	89.1%	100	100	99.4%
印刷	372	9	2.4%	8	88.9%	42	2,865	6,856	41.8%	11	17	61.2%
化学	61	9	14.8%	8	88.9%	13	8,623	10,080	85.5%	37	38	98.3%
石油・石炭	10		0.0%	0	--	8	209	491	42.7%	0	0	44.0%
プラスチック	213	8	3.8%	7	87.5%	32	3,829	6,183	61.9%	4	6	66.5%
ゴム	35		0.0%	0	--	10	182	386	47.1%	0	0	49.1%
皮革	6		0.0%	0	--	0	0	13	0.0%	0	0	--
窯業・土石	458	30	6.6%	29	96.7%	52	2,942	6,134	48.0%	32	49	65.2%
鉄鋼	92	7	7.6%	5	71.4%	21	2,024	4,262	47.5%	21	30	71.5%
非鉄金属	42	2	4.8%	2	100.0%	10	1,400	3,616	38.7%	7	9	87.0%
金属	750	19	2.5%	16	84.2%	84	8,839	12,172	72.6%	29	35	83.1%
はん用機器	333	11	3.3%	8	72.7%	46	9,199	9,539	96.4%	27	27	98.7%
生産用機器	765	12	1.6%	10	83.3%	113	39,247	55,829	70.3%	20	29	69.7%
業務用機器	46	3	6.5%	3	100.0%	12	1,892	4,894	38.7%	1	3	39.0%
電子部品	87	16	18.4%	16	100.0%	36	27,814	43,579	63.8%	45	50	90.8%
電気機器	267	1	0.4%	1	100.0%	31	3,922	7,858	49.9%	1	2	51.5%
情報通信機器	33	4	12.1%	4	100.0%	8	12,797	13,963	91.6%	1	1	92.1%
輸送機器	119	8	6.7%	8	100.0%	18	7,823	10,879	71.9%	9	13	70.2%
その他	959	2	0.2%	2	100.0%	31	1,214	3,061	39.7%	1	1	43.8%
電気・水道業	129	53	41.1%	53	100.0%	129	--	--	--	1,315	1,315	100.0%
電気業	11	3	27.3%	3	100.0%	11	--	--	--	459	459	100.0%
上水道業	63	5	7.9%	5	100.0%	63	--	--	--	24	24	100.0%
下水道業	55	45	81.8%	45	100.0%	55	--	--	--	833	833	100.0%
情報通信業	49	0	0.0%	0	--	13	905	1,214	74.5%	0	0	99.3%
新聞業	12	0	0.0%	0	--	6	800	800	100.0%	0	0	98.9%
出版業	37	0	0.0%	0	--	7	105	414	25.4%	0	0	100.0%
運輸業	1,257	0	0.0%	0	--	186	10,463	24,680	42.4%	2	3	65.2%
鉄道業	36	0	0.0%	0	--	17	1,151	2,036	56.5%	0	0	75.2%
道路旅客運送業	366	0	0.0%	0	--	31	2,195	5,417	40.5%	1	1	95.3%
道路貨物運送業	855	0	0.0%	0	--	138	7,117	17,227	41.3%	1	1	44.9%
卸・小売業	1,812	0	0.0%	0	--	111	5,194	18,665	27.8%	2	8	30.5%
各種商品卸売業	4	0	0.0%	0	--	1	5	7	71.4%	0	0	100.0%
各種商品小売業	36	0	0.0%	0	--	17	2,982	6,145	48.5%	1	1	72.4%
自動車小売業	1,061	0	0.0%	0	--	60	1,549	7,891	19.6%	1	5	23.3%
燃料小売業	711	0	0.0%	0	--	33	658	4,622	14.2%	0	2	23.9%
学術研究・専門サービス業	200	0	0.0%	0	--	13	515	1,607	32.0%	0	0	81.0%
学術研究機関	74	0	0.0%	0	--	6	362	1,070	33.8%	0	0	37.7%
写真業	126	0	0.0%	0	--	7	153	537	28.5%	0	0	83.6%
宿泊業・飲食業	7,321	0	0.0%	0	--	196	8,966	51,969	17.3%	1	4	25.0%
宿泊業	789	0	0.0%	0	--	74	5,346	11,477	46.6%	1	1	61.5%
飲食店	6,532	0	0.0%	0	--	122	3,620	40,492	8.9%	0	3	9.8%
生活関連サービス業	747	0	0.0%	0	--	27	929	3,412	27.2%	1	2	27.2%
教育	543	0	0.0%	0	--	49	8,247	22,563	36.6%	1	2	36.7%
医療・福祉	771	0	0.0%	0	--	184	--	--	--	4	5	88.0%
病院	107	0	0.0%	0	--	97	18,398	18,880	97.4%	4	4	99.4%
一般診療所	664	0	0.0%	0	--	87	1,623	6,682	24.3%	0	1	24.8%
サービス業	579	0	0.0%	0	--	25	363	2,492	14.6%	1	4	33.1%
自動車整備業	577	0	0.0%	0	--	23	282	2,411	11.7%	1	4	21.6%
と畜場	2	0	0.0%	0	--	2	81	81	100.0%	1	1	100.0%
解体・破砕前処理業	49	0	0.0%	0	--	40	--	--	--	33	33	100.0%
産業廃棄物処理業（県所管）※	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
産業廃棄物処理業（金沢市所管）	30	30	100.0%	23	76.7%	23	--	--	--	--	--	--

（活動量指標の内容）建設業：元請完成工事高等（千万円） 製造業：製造品出荷額（千万円） 病院：病床数（床） その他の業種：従業者数（人）

※処分実績報告書を使用

表 1-2-6 アンケート（標本）調査で用いる用語の定義

区 分		用語の定義
調査対象事業所数	A	調査の対象とした業種の県内全体の事業所数
抽出事業所数	B	調査対象事業所より標本調査の対象として抽出した事業所数
抽出率	C	$B \div A \times 100$
回収事業所数	D	調査票が回収（返送）された事業所数
回収率	E	$D \div B \times 100$
有効調査票数	F	事業所の転・廃業、又は建設業において「県内元請工事の実績無し」等の理由により無効となった調査票を除いた数 (平成 21 年度実績の回答データを含むもの)
集計活動量指標値	G	有効調査票より入力した各業種の活動量指標値（従業者数、元請完成工事高、製造品出荷額等）の集計値
母集団の活動量指標値	H	各業種の活動量指標値の県全体値（母集団値）
指標カバー率	I	県全体（母集団）の活動量指標値に対する有効調査票による集計活動量指標値の割合 $G \div H \times 100$
集計廃棄物量	J	有効調査票より入力した各業種の廃棄物の発生量の集計値
推定廃棄物量	K	原単位法に基づき推定した各業種の廃棄物の発生量の推定値
捕捉率	L	推定した廃棄物量に対する集計廃棄物計量の割合 $J \div K \times 100$



## 第2章 集計の概要

### 第1節 集計の概要

集計結果は、図2-1-1の発生量及び処理状況の流れ図により、項目ごとに年間量を取りまとめた。

なお、図2-1-1に示した各項目の用語の定義は、表2-1-1のとおりである。

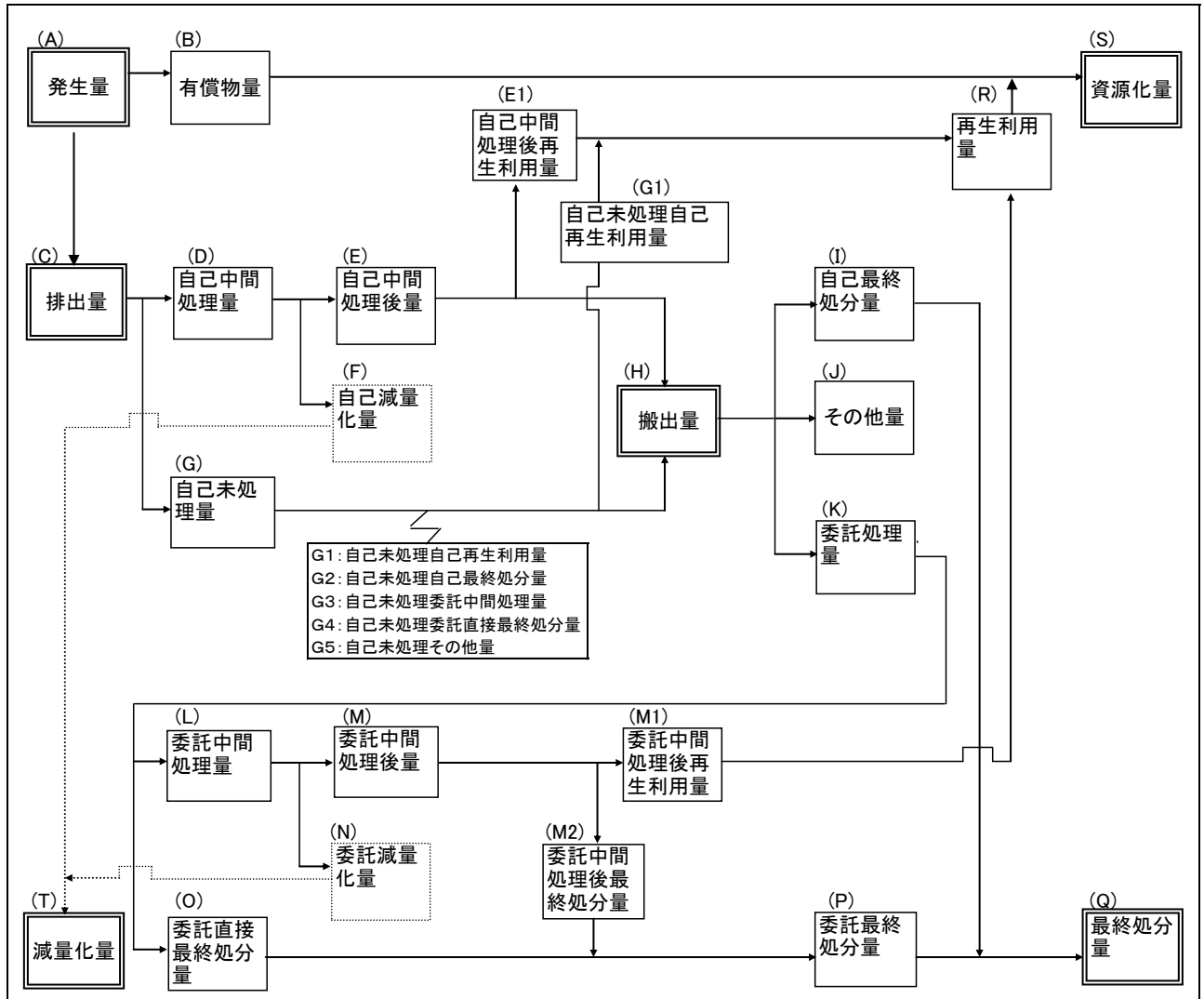


図2-1-1 発生量及び処理状況の流れ図

表 2-1-1 発生量及び処理状況の流れ図の項目に関する用語の定義

項 目	定 義
(A) 発生量	事業場内等で生じた産業廃棄物量及び有償物量
(B) 有償物量	(A)の発生量のうち、中間処理されることなく、他者に有償で売却した量。(他者に有償売却できるものを自己利用した場合を含む)
(C) 排出量	(A)の発生量のうち、(B)の有償物量を除いた量
(D) 自己中間処理量	(C)の排出量のうち、自ら中間処理した廃棄物量で処理前の量
(E) 自己中間処理後量	(D)で中間処理された後の廃棄物量
(E1) 自己中間処理後再生利用量	(E)の自己中間処理後量のうち、自ら利用し又は他者に有償で売却した量
(F) 自己減量化量	(D)の自己中間処理量から(E)の自己中間処理後量を差し引いた量
(G) 自己未処理量	(C)の排出量のうち、自己中間処理されなかった量
(G1) 自己未処理自己再生利用量	(G)の自己未処理量のうち、他者に有償売却できないものを自ら利用した量
(G2) 自己未処理自己最終処分量	(I)の自己最終処分量のうち、自己未処理で自己最終処分された量
(G3) 自己未処理委託中間処理量	(L)の委託中間処理量のうち、自己未処理で委託中間処理された量
(G4) 自己未処理委託直接最終処分量	(O)の委託直接最終処分量のうち、自己未処理で委託直接最終処分された量
(G5) 自己未処理その他量	(J)のその他量のうち、自己未処理でその他となった量
(H) 搬出量	(I)の自己最終処分量、(J)のその他、(K)の委託処理量の合計
(I) 自己最終処分量	自己の埋立地に処分した量
(J) その他量	保管されている量、又は、それ以外の量
(K) 委託処理量	中間処理及び最終処分を委託した量
(L) 委託中間処理量	(K)の委託処理量のうち、処理業者等で中間処理された量
(O) 委託直接最終処分量	(K)の委託処理量のうち、処理業者等で中間処理されることなく最終処分された量
(M) 委託中間処理後量	(L)で中間処理された後の廃棄物量
(M1) 委託中間処理後再生利用量	(M)の委託中間処理後量のうち、処理業者等で自ら利用し又は他者に有償で売却した量
(M2) 委託中間処理後最終処分量	(M)の委託中間処理後量のうち、最終処分された量
(N) 委託減量化量	(L)の委託中間処理量から(M)の委託中間処理後量を差し引いた量
(P) 委託最終処分量	処理業者等で最終処分された量
(Q) 最終処分量	排出事業者と処理業者等の最終処分量の合計
(R) 再生利用量	排出事業者又は、処理業者等で再生利用された量
(S) 資源化量	(B)の有償物量と(R)の再生利用量の合計
(T) 減量化量	排出事業者又は、処理業者等の中間処理により減量された量

## 第2節 集計結果の利用上の留意事項

### 1. 産業廃棄物の種類の区分

中間処理によって産業廃棄物の種類が変化する場合があるため、産業廃棄物の種類は3段階で設定した（表2-2-1）。

本報告書では、中間処理によって変化した廃棄物の種類で表す場合は（種類別：変換）とし、中間処理前（発生時）の廃棄物の種類で表す場合は（種類別：無変換）とした。

なお、自らの事業所の施設にて廃棄物を焼却処理し、燃え殻が発生した場合は、焼却処理前の廃棄物量を発生量として集計した。また、酸性又はアルカリ性の排水を公共用水域へ放流するため自らの事業所で中和処理を行った場合は、中和処理後に生じた脱水前の汚泥（沈でん物）量を発生量として集計した。

表2-2-1 中間処理により変化した廃棄物の分類

区分	廃棄物の分類
1段階	発生時点の種類
2段階	排出事業者の中間処理により、変化した処理後の種類 例；木くず→（焼却）→〔燃え殻〕 注）1段階時点の種類と事業者の中間処理方法を用いて推定した。
3段階	委託中間処理により、変化した処理後の種類 注）2段階時点の種類と委託中間処理方法を用いて推定した。

### 2. 廃棄物の種類別の再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比

廃棄物の種類別の再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比は、排出量に対する中間処理前（無変換）の量とした。

なお、廃油、廃酸、廃アルカリについては、中間処理前の量にて最終処分量を示したが、実際は、中間処理により燃え殻や汚泥として最終処分されている。

### 3. 建設業の地域別発生量等の推計方法

建設業における発生場所は、事業所のある場所ではなく、工事現場を廃棄物の発生場所とした。なお、建設業における各地域別の量は、建設業の全体量を地域別の人口割合で按分して集計した。

### 4. 単位と数値に関する処理

数量（千トン/年）及び構成比（％）は、四捨五入を行っているため、総数と個々の計が一致しない場合がある。

また、表中の空欄は1t/年未満を、「0」は1t/年以上で500t/年未満を示す。

### 5. その他

(1) 専ら再生利用の目的となる産業廃棄物（古紙、くず鉄、空き瓶類及び古繊維）及び法令上廃棄物に区分されない有償物（以下「有償物」という。）を調査対象に含めた。

(2) ⑦紙くず、⑧木くず、⑨繊維くず、⑩動植物性残さ、⑪動物性固形不要物、⑬動物のふん尿及び⑭動物の死体は、廃棄物処理法にて産業廃棄物となる業種が指定されているため、指定された業種以外の事業所から発生したこれらの廃棄物は調査対象から除外した。

一方で、貨物の流通のために使用したパレットに係る木くずは、廃棄物処理法施行令の一部改正により平成20年4月から産業廃棄物として取り扱われることになったため、パレットに係る木くずはすべての業種で産業廃棄物として集計した。

### 第3章 調査結果

#### 第1節 調査結果の概要

平成24年度に石川県内で発生した産業廃棄物の発生量は3,283千ト/年で、このうち有償物量は210千ト/年（発生量の6.4%）、排出量は3,073千ト/年（同93.6%）であった。

また、排出量3,073千ト/年のうち再生利用量は1,586千ト/年（排出量の51.6%）、減量化量は1,399千ト/年（同45.5%）、最終処分量は88千ト/年（同2.9%）であった。

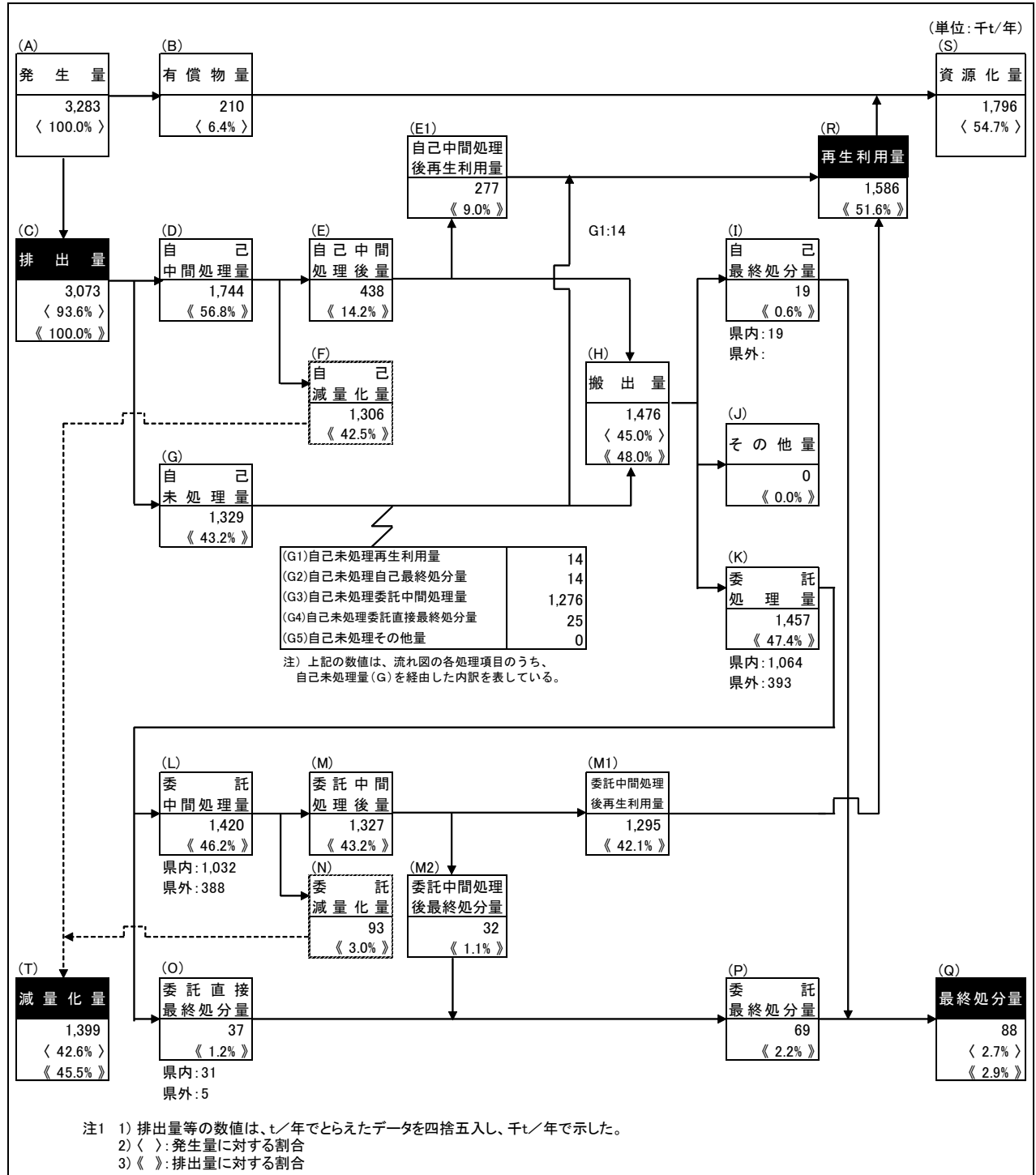


図 3-1-1 発生及び処理状況の概要

## 第2節 廃棄物の種類別の結果

### 1. 廃棄物の種類別の排出量

排出量 3,073 千ト/年のうち廃棄物の種類別の排出量は、汚泥 1,366 千ト/年 (44.4%)、がれき類 806 千ト/年 (26.2%)、ばいじん 294 千ト/年 (9.6%)、動物のふん尿 220 千ト/年 (7.2%)、木くず 74 千ト/年 (2.4%) の順であった (図 3-2-1)。

このうち汚泥は、排出量に占める比率が 44.4% と大きいですが、搬出量に占める比率は 7.0% と小さく (図 3-2-2)、排出事業者自らの脱水、乾燥、焼却等の処理による減量化が行われた後、事業場外に搬出されたことを示している。

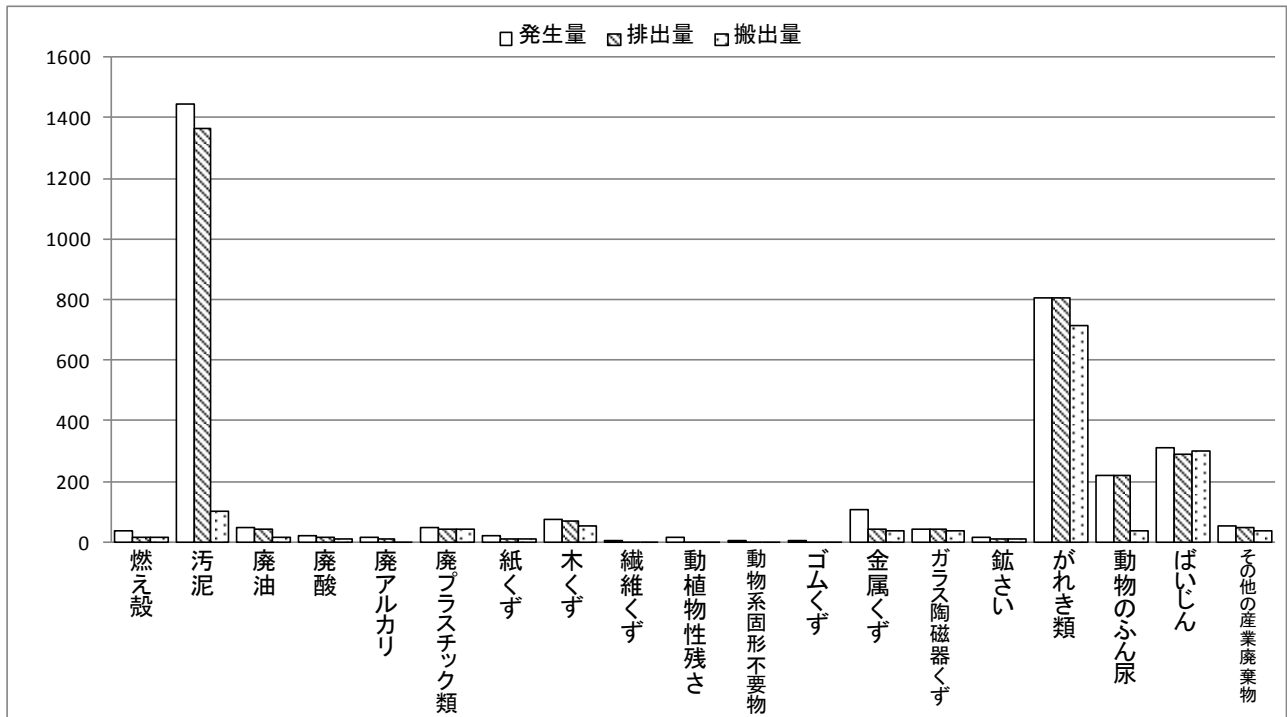
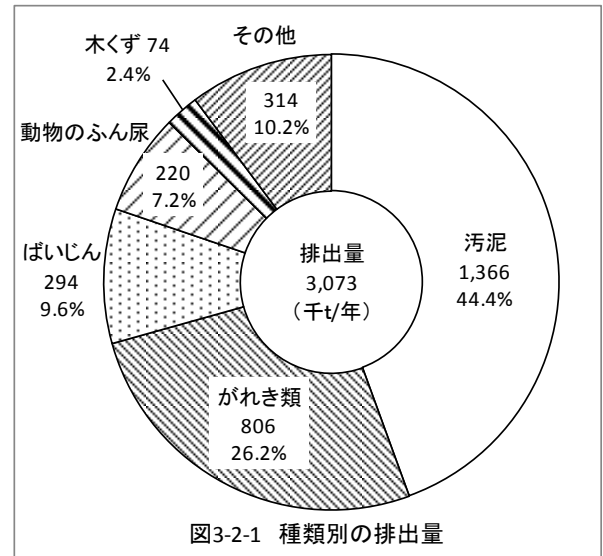


図 3-2-2 種類別の発生量、排出量、搬出量

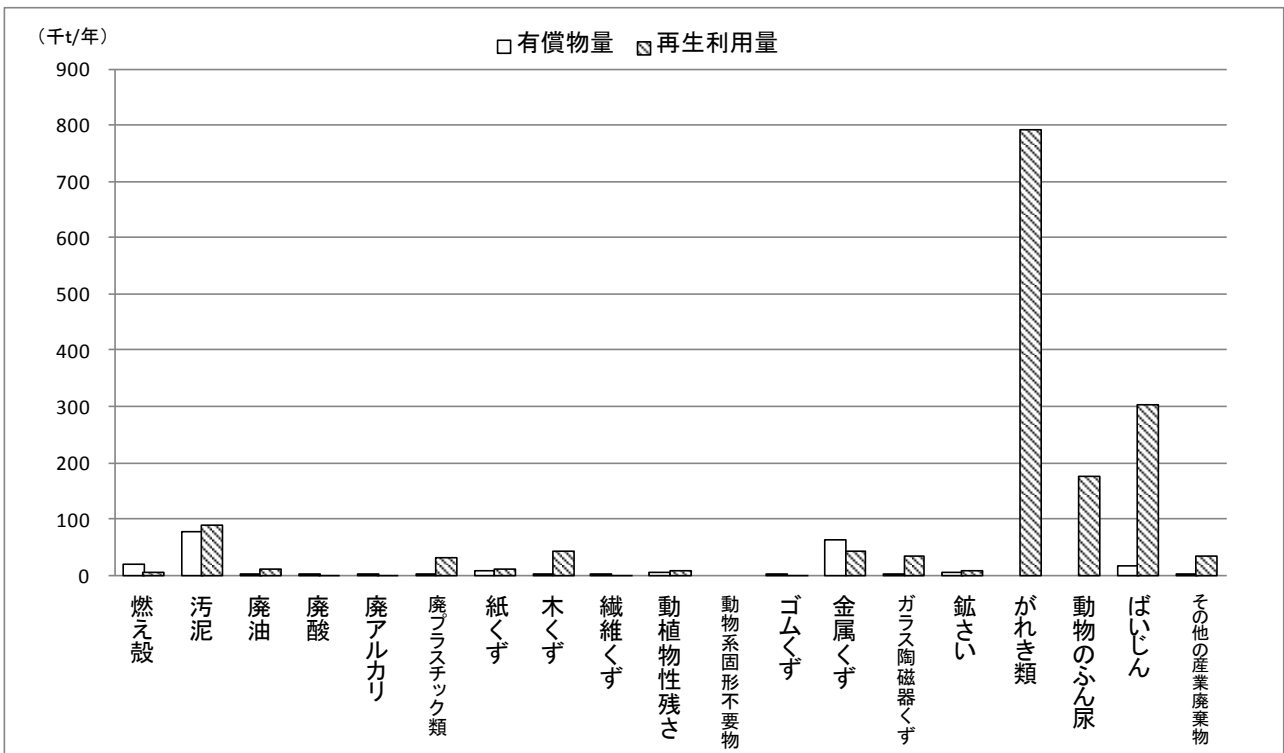
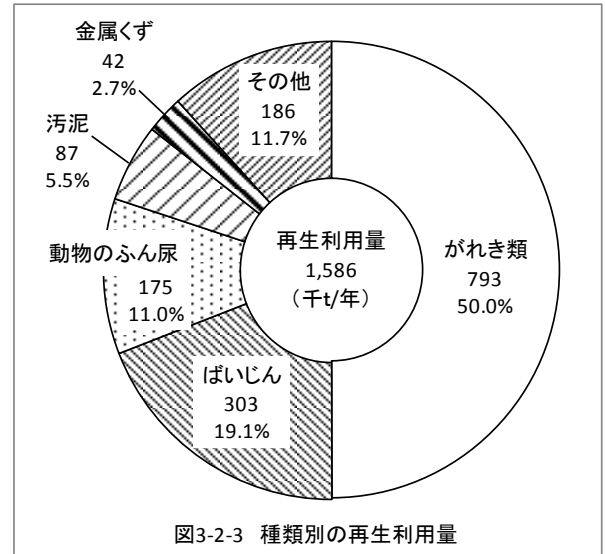
## 2. 廃棄物の種類別の再生利用量

再生利用量は 1,586 千トン/年で、排出量 (3,073 千トン/年) に対する比率は 51.6% であった。

廃棄物の種類では、がれき類 793 千トン/年 (再生利用量の 50.0%)、ばいじん 303 千トン/年 (同 19.1%)、動物のふん尿 175 千トン/年 (同 11.0%)、汚泥 87 千トン/年 (同 5.5%) の順であった (図 3-2-3)。

また、有償物量は 210 千トン/年で、廃棄物の種類では、汚泥 77 千トン/年 (36.8%) 金属くず 64 千トン/年 (30.3%) の順であった (図 3-2-4)。

なお、有償物である汚泥の大部分は、石炭火力発電所から排出される脱硫石膏であった。



種類:変換 (千t/年)	計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス陶磁器くず	鉱さい	がれき類	動物のふん尿	ばいじん	その他の産業廃棄物
資源化量	1,796 (100%)	24 (1.4%)	165 (9.2%)	13 (0.7%)	4 (0.2%)	2 (0.1%)	35 (1.9%)	20 (1.1%)	45 (2.5%)	1 (0.1%)	10 (0.6%)		0 (0.0%)	106 (5.9%)	35 (1.9%)	13 (0.7%)	793 (44.2%)	175 (9.7%)	321 (17.9%)	35 (2.0%)
有償物量	210 (100%)	20 (9.4%)	77 (36.8%)	3 (1.6%)	2 (0.8%)	0 (0.2%)	3 (1.6%)	9 (4.2%)	3 (1.5%)	1 (0.4%)	4 (1.9%)		0 (0.0%)	64 (30.3%)	0 (0.1%)	6 (2.7%)			18 (8.3%)	0 (0.2%)
再生利用量	1,586 (100%)	5 (0.3%)	87 (5.5%)	10 (0.6%)	2 (0.1%)	1 (0.1%)	31 (2.0%)	11 (0.7%)	41 (2.6%)	1 (0.0%)	6 (0.4%)		0 (0.0%)	42 (2.7%)	34 (2.2%)	8 (0.5%)	793 (50.0%)	175 (11.0%)	303 (19.1%)	35 (2.2%)

図 3-2-4 廃棄物の種類別の再生利用量

### 3. 利用用途別の再生利用量

利用用途別の再生利用量は、土木・建設資材 843 千t/年（再生利用量の53.2%）、セメント原材料 320 千t/年（同20.2%）、肥料・土壌改良材 200 千t/年（同12.6%）、金属原材料 71 千t/年（同4.5%）の順であった。

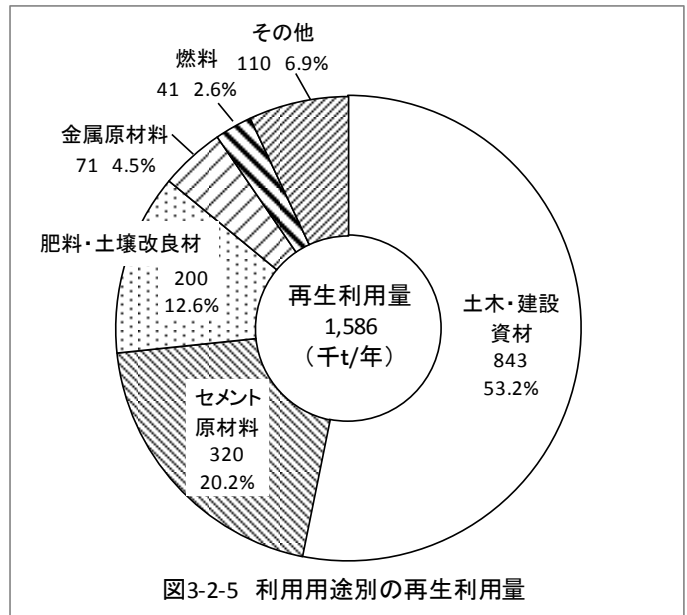


表 3-2-1 利用用途別の再生利用量

(単位：千 t/年)

種類：変換	合計	土木・建設資材	セメント原材料	肥料・土壌改良材	金属原材料	燃料	パルプ・紙原材料	その他の用途
合計	1,586	843	320	200	71	41	12	98
燃え殻	5	0	3	0	0			1
汚泥	87	12	13	14	0	0		48
廃油	10			0		6		4
廃酸	2		1		1			0
廃アルカリ	1		1		0			0
廃プラスチック類	31	1	2			10		18
紙くず	11					0	9	2
木くず	41	7	0	3		23	3	4
繊維くず	1					0		0
動植物性残さ	6			5		0		2
動物系固形不要物								
ゴムくず	0							0
金属くず	42				42			1
ガラス陶磁器くず	34	20	1	3				11
鋳さい	8	1	2	1	0			4
がれき類	793	793						0
動物のふん尿	175			175				
ばいじん	303	7	295		1			
その他の産業廃棄物	35	2	0	0	27	2		3

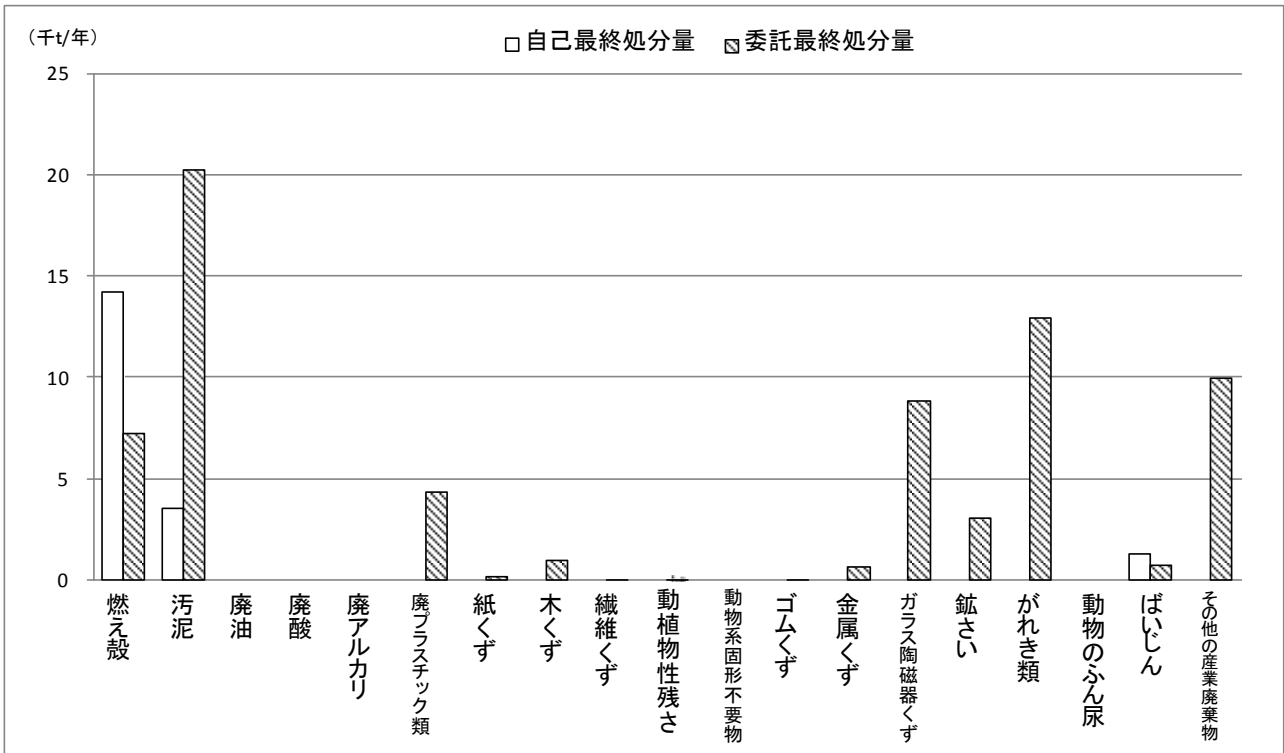
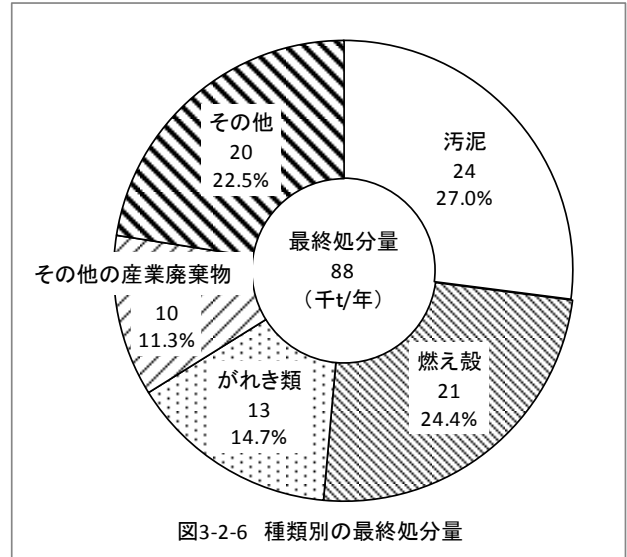


#### 4. 廃棄物の種類別の最終処分量

種類別の最終処分量は、汚泥 24 千ト/年 (27.0%)、燃え殻 21 千ト/年 (24.4%)、がれき類 13 千ト/年 (14.7%) の順であった。

最終処分先は、処理業者等への委託最終処分量 69 千ト/年 (最終処分量の 78.4%) 自己最終処分量 19 千ト/年 (同 21.6%) であった (図 3-2-6、図 3-2-7)。

なお、自己最終処分量は、全量が石炭火力発電所で排出、処分された産業廃棄物であった。



種類:変換 (千ト/年)	合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス陶磁器くず	鋳さい	がれき類	動物のふん尿	ばいじん	その他の産業廃棄物	
最終処分量計	88 (100%)	21 (24.4%)	24 (27.0%)				4 (4.9%)	0 (0.1%)	1 (1.0%)	0 (0.1%)	0 (0.1%)		0 (0.0%)	1 (0.7%)	9 (10.0%)	3 (3.5%)	13 (14.7%)			2 (2.2%)	10 (11.3%)
自己最終処分量	19 (100%)	14 (74.9%)	4 (18.5%)																	1 (6.6%)	
委託最終処分量	69 (100%)	7 (10.5%)	20 (29.4%)				4 (6.2%)	0 (0.1%)	1 (1.3%)	0 (0.1%)	0 (0.1%)		0 (0.0%)	1 (0.9%)	9 (12.8%)	3 (4.4%)	13 (18.8%)			1 (1.0%)	10 (14.5%)

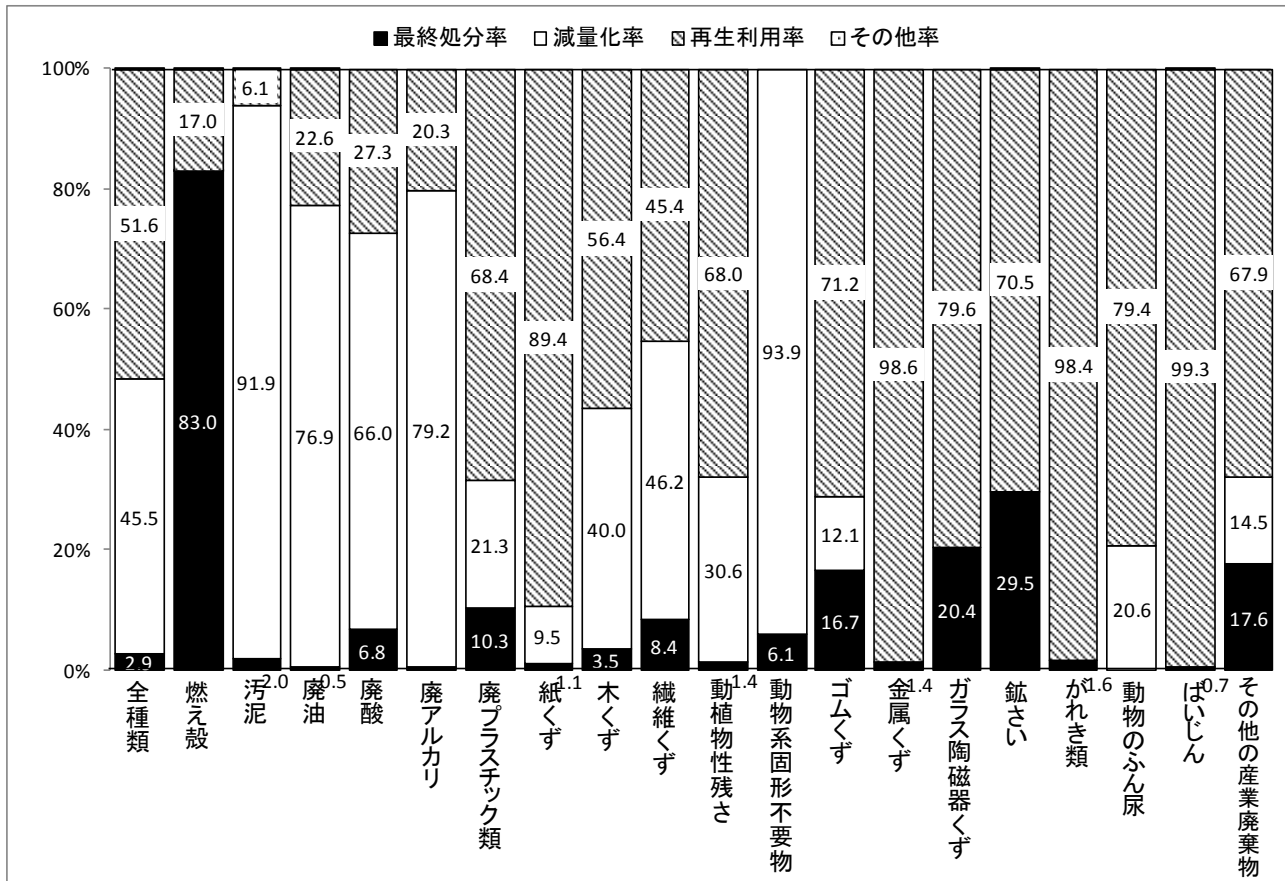
図 3-2-7 最終処分の状況

石炭火力発電所から排出される廃棄物の多くは、土木・建設資材やセメント原材料として再生利用されているが、一部には最終処分されるものもある。ただし、最終処分される廃棄物は、港湾計画に位置付けられた港湾用地の土地造成材として利用されている側面もある。

### 5. 廃棄物の種類別の再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比

排出量が10千ト以上の廃棄物のうち、燃え殻及びガラス陶磁器くず、鉱さいの最終処分量は20%を超えており、特に燃え殻は83.0%が最終処分されていた。

なお、ガラス陶磁器くず、鉱さいは、再生利用率も比較的高い率であったが、中間処理により減量化されにくいもの、また再生利用されないものが最終処分されていた。



注) ばいじんは、搬出時に加水され重量が増加するため減量化量がマイナスになる。このため図中では再生利用と最終処分量の割合で表記した。

種類・無変換 (千t/年)	合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス陶磁器くず	鉱さい	がれき類	動物のふん尿	ばいじん	その他の産業廃棄物
排出量	3,073	17	1,366	45	19	15	47	12	74	1	10	0	0	43	43	10	806	220	294	51
再生利用量	1,586	3	83	10	5	3	32	11	42	1	7		0	42	34	7	793	175	303	35
減量化量	1,399	0	1,255	34	12	12	10	1	30	1	3	0	0					45	△12	7
最終処分量	88	14	28	0	1	0	5	0	3	0	0	0	0	1	9	3	13		2	9
その他量	0	0	0	0												0			0	0

図3-2-8 廃棄物の種類別の再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比

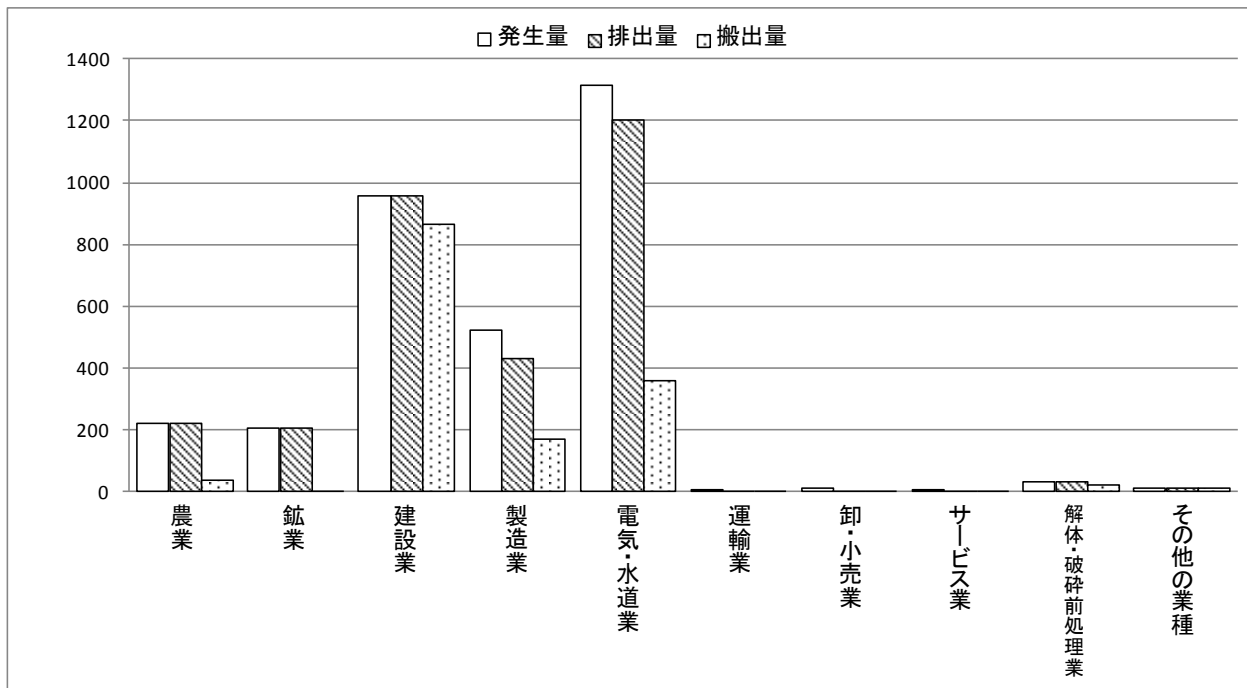
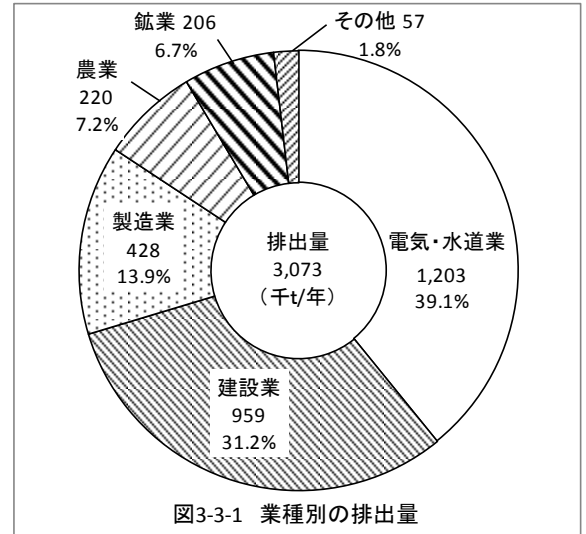
### 第3節 業種別の結果

#### 1. 業種別の排出量

業種別の排出量は、電気・水道業 1,203 千ト / 年 (39.1%)、建設業 959 千ト/年 (31.2%)、製造業 428 千ト/年 (13.9%)、農業 220 千ト (7.2%) の順であり、これら 4 業種で全体の 91.4%を占めていた (図 3-3-1)。

建設業の排出量の大部分は、がれき類が占めていたが、がれき類は中間処理による減量が行われていないため、排出量では全体の 31.2%であるが、搬出量では全体の 58.5%を占めていた。

電気・水道業では、下水道汚泥の占める割合が高いが、下水道汚泥は自己中間処理 (脱水、焼却等) により大幅に減量されていたため、排出量では全体の 39.1%を占めるが、搬出量では全体の 24.2%であった (図 3-3-2)。



業種 (千t/年)	合計	農業	鉱業	建設業	製造業	電気・水道業	運輸業	卸・小売業	サービス業	解体・破砕前処理業	その他の業種
発生量	3,283 (100%)	220 (6.7%)	206 (6.3%)	959 (29.2%)	521 (15.9%)	1,315 (40.1%)	3 (0.1%)	8 (0.2%)	7 (0.2%)	33 (1.0%)	11 (0.3%)
排出量	3,073 (100%)	220 (7.2%)	206 (6.7%)	959 (31.2%)	428 (13.9%)	1,203 (39.1%)	2 (0.1%)	8 (0.3%)	6 (0.2%)	29 (0.9%)	11 (0.4%)
搬出量	1,476 (100%)	38 (2.6%)	0 (0.0%)	863 (58.5%)	172 (11.6%)	357 (24.2%)	2 (0.2%)	8 (0.5%)	6 (0.4%)	20 (1.4%)	11 (0.8%)

図 3-3-2 業種別の発生量、排出量、搬出量

## 2. 業種別の廃棄物の種類

業種別の廃棄物の種類別の排出量の特徴は、次のとおりであった（表 3-3-1）。

- ① 汚泥の排出量は 1,366 千ト/年で、電気・水道業から 892 千ト（主に下水道処理で生じた有機性汚泥）が排出されていた。この他、生産活動に伴い製造業から 237 千ト/年、砂利採取に伴い鉱業から 206 千ト/年が排出されていた。
- ② がれき類の排出量は 806 千ト/年で、このうち建設業から 804 千ト/年が建築物の新築や解体、道路工事の際にコンクリート片や廃アスファルトなどとして排出されていた。
- ③ ばいじんの排出量は 294 千ト/年で、ほぼ全量が電気・水道業のうち石炭火力発電所から排出された石炭灰であった。
- ④ 動物のふん尿の排出量は 220 千ト/年で、全量が畜産に伴う家畜のふん尿であった。

表 3-3-1 業種別・種類別の排出量

(単位:千t/年)

業種 種類	合計	農業	鉱業	建設業	製造業	電気・ 水道業	運輸業	卸・ 小売業	サービス 業	解体・破 砕前処理 業	その他の 業種
合計	3,073	220	206	959	428	1,203	2	8	6	29	11
燃え殻	17				0	17					
汚泥	1,366		206	28	237	892	1	1	1		1
廃油	45		0	2	37	0	0	2	2	0	1
廃酸	19				19	0			0		0
廃アルカリ	15				14	0	0	0	0	0	0
廃プラスチック類	47	0	0	12	26	0	1	2	2	1	3
紙くず	12			4	8						0
木くず	74			56	18		0	0			0
繊維くず	1			0	1						
動植物性残さ	10				10						
動物系固形不要物	0								0		
ゴムくず	0				0			0			0
金属くず	43		0	19	19	0	0	2	1	2	1
ガラス陶磁器くず	43			18	25	0	0	0	0	0	1
鉱さい	10			0	10	0					
がれき類	806			804	0	2		0			0
動物のふん尿	220	220									
ばいじん	294				1	292					
その他の産業廃棄物	51			17	3	0	0	0	0	26	4
感染性廃棄物	3				0						3
混合物等	49			17	3	0	0	0	0	26	1

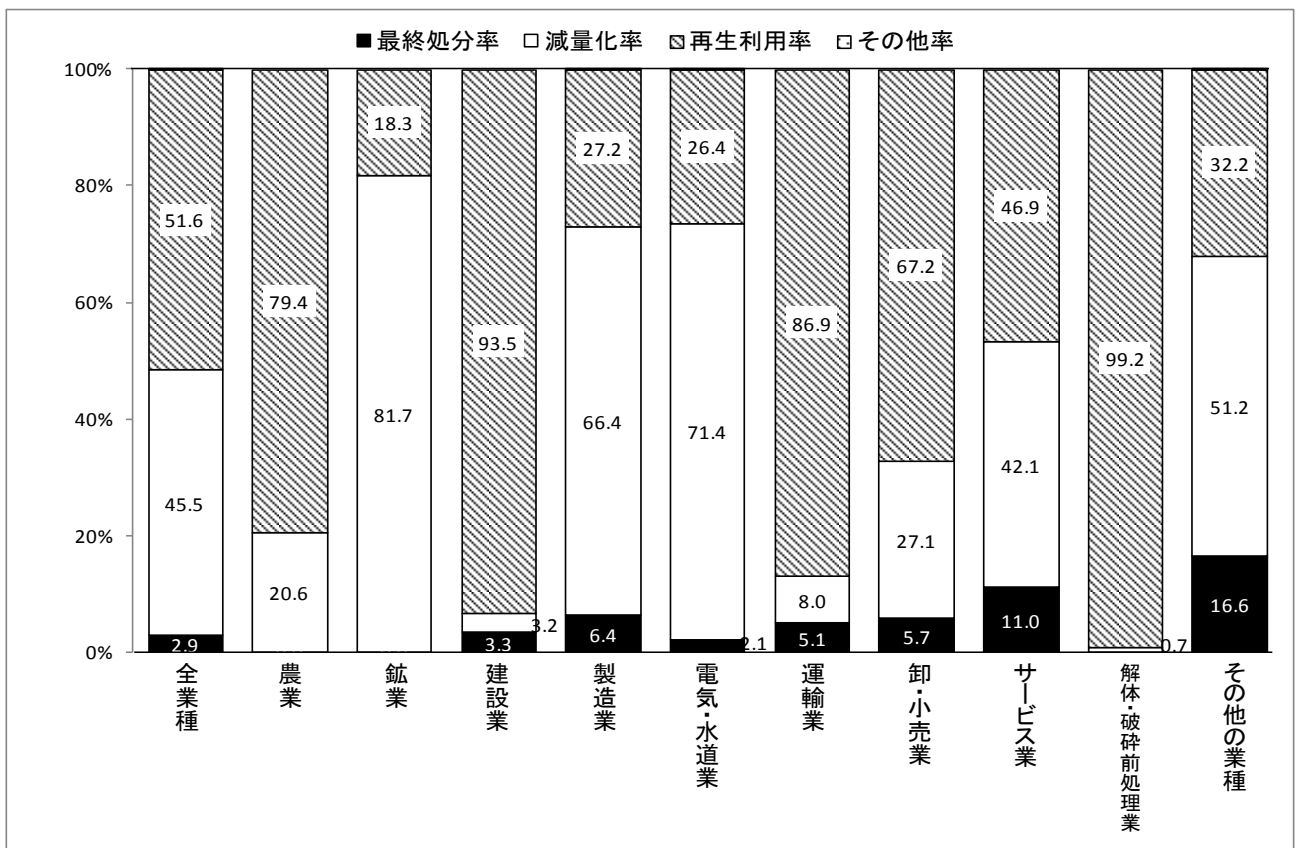
### 3. 業種別の再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比

業種別の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比は、図 3-3-3 のとおりであった。

最終処分量の多い業種は、建設業が 31 千ト、製造業が 28 千ト、電気水道業が 26 千トであった。

電気・水道業が排出する廃棄物は、下水道汚泥及びばいじんの占める比率が高かったが、下水道汚泥は自社内での脱水や焼却により大幅に減量化されていた。また、火力発電所のばいじんは、以前は最終処分される比率が高かったが、近年は再生利用される比率が高くなっていった。

建設業が排出する廃棄物は、がれき類が大部分を占めていた。がれき類は土木・建設資材として再生利用されたため、再生利用率は高く、最終処分率は低くなっていた。



業種 (千t/年)	合計	農業	鉱業	建設業	製造業	電気・水道業	運輸業	卸・小売業	サービス業	解体・破砕前処理業	その他の業種
排出量	3,073 (100%)	220 (100%)	206 (100%)	959 (100%)	428 (100%)	1,203 (100%)	2 (100%)	8 (100%)	6 (100%)	29 (100%)	11 (100%)
再生利用量	1,586 (51.6%)	175 (79.4%)	38 (18.3%)	896 (93.5%)	116 (27.2%)	317 (26.4%)	2 (86.9%)	5 (67.2%)	3 (46.9%)	29 (99.2%)	4 (32.2%)
減量化量	1,399 (45.5%)	45 (20.6%)	168 (81.7%)	31 (3.2%)	284 (66.4%)	860 (71.4%)	0 (8.0%)	2 (27.1%)	3 (42.1%)	0 (0.7%)	6 (51.2%)
最終処分量	88 (2.9%)	0	0	31 (3.3%)	28 (6.4%)	26 (2.1%)	0 (5.1%)	0 (5.7%)	1 (11.0%)	0 (0.1%)	2 (16.6%)
その他量	0 (0.0%)	0	0	0	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0	0	0	0	0 (0.0%)

図 3-3-3 業種別の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比

## 第4節 業種別の結果の詳細

### 1. 農業

農業からの排出量は220千トン/年で、総排出量の7.2%を占めていた（図3-3-2）。

廃棄物の種類別では、動物のふん尿の排出量が220千トン/年（農業の総排出量の99.8%）で（図3-4-2）、このうち175千トン/年は再生利用されていた（図3-4-3）。

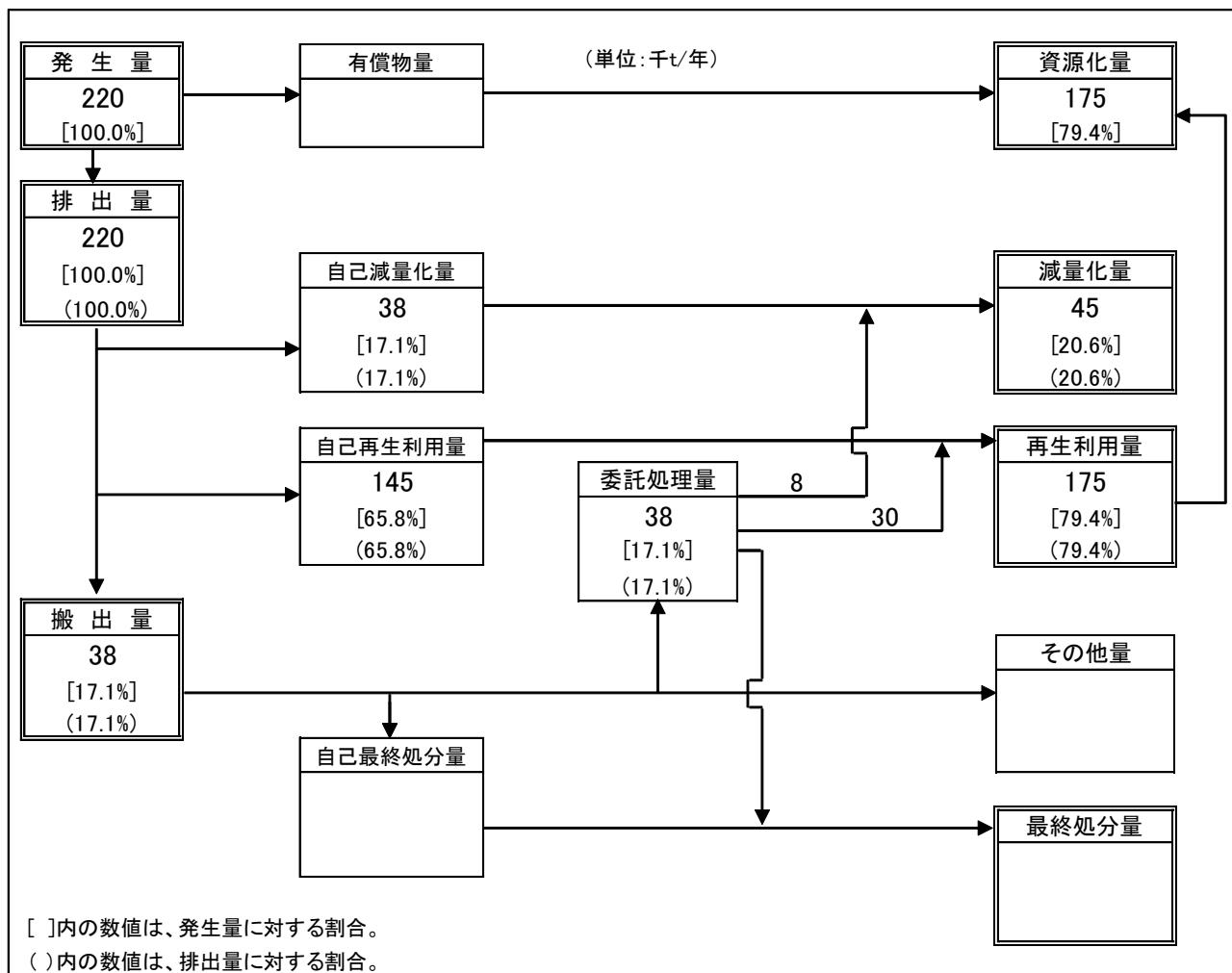
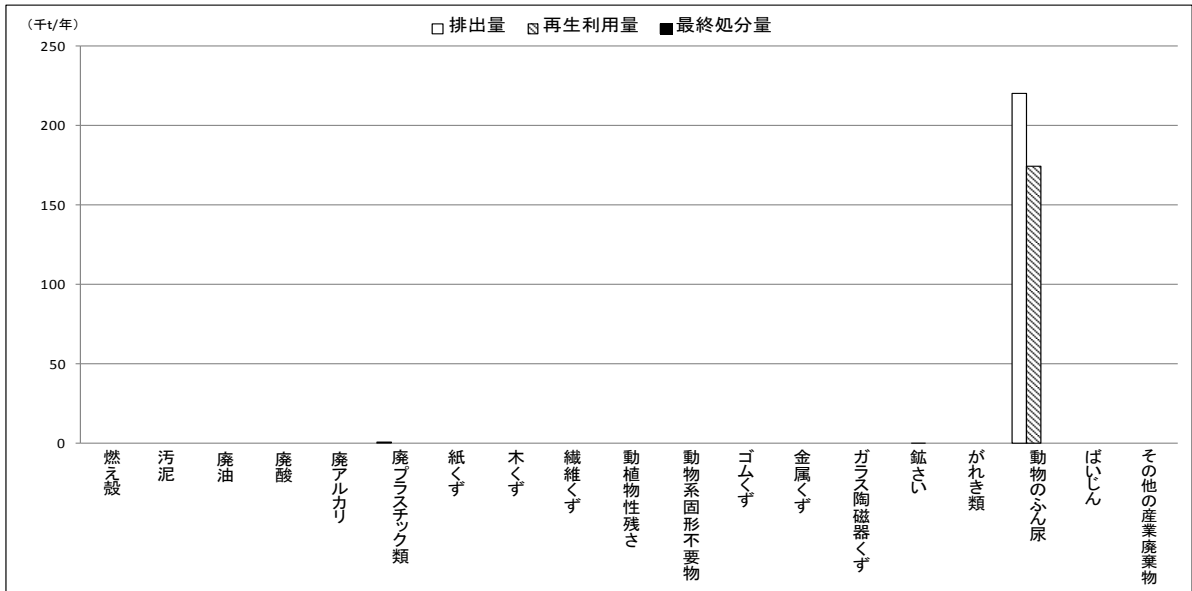
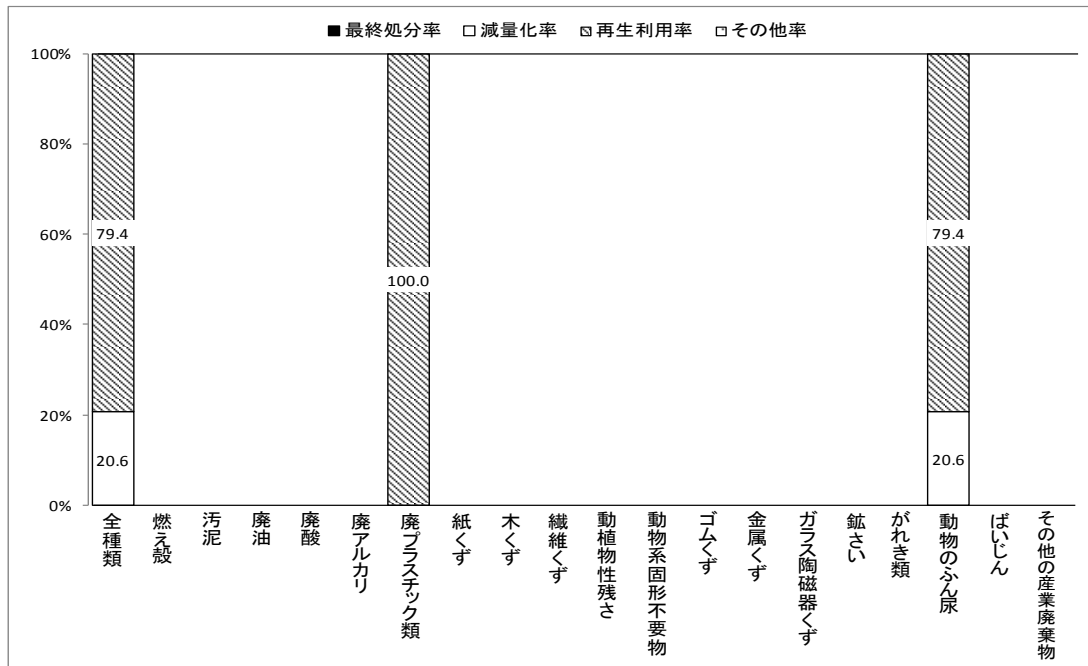


図3-4-1 農業の排出及び処理状況の概要



種類:変換 (千t/年)	合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス陶磁器くず	鉄さい	がれき類	動物のふん尿	ばいじん	その他の産業廃棄物
排出量	220 (100%)						0 (0.2%)											220 (99.8%)		
再生利用量	175 (100%)															0 (0.2%)		175 (99.8%)		
最終処分量																				

図 3-4-2 種類別の排出量、再生利用量、最終処分量



種類:無変換 (千t/年)	合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス陶磁器くず	鉄さい	がれき類	動物のふん尿	ばいじん	その他の産業廃棄物
排出量	220 (100%)						0 (100%)											220 (100%)		
再生利用量	175 (79.4%)						0 (100%)											175 (79.4%)		
減量化量	45 (20.6%)																	45 (20.6%)		
最終処分量																				
その他量																				

図 3-4-3 種類別の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比

## 2. 鋳 業

鋳業からの排出量は 206 千トン/年で、総排出量の 6.7%を占めていた（図 3-3-2）。

廃棄物の種類別では、汚泥の排出量が 206 千トン/年（鋳業の排出量の 100.0%）で、このうち 38 千トン/年は再生利用されていた（図 3-4-6）。

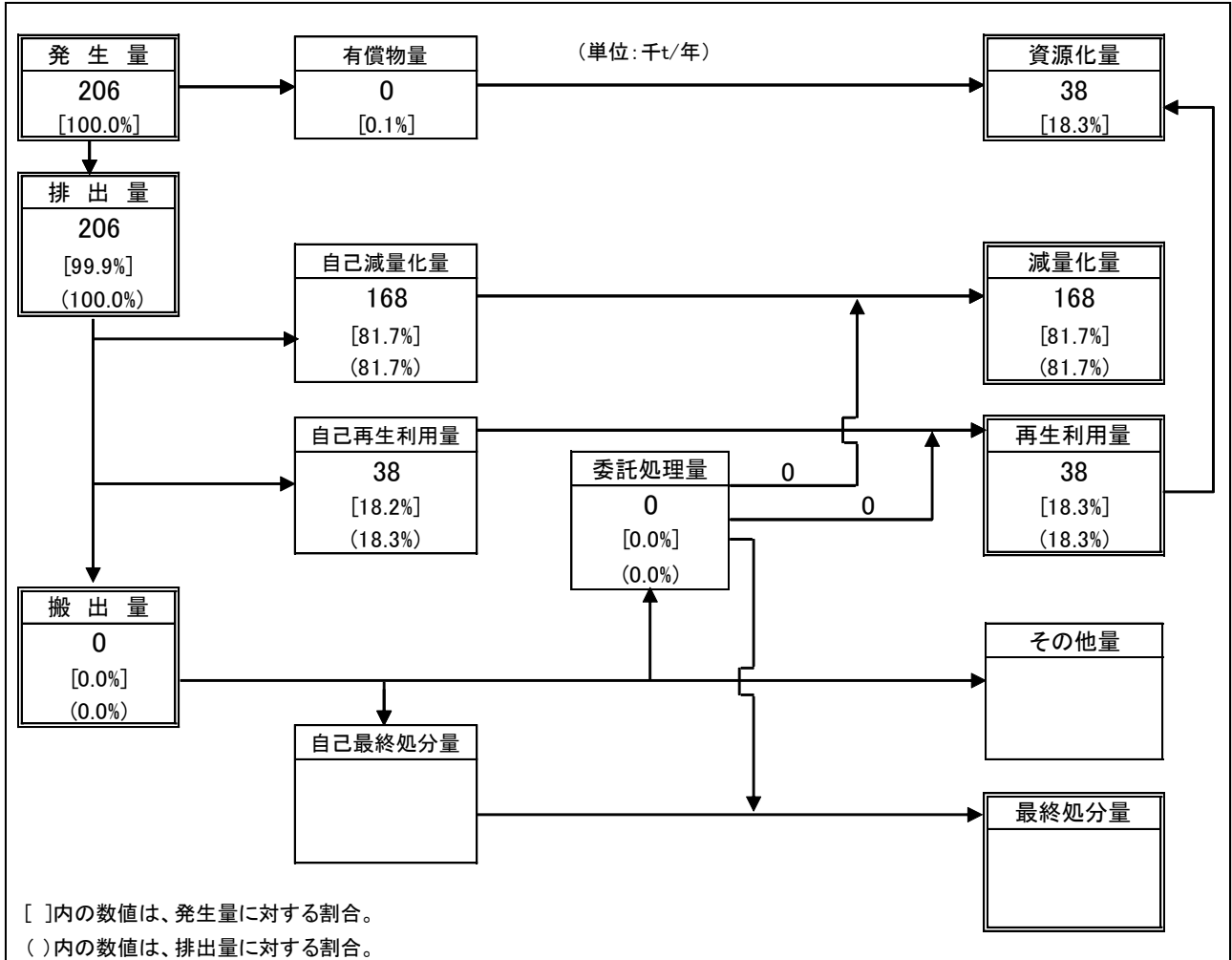


図 3-4-4 鋳業の排出及び処理状況の概要



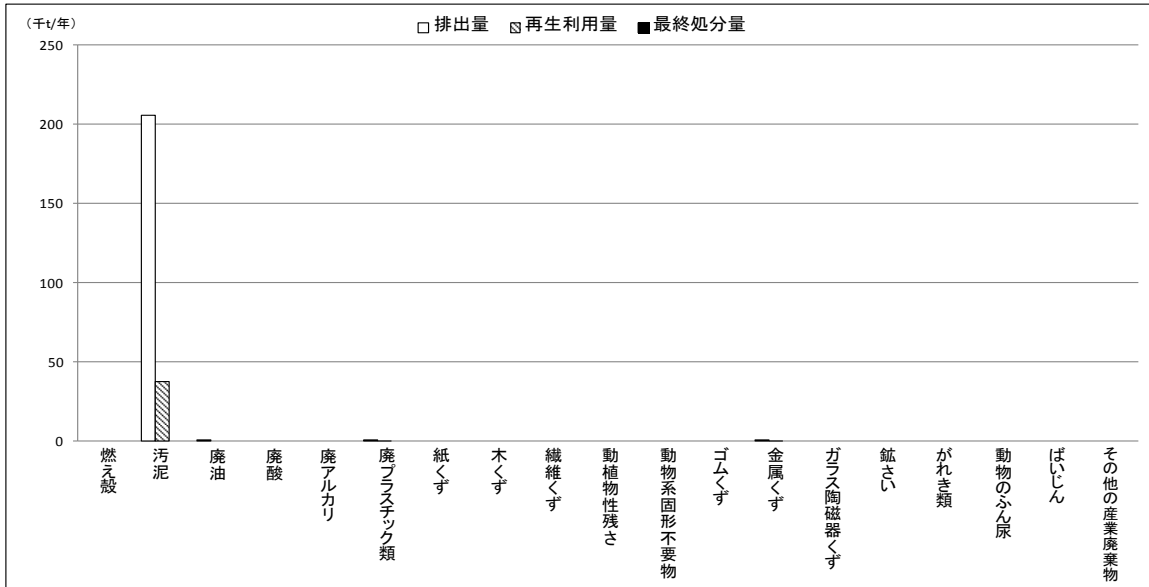


図 3-4-5 種類別の排出量、再生利用量、最終処分量

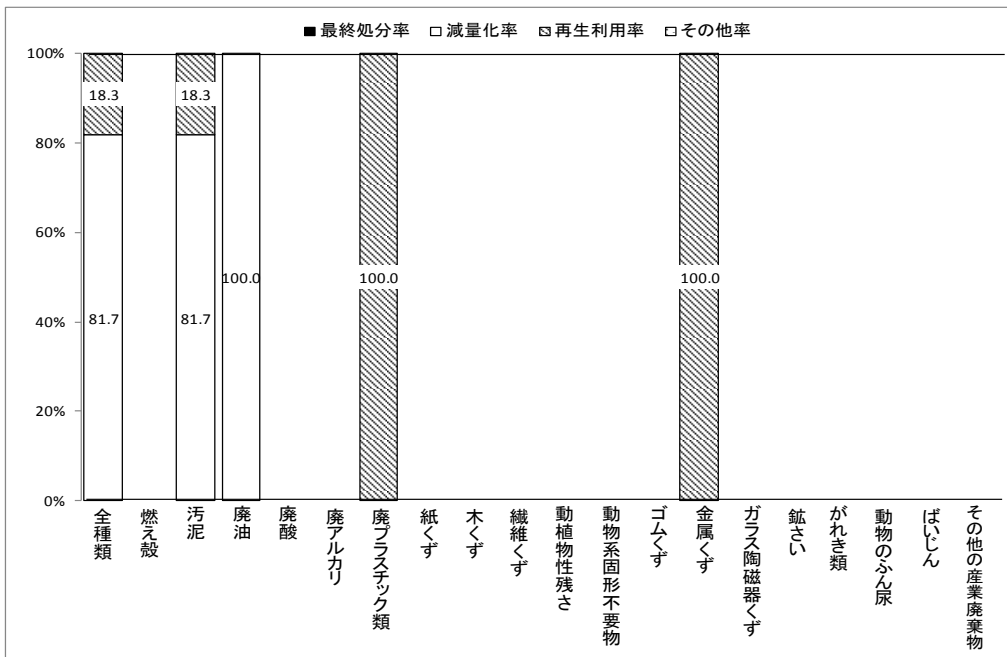


図 3-4-6 種類別の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比

### 3. 建設業

建設業からの排出量は959千トン/年で、総排出量の31.2%を占めていた（図3-3-2）。

廃棄物の種類別では、がれき類の排出量は804千トン/年（建設業の排出量の83.8%）で、このうち791千トン/年は再生利用されており、最終処分量は排出量の1割に満たない13千トン/年であった。

また、木くずの排出量は56千トン/年（同5.8%）であるが、再生利用や減量化により最終処分量は1千トン/年であった（図3-4-8）。

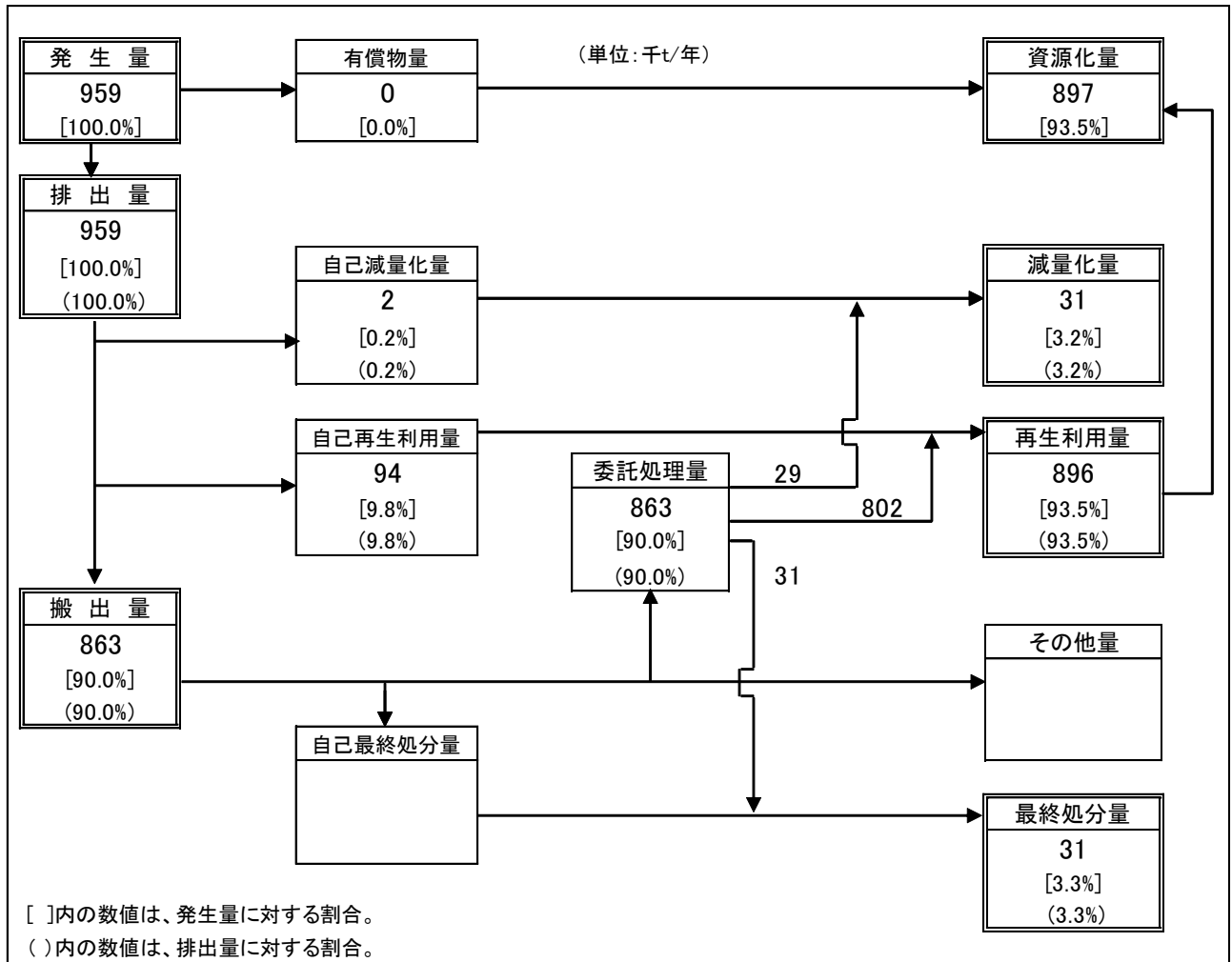


図3-4-7 建設業の排出及び処理状況の概要

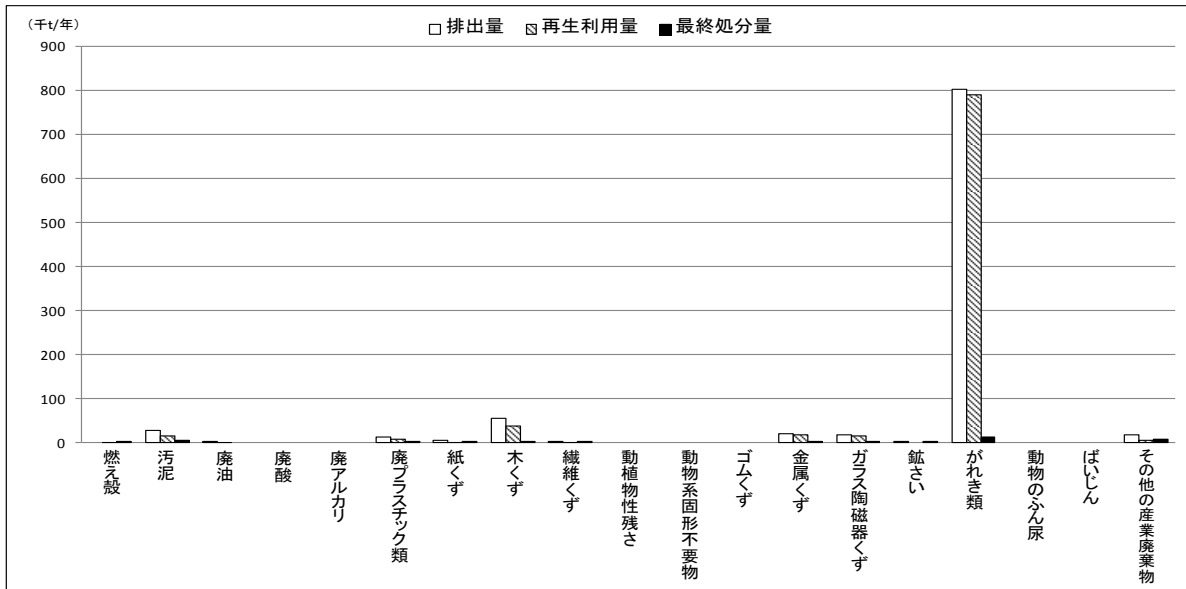


図 3-4-8 種類別の排出量、再生利用量、最終処分量

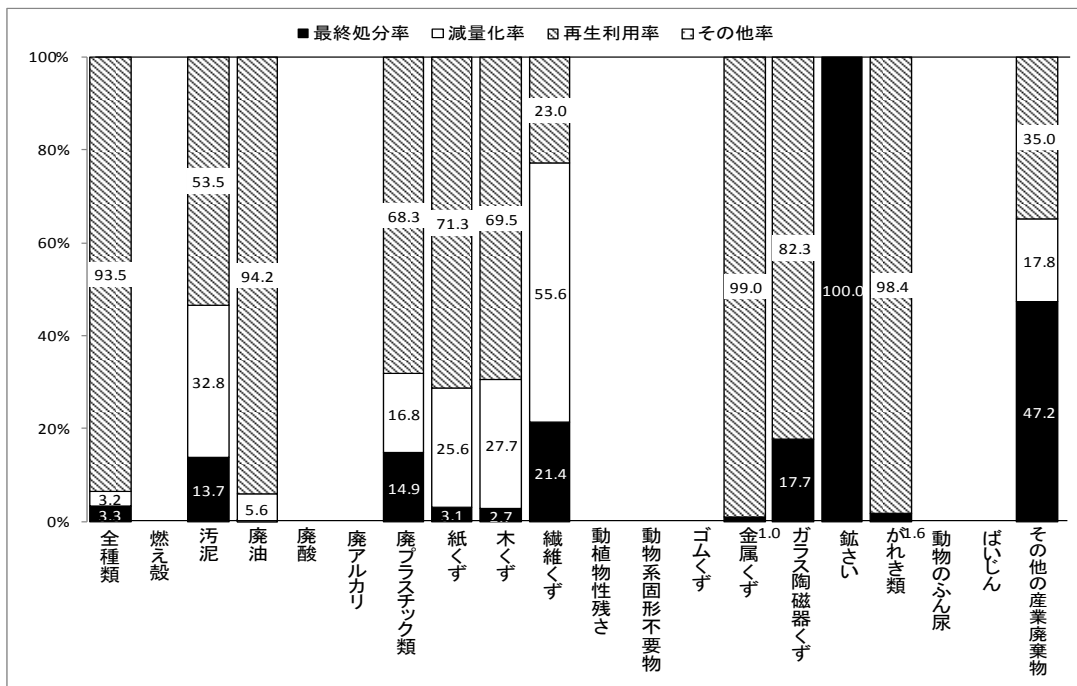


図 3-4-9 種類別の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比

#### 4. 製造業

製造業からの排出量は428千トン/年で、総排出量の13.9%を占めていた（図3-3-2）。

廃棄物を種類別では、汚泥の排出量が237千トン/年（製造業の排出量の55.3%）と最も多く、次いで、廃油の37千トン/年（同8.6%）、廃プラスチック類の26千トン/年（同6.0%）、ガラス陶磁器くずの25千トン/年（同5.8%）の順であった。

汚泥は脱水等による減量化が図られているため、最終処分量に占める割合は低くなっていた（図3-4-12）。

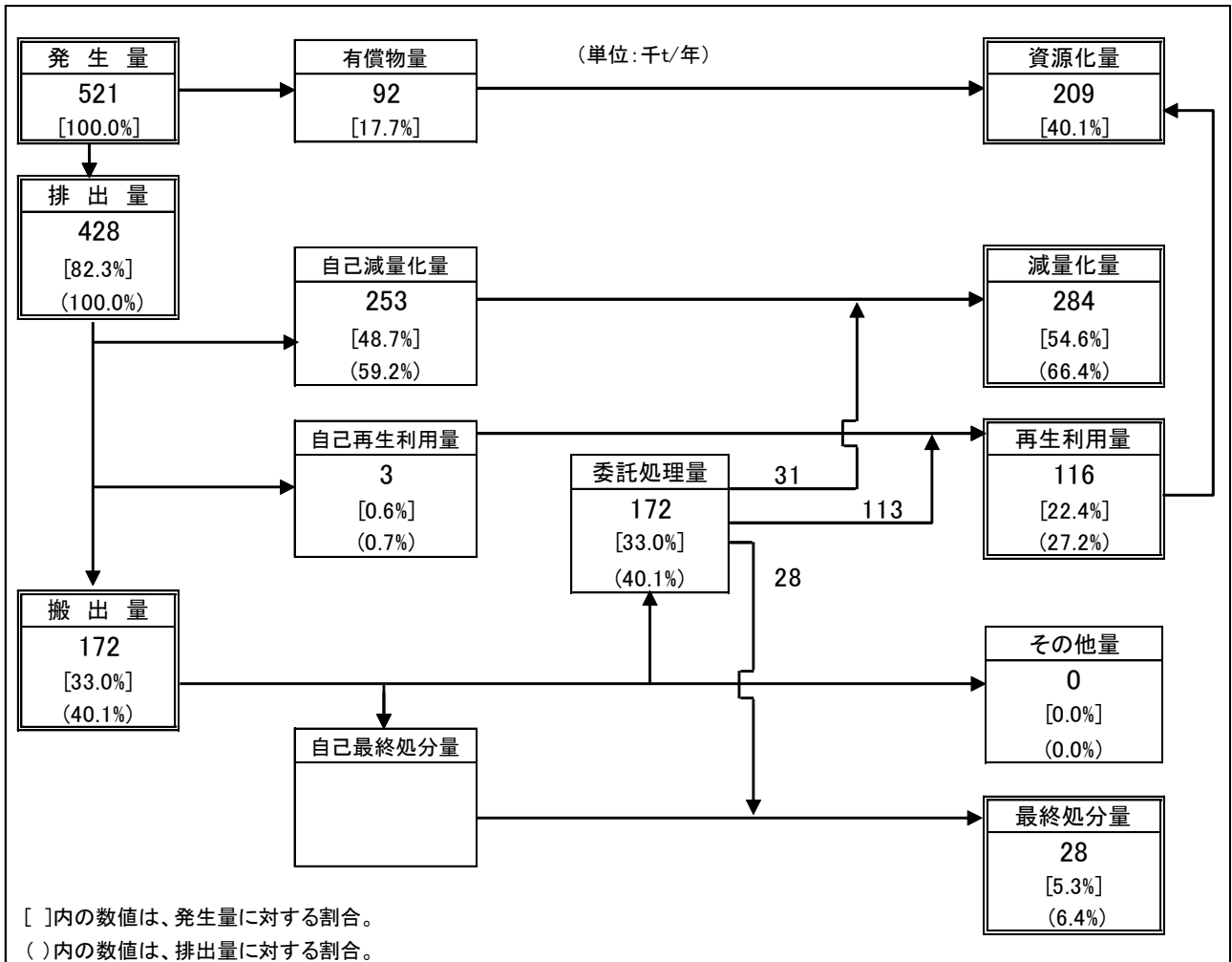
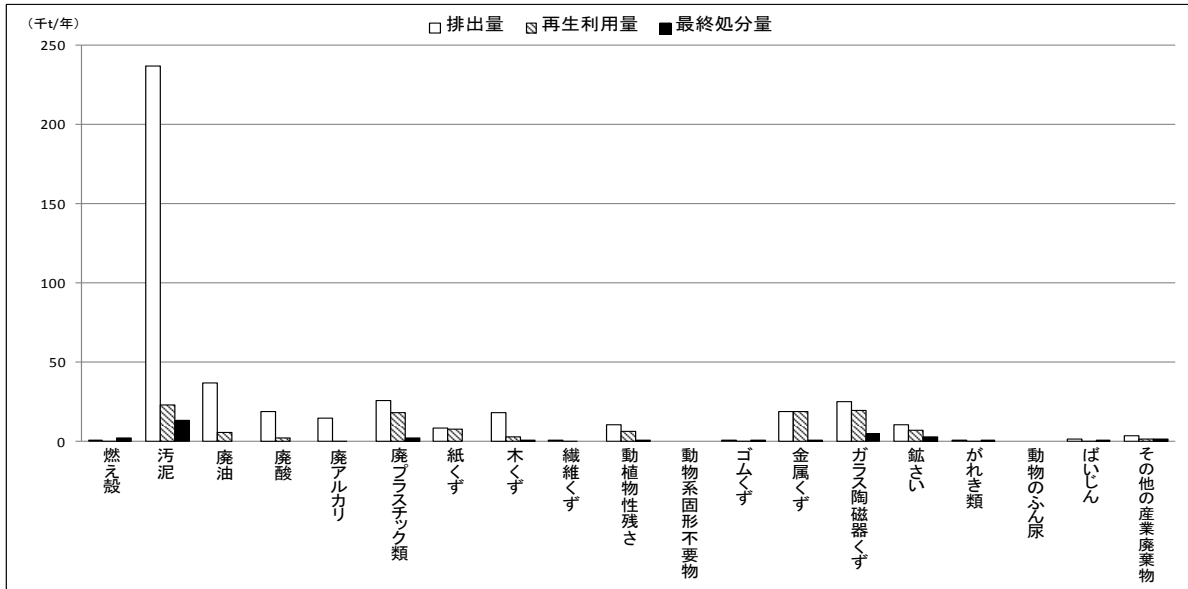
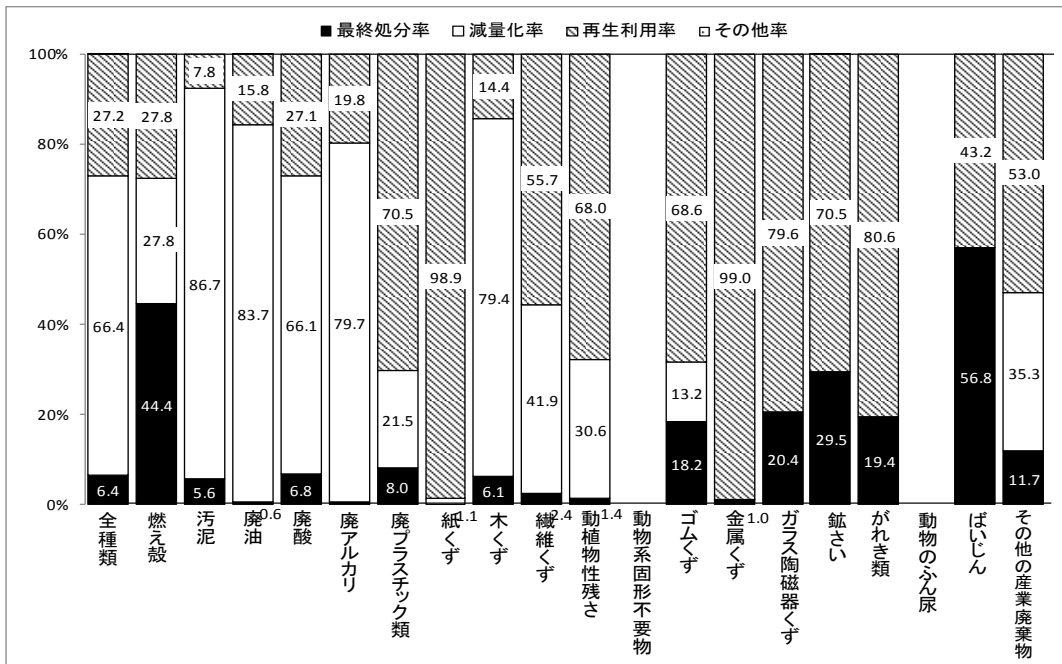


図3-4-10 製造業の排出及び処理状況の概要



種類:変換 (千t/年)	合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス陶磁器くず	鋳さい	がれき類	動物のふん尿	ばいじん	その他の産業廃棄物
排出量	428 (100%)	0 (0.0%)	237 (55.3%)	37 (8.6%)	19 (4.3%)	14 (3.3%)	26 (6.0%)	8 (1.9%)	18 (4.2%)	1 (0.2%)	10 (2.3%)		0 (0.0%)	19 (4.4%)	25 (5.8%)	10 (2.4%)	0 (0.1%)		1 (0.3%)	3 (0.8%)
再生利用量	116 (100%)	1 (0.7%)	23 (19.8%)	6 (4.9%)	2 (1.8%)	1 (0.8%)	18 (15.3%)	8 (6.9%)	3 (2.2%)	1 (0.4%)	6 (5.6%)		0 (0.1%)	19 (16.1%)	20 (16.9%)	7 (6.2%)	0 (0.2%)		1 (0.5%)	2 (1.5%)
最終処分量	28 (100%)	2 (7.0%)	13 (47.8%)				2 (6.4%)		0 (0.3%)		0 (0.2%)		0 (0.1%)	0 (0.7%)	5 (18.3%)	3 (11.0%)	0 (0.2%)		1 (2.4%)	2 (5.7%)

図 3-4-11 種類別の排出量、再生利用量、最終処分量



種類:無変換 (千t/年)	合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス陶磁器くず	鋳さい	がれき類	動物のふん尿	ばいじん	その他の産業廃棄物
排出量	428 (100%)	0 (100%)	237 (100%)	37 (100%)	19 (100%)	14 (100%)	26 (100%)	8 (100%)	18 (100%)	1 (100%)	10 (100%)		0 (100%)	19 (100%)	25 (100%)	10 (100%)	0 (100%)		1 (100%)	3 (100%)
再生利用量	116 (27.2%)	0 (27.8%)	18 (7.8%)	6 (15.8%)	5 (27.1%)	3 (19.8%)	18 (70.5%)	8 (98.9%)	3 (14.4%)	1 (55.7%)	7 (68.0%)		0 (68.6%)	19 (99.0%)	20 (79.6%)	7 (70.5%)	0 (80.6%)		1 (43.2%)	2 (53.0%)
減量化量	284 (66.4%)	0 (27.8%)	205 (86.7%)	31 (83.7%)	12 (66.1%)	11 (79.7%)	5 (21.5%)	0 (1.1%)	14 (79.4%)	0 (41.9%)	3 (30.6%)		0 (13.2%)							1 (35.3%)
最終処分量	28 (6.4%)	0 (44.4%)	13 (5.6%)	0 (0.6%)	1 (6.8%)	0 (0.5%)	2 (8.0%)	0 (0.0%)	1 (6.1%)	0 (2.4%)	0 (1.4%)		0 (18.2%)	0 (1.0%)	5 (20.4%)	3 (29.5%)	0 (19.4%)		1 (56.8%)	0 (11.7%)
その他量	0 (0.0%)			0 (0.0%)												0 (0.0%)				

図 3-4-12 種類別の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比

## 5. 電気・水道業

電気・水道業からの排出量は1,203千ト/年で、総排出量の39.1%であった（図3-3-2）。

廃棄物を種類別では、汚泥の排出量が892千ト/年（電気・水道業の排出量の74.1%）で最も多く、次いで、ばいじんが292千ト/年（同24.3%）であった。

汚泥は、主に自己中間処理（脱水・焼却等）により減量化されていたため、最終処分量は6千ト/年（最終処分量の24.9%）であった（図3-4-14）。

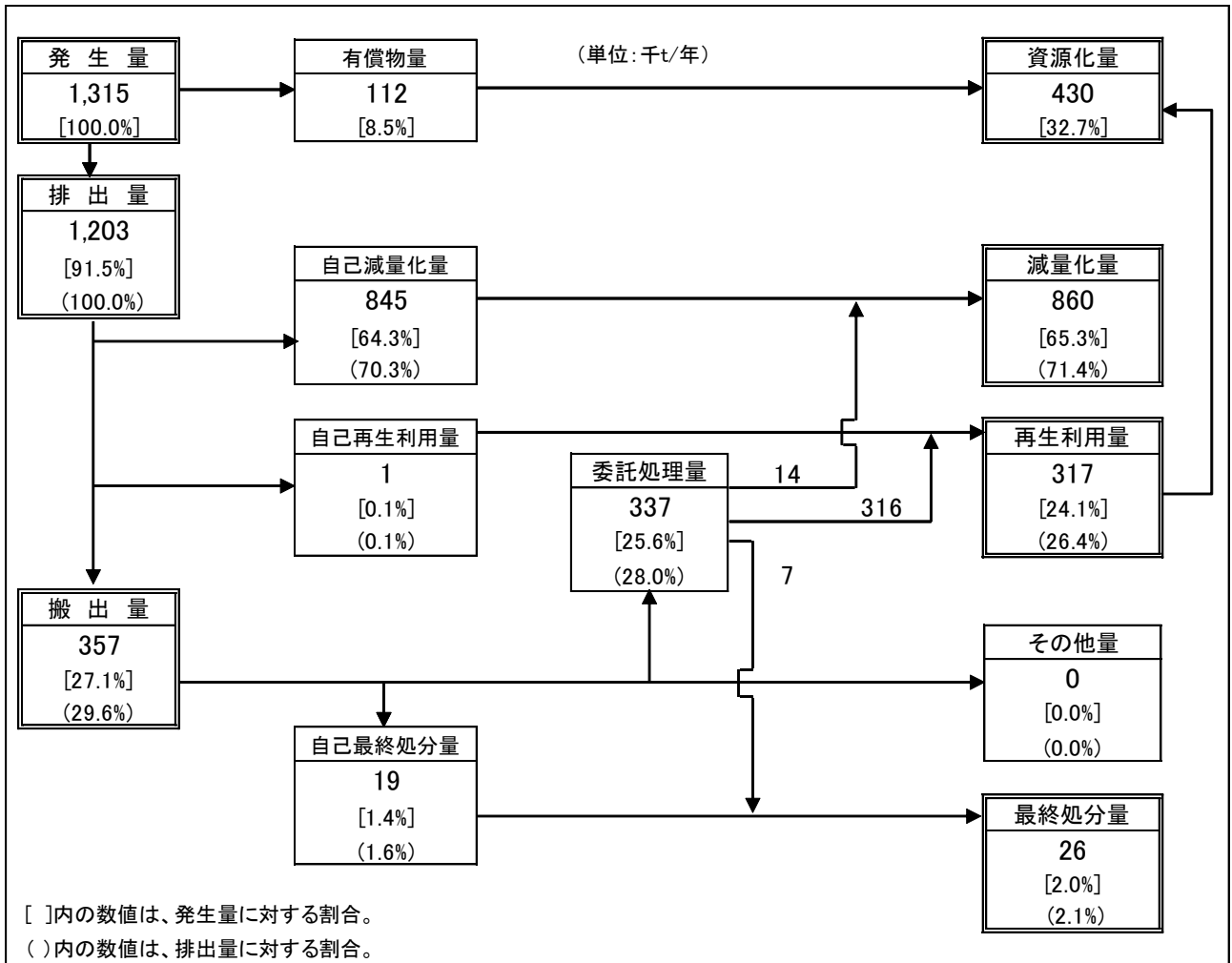
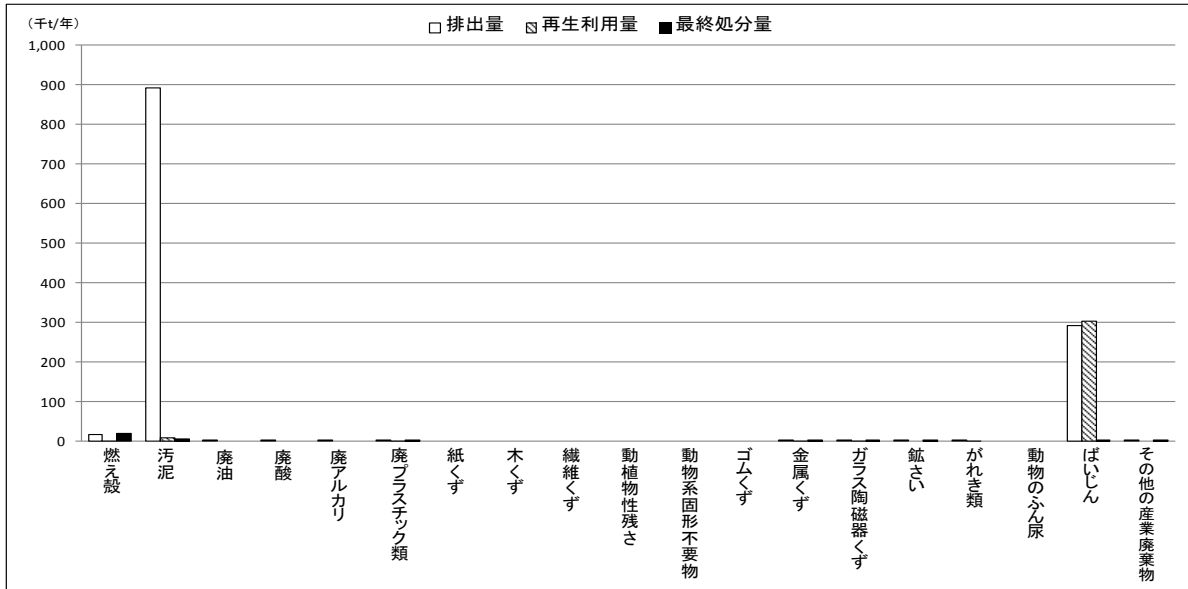
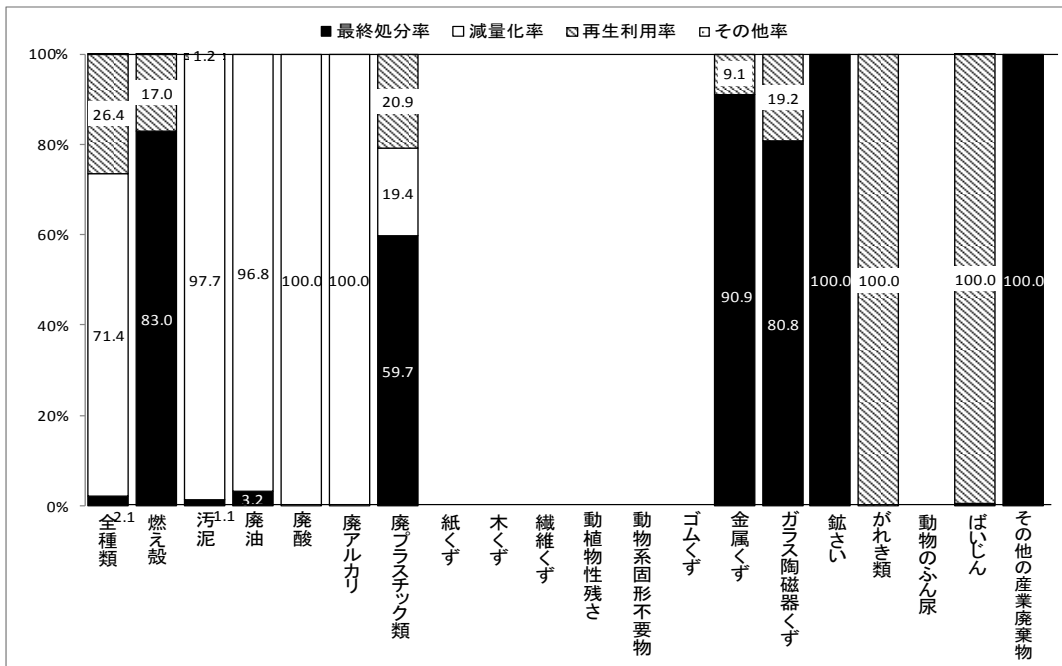


図 3-4-13 電気・水道業の排出及び処理状況の概要



種類:変換 (千t/年)	合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス陶磁器くず	鋳さい	がれき類	動物のふん尿	ばいじん	その他の産業廃棄物
排出量	1,203 (100%)	17 (1.4%)	892 (74.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)							0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)		292 (24.3%)	0 (0.0%)
再生利用量	317 (100%)	3 (1.0%)	10 (3.2%)				0 (0.0%)							0 (0.0%)	0 (0.0%)		2 (0.5%)		303 (95.3%)	
最終処分量	26 (100%)	18 (69.6%)	6 (24.9%)				0 (0.2%)							0 (0.0%)	0 (0.4%)	0 (0.0%)			1 (4.9%)	0 (0.0%)

図 3-4-14 種類別の排出量、再生利用量、最終処分量



種類:無変換 (千t/年)	合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス陶磁器くず	鋳さい	がれき類	動物のふん尿	ばいじん	その他の産業廃棄物	
排出量	1,203 (100%)	17 (100%)	892 (100%)	0 (100%)	0 (100%)	0 (100%)	0 (100%)							0 (100%)	0 (100%)	0 (100%)	2 (100%)		292 (100%)	0 (100%)	
再生利用量	317 (26.4%)	3 (17.0%)	10 (1.2%)				0 (20.9%)							0 (9.1%)	0 (19.2%)		2 (100%)		303 (103.5%)		
減量化量	860 (71.4%)		871 (97.7%)	0 (96.8%)	0 (100%)	0 (100%)	0 (19.4%)													12 (△3.9%)	
最終処分量	26 (2.1%)	14 (83.0%)	10 (1.1%)	0 (3.2%)			0 (59.7%)							0 (90.9%)	0 (80.8%)	0 (100%)			1 (0.4%)	0 (100%)	
その他量	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)																0 (0.0%)		

図 3-4-15 種類別の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比

## 6. 運輸業、卸・小売業、サービス業、解体・破砕前処理業、その他の業種

運輸業、卸・小売業、サービス業、解体・破砕前処理業、その他の業種からの排出量は56.6千ト/年で、総排出量3,073千トの1.8%であった。

業種別の排出量は表3-4-1のとおりで、自動車の整備に係る業種から排出される廃油、廃プラスチック類（廃タイヤ）及び混合物等（使用済自動車）、また医療・福祉から排出される感染性廃棄物などが含まれている。

廃棄物の種類別では、その他の産業廃棄物の排出量が30.6千ト/年（その他の排出量の54.1%）で、その大部分は解体・破砕前処理業から排出される使用済自動車であり、次いで、廃プラスチック類が9.2千ト/年（同16.2%）、廃油が5.8千ト/年（同10.3%）、金属くずが5.0千ト/年（8.8%）、汚泥が3.5千ト/年（同6.1%）であった。

再生利用量では、使用済自動車で主であるその他の産業廃棄物が27千ト/年（その他再生利用量の同63.0%）、次いで廃プラスチック類が6千ト/年（同13.1%）、金属くずが5千ト/年（同11.2%）であった（図3-4-21）。

表3-4-1 その他の排出量

(単位：千t/年)

業種 種類	合計	運輸業	卸・小売業	サービス業	解体・破砕前処理業	その他の業種
合計	56.6 (100%)	2.5 (100%)	7.8 (100%)	6.0 (100%)	29.2 (100%)	11.2 (100%)
燃え殻						
汚泥	3.5 (6.1%)	1.0 (38.7%)	0.7 (9.3%)	0.9 (14.9%)		0.9 (7.9%)
廃油	5.8 (10.3%)	0.2 (8.8%)	2.4 (30.4%)	1.5 (25.5%)	0.3 (0.9%)	1.4 (12.8%)
廃酸	0.1 (0.2%)			0.0 (0.6%)		0.1 (0.6%)
廃アルカリ	0.6 (1.1%)	0.0 (0.1%)	0.2 (3.1%)	0.2 (3.9%)	0.1 (0.3%)	0.0 (0.4%)
廃プラスチック類	9.2 (16.2%)	0.9 (37.1%)	2.2 (28.6%)	2.3 (37.4%)	0.8 (2.8%)	2.9 (26.2%)
紙くず	0.1 (0.2%)					0.1 (0.8%)
木くず	0.4 (0.7%)	0.2 (6.2%)	0.0 (0.1%)			0.2 (2.0%)
繊維くず						
動植物性残さ						
動物系固形不要物	0.3 (0.5%)			0.3 (4.6%)		
ゴムくず	0.0 (0.0%)		0.0 (0.0%)			0.0 (0.1%)
金属くず	5.0 (8.8%)	0.1 (5.8%)	1.5 (19.8%)	0.6 (9.4%)	1.7 (6.0%)	1.0 (8.8%)
ガラス陶磁器くず	1.0 (1.8%)	0.0 (1.1%)	0.2 (2.3%)	0.0 (0.7%)	0.0 (0.0%)	0.8 (6.7%)
鋸さい						
がれき類	0.1 (0.2%)		0.1 (1.0%)			0.0 (0.4%)
動物のふん尿						
ばいじん						
その他の産業廃棄物	30.6 (54.1%)	0.1 (2.2%)	0.4 (5.4%)	0.2 (3.0%)	26.2 (90.0%)	3.7 (33.3%)
感染性産業廃棄物	2.5 (4.5%)					2.5 (22.8%)
混合物等	28.1 (49.6%)	0.1 (2.2%)	0.4 (5.4%)	0.2 (3.0%)	26.2 (90.0%)	1.2 (10.5%)



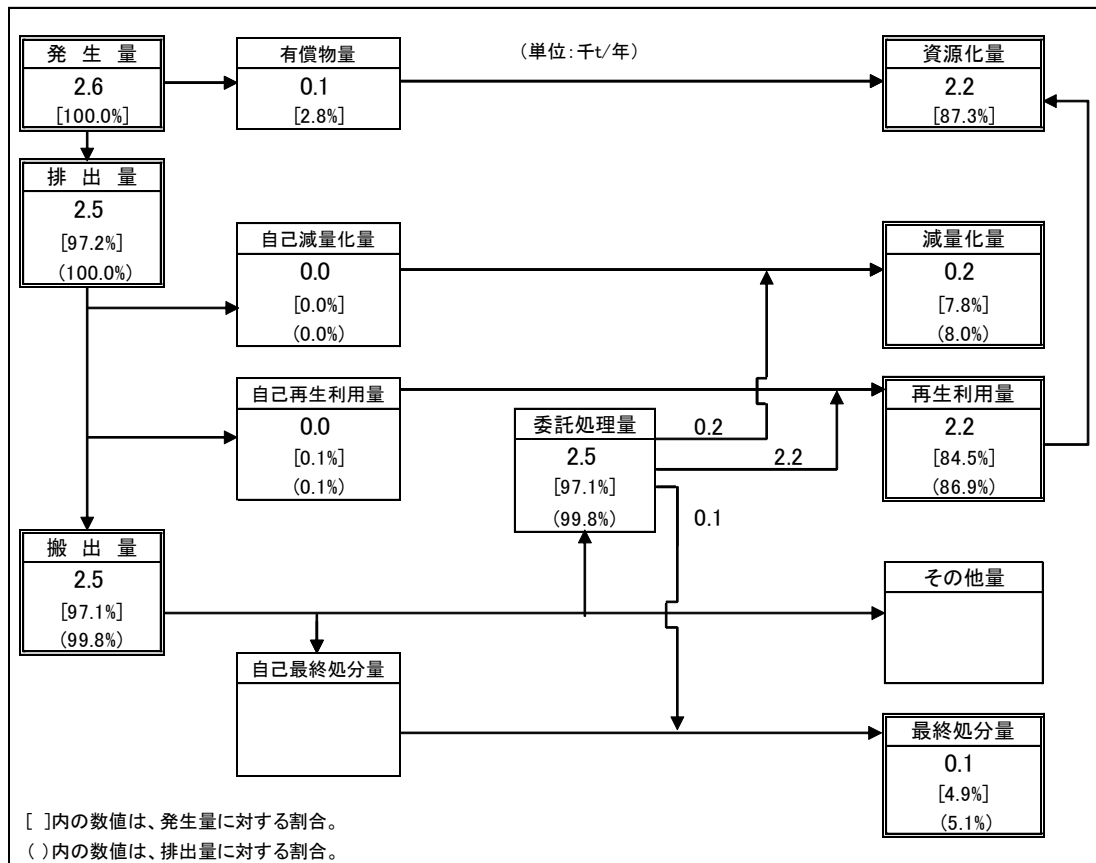


図 3-4-16 運輸業の排出及び処理状況の概要

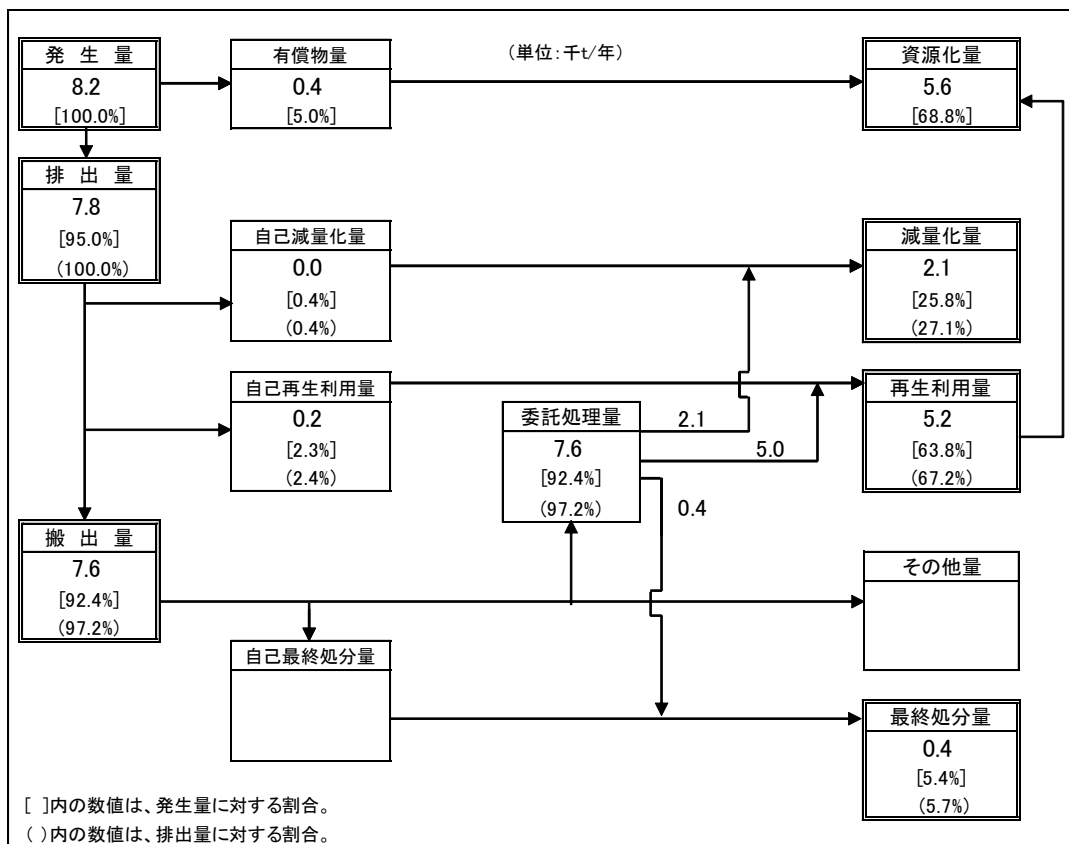


図 3-4-17 卸・小売業の排出及び処理状況の概要

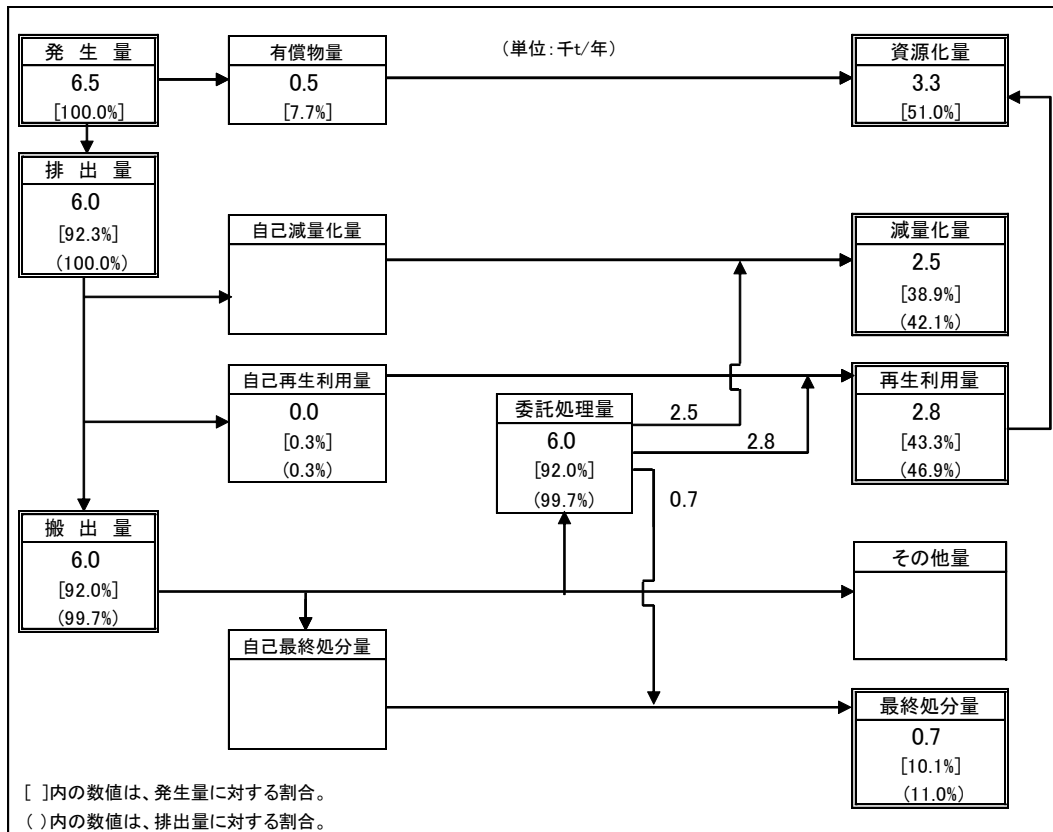


図 3-4-18 サービス業の排出及び処理状況の概要

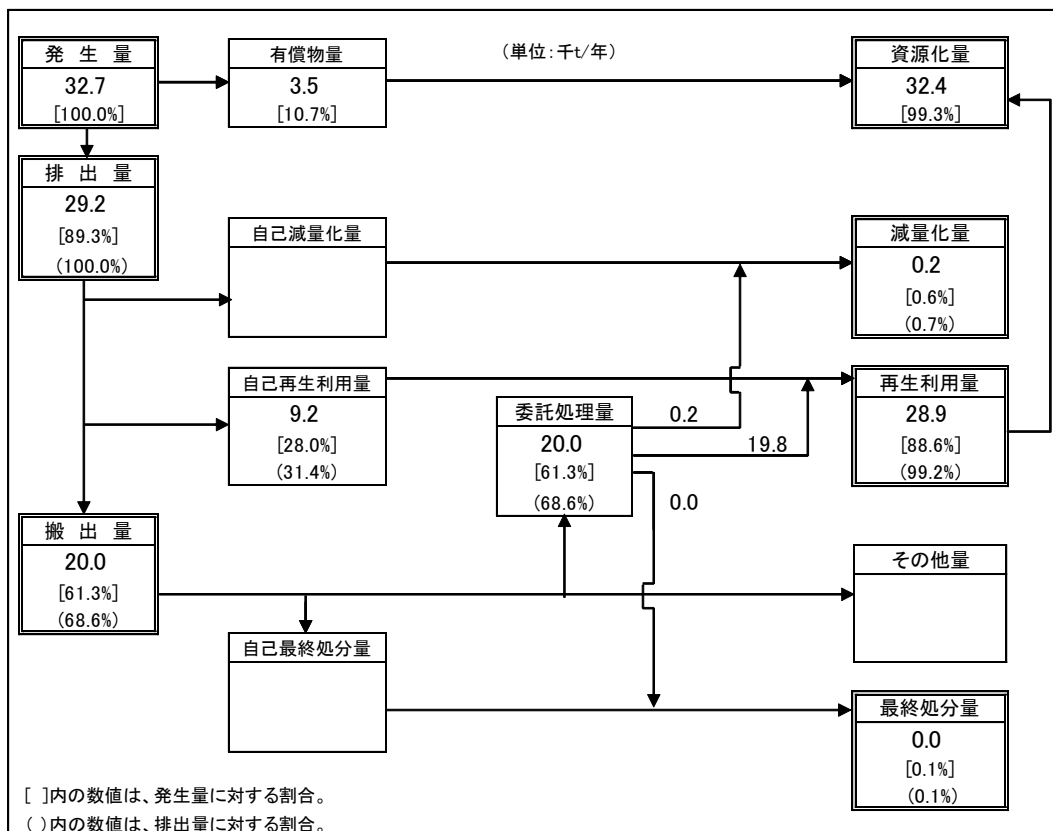


図 3-4-19 解体・破砕前処理業の排出及び処理状況の概要

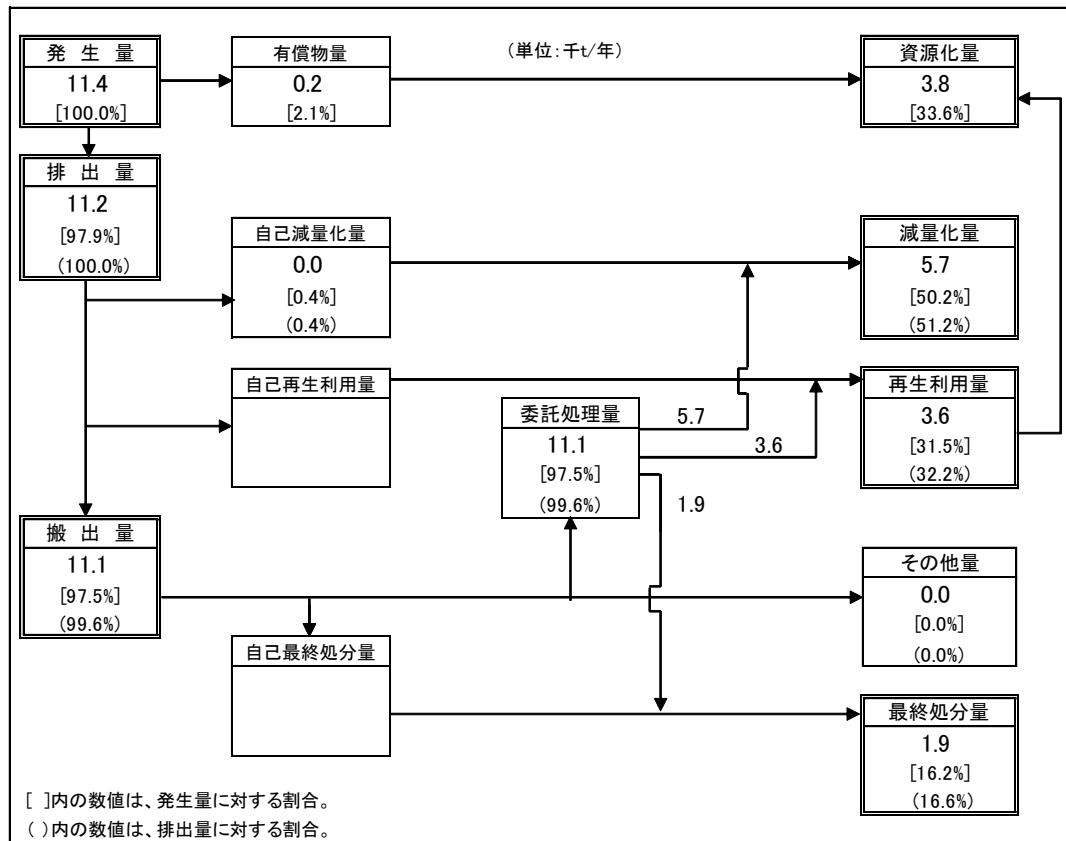
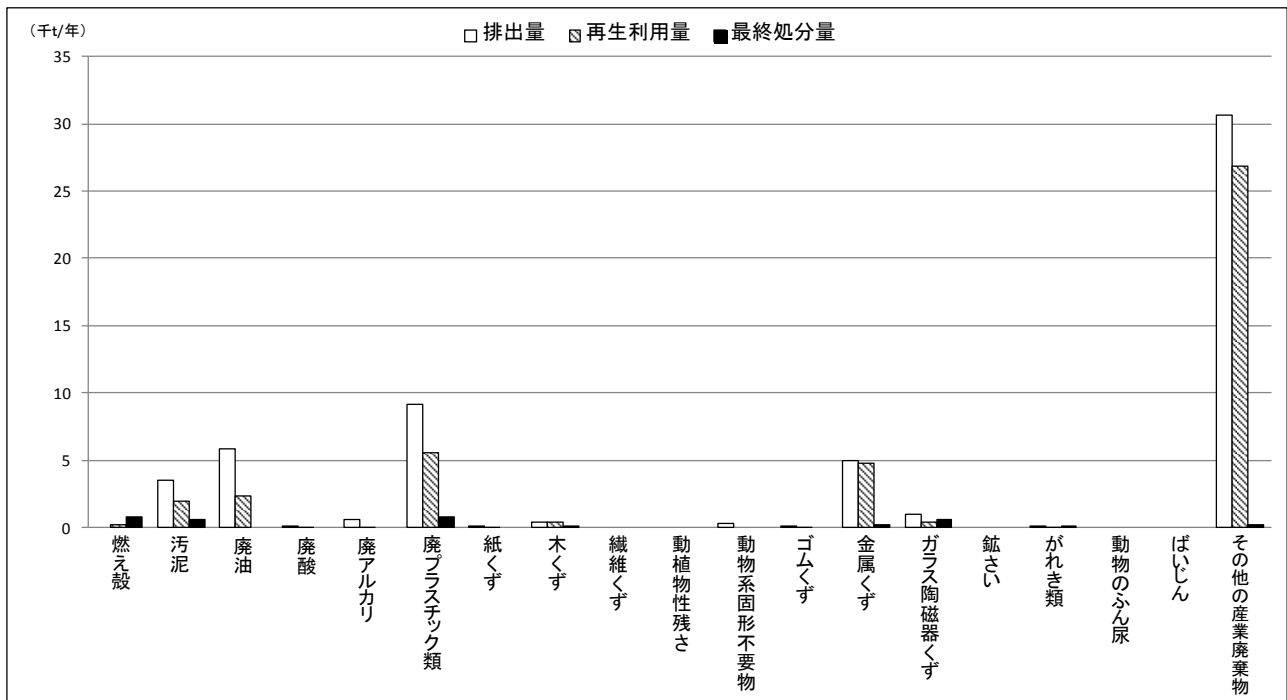


図 3-4-20 その他の業種の排出及び処理状況の概要



種類:変換 (千t/年)	合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス陶磁器くず	鋳さい	がれき類	動物のふん尿	ばいじん	その他の産業廃棄物
排出量	57 (100%)		3 (6.1%)	6 (10.3%)	0 (0.2%)	1 (1.1%)	9 (16.2%)	0 (0.2%)	0 (0.7%)			0 (0.5%)	0 (0.0%)	5 (8.8%)	1 (1.8%)		0 (0.2%)			31 (54.1%)
再生利用量	43 (100%)	0 (0.4%)	2 (4.6%)	2 (5.6%)	0 (0.1%)	0 (0.1%)	6 (13.1%)	0 (0.0%)	0 (0.9%)				0 (0.0%)	5 (11.2%)	0 (1.0%)		0 (0.2%)			27 (63.0%)
最終処分量	3 (100%)	1 (24.4%)	1 (17.9%)				1 (26.0%)		0 (0.0%)					0 (6.2%)	1 (19.2%)		0 (1.4%)			0 (4.8%)

図 3-4-21 種類別の排出量、再生利用量、最終処分量

## 第5節 地域別の結果

### 1. 地域別の区分

石川県内の構成市町により6地域に区分した(表3-5-1)。

表3-5-1 地域区分

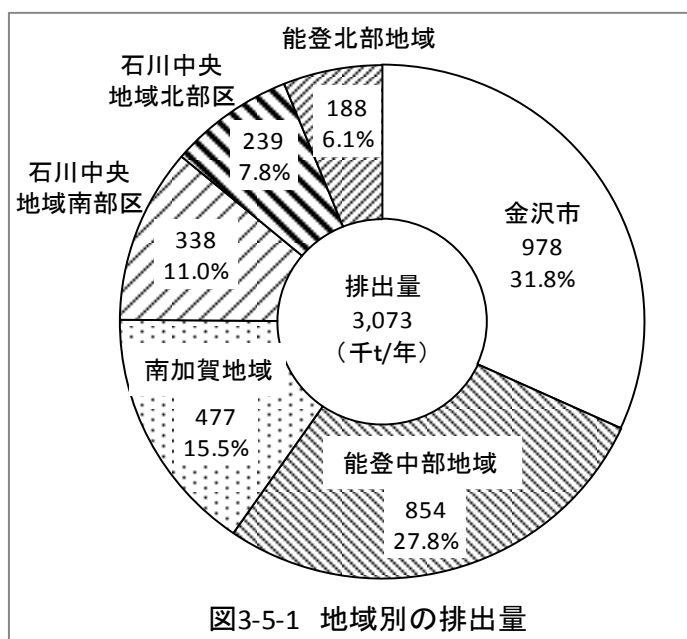
地域名	構成市町	
南加賀地域	小松市、加賀市、能美市、(能美郡)川北町	
石川中央地域	南部区	白山市、野々市市
	北部区	かほく市、(河北郡)津幡町、内灘町
金沢市	金沢市	
能登中部地域	七尾市、羽咋市、(羽咋郡)志賀町、宝達志水町、(鹿島郡)中能登町	
能登北部地域	輪島市、珠洲市、(鳳珠郡)穴水町、能登町	

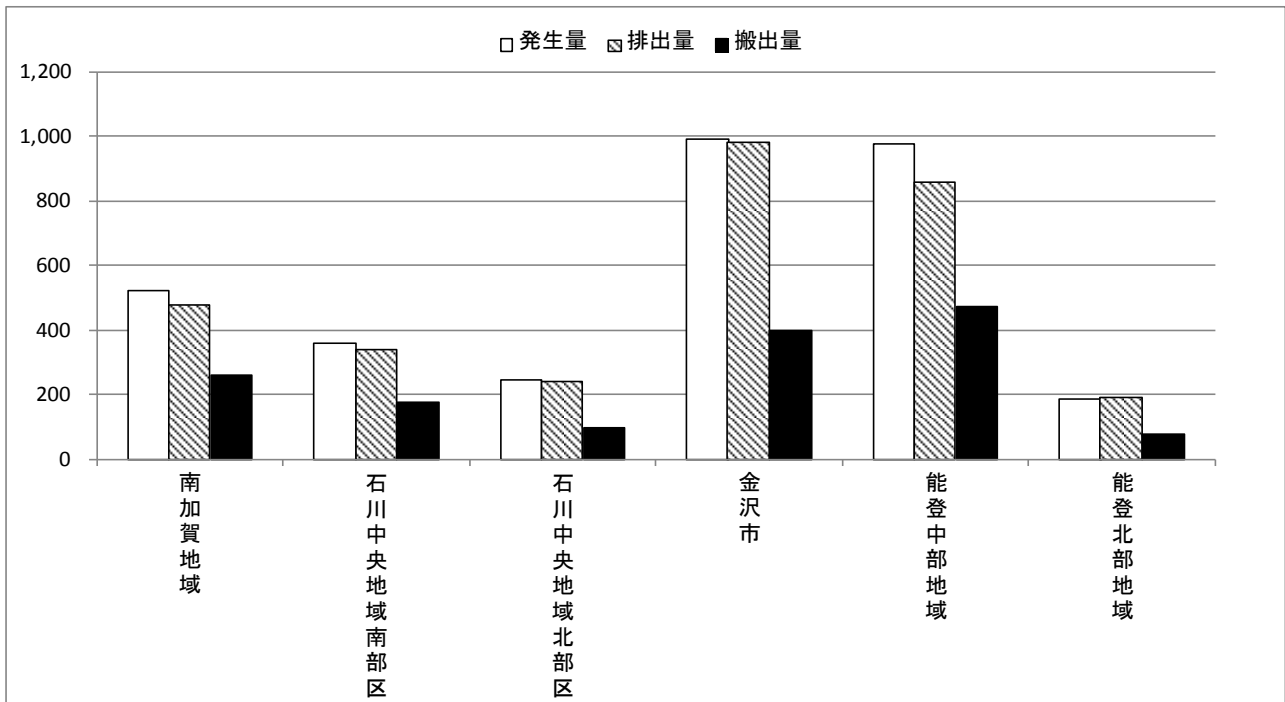
### 2. 地域別の排出量

地域別の排出量は、金沢市978千ト/年(31.8%)、能登中部地域854千ト/年(27.8%)、南加賀地域477千ト/年(15.5%)、石川中央地域南部区338千ト/年(11.0%)、石川中央地域北部区239千ト/年(7.8%)、能登北部地域188千ト/年(6.1%)の順であった(図3-5-1、図3-5-2)。

金沢市は人口が多いため、下水道汚泥や建築・道路工事に伴うがれき類など、日常生活に密着した産業廃棄物が多くなっていた。

また、能登中部地域は石炭火力発電所から発生する産業廃棄物が多くなっていた。





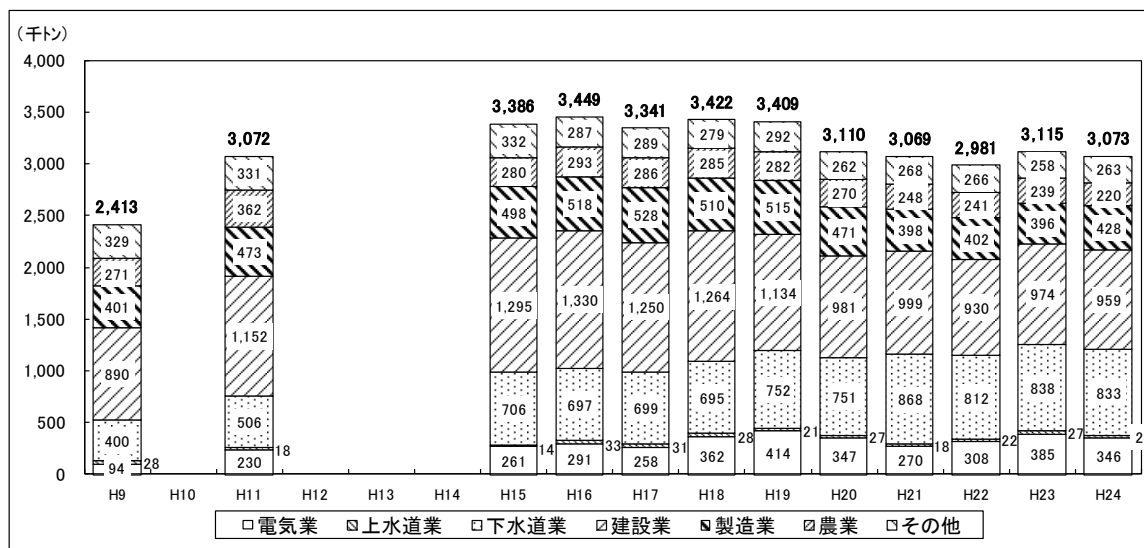
地域 (千t/年)	合計	南加賀地域	石川中央地域 南部区	石川中央地域 北部区	金沢市	能登中部 地域	能登北部 地域
発生量	3,283 (100%)	521 (15.9%)	360 (11.0%)	243 (7.4%)	993 (30.3%)	978 (29.8%)	188 (5.7%)
排出量	3,073 (100%)	477 (15.5%)	338 (11.0%)	239 (7.8%)	978 (31.8%)	854 (27.8%)	188 (6.1%)
搬出量	1,476 (100%)	260 (17.6%)	175 (11.9%)	95 (6.4%)	398 (27.0%)	471 (31.9%)	77 (5.2%)

図 3-5-2 地域別の発生量、排出量、搬出量

## 第4章 経年変化

### 第1節 排出量の推移

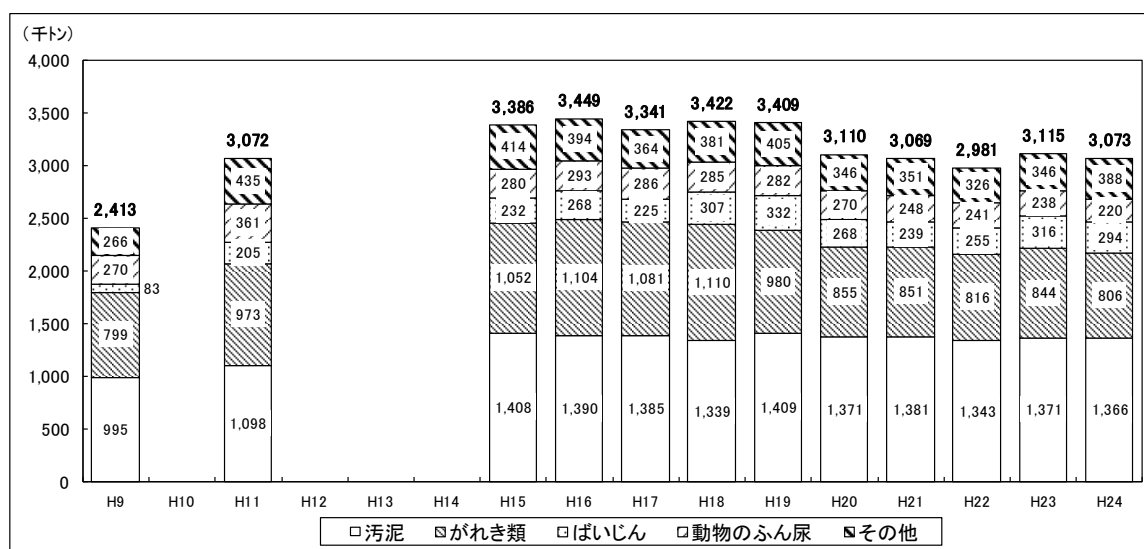
排出量を前年度と比較すると、業種では建設業、農業等が減少し（図4-1-1）、種類ではがれき類、ばいじん、動物のふん尿等が減少していた（図4-1-2）。



(単位:千トン/年)

	平成9年度	平成11年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
合計	2,413	3,072	3,386	3,449	3,341	3,422	3,409	3,110	3,069	2,981	3,115	3,073
電気業	94	230	261	291	258	362	414	347	270	308	385	346
上水道業	28	18	14	33	31	28	21	27	18	22	27	24
下水道業	400	506	706	697	699	695	752	751	868	812	838	833
建設業	890	1,152	1,295	1,330	1,250	1,264	1,134	981	999	930	974	959
製造業	401	473	498	518	528	510	515	471	398	402	396	428
農業	271	362	280	293	286	285	282	270	248	241	239	220
その他	329	331	332	287	289	279	292	262	268	266	258	263

図4-1-1 排出量の推移（業種別）



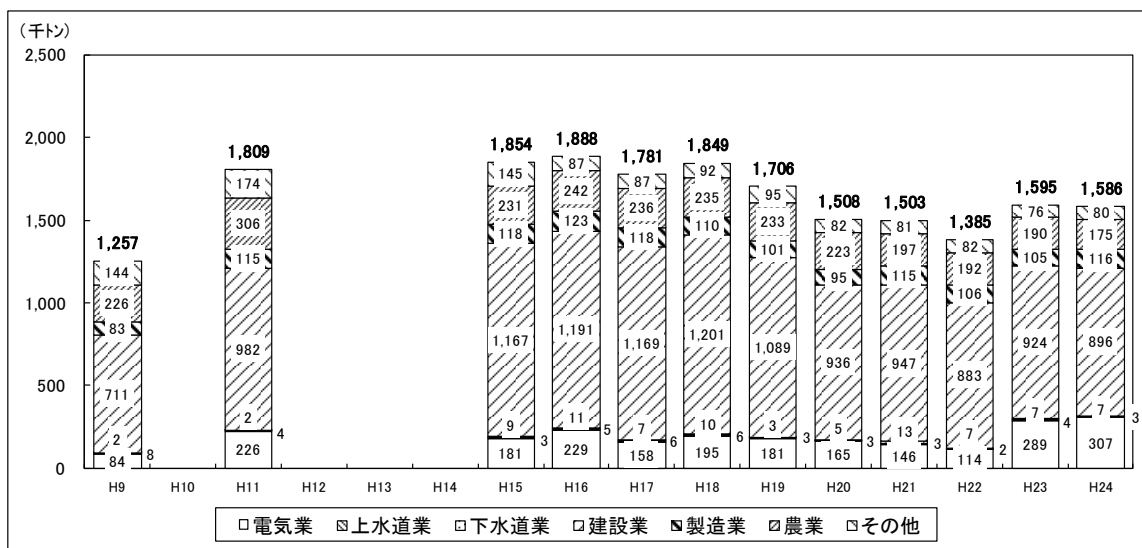
(単位:千トン/年)

	平成9年度	平成11年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
合計	2,413	3,072	3,386	3,449	3,341	3,422	3,409	3,110	3,069	2,981	3,115	3,073
汚泥	995	1,098	1,408	1,390	1,385	1,339	1,409	1,371	1,381	1,343	1,371	1,366
がれき類	799	973	1,052	1,104	1,081	1,110	980	855	851	816	844	806
ばいじん	83	205	232	268	225	307	332	268	239	255	316	294
動物のふん尿	270	361	280	293	286	285	282	270	248	241	238	220
その他	266	435	414	394	364	381	405	346	351	326	346	388

図4-1-2 排出量の推移（種類別）

## 第2節 再生利用量の推移

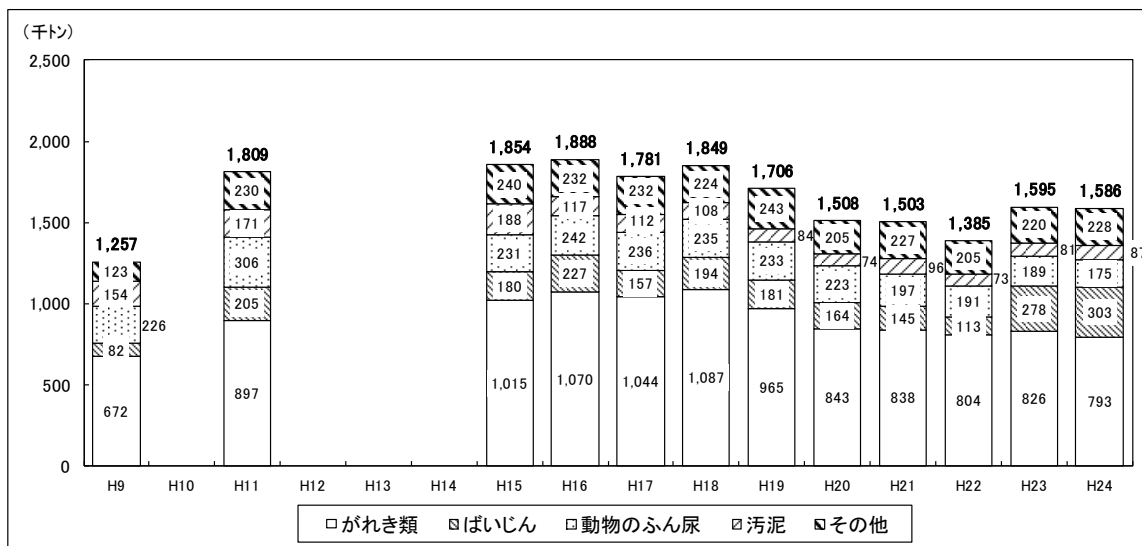
再生利用量を前年度と比較すると、業種では建設業、農業が減少し（図4-2-1）、種類ではがれき類、動物のふん尿等が減少していた（図4-2-2）。



（単位：千t/年）

	平成9年度	平成11年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
合計	1,257	1,809	1,854	1,888	1,781	1,849	1,706	1,508	1,503	1,385	1,595	1,586
電気業	84	226	181	229	158	195	181	165	146	114	289	307
上水道業	8	4	3	5	6	6	3	3	3	2	4	3
下水道業	2	2	9	11	7	10	3	5	13	7	7	7
建設業	711	982	1,167	1,191	1,169	1,201	1,089	936	947	883	924	896
製造業	83	115	118	123	118	110	101	95	115	106	105	116
農業	226	306	231	242	236	235	233	223	197	192	190	175
その他	144	174	145	87	87	92	95	82	97	82	76	80

図4-2-1 再生利用量の推移（業種別）



（単位：千t/年）

種類・変換	平成9年度	平成11年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
合計	1,257	1,809	1,854	1,888	1,781	1,849	1,706	1,508	1,503	1,385	1,595	1,586
がれき類	672	897	1,015	1,070	1,044	1,087	965	843	838	804	826	793
ばいじん	82	205	180	227	157	194	181	164	145	113	278	303
動物のふん尿	226	306	231	242	236	235	233	223	197	191	189	175
汚泥	154	171	188	117	112	108	84	74	96	73	81	87
その他	123	230	240	232	232	224	243	205	227	205	220	228

図4-2-2 再生利用量の推移（種類別）

### 第3節 最終処分量の推移

最終処分量を前年度と比較すると、業種では電気業が大きく減少し（図4-3-1）、種類ではばいじん、燃え殻等が減少していた（図4-3-2）。

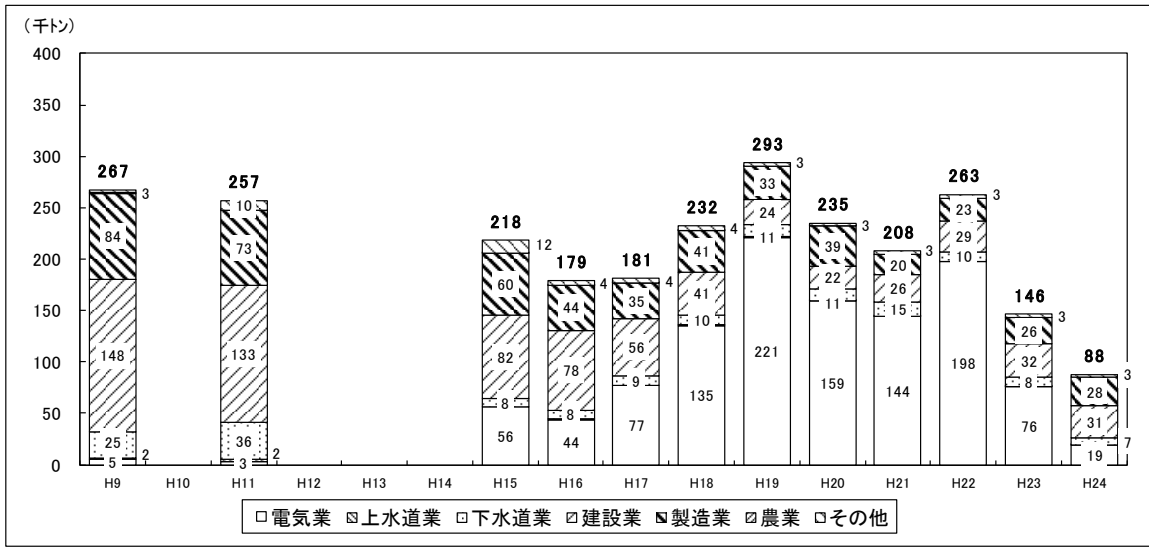


図4-3-1 最終処分量の推移（業種別）

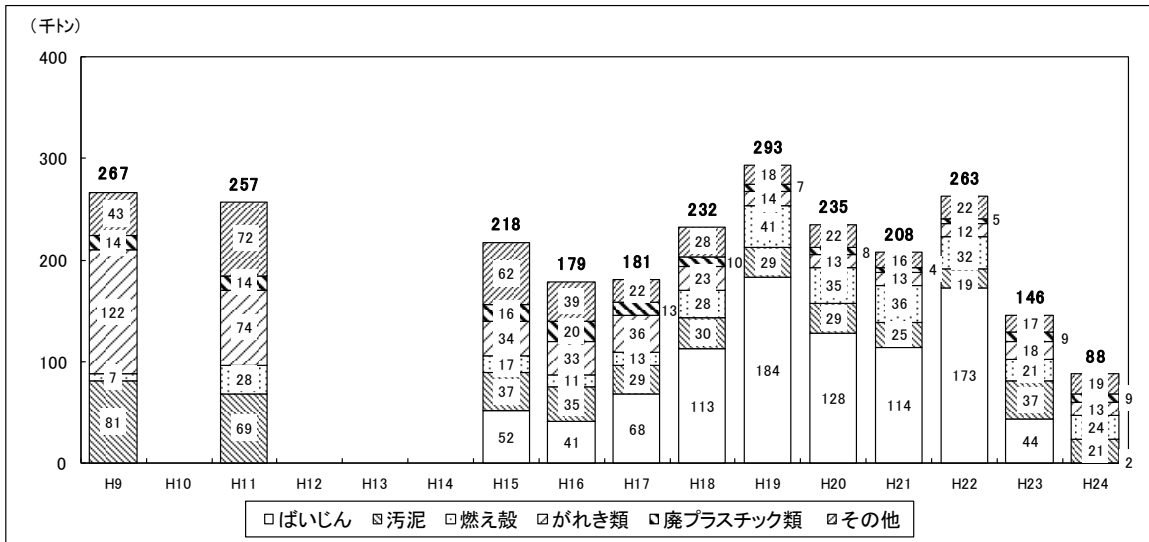


図4-3-2 最終処分量の推移（種類別）



## 第5章 目標達成状況の点検・評価

石川県は、平成17年3月に策定した石川県環境総合計画（以下、「環境総合計画」という。）において、産業廃棄物の循環資源の再使用、再生利用・熱回収に関する行動目標（目標年次は平成22年度）を設定している。

行動目標の進捗状況は次のとおりであり、平成24年度の産業廃棄物の最終処分量、建設副産物の再資源化率は、全ての項目で行動目標を達成していた（表5-1-1）。

なお、産業廃棄物の最終処分量の推移は図5-1-1のとおりである。

表5-1-1 環境総合計画における行動目標の達成状況

産業廃棄物の行動目標項目	目標値又は目指す方向	平成24年度値		(参考)
		達成状況		
産業廃棄物の最終処分量	約134千トン以下 (平成9年度の1/2)	88千トン	○	267千トン (平成9年度値)
建設副産物の再資源化率	コンクリート	97%以上維持	98.9%	98% (平成14年度値)
	アスファルト	97%以上	99.7%	96% (平成14年度値)
	建設発生木材※	95%以上	96.4%	89% (平成14年度値)

※建設発生木材の再資源化率には縮減を含む。

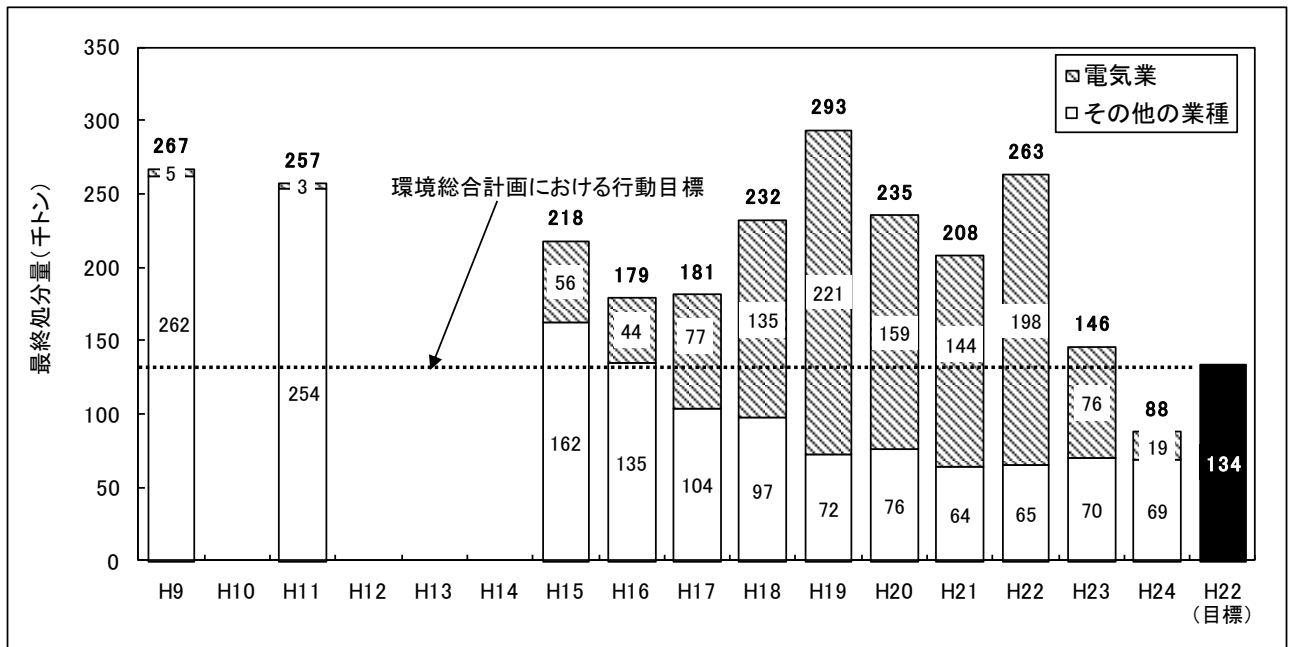


図5-1-1 産業廃棄物の最終処分量の推移

産業廃棄物の種類別の最終処分量に関する計画目標では、汚泥、木くず、金属くず、鋳さい、がれき類、動物のふん尿が目標を達成していた（表 5-1-2）。

表 5-1-2 環境総合計画における産業廃棄物の計画目標（最終処分量）の達成状況

（単位：千t/年）

種類：無変換	平成22年度 目標値	平成24年度 実績	達成状況
汚泥	40	28	○
廃プラスチック類	4	5	×
木くず	8	3	○
金属くず	1	1	○
鋳さい	7	3	○
がれき類	54	13	○
ばいじん	0	2	×
動物のふん尿	0	0	○
その他の種類	20	33	×
合計	134	88	○

※中間処理による廃棄物の種類の変化は考慮していない。

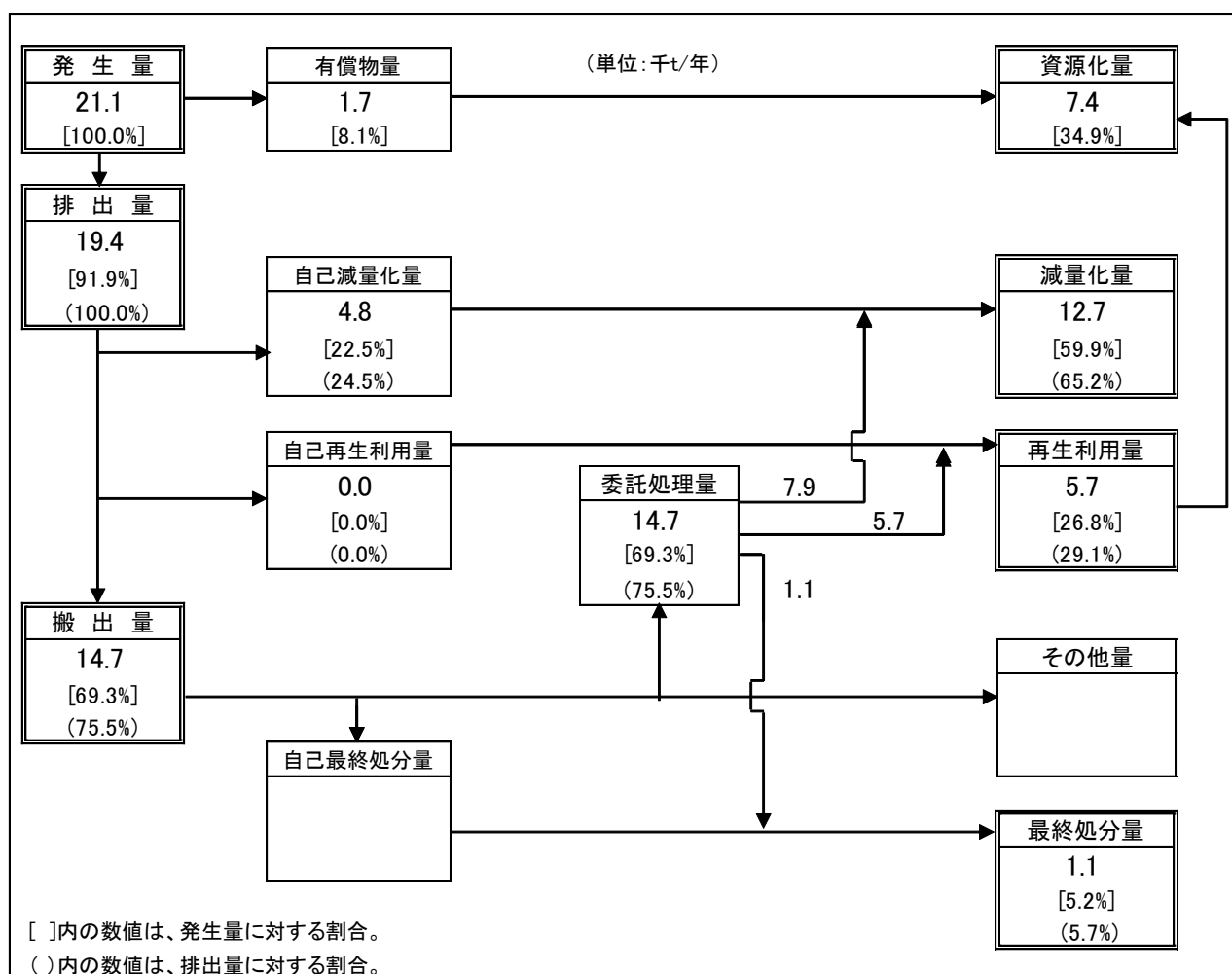
## 参考資料 1 特別管理産業廃棄物の排出・処理状況

### 1. 調査方法

特別管理産業廃棄物（引火性廃油、腐食性廃酸（pH2.0 以下）、腐食性廃アルカリ（pH12.5 以上）、感染性産業廃棄物、特定有害産業廃棄物（有害物質を含む汚泥等）は、産業廃棄物として発生量等を推計したが、特別管理産業廃棄物として処理されたものの推計結果は次のとおりである。

### 2. 排出及び処理状況の概要

特別管理産業廃棄物の排出及び処理状況は、図参 1-1 のとおりであった。



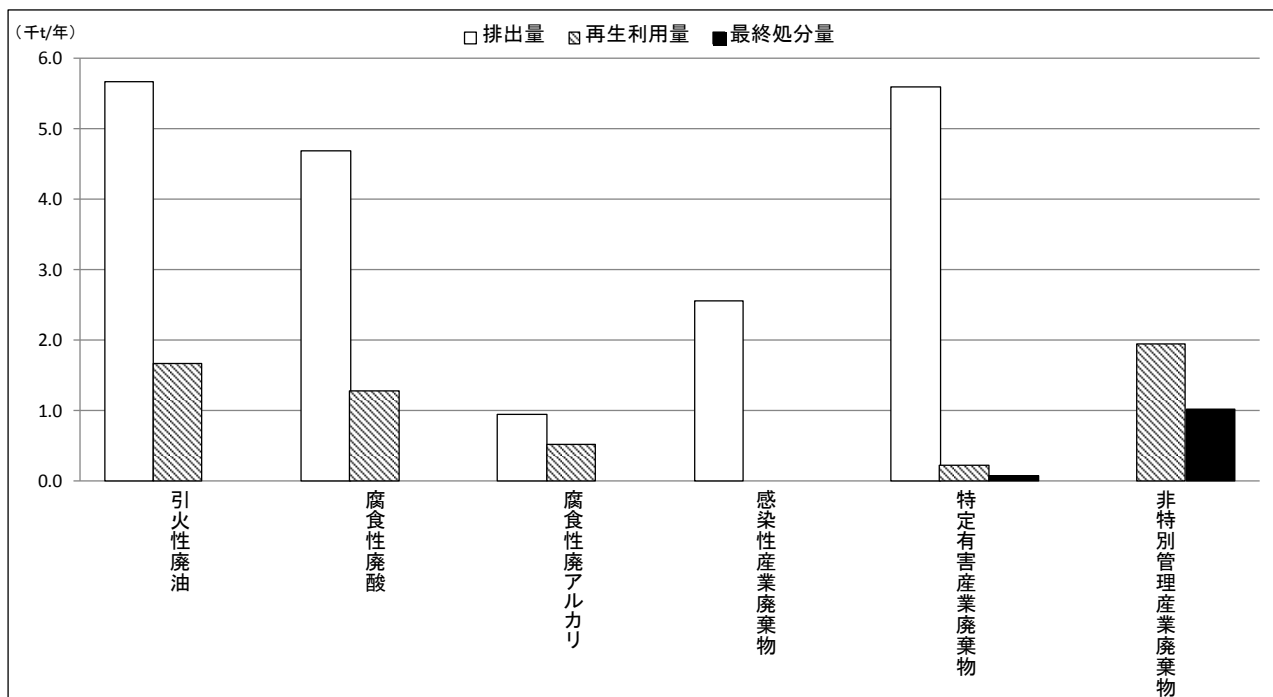
図参 1-1 特別管理産業廃棄物の排出及び処理状況の概要

### 3. 種類別

特別管理産業廃棄物の種類別の排出量は、引火性廃油 5.7 千トン/年（排出量の 29.1%）、特定有害産業廃棄物 5.6 千トン/年（同 28.8%）、腐食性廃酸 4.7 千トン/年（同 24.1%）、感染性産業廃棄物 2.5 千トン/年（同 13.1%）、腐食性廃アルカリ 0.9 千トン/年（同 4.8%）の順であった。

また、最終処分量は、特定有害産業廃棄物等が焼却等の中間処理により特別管理産業廃棄物ではなくなった産業廃棄物 1.0 千トン/年（最終処分量の 93.3%）、特定有害産業廃棄物（主

として廃石綿) 0.07 千t/年 (同 6.7%) の順であった (図参 1-2)。



※非特別管理廃棄物とは、焼却等の中間処理により特別管理産業廃棄物ではなくなった産業廃棄物のことを示す。

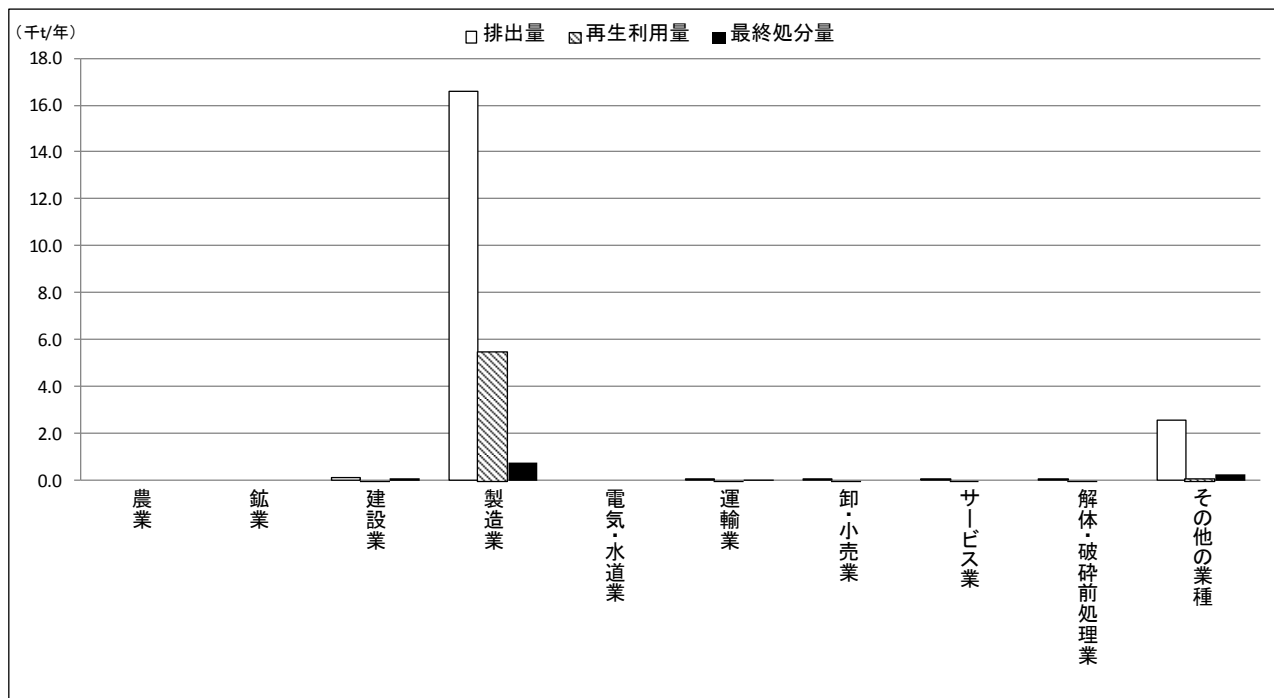
種類:変換 (千t/年)	合計	引火性廃油	腐食性廃酸	腐食性 廃アルカリ	感染性産業 廃棄物	特定有害 産業廃棄物	非特別管理 廃棄物
排 出 量	19.4 (100%)	5.7 (29.1%)	4.7 (24.1%)	0.9 (4.8%)	2.5 (13.1%)	5.6 (28.8%)	0.0 (0.0%)
再生利用量	5.7 (100%)	1.7 (29.5%)	1.3 (22.8%)	0.5 (9.2%)	0.0 (0.0%)	0.2 (4.1%)	1.9 (34.3%)
最終処分量	1.1 (100%)	0.0 (0.0%)	0.0 (0.0%)	0.0 (0.0%)	0.0 (0.0%)	0.07 (6.7%)	1.0 (93.3%)

図参 1-2 種類別の排出量、再生利用量、最終処分量

#### 4. 業種別

業種別の排出量は、製造業 16.6 千トン/年（排出量の 85.3%）、その他の業種（漁業、情報通信業、宿泊業・飲食業、教育、医療・福祉）2.6 千トン/年（同 13.2%）、建設業 0.1 千トン/年（同 0.8%）の順であった。

最終処分量は、製造業 0.8 千トン/年（最終処分量の 69.5%）、その他の業種 0.3 千トン/年（同 22.7%）、建設業 0.1 千トン/年（同 7.6%）の順であった。（図参 1-3）



業種 (千t/年)	合計	農業	鉱業	建設業	製造業	電気・水道業	運輸業	卸・小売業	サービス業	解体・破碎前処理業	その他の業種
排出量	19.4 (100%)			0.1 (0.8%)	16.6 (85.3%)		0.0 (0.1%)	0.0 (0.1%)	0.1 (0.4%)	0.0 (0.0%)	2.6 (13.2%)
再生利用量	5.7 (100%)			0.0 (0.2%)	5.5 (97.2%)		0.0 (0.4%)	0.0 (0.1%)	0.0 (0.1%)	0.0 (0.1%)	0.1 (1.9%)
最終処分量	1.1 (100%)			0.1 (7.6%)	0.8 (69.5%)		0.0 (0.1%)				0.3 (22.7%)

図参 1-3 業種別の排出量、再生利用量、最終処分量

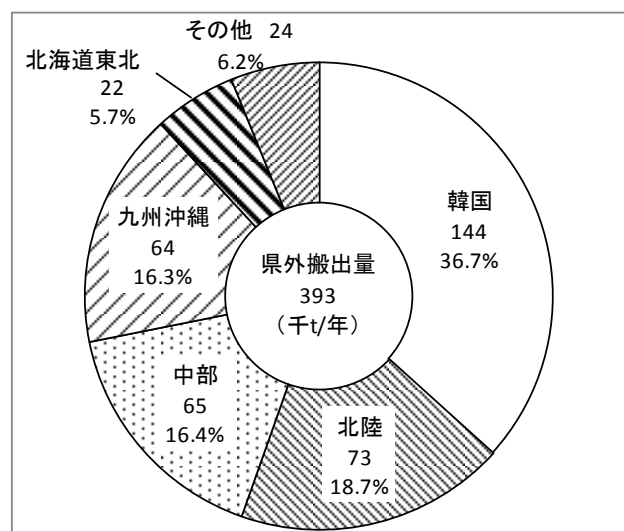
## 参考資料2 広域移動状況

### 1. 県外への搬出

搬出量 1,476 千t/年のうち石川県外に搬出した量は 393 千t/年であった。

搬出先は、韓国 144 千t/年（県外搬出量の 36.7%）、北陸 73 千t/年（同 18.7%）、中部 65 千t/年（同 16.4%）、九州沖縄 64 千t/年（同 16.3%）の順であった。

なお、搬出の処理目的は、中間処理が 388 千t/年、直接最終処分が 5 千t/年であったが、このうち、電気業（石炭火力発電所）の県外への搬出量は 298 千t/年であり、その大部分を占めるばいじんは中間処理後、すべてセメントの原材料として再生利用されていた。



図参 2-1 県外への搬出量

表参 2-1 県外への搬出量

(単位：千 t /年)

	合計	北海道 東北	関東	中部	北陸	近畿	中国四国	九州沖縄	韓国
合計	393	22	1	65	73	16	8	64	144
燃え殻	3			3	0				
汚泥	21	0	0	2	16	1	1	1	
廃油	9		0	1	5	2	0	0	
廃酸	10		0	2	8	1		0	
廃アルカリ	2		0	1	1	0			
廃プラスチック類	12		0	2	9	1	0	0	
紙くず	0			0	0		0		
木くず	1			0	1	0			
繊維くず	0				0	0			
動植物性残さ	3			1	2	0			
動物系固形不要物									
ゴムくず	0		0						
金属くず	5		0	0	5	0			
ガラス陶磁器くず	2	0	0	1	1	1	0		
鉱さい	10			2	5	1	2	0	
がれき類	7			0	7	0		0	
ばいじん	296	22		50	5	6	5	63	144
その他の産業廃棄物	10	0	0	0	7	2			

北海道東北：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県  
 関東：茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県  
 中部：新潟県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県  
 北陸：富山県、福井県  
 近畿：三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県  
 中国四国：鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県  
 九州沖縄：福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

表参 2-2 県外への搬出量（中間処理）

（単位：千 t /年）

	合計	北海道 東北	関東	中部	北陸	近畿	中国四国	九州沖縄	韓国
合計	388	22	1	65	69	15	8	64	144
燃え殻	3			3	0				
汚泥	19	0	0	2	14	1	1	1	
廃油	9		0	1	5	2	0	0	
廃酸	10		0	2	8	1		0	
廃アルカリ	2		0	1	1	0			
廃プラスチック類	12		0	2	9	1	0	0	
紙くず	0			0	0		0		
木くず	1			0	1	0			
繊維くず	0				0	0			
動植物性残さ	3			1	2	0			
動物系固形不要物									
ゴムくず	0		0						
金属くず	5		0	0	5	0			
ガラス陶磁器くず	2	0	0	1	1	1	0		
鉱さい	8			2	3	1	2	0	
がれき類	7			0	7	0		0	
ばいじん	296	22		50	5	6	5	63	144
その他の産業廃棄物	10	0	0	0	7	2			

表参 2-3 県外への搬出量（直接最終処分）

（単位：千 t /年）

	合計	北海道 東北	関東	中部	北陸	近畿	中国四国	九州沖縄	韓国
合計	5			0	5	0			
燃え殻									
汚泥	3			0	2	0			
廃油									
廃酸									
廃アルカリ									
廃プラスチック類	0				0				
紙くず									
木くず	0				0				
繊維くず									
動植物性残さ									
動物系固形不要物									
ゴムくず									
金属くず									
ガラス陶磁器くず	0				0	0			
鉱さい	2			0	2				
がれき類	0			0		0			
ばいじん									
その他の産業廃棄物	0				0				

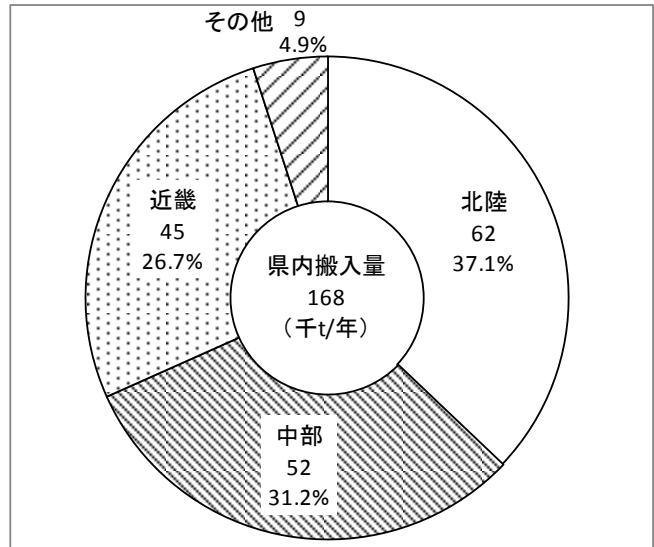
## 2. 県内への搬入

### (1) 調査方法

石川県内への搬入量は、産業廃棄物処理業者の処分実績報告書を用いて集計を行った。

### (2) 調査結果

石川県内への搬入量は 168 千ト/年で、搬出場所は北陸 62 千ト/年（県内搬入量の 37.1%）、中部 52 千ト/年（同 31.2%）、近畿 45 千ト/年（同 26.7%）の順であった。また、搬入による処理目的は、中間処理が 119 千ト/年、直接最終処分が 49 千ト/年であった。



図参 2-2 県内への搬入量

表参 2-4 県内への搬入量

(単位：千 t/年)

	合計	北海道 東北	関東	中部	北陸	近畿	中国四国	九州沖縄
総計	168		8	52	62	45		
産業廃棄物 計	151		8	50	55	38		
燃え殻	4			0	3	0		
汚泥	27		5	3	16	3		
廃油	19			2	8	8		
廃酸	7			1	4	2		
廃アルカリ	22			1	2	18		
廃プラスチック類	17		1	3	9	4		
紙くず	0			0	0			
木くず	1			0	1			
繊維くず	0			0	0			
動植物性残さ	1			0	1	0		
ゴムくず	0				0			
金属くず	1			0	0	0		
ガラス陶磁器くず	6		0	3	1	1		
鋳さい	2			0	1	1		
がれき類	6			3	3			
ばいじん	1			1	1			
混合廃棄物	38		2	31	5			
特別管理産業廃棄物 計	17			2	7	7		
引火性廃油	6			1	5	0		
腐食性廃酸	5			0	1	4		
腐食性廃アルカリ	2			0	0	1		
感染性産業廃棄物	0			0	0			
特定有害ばいじん	0			0				
特定有害廃油	1			1	0	0		
特定有害汚泥	0			0	0	0		
特定有害廃酸	1			0	0	1		
特定有害廃アルカリ	1				0	1		

注1) 石川県知事許可及び金沢市長許可に係る処分業者の実績のみを示す。



表参 2-5 県内への搬入量（中間処理）

(単位：千 t/年)

	合計	北海道 東北	関東	中部	北陸	近畿	中国四国	九州沖縄
総計	119		0	28	52	39		
産業廃棄物 計	103		0	26	45	32		
燃え殻	0			0	0	0		
汚泥	20			3	14	3		
廃油	19			2	8	8		
廃酸	7			1	4	2		
廃アルカリ	22			1	2	18		
廃プラスチック類	9		0	1	8	0		
紙くず	0				0			
木くず	1				1			
繊維くず	0				0			
動植物性残さ	1			0	1	0		
金属くず	0			0	0	0		
ガラス陶磁器くず	1			0	1	0		
鉱さい	0				0			
がれき類	3				3			
ばいじん	0				0			
混合廃棄物	20			18	2			
特別管理産業廃棄物 計	17			2	7	7		
引火性廃油	6			1	5	0		
腐食性廃酸	5			0	1	4		
腐食性廃アルカリ	2			0	0	1		
感染性産業廃棄物	0			0	0			
特定有害ばいじん	0			0				
特定有害廃油	1			1	0	0		
特定有害汚泥	0			0	0	0		
特定有害廃酸	1			0	0	1		
特定有害廃アルカリ	1				0	1		

注1) 石川県知事許可及び金沢市長許可に係る処分業者の実績のみを示す。

表参 2-6 県内への搬入量（直接最終処分）

(単位：千 t/年)

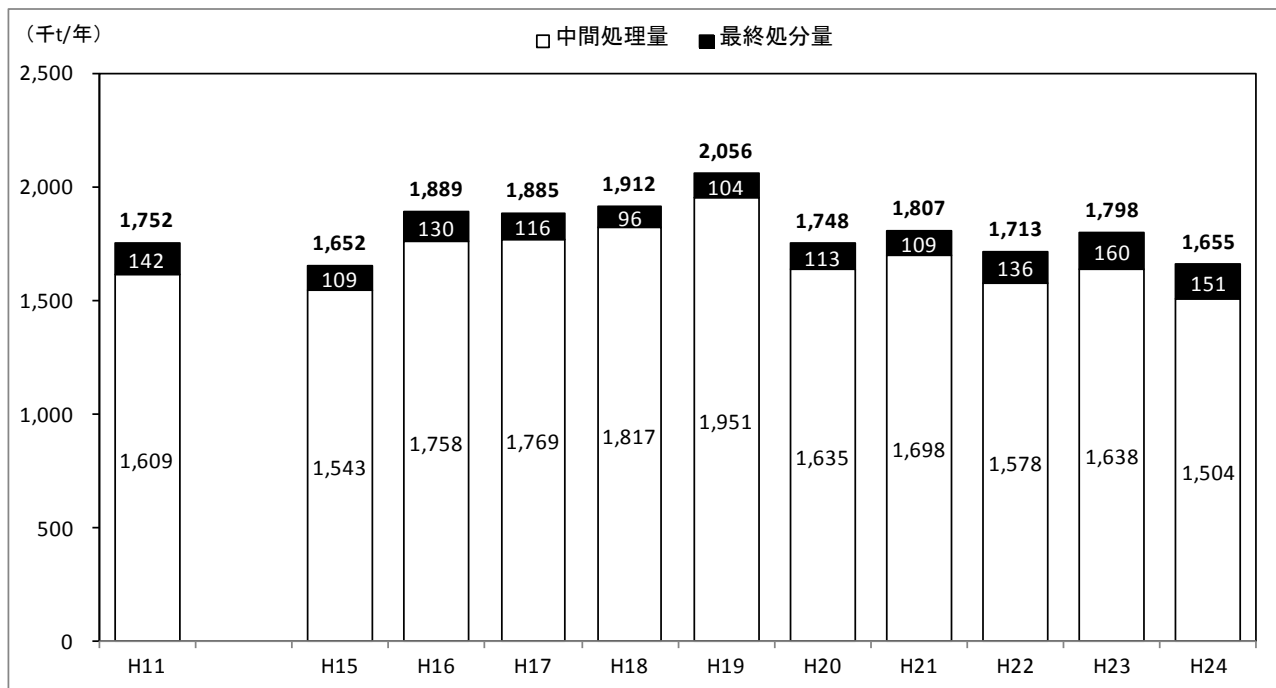
	合計	北海道 東北	関東	中部	北陸	近畿	中国四国	九州沖縄
総計	49		8	24	10	6		
産業廃棄物 計	49		8	24	10	6		
燃え殻	3			0	3			
汚泥	7		5	0	2			
廃油								
廃酸								
廃アルカリ								
廃プラスチック類	8		1	3	1	3		
紙くず	0			0	0			
木くず	0			0	0			
繊維くず	0			0	0			
動植物性残さ								
ゴムくず	0				0			
金属くず	0			0	0	0		
ガラス陶磁器くず	5		0	3	1	1		
鉱さい	2			0	1	1		
がれき類	4			3	1			
ばいじん	1			1	0			
混合廃棄物	18		2	14	2			
特別管理産業廃棄物 計								
引火性廃油								
腐食性廃酸								
腐食性廃アルカリ								
感染性産業廃棄物								
特定有害廃油								
特定有害汚泥								
特定有害廃酸								
特定有害廃アルカリ								

注1) 石川県知事許可及び金沢市長許可に係る処分業者の実績のみを示す。

### 参考資料3 産業廃棄物処分量の実績

#### 1. 処分量の推移

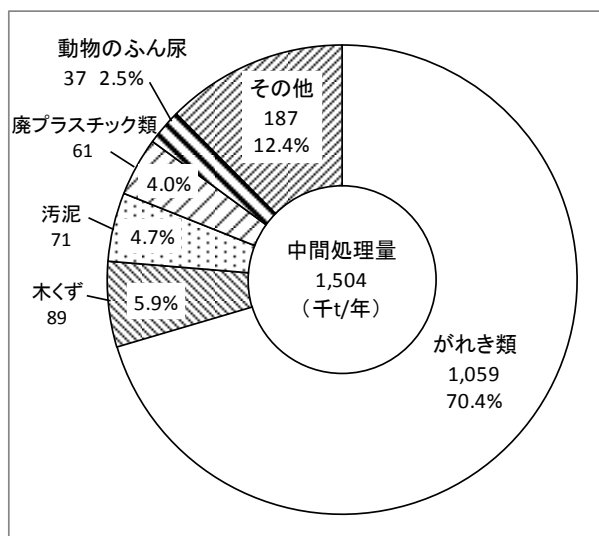
平成24年度の産業廃棄物処理業者の処分量は、1,655千ト/年で平成23年度と比較すると143千ト/年減少（中間処理量134千ト/年減少、最終処分量9千ト/年減少）していた。



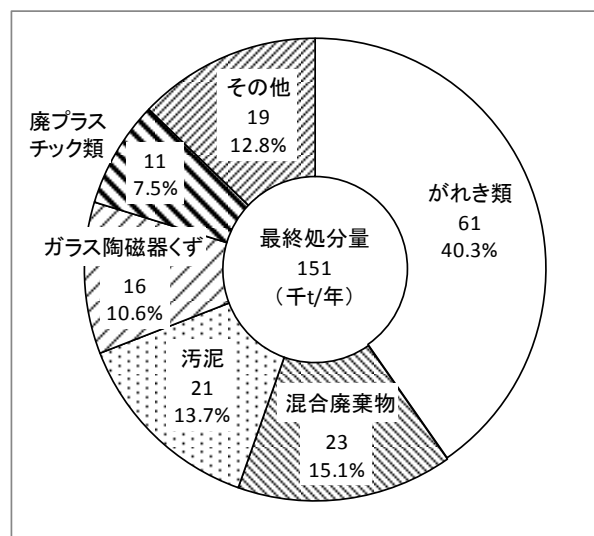
図参 3-1 処分量の推移

#### 2. 種類別の処分量

種類別の中間処理量は、がれき類 1,059千ト/年（70.4%）、木くず 89千ト/年（5.9%）、汚泥 71千ト/年（4.7%）の順であった。また最終処分量は、がれき類 61千ト/年（40.3%）、混合廃棄物 23千ト/年（15.1%）、汚泥 21千ト/年（13.7%）の順であった。



図参 3-2 種類別の中間処理量

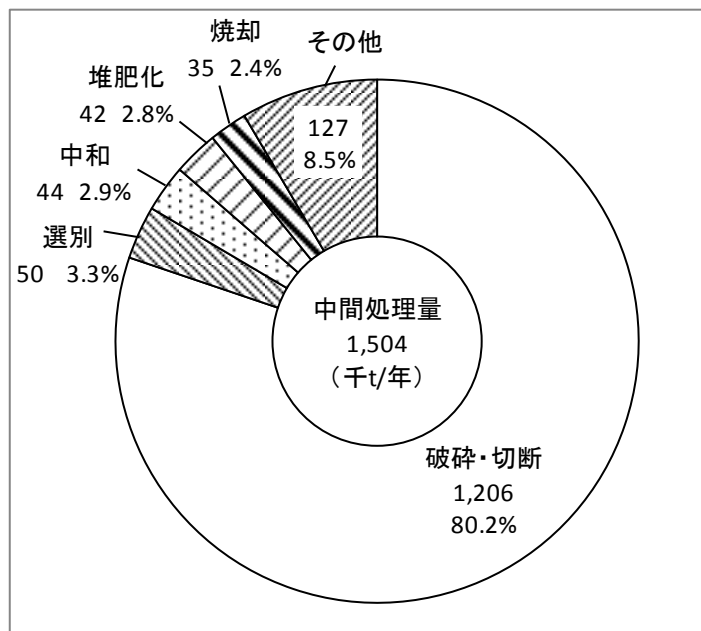


図参 3-3 種類別の最終処分量

### 3. 処理方法別の中間処理量

処理方法別の中間処理量は、破碎・切断 1,206 千t/年 (80.2%)、選別 50 千t/年 (3.3%)、中和 44 千t/年 (2.9%)、堆肥化 42 千t/年 (2.8%) の順であった。

なお、廃棄物の種類ごとの処理方法は、統計表の「表 7-2 種類別、処理方法別の中間処理量(石川県全体)」のとおりである。



図参 3-4 処理方法別の中間処理量



# 統計表



## 統計表目次

### 産業廃棄物の発生・排出等推計結果

#### 表1 業種別・種類別の結果表<平成24年度>

表1-1	発生量	55
表1-2	有償物量	56
表1-3	排出量	57
表1-4	搬出量	58
表1-5	自己最終処分量	59
表1-6	委託処理量	60
表1-7	委託中間処理量	61
表1-8	委託直接最終処分量	62
表1-9	委託最終処分量	63
表1-10	最終処分量	64
表1-11	再生利用量	65
表1-12	資源化量	66
表1-13	排出量 [南加賀地域]	67
表1-14	排出量 [石川中央地域南部区 (金沢市を除く)]	68
表1-15	排出量 [石川中央地域北部区 (金沢市を除く)]	69
表1-16	排出量 [金沢市]	70
表1-17	排出量 [能登中部地域]	71
表1-18	排出量 [能登北部地域]	72
表1-19	自己最終処分量 (無変換)	73
表1-20	委託直接最終処分量 (無変換)	74
表1-21	委託最終処分量 (無変換)	75
表1-22	最終処分量 (無変換)	76

#### 表2 発生量及び処理・処分量 (種類別:変換) (業種別) <平成24年度>

表2-1	全業種	78
表2-2	農業	80
表2-3	鉱業	82
表2-4	建設業	84
表2-5	製造業	86
表2-6	電気・水道業	88
表2-7	運輸業	90
表2-8	卸・小売業	92
表2-9	サービス業	94
表2-10	解体・破砕前処理業	96
表2-11	その他の業種	98

表 3	発生量及び処理・処分量（種類別：無変換）＜平成 24 年度＞	
表 3-1	全業種	100
表 3-2	特別管理産業廃棄物（産業廃棄物全体の内数）	102
表 4	発生量及び処理・処分量（種類別：変換）（地域別）＜平成 24 年度＞	
表 4-1	南加賀地域	104
表 4-2	石川中央地域南部区（金沢市を除く）	106
表 4-3	石川中央地域北部区（金沢市を除く）	108
表 4-4	金沢市	110
表 4-5	能登中部地域	112
表 4-6	能登北部地域	114
表 5	発生量及び処理・処分量（業種別）（地域別）＜平成 24 年度＞	
表 5-1	全業種	116
表 5-2	南加賀地域	118
表 5-3	石川中央地域南部区（金沢市を除く）	120
表 5-4	石川中央地域北部区（金沢市を除く）	122
表 5-5	金沢市	124
表 5-6	能登中部地域	126
表 5-7	能登北部地域	128
表 6	発生量及び処理・処分量（業種別）（種類別）＜平成 24 年度＞	
表 6-1	燃え殻	130
表 6-2	汚泥	132
表 6-3	廃油	134
表 6-4	廃酸	136
表 6-5	廃アルカリ	138
表 6-6	廃プラスチック	140
表 6-7	紙くず	142
表 6-8	木くず	144
表 6-9	繊維くず	146
表 6-10	動植物性残さ	148
表 6-11	動物系固形不要物	150
表 6-12	ゴムくず	152
表 6-13	金属くず	154
表 6-14	ガラス陶磁器くず	156
表 6-15	鋳さい	158
表 6-16	がれき類	160
表 6-17	動物のふん尿	162
表 6-18	ばいじん	164



## 産業廃棄物処分業者の実績集計結果

### 表 7 産業廃棄物処分業者の実績集計結果<平成 24 年度>

表 7-1	種類別の中間処理・最終処分量	166
表 7-2	種類別、処理方法別の中間処理量	167
表 7-3	産業廃棄物の処理状況（種類別、県内地域別の処分量）	169
表 7-5	産業廃棄物の処理状況（種類別、県内地域別の最終処分量）	170
表 7-6	産業廃棄物の県内搬入状況（種類別、都道府県別の処分量）	171
表 7-7	産業廃棄物の県内搬入状況（種類別、都道府県別の中間処理量）	175
表 7-8	産業廃棄物の県内搬入状況（種類別、都道府県別の最終処分量）	179

### 注意事項

#### ・表 1 から表 6 までの注意事項

注 1) 「サービス業」は、学術研究・専門サービス業、生活関連サービス業、サービス業の合計値であり、「その他の業種」は、漁業、情報通信業、宿泊業・飲食業、教育、医療・福祉の合計値である。

注 2) 本表は千 t 表示で四捨五入しているため、合計と内訳が一致しないものがある。

また、「0」表示は 1 t 以上で 500 t 未満であることを示す。

#### ・表 7 の注意事項

注 1) 石川県知事許可及び金沢市長許可に係る処分業者の実績を示す。



表1-1 発生量（業種別・種類別）＜平成24年度＞

(単位：千t/年)

業種 種類	合 計	農 業	鉱 業	建 設 業	製 造 業	食 料 品	飲 料 ・ 飼 料	織 維	木 材	家 具	パ ル プ ・ 紙	印 刷	化 学	石 油 ・ 石 炭	プ ラ ス チ ック	ゴ ム	皮 革	窯 業 ・ 土 石	鉄 鋼	非 鉄 金 属	金 属	は ん 用 機 器	生 産 用 機 器	業 務 用 機 器	電 子 部 品	電 気 機 器	情 報 通 信 機 器	輸 送 機 器	そ の 他	電 気 ・ 水 道 業	電 気 業	上 水 道 業	下 水 道 業	運 輸 業	卸 ・ 小 売 業	サ ー ビ ス 業	解 体 ・ 破 砕 前 処 理 業	そ の 他 の 業 種	
																																							22
燃え殻	37				0								0					0	0	0		0	0							37	37								
汚泥	1,443		206	28	240	6	0	56		0	73	1	15		0			18	9	0	12	8	5	0	31	0	0	3	0	966	110	24	833	1	1	1		1	
有機性汚泥	998			1	163	6	0	56			71	1	15					4	0	0	0	0	0	8	0	0	0	0	833			833	0	0	1		1		
無機性汚泥	445		206	27	77	0	0	0		0	2	0	0		0			14	9	0	12	8	5	0	23	0	0	3	133	110	24		1	1	0		0		
廃油	48		0	2	39	0	0	1		0	20	0	8	0	0			0	0	0	1	1	1	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	1	2	
一般廃油	41		0	0	35	0	0	1		0	20	0	5	0	0			0	0	0	1	1	1	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	1	1	
廃溶剤	4				4		0	0			0	0	3		0			0	0	0	0	0	0	1	0	0												0	
その他	2			2	1					0	0	0			0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							0	0	0		0	
廃酸	20				20	0	0	1		0		0	0					8	3		2	0	0		4	0	0	0	0	0	0	0						0	0
廃アルカリ	15				15	0	0	0		0		0	10		0						0	0	1	0	2	0	0		0	0	0			0	0	0	0	0	0
廃プラスチック類	50	0	0	12	29	2	0	7	0	0	1	1	2	0	5	0		1	0	0	0	0	1	2	5	0	0	1	1	0	0	0	0	1	2	2	1	3	
廃プラスチック	47	0		12	29	2	0	7	0	0	0	1	2	0	5	0		1	0	0	0	0	1	2	5	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	2	0	3	
廃タイヤ	3		0	0	0						0	0	0					0					0										1	1	1	1			
紙くず	21			4	17						5	12																										0	
木くず	77			56	21	0	0	0	18	1	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0					0	0				0	
繊維くず	2			0	2			2																															
動植物性残さ	14				14	12	0						2																										
動物系固形不要物	0																																				0		
ゴムくず	0				0		0									0						0	0	0	0												0	0	
金属くず	106		0	19	78	0	0	0	0	0	0	2	1	1				1	9	3	19	15	17	0	2	1	0	6	0	0	0	0	0	0	0	2	1	5	1
ガラス陶磁器くず	44			18	25	0	0	0	0	0			0					21	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
鉱さい	16			0	16	0					0								8	4	0	0	2	0				1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
がれき類	806			804	0				0	0								0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	2	2				0			0	0	
コンクリート片	449			447	0				0									0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	2	2				0			0	0	
廃アスファルト	344			344	0																													0				0	
その他	13			13	0					0								0	0	0	0	0	0				0											0	
動物のふん尿	220	220																																					
ばいじん	311				1	0	1				1								0											310	310								
その他の産業廃棄物	52			17	3	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26	4	
感染性廃棄物	3				0																		0															3	
混合物等	49			17	3	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26	1		

表1-2 有償物量（業種別・種類別）＜平成24年度＞

(単位：千t/年)

業種	合計	農	鉱	建	製	食	飲	織	木	家	パ	印	化	石	プ	ゴ	皮	窯	鉄	非	金	は	生	業	電	電	情	輸	そ	電	電	上	下	運	卸	サ	解	そ	
																																							料
合計	210		0	0	92	4	3	3	3	0	2	7	1		1			0	11	3	19	12	13	1	5	1	0	5	0	112	112			0	0	1	3	0	
燃え殻	20																												20	20									
汚泥	77				3								0								1				2				75	75									
有機性汚泥	1				1																			1															
無機性汚泥	76				2								0								1			1					75	75									
廃油	3				2	0	0						1	0							0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
一般廃油	3				2	0	0						1	0							0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
廃溶剤	0				0		0						0								0			0															
その他																																							
廃酸	2				2																1				0		0												
廃アルカリ	0				0																				0											0			
廃プラスチック類	3			0	3		2					0	0		1			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
廃プラスチック	3			0	3		2					0	0		1			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
廃タイヤ	0																																		0				
紙くず	9			0	9						2	6																										0	
木くず	3			0	3		0	3														0																	
繊維くず	1				1		1																																
動植物性残さ	4				4	4																																	
動物系固形不要物																																							
ゴムくず	0				0																					0													
金属くず	64		0	0	59	0	0		0	0	0	0	0	0			0	9	0	17	12	13	0	1	1	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0
ガラス陶磁器くず	0				0	0																			0														
鉱さい	6				6														2	3	0		0																
がれき類																																							
コンクリート片																																							
廃アスファルト																																							
その他																																							
動物のふん尿																																							
ばいじん	18																												18	18									
その他の産業廃棄物	0				0																0							0	0							0	0	0	
感染性廃棄物																																							
混合物等	0				0																0							0	0							0	0	0	

表1-3 排出量（業種別・種類別）＜平成24年度＞

(単位：千t/年)

業種	合計	農	鉱	建	製	食	飲	織	木	家	パ	印	化	石	プ	ゴ	皮	窯	鉄	非	金	は	生	業	電	電	情	輸	そ	電	電	上	下	運	卸	サ	解	そ	
																																							業
合計	3,073	220	206	959	428	18	0	66	15	2	98	11	37	0	4	0	49	19	5	16	15	15	2	45	1	1	8	1	1,203	346	24	833	2	8	6	29	11		
燃え殻	17				0								0				0	0	0			0	0					17	17										
汚泥	1,366		206	28	237	6	0	56		0	73	1	15		0		18	9	0	11	8	5	0	29	0	0	3	0	892	35	24	833	1	1	1		1		
有機性汚泥	997			1	162	6	0	56			71	1	15				4	0	0	0			0	7		0	0	833			833	0	0	1		1			
無機性汚泥	368		206	27	75	0	0	0		0	2	0	0		0		14	9	0	11	8	5	0	22	0	0	3		59	35	24		1	1	0		0		
廃油	45		0	2	37	0	0	1		0	20	0	7	0	0		0	0	0	1	1	1	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	1		
一般廃油	38		0	0	32	0	0	1		0	20	0	4	0	0		0	0	0	1	1	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	1			
廃溶剤	4				4		0				0	0	3		0		0	0	0	0	0	0	0	1	0	0										0			
その他	2			2	1					0	0	0			0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						0	0	0		0		
廃酸	19				19	0	0	1		0		0	0				8	3		1	0	0		4	0	0	0		0		0					0	0		
廃アルカリ	15				14	0	0	0		0		0	10		0					0	0	1	0	2		0	0		0		0		0	0	0	0	0		
廃プラスチック類	47	0	0	12	26	2	0	5	0	0	1	1	2	0	4	0	1	0	0	0	0	1	1	5	0	0	1	1	0	0	0	0	1	2	2	1	3		
廃プラスチック	43	0		12	25	2	0	5	0	0	0	1	2	0	4	0	1	0	0	0	0	1	1	5	0	0	1	1	0	0	0	0	1	2	2	0	3		
廃タイヤ	3		0	0	0						0	0	0				0					0					0					1	1	1	1				
紙くず	12			4	8						3	5																								0			
木くず	74			56	18	0	0	0	15	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0					0	0			0		
繊維くず	1			0	1			1																															
動植物性残さ	10				10	8	0						2																										
動物系固形不要物	0																																			0			
ゴムくず	0				0			0								0						0	0	0												0	0		
金属くず	43		0	19	19	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0		1	0	3	2	3	4	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	1	2	1		
ガラス陶磁器くず	43			18	25	0	0	0	0	0			0				21	0	0	0	0	2	0	0	1		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
鉱さい	10			0	10		0				0							6	1	0	0	2	0				1		0	0									
がれき類	806			804	0				0	0							0	0	0	0	0	0				0	0	0	2	2				0			0		
コンクリート片	449			447	0				0								0	0	0	0	0	0				0	0	0	2	2				0			0		
廃アスファルト	344			344																														0					
その他	13			13	0					0							0	0	0	0	0	0					0										0		
動物のふん尿	220	220																																					
ばいじん	294				1	0	1				1								0										292	292									
その他の産業廃棄物	51			17	3	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26	4		
感染性廃棄物	3				0																		0														3		
混合物等	49			17	3	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26	1		

表1-4 搬出量（業種別・種類別：変換）＜平成24年度＞

(単位：千t/年)

業種 種類	合計	農 業	鉱 業	建 設 業	製 造 業	食 料 品	飲 料 ・ 飼 料	織 維	木 材	家 具	パ ル プ ・ 紙	印 刷	化 学	石 油 ・ 石 炭	プ ラ ス チ ッ ク	ゴ ム	皮 革	窯 業 ・ 土 石	鉄 鋼	非 鉄 金 属	金 属	は ん 用 機 器	生 産 用 機 器	業 務 用 機 器	電 子 部 品	電 気 機 器	情 報 通 信 機 器	輸 送 機 器	そ の 他	電 気 ・ 水 道 業	電 気 業	上 水 道 業	下 水 道 業	運 輸 業	卸 ・ 小 売 業	サ ー ビ ス 業	解 体 ・ 破 碎 前 処 理 業	そ の 他 の 業 種	
																																							1,476
燃え殻	19			0	1		0	1	0	0	0	0						0	0	0		0	0							18	17		0					0	
汚泥	103			28	39	3	0	5		0	7	0	2		0			8	2	0	4	2	2	0	3	0	0	1	0	33	4	3	27	1	1	1		1	
有機性汚泥	46			1	17	3	0	5			6	0	1					1	0	0	0	0		1		0	0	0	27			27	0	0	1		1		
無機性汚泥	57			27	22	0		0		0	2	0	0		0			7	2	0	3	2	2	0	2	0	0	1	6	4	3		1	0	0		0		
廃油	19		0	2	11	0	0	1		0	1	0	3	0	0			0	0	0	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	1	
一般廃油	14		0	0	8	0		1		0	1	0	2	0	0			0	0	0	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	1	
廃溶剤	2				2			0			0	0	1		0			0	0	0	0	0	0	1	0	0												0	
その他	2			2	1					0	0	0			0			0		0	0	0	0	0	0	0								0	0	0		0	
廃酸	15				15	0		1		0		0	0					4	3		1	0	0		4	0	0	0	0	0	0		0					0	0
廃アルカリ	5				5	0	0	0		0		0	1		0					0	0	1	0	2		0	0		0	0		0		0	0	0	0	0	0
廃プラスチック類	45	0	0	11	24	2	0	5	0	0	1	1	2	0	4	0		1	0	0	0	0	1	1	4	0	0	1	1	0	0	0	0	1	2	2	1	3	
廃プラスチック	42	0		11	24	2	0	5	0	0	0	1	2	0	4	0		1	0	0	0	0	1	1	4	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	2	2	0	3
廃タイヤ	3		0	0	0						0	0	0					0				0											1	1	1	1			
紙くず	12			4	8						3	5																										0	
木くず	55			51	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0										0	
繊維くず	1			0	1			1																															
動植物性残さ	8				8	6	0						2																										
動物系固形不要物	0																																				0		
ゴムくず	0				0			0								0					0	0	0	0													0	0	
金属くず	42		0	19	18	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0			1	0	3	2	2	4	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	1	2	1	
ガラス陶磁器くず	42			18	24	0	0	0	0	0			0					20	0	0	0	2	0	0	1		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
鉱さい	10			0	10	0					0								6	1	0	0	2	0				1	0	0	0							0	
がれき類	715			713	0				0	0								0	0	0	0	0	0			0	0	0	2	2					0			0	
コンクリート片	423			421	0				0									0	0	0	0	0	0			0	0	0	2	2					0			0	
廃アスファルト	278			278																															0				
その他	13			13	0					0								0	0	0	0	0	0				0											0	
動物のふん尿	37	37																																					
ばいじん	305				1	0	1			1								0											304	304									
その他の産業廃棄物	42			17	3	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	4	
感染性廃棄物	3				0																		0															3	
混合物等	39			17	3	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	1		



表1-6 委託処理量（業種別・種類別：変換）＜平成24年度＞

(単位：千t/年)

業種	合計	農	鉱	建	製	食	飲	織	木	家	パ	印	化	石	プ	ゴ	皮	窯	鉄	非	金	は	生	業	電	電	情	輸	そ	電	電	上	下	運	卸	サ	解	そ
合計	1,457	38	0	863	172	12	0	14	2	1	12	10	10	0	4	0		34	12	5	8	8	12	2	16	1	1	6	1	337	307	2	28	2	8	6	20	11
燃え殻	5			0	1			0	1	0	0	0	0					0	0	0	0	0	0						3	3		0					0	
汚泥	99			28	39	3	0	5		0	7	0	2					8	2	0	4	2	2	0	3	0	0	1	0	30	0	2	27	1	1	1		1
有機性汚泥	46			1	17	3	0	5			6	0	1					1	0	0	0	0			1	0	0	0	27			27	0	0	1		1	
無機性汚泥	53			27	22	0		0		0	2	0	0					7	2	0	3	2	2	0	2	0	0	1	2	0	2		1	0	0		0	
廃油	19		0	2	11	0	0	1		0	1	0	3	0	0			0	0	0	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	1	
一般廃油	14		0	0	8	0		1		0	1	0	2	0	0			0	0	0	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	1	
廃溶剤	2				2			0			0	0	1					0	0	0	0	0	0	1	0	0											0	
その他	2			2	1					0	0	0						0			0	0	0	0	0	0							0	0	0		0	
廃酸	15				15	0		1		0		0	0					4	3		1	0	0		4	0	0	0	0	0	0						0	0
廃アルカリ	5				5	0	0	0		0		0	1								0	0	1	0	2		0	0	0	0	0			0	0	0	0	0
廃プラスチック類	45	0	0	11	24	2	0	5	0	0	1	1	2	0	4	0		1	0	0	0	0	1	1	4	0	0	1	1	0	0	0	0	1	2	2	1	3
廃プラスチック	42	0		11	24	2	0	5	0	0	0	1	2	0	4	0		1	0	0	0	0	1	1	4	0	0	1	1	0	0	0	0	1	2	2	0	3
廃タイヤ	3		0	0	0						0	0	0					0				0											1	1	1	1		
紙くず	12			4	8						3	5																									0	
木くず	55			51	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0				0	0			0	
繊維くず	1			0	1			1																														
動植物性残さ	8				8	6	0						2																									
動物系固形不要物	0																																			0		
ゴムくず	0				0			0								0						0	0	0												0	0	
金属くず	42		0	19	18	0	0	0	0	0	0	2	0	0				1	0	3	2	2	4	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2	1	2	1	
ガラス陶磁器くず	42			18	24	0	0	0	0	0			0					20	0	0	0	2	0	0	1		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
鉱さい	10			0	10	0					0								6	1	0	0	2	0				1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
がれき類	715			713	0				0	0								0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	2	2				0		0	0	
コンクリート片	423			421	0				0									0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	2	2				0		0	0	
廃アスファルト	278			278																														0				
その他	13			13	0					0									0	0	0	0	0				0										0	
動物のふん尿	37	37																																				
ばいじん	304				1	0	1				1								0										303	303								
その他の産業廃棄物	42			17	3	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	4
感染性廃棄物	3				0																			0														3
混合物等	39			17	3	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	1	



表1-7 委託中間処理量（業種別・種類別：変換）＜平成24年度＞

（単位：千t/年）

業種 種類	合計	農 業	鉱 業	建 設 業	製 造 業	食 料 品	飲 料 ・ 飼 料	織 維	木 材	家 具	パ ル プ ・ 紙	印 刷	化 学	石 油 ・ 石 炭	プ ラ ス チ ッ ク	ゴ ム	皮 革	窯 業 ・ 土 石	鉄 鋼	非 鉄 金 属	金 属	は ん 用 機 器	生 産 用 機 器	業 務 用 機 器	電 子 部 品	電 気 機 器	情 報 通 信 機 器	輸 送 機 器	そ の 他	電 気 ・ 水 道 業	電 気 業	上 水 道 業	下 水 道 業	運 輸 業	卸 ・ 小 売 業	サ ー ビ ス 業	解 体 ・ 破 砕 前 処 理 業	そ の 他 の 業 種				
																																							1,420	38	0	851
燃え殻	3			0	0			0	0	0			0					0	0	0										3	3		0									
汚泥	84			27	28	3	0	5		0	3	0	2		0			4	1	0	3	1	2	0	3	0	0	1	0	27	0	2	24	1	1	1				1		
有機性汚泥	38			1	12	3	0	5			1	0	1					1	0	0	0				1		0	0	24			24	0	0	0					1		
無機性汚泥	46			26	16	0		0		0	2	0	0		0			3	1	0	3	1	1	0	2	0	0	1	2	0	2			1	0	0				0		
廃油	19		0	2	11	0	0	1		0	1	0	3	0	0			0	0	0	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0		1			
一般廃油	14		0	0	8	0		1		0	1	0	2	0	0			0	0	0	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0		1			
廃溶剤	2			2		0				0	0	1		0	0			0	0	0	0		0	1	0	0														0		
その他	2			2	1					0	0	0		0	0			0		0	0	0	0	0	0	0	0							0	0	0				0		
廃酸	15				15	0		1		0		0	0					4	3		1	0	0		4	0	0	0	0	0		0								0		
廃アルカリ	5				5	0	0	0		0		0	1		0					0	0	1	0	2		0	0		0		0									0		
廃プラスチック類	44	0	0	11	23	2	0	5	0	0	0	1	2	0	3	0		1	0	0	0	0	1	1	4	0	0	1	1	0	0	0		1	2	2	1		3			
廃プラスチック	40	0		11	23	2	0	5	0	0	0	1	2	0	3	0		1	0	0	0	0	1	1	4	0	0	1	1	0	0	0		0	1	2	0		3			
廃タイヤ	3		0	0	0						0	0	0					0					0											1	1	1		1				
紙くず	12			4	8						3	5																												0		
木くず	54			51	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0												0		
繊維くず	1			0	1			1																																		
動植物性残さ	8				8	6	0						2																													
動物系固形不要物	0																																						0			
ゴムくず	0				0			0								0						0	0	0																0		
金属くず	42		0	19	18	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0			1	0	3	2	2	4	0	1	0	0	1	0	0	0		0	2	1	2				1		
ガラス陶磁器くず	37			17	19	0	0	0		0			0					15	0	0	0	2	0	0	1		0	0	0	0	0		0	0	0					0		
鉱さい	8			0	8			0											5	1	0	0	2	0				1														
がれき類	710			708	0													0	0	0	0	0	0			0	0	0	2	2										0		
コンクリート片	423			421	0													0	0	0	0	0	0			0	0	0	2	2										0		
廃アスファルト	278			278																																				0		
その他	9			9	0														0	0	0	0					0													0		
動物のふん尿	37	37																																								
ばいじん	303				1			1											0										303	303												
その他の産業廃棄物	36			12	3	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											17	4		
感染性廃棄物	3				0																		0																		3	
混合物等	34			12	3	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												17	1	

表1-8 委託直接最終処分量（業種別・種類別：変換）＜平成24年度＞

(単位：千t/年)

業種	合計	農	鉱	建	製	食	飲	織	木	家	パ	印	化	石	プ	ゴ	皮	窯	鉄	非	金	は	生	業	電	電	情	輸	そ	電	電	上	下	運	卸	サ	解	そ	
																																							業
合計	37			12	21	0	0	1	1	0	5	0	0	0	0	0	9	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	3	0	0	3	0	0	0	0	0	
燃え殻	1			0	1			0	1	0												0							0			0					0		
汚泥	15			0	11	0	0	0	0	4	0				0		4	1	0	0	1	0	0				0	3		0	3	0	0	0	0	0			
有機性汚泥	8			0	5	0	0			4	0						0										3			3						0			
無機性汚泥	7			0	6			0		0					0		4	1	0	0	1	0	0				0	0		0		0	0	0	0	0			
廃油																																							
一般廃油																																							
廃溶剤																																							
その他																																							
廃酸																																							
廃アルカリ																																							
廃プラスチック類	2			0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
廃プラスチック	2			0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
廃タイヤ																																							
紙くず	0			0																																			
木くず	0			0	0				0												0	0																	
繊維くず	0			0																																			
動植物性残さ																																							
動物系固形不要物																																							
ゴムくず																																							
金属くず	0			0	0												0					0	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ガラス陶磁器くず	6			1	5	0	0	0					0				5					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
鉱さい	2				2						0								1	0		0	0				1	0	0										
がれき類	4			4	0				0	0											0	0																	
コンクリート片	1			1	0				0													0																	
廃アスファルト	0			0																																			
その他	4			4	0					0											0																		
動物のふん尿																																							
ばいじん	1				1	0					1																												
その他の産業廃棄物	5			5	0		0					0									0	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
感染性廃棄物																																							
混合物等	5			5	0		0					0									0	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			

表1-9 委託最終処分量（業種別・種類別：変換）＜平成24年度＞

(単位：千t/年)

業種	合計	農	鉱	建	製	食	飲	織	木	家	パ	印	化	石	プ	ゴ	皮	窯	鉄	非	金	は	生	業	電	電	情	輸	そ	電	電	上	下	運	卸	サ	解	そ		
																																							業	業
合計	69			31	28	1	0	1	1	0	5	0	0	0	0	0	9	4	0	1	1	1	0	0	0	0	0	1	0	7	0	0	7	0	0	0	1	0	2	
燃え殻	7			1	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	4	0	0	0	0	1			
汚泥	20			4	13	0	0	1	0	4	0	0	0	0	0	4	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3	0	0	0	0	0				
有機性汚泥	8			0	5	0	0	1	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3	0	0	0	0	0				
無機性汚泥	12			4	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
廃油																																								
一般廃油																																								
廃溶剤																																								
その他																																								
廃酸																																								
廃アルカリ																																								
廃プラスチック類	4			2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
廃プラスチック	4			2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
廃タイヤ	0			0	0											0																			0	0				
紙くず	0			0																																				
木くず	1			1	0			0	0								0	0	0																0					
繊維くず	0			0																																				
動植物性残さ	0			0	0																																			
動物系固形不要物																																								
ゴムくず	0			0												0					0	0																		
金属くず	1			0	0					0	0						0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ガラス陶磁器くず	9			3	5	0	0	0	0				0				5	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1		
鉱さい	3			0	3					0							2	0		0	0	0	0				1	0	0											
がれき類	13			13	0				0	0										0	0	0				0												0		
コンクリート片	4			4	0				0													0																		
廃アスファルト	1			1																																				
その他	8			8	0					0										0	0						0											0		
動物のふん尿																																								
ばいじん	1			1	0					1																														
その他の産業廃棄物	10			8	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
感染性廃棄物																																								
混合物等	10			8	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			

表1-10 最終処分量（業種別・種類別：変換）＜平成24年度＞

(単位：千t/年)

業種	合計	農	鉱	建	製	食	飲	織	木	家	パ	印	化	石	プ	ゴ	皮	窯	鉄	非	金	は	生	業	電	電	情	輸	そ	電	電	上	下	運	卸	サ	解	そ	
																																							業
合計	88			31	28	1	0	1	1	0	5	0	0	0	0	0	9	4	0	1	1	1	0	0	0	0	0	1	0	26	19	0	7	0	0	1	0	2	
燃え殻	21			1	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	14		4	0	0	0	1			
汚泥	24			4	13	0	0	1		0	4	0	0	0	0	4	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	6	4	0	3	0	0	0	0				
有機性汚泥	8			0	5	0	0	1		0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3			3	0	0	0					
無機性汚泥	15			4	8	0	0	0		0	0	0	0	0	0	4	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	4	4	0		0	0	0	0				
廃油																																							
一般廃油																																							
廃溶剤																																							
その他																																							
廃酸																																							
廃アルカリ																																							
廃プラスチック類	4			2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
廃プラスチック	4			2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
廃タイヤ	0			0	0											0																		0	0				
紙くず	0			0																																			
木くず	1			1	0			0		0							0		0		0													0					
繊維くず	0			0																																			
動植物性残さ	0				0	0																																	
動物系固形不要物																																							
ゴムくず	0				0											0					0		0																
金属くず	1			0	0						0	0					0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0			
ガラス陶磁器くず	9			3	5	0	0	0	0	0			0				5	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0		0	1		
鉱さい	3			0	3						0							2	0		0	0	0				1		0	0									
がれき類	13			13	0				0	0											0	0	0			0											0		
コンクリート片	4			4	0				0													0																	
廃アスファルト	1			1																																			
その他	8			8	0					0											0	0					0										0		
動物のふん尿																																							
ばいじん	2				1	0					1																		1	1									
その他の産業廃棄物	10			8	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0			
感染性廃棄物																																							
混合物等	10			8	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0			

表1-11 再生利用量（業種別・種類別：変換）＜平成24年度＞

(単位：千t/年)

業種	合計	農	鉱	建	製	食	飲	織	木	家	パ	印	化	石	プ	ゴ	皮	窯	鉄	非	金	は	生	業	電	電	情	輸	そ	電	電	上	下	運	卸	サ	解	そ	
																																							業
合計	1,586	175	38	896	116	7	0	10	1	1	7	9	6	0	4	0	21	5	5	5	6	8	2	14	0	0	4	1	317	307	3	7	2	5	3	29	4		
燃え殻	5			1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3		0	0	0	0	0	0			
汚泥	87		38	15	23	2	0	4			3	0	1				3	0	2	1	0	0	5		0	2	0	10		3	7	1	1	0	0	0			
有機性汚泥	15			1	7	2	0	3			1		1				1	0	0	0	0	0	0		0	0	0	7		7		0	0	0	0				
無機性汚泥	72		38	14	16	0		1			2	0	0				3	0	2	1	0	0	4			2	3		3		1	0	0	0	0				
廃油	10			2	6	0	0			0	1	0	1	0	0		0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0				0	1	1	0	1				
一般廃油	7			0	5	0	0			0	1	0	1	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0	1	1	0	1				
廃溶剤	1				1							0	0		0		0	0	0	0		0	1		0														
その他	2			2	0						0				0		0	0	0	0		0	0	0	0						0								
廃酸	2				2												0					0	2												0	0			
廃アルカリ	1				1	0						0										0	1			0							0	0	0				
廃プラスチック類	31		0	8	18	1	0	4	0	0	0	0	1	4	0		0	0	0	0	0	1	1	4	0	0	0	1	0	0		1	2	1	1	1			
廃プラスチック	28			8	18	1	0	4	0	0	0	0	1	4	0		0	0	0	0	0	1	1	4	0	0	0	1	0	0		0	1	0	1				
廃タイヤ	3		0	0	0						0	0					0					0									1	1	1	1					
紙くず	11			3	8						3	5																								0			
木くず	41			38	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0				0	0				0			
繊維くず	1			0	1			1																															
動植物性残さ	6				6	5	0						2																										
動物系固形不要物																																							
ゴムくず	0				0		0								0								0													0			
金属くず	42		0	19	19	0	0	0	0	0	0	2	0	0			1	0	3	2	3	4	0	1	0	0	1	0	0	0		0	2	1	2	1			
ガラス陶磁器くず	34			14	20	0	0	0		0			0				16	0	0	2	0	0	1		0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0			
鉱さい	8	0			7	0												4	1	0	0	2					1												
がれき類	793			791	0												0	0	0						0		0	2	2				0			0			
コンクリート片	444			443	0												0	0	0						0		0	2	2				0			0			
廃アスファルト	343			343																													0						
その他	5			5	0														0																				
動物のふん尿	175	175																																					
ばいじん	303				1			1																				303	303										
その他の産業廃棄物	35			6	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0	0	26	0				
感染性廃棄物																																							
混合物等	35			6	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0	0	26	0				

表1-12 資源化量（業種別・種類別：変換）＜平成24年度＞

(単位：千t/年)

業種	合計	農	鉱	建	製	食	飲	織	木	家	パ	印	化	石	プ	ゴ	皮	窯	鉄	非	金	は	生	業	電	電	情	輸	そ	電	電	上	下	運	卸	サ	解	そ
合計	1,796	175	38	897	209	12	0	12	4	1	10	16	7	0	5	0	21	16	8	25	18	21	3	19	1	0	9	1	430	419	3	7	2	6	3	32	4	
燃え殻	24			1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23	23		0	0	0	0	0	0		
汚泥	165		38	15	26	2	0	4			3	0	1				3	0	3	1	0	0	7		0	2	0	85	75	3	7	1	1	0	0	0		
有機性汚泥	16			1	8	2	0	3			1		1				1	0	0		0	0	1		0	0	0	7			7		0	0	0			
無機性汚泥	149		38	14	18	0		1			2	0	0				3	0	3	1	0	0	6			2	0	78	75	3		1	0	0	0			
廃油	13			2	8	0		0		0	1	0	2	0	0		0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0		0	1	1	0	1		
一般廃油	10			0	7	0		0		0	1	0	2	0	0		0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0		0	1	1	0	1		
廃溶剤	1				1			0				0	0				0	0	0	0	0	0	1		0													
その他	2			2	0						0								0	0	0	0	0	0								0						
廃酸	4				4												0		1		0	2				0									0	0		
廃アルカリ	2				1	0						0							0		0	1				0								0	0	0		
廃プラスチック類	35		0	8	21	1	0	6	0	0	0	0	1	4	0		0	0	0	0	0	0	1	2	4	0	0	0	1	0	0		1	2	1	1	1	
廃プラスチック	31			8	21	1	0	6	0	0	0	0	1	4	0		0	0	0	0	0	0	1	2	4	0	0	0	1	0	0		0	1	0	0	1	
廃タイヤ	3		0	0	0						0	0	0				0					0											1	1	1	1		
紙くず	20			3	17						5	12																									0	
木くず	45			39	6	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0					0	0				0	
繊維くず	1			0	1			1																														
動植物性残さ	10				10	8	0						2																									
動物系固形不要物																																						
ゴムくず	0				0			0								0							0		0													0
金属くず	106		0	19	78	0	0	0	0	0	0	2	1	1			1	9	3	19	15	17	0	2	1	0	6	0	0	0		0	2	1	0	5	1	
ガラス陶磁器くず	35			14	20	0	0	0		0			0				16		0	0	2	0	0	1		0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	
鉱さい	13	0			13	0												6	4	0	0	2				1												
がれき類	793			791	0													0	0	0						0		0	2	2				0		0	0	
コンクリート片	444			443	0													0	0	0						0		0	2	2				0		0	0	
廃アスファルト	343			343																															0		0	
その他	5			5	0														0																			
動物のふん尿	175	175																																				
ばいじん	321				1			1																				320	320									
その他の産業廃棄物	35			6	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	26	0	
感染性廃棄物																																						
混合物等	35			6	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	26	0	

表1-13 排出量（業種別・種類別）〔南加賀地域〕＜平成24年度＞

(単位：千t/年)

業種	合計	農	鉱	建	製	食	飲	織	木	家	パ	印	化	石	プ	ゴ	皮	窯	鉄	非	金	は	生	業	電	電	情	輸	そ	電	電	上	下	運	卸	サ	解	そ		
																																							料	料
合計	477	12		195	153	2	0	36	0	2	1	3	4	0	1	0		27	6	0	3	13	9		38	0	0	5	1	111	0	4	107	0	2	0	2	2		
燃え殻	0				0								0						0																					
汚泥	202			6	86	0		32		0	0	1	3					5	3		1	8	4		26	0	0	3	0	111		4	107	0	0	0	0	0		
有機性汚泥	151			0	44	0		32		0	0	1	3						0		0		0		7			0	107			107	0	0	0	0	0			
無機性汚泥	52			5	42			0		0	0	0	0					5	2		1	8	4		19	0	0	3	4			4		4	0	0	0	0		
廃油	9			0	8	0		0		0	0	0	1	0	0			0	0		1	1	1		4	0	0	0						0	0	0	0	0		
一般廃油	7			0	7	0		0		0	0	0	1	0	0			0	0		0	1	1		3	0	0	0						0	0	0	0	0		
廃溶剤	1				1								0						0						1												0	0		
その他	1			0	0						0	0							0			0	0		0										0			0		
廃酸	16				16			1				0	0					8	3		0	0	0		3	0	0	0											0	
廃アルカリ	3				3			0		0		0	0								0	0	0		1		0	0								0		0	0	
廃プラスチック類	13	0		2	9	0		2	0	0	0	0	0	0	1	0		0	0	0	0	0	1		3	0	0	1	0	0				0	1	0	0	0	0	
廃プラスチック	12	0		2	9	0		2	0	0	0	0	0	0	1	0		0	0	0	0	0	1		3	0	0	1	0	0				0	0	0	0	0	0	
廃タイヤ	1				0																		0												0	0	0	0	0	
紙くず	3			1	2						1	2																												
木くず	13			11	2			0	0	1	0		0	0	0			0			0	0	0		0	0		0							0	0				
繊維くず	0			0	0			0																																
動植物性残さ	1				1	1	0																																	
動物系固形不要物																																								
ゴムくず	0				0																				0															0
金属くず	9			4	4	0		0		0	0	0	0					0	0	0	1	1	2		0	0	0	0	0	0	0				0	0	0	0	0	0
ガラス陶磁器くず	22			4	18	0		0		0			0					15	0		0	2	0		1			0	0	0					0	0	0	0	0	0
鉱さい	2			0	2														0	0	0	0	0					1												
がれき類	164			163	0				0	0												0	0							0	0									
コンクリート片	91			91	0				0																					0	0									
廃アスファルト	70			70																																				
その他	3			3	0					0												0	0																	
動物のふん尿	11	11																																						
ばいじん	1				1			1																																
その他の産業廃棄物	7			3	0	0		0	0		0				0			0	0		0	0		0	0		0							0	0	0	2	1		
感染性廃棄物	1																																						1	
混合物等	6			3	0	0		0	0		0				0			0	0		0	0		0	0		0							0	0	0	2	0		

表1-14 排出量（業種別・種類別）〔石川中央地域南部区（金沢市を除く）〕＜平成24年度＞

(単位：千t/年)

業種	合計	農	鉱	建	製	食	飲	織	木	家	パ	印	化	石	プ	ゴ	皮	窯	鉄	非	金	は	生	業	電	電	情	輸	そ	電	電	上	下	運	卸	サ	解	そ
合計	338	14		133	80	4	0	14	1	0	3	6	30		1	0		6	4	1	1	5	1	1	0	0	2	0	95		15	79	0	2	1	12	1	
燃え殻	0				0													0																				
汚泥	130			4	31	2	0	13		0	1	0	12		0		2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	95		15	79	0	0	0			0	
有機性汚泥	108			0	28	2	0	13		0	1	0	12		0		2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	79		79	0	0	0			0		
無機性汚泥	22			4	3	0				0	0	0	0		0		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	15		15	0	0	0			0		
廃油	9			0	7	0		0		0	0	0	6		0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0		
一般廃油	6			0	4	0		0		0	0	0	3		0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0		
廃溶剤	3				3							0	3				0																					
その他	0			0	0					0		0	0		0			0				0															0	
廃酸	0				0	0				0		0	0				0					0																0
廃アルカリ	11				10	0						0	10		0							0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃プラスチック類	8	0		2	5	1	0	1	0	0	0	0	0		1	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃プラスチック	7	0		2	5	1	0	1	0	0	0	0	0		1	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃タイヤ	1				0								0															0								0	0	0
紙くず	5			1	4							2	3																									
木くず	10			8	1	0		0	0	0	0	0	0		0		0	0	0	0	0	0	0	0		0	0										0	
繊維くず	0			0	0			0																														
動植物性残さ	4				4	2	0						2																									
動物系固形不要物																																						
ゴムくず	0				0																		0	0														
金属くず	13			3	9	0		0		0	0	2	0		0		0	3	0	1	2	0	0	0	0	0	1	0						0	0	0	0	0
ガラス陶磁器くず	6			2	3	0	0			0			0				3					0	0	0	0	0	0								0	0	0	0
鉱さい	3			0	3													1		0	2	0																
がれき類	112			112	0																							0								0		
コンクリート片	62			62	0																							0								0		
廃アスファルト	48			48																																0		
その他	2			2																																		
動物のふん尿	14	14																																				
ばいじん	0				0														0																			
その他の産業廃棄物	15			2	1	0		0	0			1	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							0	0	0	11	0
感染性廃棄物	0																																					0
混合物等	15			2	1	0		0	0			1	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							0	0	0	11	0





表1-16 排出量（業種別・種類別）〔金沢市〕＜平成24年度＞

(単位：千t/年)

業種 種類	合計	農 業	鉱 業	建 設 業	製 造 業	食 料 品	飲 料 ・ 飼 料	織 物	木 材	家 具	パ ル プ ・ 紙	印 刷	化 学	石 油 ・ 石 炭	プ ラ ス チ ック	ゴ ム	皮 革	窯 業 ・ 土 石	鉄 鋼	非 鉄 金 属	金 属	は ん 用 機 器	生 産 用 機 器	業 務 用 機 器	電 子 部 品	電 気 機 器	情 報 通 信 機 器	輸 送 機 器	そ の 他	電 気 ・ 水 道 業	運 輸			卸 ・ 小 売 業	サ ー ビ ス 業	解 体 ・ 破 碎 前 処 理 業	そ の 他 の 業 種	
																															電 気 業	上 水 道 業	下 水 道 業					
合計	978	2	0	369	129	6	0	12	0	0	94	2			1	0		7	0	2	0	1	2		0	0	0	0	0	454	1	4	449	1	3	4	10	6
燃え殻	0				0																		0															
汚泥	555			11	90	2	0	11			73	0			0			4		0		0	0							453	0	4	449	0	0	1		1
有機性汚泥	534			0	83	2	0	11			70	0			0							0								449			449			1		1
無機性汚泥	21			10	7			0			2	0			0			4		0		0	0						4	0	4		0	0	0		0	
廃油	25		0	1	21	0	0	0		0	20	0			0			0		0	0	0	0		0			0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	
一般廃油	24		0	0	21	0	0	0		0	20	0			0			0		0	0	0	0		0			0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	
廃溶剤	0				0			0			0	0			0							0	0		0													
その他	1			1	0					0	0	0			0			0		0	0	0	0										0	0	0		0	
廃酸	1				1	0						0								1		0							0		0							0
廃アルカリ	1				0	0						0			0					0		0											0	0	0	0	0	
廃プラスチック類	14	0		4	5	1	0	1		0	0	0			1	0		0		0	0	0	1		0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	2		
廃プラスチック	13	0		4	5	1	0	1		0	0	0			1	0		0		0	0	0	1		0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	2	
廃タイヤ	1			0	0													0														0	0	0	0		0	
紙くず	3			2	2						1	1																										0
木くず	22			22	1	0	0	0	0	0	0	0									0	0	0		0	0								0			0	
繊維くず	0			0	0			0																														
動植物性残さ	3				3	3	0																															
動物系固形不要物	0																																				0	
ゴムくず	0				0											0					0																	0
金属くず	12			7	2	0	0	0			0	0			0			1	0	1	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	1	
ガラス陶磁器くず	10			7	2	0	0	0		0								2		0		0	0						0	0			0	0			0	
鉱さい	0			0	0						0									0		0	0															
がれき類	310			309	0															0	0								1	1								0
コンクリート片	173			172	0															0	0								1	1								0
廃アスファルト	132			132																																		
その他	5			5	0															0	0																	0
動物のふん尿	2	2																																				
ばいじん	1				1	0					1																											
その他の産業廃棄物	18			7	1	1	0											0		0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	2	
感染性廃棄物	1				0																	0																1
混合物等	17			7	1	1	0											0		0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	1		



表1-18 排出量（業種別・種類別）〔能登北部地域〕＜平成24年度＞

(単位：千t/年)

業種	合計	農	鉱	建	製	食	飲	織	木	家	パ	印	化	石	プ	ゴ	皮	窯	鉄	非	金	は	生	業	電	電	情	輸	そ	電	電	上	下	運	卸	サ	解	そ				
																																							料	料	織	材
合計	188	82	7	64	6	0	0	0	0									3	0		0	0			2					27	0	0	26	0	0	0	0	1				
燃え殻																																										
汚泥	39		7	2	4	0												3							1					26		0	26	0	0			0				
有機性汚泥	26			0	0	0																			0				26			26						0				
無機性汚泥	13		7	2	4													3							0				0		0		0	0					0			
廃油	0			0	0													0	0		0				0													0	0			
一般廃油	0			0	0													0	0		0				0														0	0		
廃溶剤	0				0																				0																	
その他	0			0																																						
廃酸	0				0	0																			0																0	
廃アルカリ	0				0																				0																0	
廃プラスチック類	2	0		1	1													0							1															0	0	
廃プラスチック	2	0		1	1													0							1															0	0	
廃タイヤ	0				0													0																						0		
紙くず	0			0																																						
木くず	4			4	0				0																	0																
繊維くず	0			0	0			0																																		
動植物性残さ	0				0	0	0																																			
動物系固形不要物																																										
ゴムくず																																										
金属くず	2		0	1	0													0	0		0	0			0															0	0	
ガラス陶磁器くず	1			1	0		0											0							0																	0
鉱さい																																										
がれき類	54			54																										0	0											0
コンクリート片	30			30																										0	0											0
廃アスファルト	23			23																																						
その他	1			1																																						
動物のふん尿	82	82																																								
ばいじん																																										
その他の産業廃棄物	1			1																																				0	0	
感染性廃棄物	0																																								0	
混合物等	1			1																																				0	0	

表1-19 自己最終処分量（業種別・種類別：無変換）＜平成24年度＞

(単位：千t/年)

業種	合計	農	鉱	建	製	食	飲	織	木	家	パ	印	化	石	プ	ゴ	皮	窯	鉄	非	金	は	生	業	電	電	情	輸	そ	電	電	上	下	運	卸	サ	解	そ				
																																							業	業	業	業
種類	計	業	業	業	業	品	料	織	材	具	紙	刷	学	炭	ク	ム	革	土	鋼	属	属	器	器	品	器	器	器	他	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業		
合計	19																												19	19												
燃え殻	14																												14	14												
汚泥	4																												4	4												
有機性汚泥																																										
無機性汚泥	4																												4	4												
廃油																																										
一般廃油																																										
廃溶剤																																										
その他																																										
廃酸																																										
廃アルカリ																																										
廃プラスチック類																																										
廃プラスチック																																										
廃タイヤ																																										
紙くず																																										
木くず																																										
繊維くず																																										
動植物性残さ																																										
動物系固形不要物																																										
ゴムくず																																										
金属くず																																										
ガラス陶磁器くず																																										
鉱さい																																										
がれき類																																										
コンクリート片																																										
廃アスファルト																																										
その他																																										
動物のふん尿																																										
ばいじん	1																																									
その他の産業廃棄物																																										
感染性廃棄物																																										
混合物等																																										











表2-1 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）＜平成24年度＞

(その1)

(単位：千 t/年)

区 分	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量							自己未処理量					搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量		
				自己中間処理後量 (E)	(自己中間処理後の処理内訳)				自己未処理の処理内訳 (G)	(自己未処理の処理内訳)				(処理先地域の内訳)					
					再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)		その他量 (E5)	再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)		県内	県外	
合計	3,283	210	3,073	1,744	438	277	5	145	12	0	1,329	14	14	1,276	25	0	1,476	19	19
燃え殻	37	20	17	0	2	0		0	1	0	17		14	3		0	19	14	14
汚泥	1,443	77	1,366	1,317	94	39	4	41	10	0	48	0		43	5	0	103	4	4
有機性汚泥	998	1	997	991	40	0		32	8		6	0		5	1		46		
無機性汚泥	445	76	368	326	54	39	4	9	3	0	42	0		38	4	0	57	4	4
廃油	48	3	45	27	1	0		1			17	0		17		0	19		
一般廃油	41	3	38	25	1	0		1			13	0		13		0	14		
廃溶剤	4	0	4	2							2			2			2		
その他	2		2								2			2			2		
廃酸	20	2	19	4							15			15			15		
廃アルカリ	15	0	15	9	0	0		0			5			5			5		
廃プラスチック類	50	3	47	2	1	1		0			45			43	2		45		
廃プラスチック	47	3	43	2	1	1		0			41			40	2		42		
廃タイヤ	3	0	3	0	0			0			3			3			3		
紙くず	21	9	12	0							12			12	0		12		
木くず	77	3	74	20	3	3		0			55			54	0		55		
繊維くず	2	1	1	0	0			0			1			1	0		1		
動植物性残さ	14	4	10	2	1	0		0			8			8			8		
動物系固形不要物	0		0								0			0			0		
ゴムくず	0	0	0								0			0			0		
金属くず	106	64	43	1	1	1		0			42			42	0		42		
ガラス陶磁器くず	44	0	43	5	5	1		4	0		38			33	6		42		
鋳さい	16	6	10	0	0					0	10			8	2		10		
がれき類	806		806	90	90	77		13	0		716	14		697	4		715		
コンクリート片	449		449	37	37	25		11			412			411	1		423		
廃アスファルト	344		344	53	53	52		1			291	14		277	0		278		
その他	13		13	0	0				0		13			9	4		13		
動物のふん尿	220		220	183	145	145					37			37			37		
ばいじん	311	18	294	56	68		1	67			237			237	1	0	305	1	1
その他の産業廃棄物	52	0	51	26	26	9		17	0		25			19	5		42		
感染性廃棄物	3		3	0							3			3			3		
混合物等	49	0	49	26	26	9		17	0		22			17	5		39		

表2-1 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）＜平成24年度＞

(その2)

(単位：千t/年)

区 分 種 類	委託処理量												再生利用量 (R) (E1+G1+M1)	最終処分量				その他量 (J) (E5+G5)	資源化量 (S) (B+R)			
	(K) (O+L)	委託直接最終処分量						委託中間処理量						(Q) (I+O+M2)	処理主体の内訳							
		(処理主体の内訳)			(処理先地域の内訳)			(処理主体の内訳)			(処理先地域の内訳)				委託中間処理後量 (M)	再生利用量 (M1)	最終処分量 (M2)			自己処分 (Q1)	委託処分 (Q2)	
		業者	自治体	県内	県外	県内	県外	業者	自治体	県内	県外											
												(委託処理後の処理内訳)										
合計	1,457	37	25	12	31	5	1,420	1,399	21	1,032	388	1,327	1,295	32	1,586	88	19	69	0	1,796		
燃え殻	5	1	1	0	1		3	3		0	3	10	5	6	5	21	14	7	0	24		
汚泥	99	15	8	7	13	3	84	68	16	66	19	54	48	5	87	24	4	20	0	165		
有機性汚泥	46	8	1	7	8	0	38	22	16	28	10	15	15	0	15	8		8		16		
無機性汚泥	53	7	7	0	4	2	46	46	0	38	8	38	33	5	72	15	4	12	0	149		
廃油	19						19	19	0	10	9	10	10		10				0	13		
一般廃油	14						14	14	0	7	8	7	7		7				0	10		
廃溶剤	2						2	2		1	1	1	1		1					1		
その他	2						2	2		2	0	2	2		2					2		
廃酸	15						15	15		4	10	2	2		2					4		
廃アルカリ	5						5	5		3	2	1	1		1					2		
廃プラスチック類	45	2	2	0	1	0	44	43	1	32	12	33	30	3	31	4		4		35		
廃プラスチック	42	2	2	0	1	0	40	39	1	29	11	30	27	3	28	4		4		31		
廃タイヤ	3						3	3		3	1	3	3	0	3	0		0		3		
紙くず	12	0	0		0		12	12	0	12	0	11	11	0	11	0		0		20		
木くず	55	0	0	0	0	0	54	54	1	53	1	39	38	1	41	1		1		45		
繊維くず	1	0	0	0	0		1	1	0	1	0	1	1	0	1	0		0		1		
動植物性残さ	8						8	8	1	5	3	6	6	0	6	0		0		10		
動物系固形不要物	0						0	0		0												
ゴムくず	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0		0		
金属くず	42	0	0	0	0		42	42	0	37	5	42	41	1	42	1		1		106		
ガラス陶磁器くず	42	6	5	0	6	0	37	37	0	35	2	37	34	3	34	9		9		35		
鋳さい	10	2	2		0	2	8	8		0	8	9	8	1	8	3		3	0	13		
がれき類	715	4	4	0	4	0	710	710		703	7	710	702	9	793	13		13		793		
コンクリート片	423	1	1		1		423	423		421	1	423	419	4	444	4		4		444		
廃アスファルト	278	0	0		0		278	278		273	5	278	277	1	343	1		1		343		
その他	13	4	4	0	4	0	9	9		9	1	9	5	4	5	8		8		5		
動物のふん尿	37						37	37		37		30	30		175					175		
ばいじん	304	1	1		1		303	303		7	296	303	303		303	2	1	1	0	321		
その他の産業廃棄物	42	5	1	4	5	0	36	35	2	26	10	30	26	5	35	10		10		35		
感染性廃棄物	3						3	3		2	0											
混合物等	39	5	1	4	5	0	34	32	2	24	10	30	26	5	35	10		10		35		

表2-2 発生量及び処理・処分量（農業 種類別：変換）＜平成24年度＞

(その1)

(単位：千 t/年)

区分	発生量 (A) (B+C)	有機物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量						自己未処理量					搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量		
				自己中間処理後量 (E)	(自己中間処理後の処理内訳)					自己未処理の処理内訳 (G)	(自己未処理の処理内訳)					(処理先地域の内訳)		
					再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)	その他量 (E5)		再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)		その他量 (G5)	県内	県外
合計	220		220	183	145	145					38			38				
燃え殻																		
汚泥																		
有機性汚泥																		
無機性汚泥																		
廃油																		
一般廃油																		
廃溶剤																		
その他																		
廃酸																		
廃アルカリ																		
廃プラスチック類	0		0								0			0				
廃プラスチック	0		0								0			0				
廃タイヤ																		
紙くず																		
木くず																		
繊維くず																		
動植物性残さ																		
動物系固形不要物																		
ゴムくず																		
金属くず																		
ガラス陶磁器くず																		
鉱さい																		
がれき類																		
コンクリート片																		
廃アスファルト																		
その他																		
動物のふん尿	220		220	183	145	145					37			37				
ばいじん																		
その他の産業廃棄物																		
感染性廃棄物																		
混合物等																		

表2-2 発生量及び処理・処分量（農業 種類別：変換）＜平成24年度＞

(その2)

(単位：千t/年)

区分 種類	委託処理量										再生利用量 (R) (E1+G1+M1)	最終処分量		その他量 (J) (E5+G5)	資源化量 (S) (B+R)		
	(K) (0+L)	委託直接最終処分量				(L)	委託中間処理量					(M)	(Q) (1+0+M2)			処理主体の内訳	
		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)			(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)							自己処分 (Q1)	委託処分 (Q2)
		業者	自治体	県内	県外		業者	自治体	県内	県外							
										(委託処理後の処理内訳)							
										再生利用量 (M1)	最終処分量 (M2)						
合計	38					38	38		38		30	30	175				175
燃え殻																	
汚泥																	
有機性汚泥																	
無機性汚泥																	
廃油																	
一般廃油																	
廃溶剤																	
その他																	
廃酸																	
廃アルカリ																	
廃プラスチック類	0					0	0		0								
廃プラスチック	0					0	0		0								
廃タイヤ																	
紙くず																	
木くず																	
繊維くず																	
動植物性残さ																	
動物系固形不要物																	
ゴムくず																	
金属くず																	
ガラス陶磁器くず																	
鋳さい										0	0		0				0
がれき類																	
コンクリート片																	
廃アスファルト																	
その他																	
動物のふん尿	37					37	37		37		30	30	175				175
ばいじん																	
その他の産業廃棄物																	
感染性廃棄物																	
混合物等																	

表2-3 発生量及び処理・処分量（鉱業 種類別：変換）＜平成24年度＞

(その1)

(単位：千 t/年)

区分 種類	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量						自己未処理量					搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量		
				自己中間処理後量 (E)	(自己中間処理後の処理内訳)					自己未処理の処理内訳 (G)	(自己未処理の処理内訳)					(処理先地域の内訳)		
					再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)	その他量 (E5)		再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)		その他量 (G5)	県内	県外
合計	206	0	206	206	38	38					0			0				
燃え殻																		
汚泥	206		206	206	38	38												
有機性汚泥																		
無機性汚泥	206		206	206	38	38												
廃油	0		0							0			0					
一般廃油	0		0							0			0					
廃溶剤																		
その他																		
廃酸																		
廃アルカリ																		
廃プラスチック類	0		0							0			0					
廃プラスチック																		
廃タイヤ	0		0							0			0					
紙くず																		
木くず																		
繊維くず																		
動植物性残さ																		
動物系固形不要物																		
ゴムくず																		
金属くず	0	0	0							0			0					
ガラス陶磁器くず																		
鉱さい																		
がれき類																		
コンクリート片																		
廃アスファルト																		
その他																		
動物のふん尿																		
ばいじん																		
その他の産業廃棄物																		
感染性廃棄物																		
混合物等																		

表2-3 発生量及び処理・処分量（鉱業 種類別：変換）＜平成24年度＞

(その2)

(単位：千t/年)

区 分 種 類	委託処理量										再生利用量 (R) (E1+G1+M1)	最終処分量				その他量 (J) (E5+G5)	資源化量 (S) (B+R)		
	(K) (0+L)	委託直接最終処分量					委託中間処分量					(Q) (1+0+M2)	処理主体の内訳						
		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)			(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)				委託中間処理後量 (M)	(委託処理後の処理内訳) 再生利用量 (M1) 最終処分量 (M2)	自己処分 (Q1)			委託処分 (Q2)	
		業者	自治体	県内	県外	業者	自治体	県内	県外										
合計	0					0	0	0	0	0	0	38					38		
燃え殻																			
汚泥												38					38		
有機性汚泥																			
無機性汚泥												38					38		
廃油	0					0	0			0									
一般廃油	0					0	0			0									
廃溶剤																			
その他																			
廃酸																			
廃アルカリ																			
廃プラスチック類	0					0	0			0	0	0					0		
廃プラスチック																			
廃タイヤ	0					0	0			0	0	0					0		
紙くず																			
木くず																			
繊維くず																			
動植物性残さ																			
動物系固形不要物																			
ゴムくず																			
金属くず	0					0	0			0	0	0					0		
ガラス陶磁器くず																			
鉱さい																			
がれき類																			
コンクリート片																			
廃アスファルト																			
その他																			
動物のふん尿																			
ばいじん																			
その他の産業廃棄物																			
感染性廃棄物																			
混合物等																			

表2-4 発生量及び処理・処分量（建設業 種類別：変換）＜平成24年度＞

(その1)

(単位：千 t/年)

区分	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量						自己未処理量					搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量			
				自己中間処理後量 (E)	(自己中間処理後の処理内訳)					自己未処理の処理内訳 (G)	(自己未処理の処理内訳)					(処理先地域の内訳)			
					再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)	その他量 (E5)		再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)		その他量 (G5)	県内	県外	
合計	959	0	959	95	94	80		13	0		863	14		838	11		863		
燃え殻					0	0		0	0								0		
汚泥	28		28								28			27	0		28		
有機性汚泥	1		1								1			1	0		1		
無機性汚泥	27		27								27			26	0		27		
廃油	2		2								2			2			2		
一般廃油	0		0								0			0			0		
廃溶剤																			
その他	2		2								2			2			2		
廃酸																			
廃アルカリ																			
廃プラスチック類	12	0	12	0	0	0					11			11	0		11		
廃プラスチック	12	0	12	0	0	0					11			11	0		11		
廃タイヤ	0		0								0			0			0		
紙くず	4	0	4	0							4			4	0		4		
木くず	56	0	56	5	3	3		0			51			51	0		51		
繊維くず	0		0								0			0	0		0		
動植物性残さ																			
動物系固形不要物																			
ゴムくず																			
金属くず	19	0	19	0	0			0			19			19	0		19		
ガラス陶磁器くず	18		18	0	0	0		0	0		17			17	0		18		
鋳さい	0		0								0			0			0		
がれき類	804		804	90	90	77		13	0		713	14		695	4		713		
コンクリート片	447		447	37	37	25		11			410			409	1		421		
廃アスファルト	344		344	53	53	52		1			291	14		277	0		278		
その他	13		13	0	0				0		13			9	4		13		
動物のふん尿																			
ばいじん																			
その他の産業廃棄物	17		17	0	0			0			17			12	5		17		
感染性廃棄物																			
混合物等	17		17	0	0			0			17			12	5		17		



表2-4 発生量及び処理・処分量（建設業 種類別：変換）＜平成24年度＞

(その2)

(単位：千 t/年)

区分 種類	委託処理量											再生利用量 (R) (E1+G1+M1)	最終処分量				その他量 (J) (E5+G5)	資源化量 (S) (B+R)			
	(K) (O+L)	委託直接最終処分量						委託中間処理量					(Q) (I+O+M2)	処理主体の内訳							
		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)				(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)				委託中間処理後量 (M)	再生利用量 (M1)	最終処分量 (M2)			自己処分 (Q1)	委託処分 (Q2)	
		業者	自治体	県内	県外	業者	自治体	県内	県外												
合計	863	12	7	4	11	0	851	851	0	840	11	822	802	20	896	31	31		897		
燃え殻	0	0	0		0		0	0		0		1	1	1	1	1	1		1		
汚泥	28	0	0		0		27	27		27	0	18	15	3	15	4	4		15		
有機性汚泥	1	0	0		0		1	1		1		1	1	1	1	0	0		1		
無機性汚泥	27	0	0		0		26	26		26	0	17	14	3	14	4	4		14		
廃油	2						2	2		2	0	2	2		2				2		
一般廃油	0						0	0		0	0	0	0		0				0		
廃溶剤																					
その他	2						2	2		2		2	2		2				2		
廃酸																					
廃アルカリ																					
廃プラスチック類	11	0	0	0	0	0	11	11		10	1	9	8	1	8	2	2		8		
廃プラスチック	11	0	0	0	0	0	11	11		10	1	9	8	1	8	2	2		8		
廃タイヤ	0						0	0		0	0	0	0	0	0	0	0		0		
紙くず	4	0	0		0		4	4		4	0	3	3	0	3	0	0		3		
木くず	51	0	0	0	0	0	51	51	0	50	1	36	35	1	38	1	1		39		
繊維くず	0	0	0	0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0	0		0		
動植物性残さ																					
動物系固形不要物																					
ゴムくず																					
金属くず	19	0	0	0	0		19	19		18	1	19	19	0	19	0	0		19		
ガラス陶磁器くず	18	1	1	0	0	0	17	17		16	1	17	14	3	14	3	3		14		
鋳さい	0						0	0		0		0			0		0				
がれき類	713	4	4	0	4	0	708	708		701	7	708	700	9	791	13	13		791		
コンクリート片	421	1	1		1		421	421		419	1	421	417	4	443	4	4		443		
廃アスファルト	278	0	0		0		278	278		273	5	278	277	1	343	1	1		343		
その他	13	4	4	0	4	0	9	9		9	1	9	5	4	5	8	8		5		
動物のふん尿																					
ばいじん																					
その他の産業廃棄物	17	5	1	4	5		12	12		11	1	9	6	3	6	8	8		6		
感染性廃棄物																					
混合物等	17	5	1	4	5		12	12		11	1	9	6	3	6	8	8		6		

表2-5 発生量及び処理・処分量（製造業 種類別：変換）＜平成24年度＞

(その1)

(単位：千 t/年)

区分 種類	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量					自己未処理量					搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量				
				(D)	自己中間処理後量 (E)				(G)	(自己未処理の処理内訳)					(I)	(処理先地域の内訳)			
					再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)		その他量 (E5)	再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)			委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)	県内	県外
合計	521	92	428	286	33	3		21	9	0	142	0		129	12	0	172		
燃え殻	0		0	0	1	0		0	1	0	0			0			1		
汚泥	240	3	237	221	23	0		15	8		16	0		13	4		39		
有機性汚泥	163	1	162	159	13			9	5		3	0		3	0		17		
無機性汚泥	77	2	75	62	9	0		6	3		13			10	3		22		
廃油	39	2	37	27	1	0		1			10			10		0	11		
一般廃油	35	2	32	25	1	0		1			7			7		0	8		
廃溶剤	4	0	4	2							2			2			2		
その他	1		1								1			1			1		
廃酸	20	2	19	4							15			15			15		
廃アルカリ	15	0	14	9							5			5			5		
廃プラスチック類	29	3	26	2	1	1		0			24			23	1		24		
廃プラスチック	29	3	25	2	1	1		0			23			23	1		24		
廃タイヤ	0		0								0			0			0		
紙くず	17	9	8								8			8			8		
木くず	21	3	18	15	0	0		0			3			3	0		3		
繊維くず	2	1	1	0	0			0			1			1			1		
動植物性残さ	14	4	10	2	1	0		0			8			8			8		
動物系固形不要物																			
ゴムくず	0	0	0								0			0			0		
金属くず	78	59	19	1	1	1		0			18			18	0		18		
ガラス陶磁器くず	25	0	25	5	5	1		4			20			15	5		24		
鋳さい	16	6	10	0	0					0	10			8	2		10		
がれき類	0		0								0			0	0		0		
コンクリート片	0		0								0			0	0		0		
廃アスファルト																			
その他	0		0								0			0	0		0		
動物のふん尿																			
ばいじん	1		1								1			1	1		1		
その他の産業廃棄物	3	0	3	0	0				0		3			3	0		3		
感染性廃棄物	0		0								0			0			0		
混合物等	3	0	3	0	0				0		3			3	0		3		

表2-5 発生量及び処理・処分量（製造業 種類別：変換）＜平成24年度＞

(その2)

(単位：千t/年)

区 分 種 類	委託処理量												再生利用量 (R) (E1+G1+M1)	最終処分量				その他量 (J) (E5+G5)	資源化量 (S) (B+R)			
	(K) (0+L)	委託直接最終処分量						委託中間処理量						(Q) (I+O+M2)	処理主体の内訳							
		(処理主体の内訳)			(処理先地域の内訳)			(処理主体の内訳)			(処理先地域の内訳)				委託中間処理後量 (M)	再生利用量 (M1)	最終処分量 (M2)			自己処分 (Q1)	委託処分 (Q2)	
		業者	自治体	県内	県外	県内	県外	業者	自治体	県内	県外											
												(委託処理後の処理内訳)										
(0)	業者	自治体	県内	県外	(L)	業者	自治体	県内	県外	(M)	(M1)	(M2)	(R)	(Q)	(Q1)	(Q2)	(J)	(S)				
合計	172	21	17	4	16	5	151	149	2	92	59	120	113	7	116	28	28	0	209			
燃え殻	1	1	1	0	1		0	0		0	0	2	1	1	1	2		2	1			
汚泥	39	11	7	4	9	2	28	28	0	13	15	25	23	2	23	13		13	26			
有機性汚泥	17	5	1	4	5	0	12	12	0	5	7	7	7	0	7	5		5	8			
無機性汚泥	22	6	6	0	4	2	16	16	0	8	8	17	16	2	16	8		8	18			
廃油	11						11	11		6	5	6	6		6			0	8			
一般廃油	8						8	8		5	4	5	5		5			0	7			
廃溶剤	2						2	2		1	1	1	1		1				1			
その他	1						1	1		0	0	0	0		0				0			
廃酸	15						15	15		4	10	2	2		2				4			
廃アルカリ	5						5	5		3	2	1	1		1				1			
廃プラスチック類	24	1	1	0	0		23	23	0	14	9	18	17	1	18	2		2	21			
廃プラスチック	24	1	1	0	0		23	23	0	14	9	18	17	1	18	2		2	21			
廃タイヤ	0						0	0		0	0	0	0	0	0	0		0	0			
紙くず	8						8	8	0	8	0	8	8		8				17			
木くず	3	0	0		0		3	3	0	3	0	2	2	0	3	0		0	6			
繊維くず	1						1	0	0	1	0	1	1		1				1			
動植物性残さ	8						8	8	1	5	3	6	6	0	6	0		0	10			
動物系固形不要物																						
ゴムくず	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0			
金属くず	18	0	0		0		18	18	0	14	4	18	18	0	19	0		0	78			
ガラス陶磁器くず	24	5	5	0	5	0	19	19	0	18	1	19	19	0	20	5		5	20			
鋳さい	10	2	2		0	2	8	8		0	8	8	7	1	7	3		3	13			
がれき類	0	0	0		0		0	0		0	0	0	0	0	0	0		0	0			
コンクリート片	0	0	0		0		0	0		0		0	0		0	0		0	0			
廃アスファルト																						
その他	0	0	0		0		0	0		0	0	0	0	0	0	0		0	0			
動物のふん尿																						
ばいじん	1	1	1		1		1	1			1	1	1		1	1		1	1			
その他の産業廃棄物	3	0	0		0	0	3	2	1	3	0	3	2	1	2	2		2	2			
感染性廃棄物	0						0	0		0		0	0									
混合物等	3	0	0		0	0	3	2	1	3	0	3	2	1	2	2		2	2			

表2-6 発生量及び処理・処分量（電気・水道業 種類別：変換）＜平成24年度＞

(その1)

(単位：千 t/年)

区分 種類	発生量 (A) (B+C)	有機物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量						自己未処理量					搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量 (I) (E2+G2)			
				自己中間処理後量 (E)	(自己中間処理後の処理内訳)					再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)		(処理先地域の内訳)			
					再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)	その他量 (E5)							県内	県外		
合計	1,315	112	1,203	947	102	1	5	93	3	0	256		14	241	0	0	357	19	19
燃え殻	37	20	17		0			0	0		17		14	3		0	18	14	14
汚泥	966	75	892	891	34	1	4	26	3	0	1			1		0	33	4	4
有機性汚泥	833		833	832	27	0		24	3		0			0			27		
無機性汚泥	133	75	59	58	7	1	4	2	0	0	0			0		0	6	4	4
廃油	0	0	0								0			0			0		
一般廃油	0	0	0								0			0			0		
廃溶剤																			
その他																			
廃酸	0		0								0			0			0		
廃アルカリ	0		0								0			0			0		
廃プラスチック類	0	0	0								0			0	0		0		
廃プラスチック	0	0	0								0			0	0		0		
廃タイヤ																			
紙くず																			
木くず																			
繊維くず																			
動植物性残さ																			
動物系固形不要物																			
ゴムくず																			
金属くず	0	0	0								0			0	0		0		
ガラス陶磁器くず	0		0								0			0	0		0		
鋳さい	0		0								0				0		0		
がれき類	2		2								2			2			2		
コンクリート片	2		2								2			2			2		
廃アスファルト																			
その他																			
動物のふん尿																			
ばいじん	310	18	292	56	68		1	67			236			236	0		304	1	1
その他の産業廃棄物	0	0	0								0				0		0		
感染性廃棄物																			
混合物等	0	0	0								0			0			0		

表2-6 発生量及び処理・処分量（電気・水道業 種類別：変換）＜平成24年度＞

(その2)

(単位：千t/年)

区 分 種 類	委託処理量												再生利用量 (R) (E1+G1+M1)	最終処分量				その他量 (J) (E5+G5)	資源化量 (S) (B+R)	
	(K) (0+L)	委託直接最終処分量						委託中間処理量						(Q) (1+0+M2)	処理主体の内訳					
		(処理主体の内訳)			(処理先地域の内訳)			(処理主体の内訳)			(処理先地域の内訳)				自己処分 (Q1)	委託処分 (Q2)				
		業者	自治体	県内	県外	業者	自治体	県内	県外	委託中間処理後量										
										(委託処理後の処理内訳) 再生利用量 (M1)	最終処分量 (M2)									
(L)									(M)	(M1)	(M2)	(R)	(Q)	(Q1)	(Q2)	(J)	(S)			
合計	337	3	0	3	3	0	334	318	16	33	301	320	316	4	317	26	19	7	0	430
燃え殻	3	0	0	0	0	0	3	3	0	0	3	7	3	4	3	18	14	4	0	23
汚泥	30	3	0	3	3	0	27	11	16	23	3	9	9	0	10	6	4	3	0	85
有機性汚泥	27	3	0	3	3	0	24	8	16	21	3	7	7	0	7	3	4	3	0	7
無機性汚泥	2	0	0	0	0	0	2	2	0	2	0	2	2	0	3	4	4	0	0	78
廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃溶剤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃プラスチック類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃プラスチック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃タイヤ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紙くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
木くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動植物性残さ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物系固形不要物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ゴムくず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金属くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガラス陶磁器くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鋳さい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
がれき類	2	0	0	0	0	0	2	2	0	2	0	2	2	0	2	0	0	0	0	2
コンクリート片	2	0	0	0	0	0	2	2	0	2	0	2	2	0	2	0	0	0	0	2
廃アスファルト	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物のふん尿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ばいじん	303	0	0	0	0	0	303	303	7	295	303	303	303	303	303	1	1	0	0	320
その他の産業廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
混合物等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表2-7 発生量及び処理・処分量（運輸業 種類別：変換）＜平成24年度＞

(その1)

(単位：千 t/年)

区分	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量						自己未処理量					搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量		
				自己中間処理後量 (E)	(自己中間処理後の処理内訳)					自己未処理の処理内訳 (G)	(自己未処理の処理内訳)					(処理先地域の内訳)		
					再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)	その他量 (E5)		再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)		その他量 (G5)	県内	県外
合計	3	0	2	0	0			0			2	0		2	0			
燃え殻																		
汚泥	1		1	0	0			0			1	0		1	0			
有機性汚泥	0		0								0			0				
無機性汚泥	1		1	0	0			0			1	0		1	0			
廃油	0	0	0	0	0			0			0			0				
一般廃油	0	0	0	0	0			0			0			0				
廃溶剤																		
その他	0		0								0			0				
廃酸																		
廃アルカリ	0		0								0			0				
廃プラスチック類	1	0	1	0	0			0			1			1	0			
廃プラスチック	0		0	0	0			0			0			0	0			
廃タイヤ	1	0	1	0	0			0			1			1				
紙くず																		
木くず	0		0								0			0				
繊維くず																		
動植物性残さ																		
動物系固形不要物																		
ゴムくず																		
金属くず	0	0	0	0	0			0			0			0				
ガラス陶磁器くず	0		0								0			0				
鉱さい																		
がれき類																		
コンクリート片																		
廃アスファルト																		
その他																		
動物のふん尿																		
ばいじん																		
その他の産業廃棄物	0		0								0			0	0			
感染性廃棄物																		
混合物等	0		0								0			0	0			

表2-7 発生量及び処理・処分量（運輸業 種類別：変換）＜平成24年度＞

(その2)

(単位：千t/年)

区 分 種 類	委託処理量										再生利用量 (R) (E1+G1+M1)	最終処分量				その他量 (J) (E5+G5)	資源化量 (S) (B+R)			
	(K) (0+L)	委託直接最終処分量					委託中間処理量					(Q) (1+0+M2)	処理主体の内訳							
		(O)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(L)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)			(M)	(委託処理後の処理内訳)						
			業者	自治体	県内	県外		業者	自治体	県内				県外	再生利用量 (M1)			最終処分量 (M2)	自己処分 (Q1)	委託処分 (Q2)
合計	2	0	0	0	0	2	2	0	2	0	2	2	0	2	0	0	0	2		
燃え殻											0	0	0	0	0	0	0	0		
汚泥	1	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	1		
有機性汚泥	0					0	0		0		0	0		0						
無機性汚泥	1	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	1		
廃油	0					0	0		0		0	0		0				0		
一般廃油	0					0	0		0		0	0		0				0		
廃溶剤																				
その他	0					0	0		0		0	0		0				0		
廃酸																				
廃アルカリ	0					0	0		0		0	0								
廃プラスチック類	1	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	1		
廃プラスチック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
廃タイヤ	1					1	1		0	0	1	1	0	1	0	0	0	1		
紙くず																				
木くず	0					0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0		
繊維くず																				
動植物性残さ																				
動物系固形不要物																				
ゴムくず																				
金属くず	0					0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ガラス陶磁器くず	0					0	0		0		0	0	0	0	0	0	0	0		
鉱さい																				
がれき類																				
コンクリート片																				
廃アスファルト																				
その他																				
動物のふん尿																				
ばいじん																				
その他の産業廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
感染性廃棄物																				
混合物等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

表2-8 発生量及び処理・処分量（卸・小売業 種類別：変換）＜平成24年度＞

(その1)

(単位：千 t/年)

区分 種類	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量					自己未処理量					搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量			
				(D)	自己中間処理後量				(E)	(G)	自己未処理の処理内訳				(処理先地域の内訳)			
					(自己中間処理後の処理内訳)						(G1)	(G2)	(G3)		(G4)	(G5)	(I)	(J)
					再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)										
合計	8	0	8	0	0	0					8	0	7	0		8		
燃え殻																		
汚泥	1		1								1	0		1	0		1	
有機性汚泥	0		0								0			0	0		0	
無機性汚泥	1		1								1	0		0	0		0	
廃油	3	0	2								2			2			2	
一般廃油	3	0	2								2			2			2	
廃溶剤																		
その他	0		0								0			0			0	
廃酸																		
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0					0			0			0	
廃プラスチック類	2		2								2			2			2	
廃プラスチック	1		1								1			1			1	
廃タイヤ	1		1								1			1			1	
紙くず																		
木くず	0		0	0							0			0			0	
繊維くず																		
動植物性残さ																		
動物系固形不要物																		
ゴムくず	0		0								0			0			0	
金属くず	2	0	2								2			2			2	
ガラス陶磁器くず	0		0								0			0	0		0	
鉱さい																		
がれき類	0		0								0			0			0	
コンクリート片	0		0								0			0			0	
廃アスファルト	0		0								0			0			0	
その他																		
動物のふん尿																		
ばいじん																		
その他の産業廃棄物	0	0	0								0			0			0	
感染性廃棄物																		
混合物等	0	0	0								0			0			0	



表2-8 発生量及び処理・処分量（卸・小売業 種類別：変換）＜平成24年度＞

(その2)

(単位：千t/年)

区分 種類	委託処理量												再生利用量 (R) (E1+G1+M1)	最終処分量				その他量 (J) (E5+G5)	資源化量 (S) (B+R)
	委託直接最終処分量						委託中間処理量							処理主体の内訳 自己処分 (Q1) 委託処分 (Q2)					
	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)				(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)										
	業者	自治体	県内		県外		業者	自治体	県内		県外								
	(K) (0+L)	(O)					(L)							(M)	(委託処理後の処理内訳) 再生利用量 (M1) 最終処分量 (M2)				
合計	8	0	0	0	0	0	7	7	0	5	2	5	5	0	5	0	0	0	6
燃え殻												0	0	0	0	0	0	0	0
汚泥	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
有機性汚泥	0						0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無機性汚泥	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃油	2						2	2		1	2	1	1		1				1
一般廃油	2						2	2		1	2	1	1		1				1
廃溶剤																			
その他	0						0	0		0	0								
廃酸																			
廃アルカリ	0						0	0		0	0	0	0		0				0
廃プラスチック類	2						2	2	0	2	0	2	2	0	2	0	0	0	2
廃プラスチック	1						1	1	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	1
廃タイヤ	1						1	1		1	0	1	1	0	1	0	0	0	1
紙くず																			
木くず	0						0	0		0		0	0		0				0
繊維くず																			
動植物性残さ																			
動物系固形不要物																			
ゴムくず	0						0	0		0									
金属くず	2						2	2	0	1	0	2	2	0	2	0	0	0	2
ガラス陶磁器くず	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鋳さい																			
がれき類	0						0	0		0		0	0		0				0
コンクリート片	0						0	0		0		0	0		0				0
廃アスファルト	0						0	0		0		0	0		0				0
その他																			
動物のふん尿																			
ばいじん																			
その他の産業廃棄物	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性廃棄物																			
混合物等	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表2-9 発生量及び処理・処分量（サービス業 種類別：変換）＜平成24年度＞

(その1)

(単位：千 t/年)

区分	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量					自己未処理量					搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量			
				自己中間処理後量 (E)	(自己中間処理後の処理内訳)				自己未処理の処理内訳 (G)	(自己未処理の処理内訳)					(処理先地域の内訳)			
					再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)		その他量 (E5)	再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)		委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)	県内	県外
合計	7	1	6	0	0	0	0	0	0	0	6			6	0			
燃え殻																		
汚泥	1		1	0	0			0			1		1	0				
有機性汚泥	1		1								1		0	0				
無機性汚泥	0		0	0	0			0			0		0	0				
廃油	2	0	2								2		2					
一般廃油	2	0	2								2		2					
廃溶剤																		
その他	0		0								0		0					
廃酸	0		0								0		0					
廃アルカリ	0		0	0	0			0			0		0					
廃プラスチック類	2		2								2		2	0				
廃プラスチック	2		2								2		2	0				
廃タイヤ	1		1								1		1					
紙くず																		
木くず																		
繊維くず																		
動植物性残さ																		
動物系固形不要物	0		0								0		0					
ゴムくず																		
金属くず	1	0	1	0	0	0					1		1					
ガラス陶磁器くず	0		0								0		0					
鉱さい																		
がれき類																		
コンクリート片																		
廃アスファルト																		
その他																		
動物のふん尿																		
ばいじん																		
その他の産業廃棄物	0	0	0								0		0					
感染性廃棄物																		
混合物等	0	0	0								0		0					

表2-9 発生量及び処理・処分量（サービス業 種類別：変換）＜平成24年度＞

(その2)

(単位：千t/年)

区 分 種 類	委託処理量												再生利用量 (R) (E1+G1+M1)	最終処分量				その他量 (J) (E5+G5)	資源化量 (S) (B+R)	
	(K) (0+L)	委託直接最終処分量						委託中間処理量						(Q) (1+0+M2)	処理主体の内訳					
		(処理主体の内訳)			(処理先地域の内訳)			(処理主体の内訳)			(処理先地域の内訳)				自己処分 (Q1)	委託処分 (Q2)				
		業者	自治体	県内	県外	業者	自治体	県内	県外	委託中間処理後量										
										(委託処理後の処理内訳) 再生利用量 (M1)	最終処分量 (M2)									
(L)	業者	自治体	県内	県外	(M)	業者	自治体	県内	県外	(M1)	(M2)	(Q1)	(Q2)							
合計	6	0	0	0	0	0	6	5	0	3	3	3	3	0	3	1		1		3
燃え殻												0	0	0	0	0		0		0
汚泥	1	0	0	0	0		1	1		0	0	0	0	0	0	0		0		0
有機性汚泥	1	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0		0		0
無機性汚泥	0	0	0		0		0	0		0	0	0	0	0	0	0		0		0
廃油	2						2	2		1	1	1	1		1					1
一般廃油	2						2	2		1	1	1	1		1					1
廃溶剤																				
その他	0						0	0		0	0									
廃酸	0						0	0		0	0	0	0		0					0
廃アルカリ	0						0	0		0	0	0	0		0					0
廃プラスチック類	2	0	0		0		2	2	0	1	1	1	1	0	1	0		0		1
廃プラスチック	2	0	0		0		2	1	0	1	1	0	0	0	0	0		0		0
廃タイヤ	1						1	1		1	0	1	1		1					1
紙くず																				
木くず																				
繊維くず																				
動植物性残さ																				
動物系固形不要物	0						0	0		0										
ゴムくず																				
金属くず	1						1	1	0	1	0	1	1	0	1	0		0		1
ガラス陶磁器くず	0						0	0		0		0	0		0					0
鋳さい																				
がれき類																				
コンクリート片																				
廃アスファルト																				
その他																				
動物のふん尿																				
ばいじん																				
その他の産業廃棄物	0						0	0		0	0	0	0	0	0	0		0		0
感染性廃棄物																				
混合物等	0						0	0		0	0	0	0	0	0	0		0		0

表2-10 発生量及び処理・処分量（解体・破碎前処理業 種類別：変換）＜平成24年度＞

(その1)

(単位：千 t/年)

区分 種類	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量						自己未処理量					搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量			
				(D)	自己中間処理後量					(G)	(自己未処理の処理内訳)					(処理先地域の内訳)			
					(E)	(自己中間処理後の処理内訳)					(G1)	(G2)	(G3)	(G4)		(G5)	(I)	(処理先地域の内訳)	
						再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)									その他量 (E5)	再生利用量 (G1)
合計	33	3	29	26	26	9	17	0	3	0	3	0	20						
燃え殻																			
汚泥																			
有機性汚泥																			
無機性汚泥																			
廃油	1	0	0						0	0	0		0						
一般廃油	1	0	0						0	0	0		0						
廃溶剤																			
その他																			
廃酸																			
廃アルカリ	0		0						0		0		0						
廃プラスチック類	1		1						1		1		1						
廃プラスチック	0		0						0		0		0						
廃タイヤ	1		1						1		1		1						
紙くず																			
木くず																			
繊維くず																			
動植物性残さ																			
動物系固形不要物																			
ゴムくず																			
金属くず	5	3	2	0	0	0			2		2		2						
ガラス陶磁器くず	0		0						0		0	0	0						
鉱さい																			
がれき類																			
コンクリート片																			
廃アスファルト																			
その他																			
動物のふん尿																			
ばいじん																			
その他の産業廃棄物	26	0	26	26	26	9	17	0	0		0		17						
感染性廃棄物																			
混合物等	26	0	26	26	26	9	17	0	0		0		17						

表2-10 発生量及び処理・処分量（解体・破砕前処理業 種類別：変換）＜平成24年度＞

(その2)

(単位：千t/年)

区 分 種 類	委託処理量											再生利用量 (R) (E1+G1+M1)	最終処分量				その他量 (J) (E5+G5)	資源化量 (S) (B+R)			
	委託直接最終処分量						委託中間処理量						処理主体の内訳								
	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)				(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)				(委託処理後の処理内訳)		自己処分				委託処分		
	業者	自治体	県内	県外	県内	県外	業者	自治体	県内	県外	業者		自治体	県内	県外	再生利用量 (M1)			最終処分量 (M2)	自己処分	委託処分
	(K) (0+L)	(O)					(L)				(M)									(Q1)	(Q2)
合計	20	0	0		0	0	20	20		11	9	20	20	0	29	0		0		32	
燃え殻																					
汚泥														0	0					0	
有機性汚泥																					
無機性汚泥														0	0					0	
廃油	0						0	0		0	0	0	0	0	0					0	
一般廃油	0						0	0		0	0	0	0	0	0					0	
廃溶剤																					
その他																					
廃酸																					
廃アルカリ	0						0	0		0	0	0	0	0	0					0	
廃プラスチック類	1						1	1		1	0	1	1	0	1	0		0		1	
廃プラスチック	0						0	0		0		0		0	0			0			
廃タイヤ	1						1	1		1	0	1	1		1					1	
紙くず																					
木くず																					
繊維くず																					
動植物性残さ																					
動物系固形不要物																					
ゴムくず																					
金属くず	2						2	2		2		2	2	2	2					5	
ガラス陶磁器くず	0	0	0		0		0	0		0		0		0		0		0			
鋳さい																					
がれき類																					
コンクリート片																					
廃アスファルト																					
その他																					
動物のふん尿																					
ばいじん																					
その他の産業廃棄物	17	0	0		0		17	17		8	9	17	17	26	0		0			26	
感染性廃棄物																					
混合物等	17	0	0		0		17	17		8	9	17	17	26	0		0			26	

表2-11 発生量及び処理・処分量（その他の業種 種類別：変換）＜平成24年度＞

(その1)

(単位：千 t/年)

区分 種類	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量					自己未処理量					搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量 (I) (E2+G2)			
				自己中間処理後量 (E)	(自己中間処理後の処理内訳)				自己未処理の処理内訳 (G)	(自己未処理の処理内訳)					(処理先地域の内訳)			
					再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)		その他量 (E5)	再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)		委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)	県内	県外
合計	11	0	11	0	0				0		11							
燃え殻					0				0						0			
汚泥	1		1							1		1	0		1			
有機性汚泥	1		1							1		1	0		1			
無機性汚泥	0		0							0		0			0			
廃油	2	0	1							1		1		0	1			
一般廃油	1	0	1							1		1		0	1			
廃溶剤	0		0							0		0			0			
その他	0		0							0		0			0			
廃酸	0		0							0		0			0			
廃アルカリ	0		0							0		0			0			
廃プラスチック類	3		3	0						3		3	0		3			
廃プラスチック	3		3	0						3		3	0		3			
廃タイヤ																		
紙くず	0	0	0							0		0			0			
木くず	0		0							0		0			0			
繊維くず																		
動植物性残さ																		
動物系固形不要物																		
ゴムくず	0		0							0		0			0			
金属くず	1	0	1							1		1	0		1			
ガラス陶磁器くず	1		1							1		1	0		1			
鉱さい																		
がれき類	0		0							0		0			0			
コンクリート片	0		0							0		0			0			
廃アスファルト																		
その他	0		0							0		0			0			
動物のふん尿																		
ばいじん																		
その他の産業廃棄物	4		4	0						4		4	0		4			
感染性廃棄物	3		3	0						3		3			3			
混合物等	1		1							1		1	0		1			

表2-11 発生量及び処理・処分量（その他の業種 種類別：変換）＜平成24年度＞

(その2)

(単位：千t/年)

区 分 種 類	委託処理量											再生利用量 (R) (E1+G1+M1)	最終処分量				その他量 (J) (E5+G5)	資源化量 (S) (B+R)	
	(K) (0+L)	委託直接最終処分量					委託中間処理量						(M)	(Q) (1+0+M2)	処理主体の内訳				
		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)			(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)						(委託処理後の処理内訳)				
		業者	自治体	県内	県外	業者	自治体	県内	県外	再生利用量	最終処分量				自己処分	委託処分			
		(O)				(L)				(M1)	(M2)				(Q1)	(Q2)			
合計	11	0	0	0	0	11	9	1	9	2	5	4	1	4	2		2	0	4
燃え殻	0	0	0		0						1	0	1	0	1		1		0
汚泥	1	0	0		0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0		0		0
有機性汚泥	1	0	0		0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0		0		0
無機性汚泥	0					0	0		0		0	0	0	0	0		0		0
廃油	1					1	1	0	0	1	1	1		1				0	1
一般廃油	1					1	1	0	0	1	1	1		1				0	1
廃溶剤	0					0	0		0										
その他	0					0	0		0										
廃酸	0					0	0		0	0	0	0		0					0
廃アルカリ	0					0	0		0	0									
廃プラスチック類	3	0	0	0	0	3	2	0	3	0	1	1	0	1	0		0		1
廃プラスチック	3	0	0	0	0	3	2	0	3	0	1	1	0	1	0		0		1
廃タイヤ																			
紙くず	0					0	0	0	0		0	0		0					0
木くず	0					0	0		0		0	0		0					0
繊維くず																			
動植物性残さ																			
動物系固形不要物																			
ゴムくず	0					0	0		0		0	0		0					0
金属くず	1	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	1	0	1	0		0		1
ガラス陶磁器くず	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	1		1		0
鉱さい																			
がれき類	0					0	0		0	0	0	0	0	0	0		0		0
コンクリート片	0					0	0		0		0	0		0					0
廃アスファルト																			
その他	0					0	0		0	0	0		0	0			0		
動物のふん尿																			
ばいじん																			
その他の産業廃棄物	4	0	0	0	0	4	3	1	3	0	0	0	0	0	0		0		0
感染性廃棄物	3					3	3		2	0									
混合物等	1	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0		0		0

表3-1 発生量及び処理・処分量（種類別：無変換）＜平成24年度＞

(その1)

(単位：千 t/年)

区分 種類	発生量 (A) (B+C)	有機物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量						自己未処理量					搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量			
				自己中間処理後量 (E)	(自己中間処理後の処理内訳)				自己未処理の処理内訳 (G)	(自己未処理の処理内訳)				(処理先地域の内訳)					
					再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)		その他量 (E5)	再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)		その他量 (G5)	県内	県外	
																			(E2+G2)
合計	3,283	210	3,073	1,744	438	277	5	145	12	0	1,329	14	14	1,276	25	0	1,476	19	19
燃え殻	37	20	17	0	0				0		17		14	3		0	17	14	14
汚泥	1,443	77	1,366	1,317	94	39	4	41	10	0	48	0		43	5	0	103	4	4
有機性汚泥	998	1	997	991	41	0		33	8		6	0		5	1		47		
無機性汚泥	445	76	368	326	53	39	4	9	2	0	42	0		38	4	0	57	4	4
廃油	48	3	45	27	1	0		1		0	17	0		17		0	19		
一般廃油	41	3	38	25	1	0		1			13	0		13		0	14		
廃溶剤	4	0	4	2	0					0	2			2			2		
その他	2		2								2			2			2		
廃酸	20	2	19	4	0			0	0		15			15			15		
廃アルカリ	15	0	15	9	0	0		0			5			5			5		
廃プラスチック類	50	3	47	2	1	1		0	0		45			43	2		45		
廃プラスチック	47	3	43	2	1	1		0	0		41			40	2		42		
廃タイヤ	3	0	3	0	0			0			3			3			3		
紙くず	21	9	12	0	0				0		12			12	0		12		
木くず	77	3	74	20	4	3		0	1		55			54	0		56		
繊維くず	2	1	1	0	0			0	0		1			1	0		1		
動植物性残さ	14	4	10	2	1	0		0			8			8			8		
動物系固形不要物	0		0								0			0			0		
ゴムくず	0	0	0								0			0			0		
金属くず	106	64	43	1	1	1		0			42			42	0		42		
ガラス陶磁器くず	44	0	43	5	5	1		4	0		38			33	6		42		
鉱さい	16	6	10	0	0					0	10			8	2		10		
がれき類	806		806	90	90	77		13	0		716	14		697	4		715		
コンクリート片	449		449	37	37	25		11			412			411	1		423		
廃アスファルト	344		344	53	53	52		1			291	14		277	0		278		
その他	13		13	0	0				0		13			9	4		13		
動物のふん尿	220		220	183	145	145					37			37			37		
ばいじん	311	18	294	56	68		1	67			237			237	1	0	305	1	1
その他の産業廃棄物	52	0	51	26	26	9		17	0		25			19	5		42		
感染性廃棄物	3		3	0	0				0		3			3			3		
混合物等	49	0	49	26	26	9		17	0		22			17	5		39		



表3-1 発生量及び処理・処分量（種類別：無変換）＜平成24年度＞

(その2)

(単位：千t/年)

区 分 種 類	委託処理量												再生利用量 (R) (E1+G1+M1)	最終処分量				その他量 (J) (E5+G5)	資源化量 (S) (B+R)	
	(K) (O+L)	委託直接最終処分量						委託中間処理量						(Q) (I+O+M2)	処理主体の内訳					
		(処理主体の内訳)			(処理先地域の内訳)			(処理主体の内訳)			(処理先地域の内訳)				自己処分 (Q1)	委託処分 (Q2)				
		業者	自治体	県内	県外	業者	自治体	県内	県外	委託中間処理後量										
										再生利用量 (M1)	最終処分量 (M2)									
(L)	(O)							(M)												
合計	1,457	37	25	12	31	5	1,420	1,399	21	1,032	388	1,327	1,295	32	1,586	88	19	69	0	1,796
燃え殻	3	0	0	0	0	0	3	3	0	0	3	3	3	0	3	14	14	0	0	23
汚泥	99	15	8	7	13	2	85	68	16	66	19	53	44	9	83	28	4	24	0	160
有機性汚泥	47	8	1	7	8	0	38	22	16	28	10	20	15	4	16	13	4	13	0	16
無機性汚泥	53	6	6	0	4	2	46	46	0	38	8	34	28	5	67	15	4	12	0	144
廃油	19						19	19	0	10	9	10	10	0	10	0	0	0	0	13
一般廃油	14						14	14	0	7	8	7	7	0	7	0	0	0	0	10
廃溶剤	2						2	2		1	1	1	1	0	1	0	0	0	0	1
その他	2						2	2		2	0	2	2	0	2	0	0	0	0	2
廃酸	15	0	0			0	15	15		4	10	6	5	1	5	1		1		7
廃アルカリ	5						5	5		3	2	3	3	0	3	0		0		4
廃プラスチック類	45	2	2	0	1	0	44	43	1	32	12	34	31	3	32	5		5		35
廃プラスチック	42	2	2	0	1	0	40	39	1	29	11	31	28	3	29	5		5		32
廃タイヤ	3						3	3		3	1	3	3	0	3	0		0		3
紙くず	12	0	0		0		12	12	0	12	0	11	11	0	11	0		0		20
木くず	56	1	1	0	1	0	54	54	1	53	1	40	39	1	42	3		3		45
繊維くず	1	0	0	0	0		1	1	0	1	0	1	1	0	1	0		0		1
動植物性残さ	8						8	8	1	5	3	7	6	0	7	0		0		11
動物系固形不要物	0						0	0		0		0	0	0	0	0		0		0
ゴムくず	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0		0
金属くず	42	0	0	0	0		42	42	0	37	5	42	41	1	42	1		1		106
ガラス陶磁器くず	42	6	5	0	6	0	37	37	0	35	2	37	34	3	34	9		9		35
鋳さい	10	2	2		0	2	8	8		0	8	8	7	1	7	3		3	0	13
がれき類	715	4	4	0	4	0	710	710		703	7	710	702	9	793	13		13		793
コンクリート片	423	1	1		1		423	423		421	1	423	419	4	444	4		4		444
廃アスファルト	278	0	0		0		278	278		273	5	278	277	1	343	1		1		343
その他	13	4	4	0	4	0	9	9		9	1	9	5	4	5	8		8		5
動物のふん尿	37						37	37		37		30	30		175					175
ばいじん	304	1	1		1		303	303		7	296	303	303	0	303	2	1	1	0	321
その他の産業廃棄物	42	5	1	4	5	0	36	35	2	26	10	29	26	4	35	9		9		35
感染性廃棄物	3	0	0		0		3	3		2	0	0	0	0	0	0		0		0
混合物等	39	5	1	4	5	0	34	32	2	24	10	29	25	3	35	9		9		35

表3-2 特別管理産業廃棄物の発生量及び処理・処分量（種類別：無変換）＜平成24年度＞

(その1)

(単位：千t/年)

区分	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量					自己未処理量					搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量				
				(D)	自己中間処理後量 (E)				(G)	(自己未処理の処理内訳)					(I)	(処理先地域の内訳)			
					再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)		その他量 (E5)	再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)			委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)	県内	県外
合計	21.1	1.7	19.4	4.9	0.2			0.2	0.0		14.5	0.0		14.4	0.1		14.7		
引火性廃油	7.4	1.7	5.7	1.8							3.8	0.0		3.8			3.8		
腐食性廃酸	4.7		4.7								4.7			4.7			4.7		
腐食性廃アルカリ	0.9		0.9								0.9			0.9			0.9		
感染性廃棄物	2.5		2.5	0.0	0.0				0.0		2.5			2.5			2.5		
特定有害産業廃棄物	5.6	0.0	5.6	3.0	0.2			0.2			2.6			2.5	0.1		2.7		
鋳さい																			
廃石綿等	0.1		0.1								0.1			0.0	0.1		0.1		
ばいじん	0.1		0.1								0.1			0.1			0.1		
燃え殻																			
廃油	3.1	0.0	3.1	3.0	0.2			0.2			0.1			0.1			0.2		
汚泥	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			0.0			0.0			0.0			0.0		
廃酸	2.1		2.1								2.1			2.1			2.1		
廃アルカリ	0.1		0.1								0.1			0.1			0.1		
廃PCB等	0.0		0.0								0.0			0.0			0.0		
非特別管理産業廃棄物																			

表3-2 特別管理産業廃棄物の発生量及び処理・処分量（種類別：無変換）＜平成24年度＞

(その2)

(単位：千t/年)

区分 種類	委託処理量												再生利用量 (R) (E1+G1+M1)	最終処分量		その他量 (J) (E5+G5)	資源化量 (S) (B+R)	
	(K) (O+L)	委託直接最終処分量				委託中間処理量				(M)	再生利用量 (M1)	最終処分量 (M2)		処理主体の内訳				
		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)						自己処分 (Q1)	委託処分 (Q2)			
		業者	自治体	県内	県外	業者	自治体	県内	県外									
合計	14.7	0.1	0.1		0.0	0.1	14.6	14.6		8.0	6.6	6.7	5.7	1.0	5.7	1.1	1.1	7.4
引火性廃油	3.8						3.8	3.8		2.4	1.4	1.7	1.7	0.0	1.7	0.0	0.0	3.4
腐食性廃酸	4.7						4.7	4.7		2.2	2.5	3.1	2.8	0.3	2.8	0.3	0.3	2.8
腐食性廃アルカリ	0.9						0.9	0.9		0.8	0.1	0.7	0.7	0.0	0.7	0.0	0.0	0.7
感染性廃棄物	2.5	0.0	0.0		0.0		2.5	2.5		2.3	0.2	0.4	0.1	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1
特定有害産業廃棄物	2.7	0.1	0.1			0.1	2.6	2.6		0.2	2.4	0.8	0.3	0.5	0.3	0.5	0.5	0.3
鋳さい																		
廃石綿等	0.1	0.1	0.1			0.1	0.0	0.0			0.0	0.0				0.1	0.1	
ばいじん	0.1						0.1	0.1			0.1	0.1				0.1	0.1	
燃え殻																		
廃油	0.2						0.2	0.2		0.2	0.1	0.2	0.2		0.2			0.2
汚泥	0.0						0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
廃酸	2.1						2.1	2.1		0.0	2.0	0.3	0.1	0.3	0.1	0.3	0.3	0.1
廃アルカリ	0.1						0.1	0.1		0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
廃PCB等	0.0						0.0	0.0			0.0	0.0	0.0		0.0			0.0
非特別管理産業廃棄物																		

表4-1 発生量及び処理・処分量（種別：変換）〔南加賀地域〕＜平成24年度＞

(その1)

(単位：千 t/年)

区分 種類	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量					自己未処理量					搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量			
				(D)	自己中間処理後量				(G)	(自己未処理の処理内訳)					(処理先地域の内訳)			
					(E)	(自己中間処理後の処理内訳)				(G1)	(G2)	(G3)	(G4)		(G5)	県内	県外	
						再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)										委託直接 最終処分量 (E4)
合計	521	44	477	236	47	26	18	4	241	3	233	5	0	260				
燃え殻	0		0		0	0	0	0	0		0			0				
汚泥	204	2	202	191	13		9	4	11		10	1		23				
有機性汚泥	151	1	151	150	7		5	2	1		1	0		8				
無機性汚泥	53	1	52	42	6		4	2	10		9	1		16				
廃油	10	1	9	3	0		0		6		6		0	6				
一般廃油	8	1	7	3	0		0		4		4		0	5				
廃溶剤	1	0	1						1		1			1				
その他	1		1						1		1			1				
廃酸	17	0	16	4					13		13			13				
廃アルカリ	3	0	3	0	0	0			3		3			3				
廃プラスチック類	14	1	13	0	0	0	0		13		13	0		13				
廃プラスチック	14	1	12	0	0	0			12		12	0		12				
廃タイヤ	1	0	1	0	0		0		1		1			1				
紙くず	3	0	3	0					3		3	0		3				
木くず	13	0	13	2	1	1	0		11		11	0		11				
繊維くず	0		0						0		0	0		0				
動植物性残さ	1		1	0	0		0		1		1			1				
動物系固形不要物																		
ゴムくず	0		0						0		0			0				
金属くず	45	36	9	1	1	1	0		8		8	0		8				
ガラス陶磁器くず	22		22	5	5	1	4	0	17		16	1		21				
鋳さい	5	3	2						2		1	1		2				
がれき類	164		164	18	18	16	3	0	145	3	142	1		145				
コンクリート片	91		91	8	8	5	2		84		84	0		86				
廃アスファルト	70		70	11	11	11	0		59	3	56	0		57				
その他	3		3	0	0			0	3		2	1		3				
動物のふん尿	11		11	9	8	8			2		2			2				
ばいじん	1		1						1		1			1				
その他の産業廃棄物	7	0	7	2	2	0	2		4		3	1		7				
感染性廃棄物	1		1						1		1			1				
混合物等	6	0	6	2	2	0	2		4		3	1		6				

表4-1 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）〔南加賀地域〕＜平成24年度＞

(その2)

(単位：千t/年)

区 分 種 類	委託処理量												再生利用量 (R) (E1+G1+M1)	最終処分量				その他量 (J) (E5+G5)	資源化量 (S) (B+R)
	(K) (0+L)	委託直接最終処分量						委託中間処理量						(Q) (1+0+M2)	処理主体の内訳				
		(処理主体の内訳)			(処理先地域の内訳)			(処理主体の内訳)			(処理先地域の内訳)				自己処分 (Q1)	委託処分 (Q2)			
		業者	自治体	県内	県外	業者	自治体	県内	県外	委託中間処理後量									
										再生利用量 (M1)	最終処分量 (M2)								
合計	260	9	6	3	6	3	251	250	0	219	32	228	221	7	249	16	16	0	294
燃え殻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	1	0	0
汚泥	23	4	3	2	3	2	19	19	0	12	7	18	16	2	16	6	6	6	18
有機性汚泥	8	2	0	2	2	0	6	6	0	2	4	4	4	0	4	2	2	2	5
無機性汚泥	16	3	3	0	1	2	13	13	0	9	4	13	11	2	11	5	5	4	13
廃油	6						6	6	0	4	2	3	3		3			0	4
一般廃油	5						5	5	0	3	2	2	2		2			0	3
廃溶剤	1						1	1	0	1	0	1	1		1			0	1
その他	1						1	1	0	1	0	0	0		0			0	0
廃酸	13						13	13	0	4	9	2	2		2			0	2
廃アルカリ	3						3	3	0	2	1	1	1		1			0	1
廃プラスチック類	13	0	0	0	0	0	13	13	0	8	4	10	9	1	9	1	1	1	11
廃プラスチック	12	0	0	0	0	0	12	12	0	8	4	9	9	1	9	1	1	1	10
廃タイヤ	1						1	1	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	1
紙くず	3	0	0	0	0	0	3	3	0	3	0	3	3	0	3	0	0	0	3
木くず	11	0	0	0	0	0	11	11	0	11	0	8	8	0	9	0	0	0	9
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動植物性残さ	1						1	1	0	1	1	1	1		1			0	1
動物系固形不要物																			
ゴムくず	0						0	0	0	0	0	0	0		0			0	0
金属くず	8	0	0	0	0	0	8	8	0	7	1	8	8	0	9	0	0	0	45
ガラス陶磁器くず	21	1	1	0	1	0	20	20	0	19	1	20	19	1	20	2	2	2	20
鋳さい	2	1	1	0	1	1	1	1	0	0	1	1	1	0	1	1	1	1	4
がれき類	145	1	1	0	1	0	144	144	0	143	1	144	143	2	161	3	3	3	161
コンクリート片	86	0	0	0	0	0	86	86	0	86	0	86	85	1	90	1	1	1	90
廃アスファルト	57	0	0	0	0	0	57	57	0	55	1	57	56	0	70	0	0	0	70
その他	3	1	1	0	1	0	2	2	0	2	0	2	1	1	1	2	2	2	1
動物のふん尿	2						2	2	0	2		2	2		9				9
ばいじん	1						1	1	0	1		1	1		1				1
その他の産業廃棄物	7	1	0	1	1	0	6	5	0	4	2	5	4	1	4	2	2	2	4
感染性廃棄物	1						1	1	0	0		1	1						1
混合物等	6	1	0	1	1	0	5	5	0	3	2	5	4	1	4	2	2	2	4

表4-2 発生量及び処理・処分量（種別：変換）〔石川中央地域南部区（金沢市を除く）〕＜平成24年度＞

(その1)

(単位：千 t/年)

区分 種類	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量					自己未処理量					搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量				
				自己中間処理後量 (E)	(自己中間処理後の処理内訳)				自己未処理の処理内訳 (G)	(自己未処理の処理内訳)					(処理先地域の内訳)				
					再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)		その他量 (E5)	再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)		委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)	県内	県外	
合計	360	21	338	172	39	28		11	1	0	166	2		158	6		175		
燃え殻	0		0		0			0	0	0	0			0			0		
汚泥	130		130	122	5	1		4	0		8			7	1		12		
有機性汚泥	108		108	107	3			2	0		1			1	0		4		
無機性汚泥	22		22	16	3	1		2			7			6	1		9		
廃油	11	1	9	4	0			0			5	0		5			5		
一般廃油	7	1	6	2	0			0			4	0		4			4		
廃溶剤	3	0	3	2							1			1			1		
その他	0		0								0			0			0		
廃酸	0	0	0								0			0			0		
廃アルカリ	11		11	9							1			1			1		
廃プラスチック類	8	0	8	0	0	0		0			7			7	1		8		
廃プラスチック	7	0	7	0	0	0		0			7			6	1		7		
廃タイヤ	1	0	1								1			1			1		
紙くず	8	4	5	0							5			5	0		5		
木くず	11	2	10	1	0	0		0			9			9	0		9		
繊維くず	1	1	0	0							0			0	0		0		
動植物性残さ	4		4	0	0	0		0			3			3			4		
動物系固形不要物																			
ゴムくず	0		0								0			0			0		
金属くず	25	13	13	0	0	0		0			13			13	0		13		
ガラス陶磁器くず	6	0	6	0	0	0		0	0		6			3	3		6		
鋳さい	3	0	3	0	0					0	3			3	0		3		
がれき類	112		112	13	13	11		2	0		99	2		97	1		99		
コンクリート片	62		62	5	5	4		2			57			57	0		59		
廃アスファルト	48		48	7	7	7		0			40	2		39	0		39		
その他	2		2	0	0				0		2			1	1		2		
動物のふん尿	14		14	12	9	9					2			2			2		
ばいじん	0		0								0			0			0		
その他の産業廃棄物	15	0	15	11	11	6		4	0		4			4	1		9		
感染性廃棄物	0		0								0			0			0		
混合物等	15	0	15	11	11	6		4	0		4			3	1		9		

表4-2 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）〔石川中央地域南部区（金沢市を除く）〕＜平成24年度＞

(その2)

(単位：千t/年)

区 分 種 類	委託処理量												再生利用量 (R) (E1+G1+M1)	最終処分量				その他量 (J) (E5+G5)	資源化量 (S) (B+R)			
	(K) (0+L)	委託直接最終処分量						委託中間処理量						(Q) (1+0+M2)	処理主体の内訳							
		(O)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(L)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(M)			(委託処理後の処理内訳)		(Q1)			(Q2)		
			業者	自治体	県内	県外		業者	自治体	県内	県外				再生利用量 (M1)	最終処分量 (M2)					自己処分	委託処分
合計	175	7	6	1	6	1	169	168	1	147	21	156	151	4	181	11	11	0	202			
燃え殻	0	0	0		0		0	0		0		1	0	1	0	1	1	0	0			
汚泥	12	1	1		1	0	11	10	1	8	3	8	7	1	8	2	2	8	8			
有機性汚泥	4	0	0		0		3	2	1	1	2	1	1	0	1	1	1	1	1			
無機性汚泥	9	1	1		0	0	8	8		7	1	6	6	1	6	1	1	6	6			
廃油	5						5	5		3	2	2	2		2				3			
一般廃油	4						4	4		2	2	1	1		1				3			
廃溶剤	1						1	1		0	1	0	0		0				0			
その他	0						0	0		0	0	0	0		0				0			
廃酸	0						0	0		0	0	0	0		0				0			
廃アルカリ	1						1	1		1	0	0	0		0				0			
廃プラスチック類	8	1	1		0	0	7	7	0	6	1	5	5	0	5	1	1	6	6			
廃プラスチック	7	1	1		0	0	6	6	0	5	1	5	4	0	4	1	1	5	5			
廃タイヤ	1						1	1		1	0	1	1	0	1	0	0	1	1			
紙くず	5	0	0		0		5	5		4	0	4	4	0	4	0	0	8	8			
木くず	9	0	0	0	0	0	9	8	0	8	0	6	6	0	7	0	0	9	9			
繊維くず	0	0	0		0		0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	1	1			
動植物性残さ	4						4	4	0	2	2	3	3		3			3	3			
動物系固形不要物																						
ゴムくず	0						0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
金属くず	13	0	0		0		13	13	0	10	3	13	13	0	13	0	0	25	25			
ガラス陶磁器くず	6	3	3	0	3	0	3	3		2	0	3	2	0	2	3	3	2	2			
鋳さい	3	0	0		0	0	3	3		0	3	3	3	0	3	0	0	3	3			
がれき類	99	1	1		1	0	99	99		98	1	99	97	1	110	2	2	110	110			
コンクリート片	59	0	0		0		59	59		58	0	59	58	1	62	1	1	62	62			
廃アスファルト	39	0	0		0		39	39		38	1	39	39	0	48	0	0	48	48			
その他	2	1	1		1	0	1	1		1	0	1	1	1	1	1	1	1	1			
動物のふん尿	2						2	2		2		2	2		11			11	11			
ばいじん	0						0	0		0												
その他の産業廃棄物	9	1	0	1	1	0	8	8	0	3	5	8	7	1	13	2	2	13	13			
感染性廃棄物	0						0	0		0	0											
混合物等	9	1	0	1	1	0	8	8	0	3	5	8	7	1	13	2	2	13	13			

表4-3 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）〔石川中央地域北部区（金沢市を除く）〕＜平成24年度＞

(その1)

(単位：千 t/年)

区 分	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量					自己未処理量					搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量 (I) (E2+G2)				
				自己中間処理後量 (E)	(自己中間処理後の処理内訳)				自己未処理の処理内訳 (G)	(自己未処理の処理内訳)					(処理先地域の内訳)				
					再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)		その他量 (E5)	再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)		委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)	県内	県外	
合計	243	5	239	150	35	27		8	0		88	1		86	1		95		
燃え殻	0		0	0	0				0								0		
汚泥	120		120	117	7			7			3	0		3	0		10		
有機性汚泥	114		114	114	6			6			0	0		0	0		6		
無機性汚泥	6		6	3	0			0			3			3	0		3		
廃油	0	0	0	0	0	0					0			0			0		
一般廃油	0	0	0	0	0	0					0			0			0		
廃溶剤	0		0								0			0			0		
その他	0		0								0			0			0		
廃酸	0		0								0			0			0		
廃アルカリ	0		0								0			0			0		
廃プラスチック類	3	0	3	0	0	0					3			3	0		3		
廃プラスチック	3	0	3	0	0	0					3			3	0		3		
廃タイヤ	0		0								0			0			0		
紙くず	0	0	0	0							0			0	0		0		
木くず	5	0	5	0	0	0		0			4			4	0		4		
繊維くず	0		0								0			0	0		0		
動植物性残さ	0		0								0			0			0		
動物系固形不要物																			
ゴムくず	0		0								0			0			0		
金属くず	5	2	3	0	0			0			3			3	0		3		
ガラス陶磁器くず	2		2	0	0	0		0	0		2			2	0		2		
鋳さい	5	2	3								3			3	0		3		
がれき類	69		69	8	8	7		1	0		62	1		60	0		61		
コンクリート片	39		39	3	3	2		1			35			35	0		36		
廃アスファルト	30		30	5	5	4		0			25	1		24	0		24		
その他	1		1	0	0				0		1			1	0		1		
動物のふん尿	31		31	26	20	20					5			5			5		
ばいじん																			
その他の産業廃棄物	2	0	2	0	0			0			2			1	0		2		
感染性廃棄物	0		0								0			0			0		
混合物等	2	0	2	0	0			0			2			1	0		2		



表4-3 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）〔石川中央地域北部区（金沢市を除く）〕＜平成24年度＞

(その2)

(単位：千t/年)

区 分 種 類	委託処理量												再生利用量 (R) (E1+G1+M1)	最終処分量				その他量 (J) (E5+G5)	資源化量 (S) (B+R)			
	(K) (0+L)	委託直接最終処分量						委託中間処理量						(Q) (1+0+M2)	処理主体の内訳							
		(処理主体の内訳)			(処理先地域の内訳)			(処理主体の内訳)			(処理先地域の内訳)				委託中間処理後量 (M)	再生利用量 (M1)	最終処分量 (M2)			自己処分 (Q1)	委託処分 (Q2)	
		業者	自治体	県内	県外	業者	自治体	県内	県外	業者	自治体	県内										県外
																				(委託処理後の処理内訳)		
合計	95	1	1	0	1	0	94	87	7	88	6	84	79	5	107	6		6		112		
燃え殻	0	0	0		0							1	0	1	0	1		1		0		
汚泥	10	0	0		0	0	10	4	6	9	0	2	2	0	2	0		0		2		
有機性汚泥	6	0	0		0		6	0	6	6	0	0	0	0	0	0		0		0		
無機性汚泥	3	0	0		0	0	3	3	3	3	0	2	2	0	2	0		0		2		
廃油	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0		
一般廃油	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0		
廃溶剤	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0		
その他	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0		
廃酸	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0		
廃アルカリ	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0		
廃プラスチック類	3	0	0		0	0	3	2	0	2	1	2	2	0	2	0		0		2		
廃プラスチック	3	0	0		0	0	3	2	0	2	1	2	2	0	2	0		0		2		
廃タイヤ	0						0	0		0	0	0	0	0	0	0				0		
紙くず	0	0	0		0		0	0		0	0	0	0	0	0	0		0		0		
木くず	4	0	0	0	0	0	4	4	0	4	0	3	3	0	3	0		0		3		
繊維くず	0	0	0		0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0		0		
動物性残さ	0						0		0	0												
動物系固形不要物																						
ゴムくず	0						0	0	0	0		0	0	0	0	0		0		0		
金属くず	3	0	0		0		3	3	0	3	0	3	3	0	3	0		0		5		
ガラス陶磁器くず	2	0	0	0	0	0	2	2		2	0	2	1	0	1	0		0		1		
鋳さい	3	0	0			0	3	3			3	3	2	1	2	1		1		5		
がれき類	61	0	0		0	0	61	61		60	1	61	60	1	68	1		1		68		
コンクリート片	36	0	0		0		36	36		36	0	36	36	0	38	0		0		38		
廃アスファルト	24	0	0		0		24	24		23	0	24	24	0	29	0		0		29		
その他	1	0	0		0	0	1	1		1	0	1	0	0	0	1		1		0		
動物のふん尿	5						5	5		5		4	4		25					25		
ばいじん																						
その他の産業廃棄物	2	0	0	0	0		1	1	0	1	0	1	1	1	1	1		1		1		
感染性廃棄物	0						0	0		0	0											
混合物等	2	0	0	0	0		1	1	0	1	0	1	1	1	1	1		1		1		

表4-4 発生量及び処理・処分量（種類別：変換） [金沢市] <平成24年度>

(その1)

(単位：千 t/年)

区 分	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量					自己未処理量					搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量 (I) (E2+G2)					
				自己中間処理後量 (E)	(自己中間処理後の処理内訳)				自己未処理の処理内訳 (G)	(自己未処理の処理内訳)					(処理先地域の内訳)					
					再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)		その他量 (E5)	再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)		委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)	県内	県外		
種 類	(A) (B+C)	(B)	(C) (D+G)	(D)	(E)	(E1)	(E2)	(E3)	(E4)	(E5)	(G)	(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	(H) (I+K+J)	(I) (E2+G2)		
合計	993	16	978	607	67	34		28	6		370	5		357	8	0	398			
燃え殻	0		0		0	0		0	0		0			0			0			
汚泥	555		555	539	19	1		13	6		16			13	3		35			
有機性汚泥	534		534	531	17			11	5		3			2	1		20			
無機性汚泥	21		21	8	2	1		2	0		13			11	2		15			
廃油	25	1	25	20	1			1			4			4		0	6			
一般廃油	24	1	24	20	1			1			3			3		0	5			
廃溶剤	0		0								0			0			0			
その他	1		1								1			1			1			
廃酸	1		1	0							1			1			1			
廃アルカリ	1		1	0	0	0		0			1			1			1			
廃プラスチック類	15	1	14	1	0	0		0			14			13	0		14			
廃プラスチック	14	0	13	1	0	0		0			13			12	0		13			
廃タイヤ	1	0	1								1			1			1			
紙くず	8	5	3	0							3			3	0		3			
木くず	22	0	22	2	1	1		0			20			20	0		20			
繊維くず	0		0	0							0			0	0		0			
動植物性残さ	7	4	3	0	0			0			3			3			3			
動物系固形不要物	0		0								0			0			0			
ゴムくず	0		0								0			0			0			
金属くず	18	5	12	0	0	0		0			12			12	0		12			
ガラス陶磁器くず	10		10	0	0	0		0	0		10			9	1		10			
鉱さい	0	0	0								0			0	0		0			
がれき類	310		310	35	35	30		5	0		275	5		268	2		275			
コンクリート片	173		173	14	14	10		4			158			158	0		163			
廃アスファルト	132		132	20	20	20		1			112	5		107	0		107			
その他	5		5	0	0				0		5			4	1		5			
動物のふん尿	2		2	2	1	1					0			0			0			
ばいじん	1		1								1				1		1			
その他の産業廃棄物	18	0	18	9	9	1		8			10			8	2		17			
感染性廃棄物	1		1								1			1			1			
混合物等	18	0	17	9	9	1		8			9			7	2		16			

表4-4 発生量及び処理・処分量（種類別：変換） [金沢市] <平成24年度>

(その2)

(単位：千t/年)

区 分 種 類	委託処理量												再生利用量 (R) (E1+G1+M1)	最終処分量				その他量 (J) (E5+G5)	資源化量 (S) (B+R)
	(K) (0+L)	委託直接最終処分量						委託中間処理量						(Q) (1+0+M2)	処理主体の内訳				
		(処理主体の内訳)			(処理先地域の内訳)			(処理主体の内訳)			(処理先地域の内訳)				自己処分 (Q1)	委託処分 (Q2)			
		業者	自治体	県内	県外	業者	自治体	県内	県外	委託中間処理後量									
										再生利用量 (M1)	最終処分量 (M2)								
合計	398	14	7	7	14	0	384	373	12	369	15	354	343	12	382	26	26	0	397
燃え殻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1	3	1	3	3		1
汚泥	35	8	3	6	8	0	27	17	9	25	2	12	11	1	11	10	10		11
有機性汚泥	20	6	1	5	6	0	14	5	9	12	2	3	3	0	3	6	6		3
無機性汚泥	15	2	2	0	2	0	13	13	0	12	0	9	8	1	8	4	4		8
廃油	6						6	6	0	2	3	4	4		4			0	4
一般廃油	5						5	5	0	2	3	3	3		3			0	3
廃溶剤	0						0	0	0	0	0	0	0		0				0
その他	1						1	1	0	0	0	1	1		1				1
廃酸	1						1	1	0	1	0	0	0		0				0
廃アルカリ	1						1	1	0	0	0	0	0		0				0
廃プラスチック類	14	0	0	0	0	0	13	13	0	10	3	10	9	1	9	1	1		9
廃プラスチック	13	0	0	0	0	0	12	12	0	10	3	9	8	1	8	1	1		8
廃タイヤ	1						1	1	0	0	0	1	1	0	1	0	0		1
紙くず	3	0	0	0	0	0	3	3	0	3	0	3	3	0	3	0	0		8
木くず	20	0	0	0	0	0	20	20	0	20	0	14	14	0	15	0	0		15
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
動植物性残さ	3						3	2	0	2	1	1	1	0	1	0	0		5
動物系固形不要物	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
ゴムくず	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
金属くず	12	0	0	0	0	0	12	12	0	12	1	12	12	0	12	0	0		18
ガラス陶磁器くず	10	1	0	0	0	0	9	9	0	9	0	9	8	1	8	2	2		8
鋳さい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
がれき類	275	2	2	0	2	0	273	273	0	270	3	273	270	3	305	5	5		305
コンクリート片	163	0	0	0	0	0	163	163	0	162	0	163	161	1	171	2	2		171
廃アスファルト	107	0	0	0	0	0	107	107	0	105	2	107	107	0	132	0	0		132
その他	5	1	1	0	1	0	4	4	0	3	0	4	2	2	2	3	3		2
動物のふん尿	0						0	0	0	0	0	0	0	0	1				1
ばいじん	1	1	1	0	1	0										1	1		
その他の産業廃棄物	17	2	0	2	2	0	15	14	1	15	0	12	10	1	11	3	3		12
感染性廃棄物	1						1	1	0	1	0								
混合物等	16	2	0	2	2	0	14	13	1	14	0	12	10	1	11	3	3		12

表4-5 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）〔能登中部地域〕＜平成24年度＞

(その1)

(単位：千 t/年)

区分 種類	発生量 (A) (B+C)	有機物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量						自己未処理量					搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量			
				自己中間処理後量 (E)	(自己中間処理後の処理内訳)					自己未処理の処理内訳 (G)	(自己未処理の処理内訳)					(処理先地域の内訳)			
					再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)	その他量 (E5)		再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)		その他量 (G5)	県内	県外	
合計	978	124	854	466	185	101	5	78	2	0	388	2	14	369	3	0	471	19	19
燃え殻	37	20	17		1	0			1		17		14	3		0	18	14	14
汚泥	394	75	319	311	47	36	4	7	1	0	8	0		7	0	0	19	4	4
有機性汚泥	64		64	63	6			6			1			1	0		7		
無機性汚泥	330	75	254	248	40	36	4	1	1	0	7	0		6	0	0	12	4	4
廃油	2	0	1								1	0		1			1		
一般廃油	1	0	1								1	0		1			1		
廃溶剤	0		0								0			0			0		
その他	0		0								0			0			0		
廃酸	2	1	0								0			0			0		
廃アルカリ	0		0								0			0			0		
廃プラスチック類	7	1	6	0	0	0		0			6			6	0		6		
廃プラスチック	7	1	6	0	0	0		0			5			5	0		6		
廃タイヤ	1		1								1			1			1		
紙くず	0	0	0	0							0			0	0		0		
木くず	21	1	21	14	1	0		0			6			6	0		7		
繊維くず	0		0	0	0			0			0			0	0		0		
動植物性残さ	2	0	2	2	0	0		0			0			0			0		
動物系固形不要物																			
ゴムくず	0	0																	
金属くず	11	7	4	0	0	0					4			4	0		4		
ガラス陶磁器くず	3		3	0	0	0		0	0		3			2	1		3		
鋳さい	3		3								3			1	1		3		
がれき類	97		97	11	11	9		2	0		86	2		84	1		86		
コンクリート片	54		54	4	4	3		1			49			49	0		51		
廃アスファルト	41		41	6	6	6		0			35	2		33	0		33		
その他	2		2	0	0				0		2			1	0		2		
動物のふん尿	80		80	67	53	53					14			14			14		
ばいじん	310	18	292	56	68		1	67			236			236	0		304	1	1
その他の産業廃棄物	8	0	8	5	5	2		3	0		3			2	1		6		
感染性廃棄物	0		0								0			0			0		
混合物等	7	0	7	5	5	2		3	0		3			2	1		5		

表4-5 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）〔能登中部地域〕＜平成24年度＞

(その2)

(単位：千t/年)

区 分 種 類	委託処理量												再生利用量 (R) (E1+G1+M1)	最終処分量				その他量 (J) (E5+G5)	資源化量 (S) (B+R)	
	(K) (0+L)	委託直接最終処分量						委託中間処理量						(Q) (1+0+M2)	処理主体の内訳					
		(処理主体の内訳)			(処理先地域の内訳)			(処理主体の内訳)			(処理先地域の内訳)				自己処分 (Q1)	委託処分 (Q2)				
		業者	自治体	県内	県外	業者	自治体	県内	県外	委託中間処理後量										
										再生利用量 (M1)	最終処分量 (M2)									
合計	452	5	5	1	3	2	447	446	0	135	312	435	432	3	535	27	19	8	0	658
燃え殻	4	1	1		1		3	3			3	4	3	0	3	16	14	1	0	23
汚泥	15	1	1		0	1	14	14	0	9	5	10	10	1	46	5	4	1	0	121
有機性汚泥	7	0	0		0		7	7	0	5	3	5	5	0	5	0		0		5
無機性汚泥	8	1	1		0	1	7	7		4	2	6	5	1	41	5	4	1	0	116
廃油	1						1	1	0	1	1	1	1		1					1
一般廃油	1						1	1	0	1	0	1	1		1					1
廃溶剤	0						0	0		0	0	0	0		0					0
その他	0						0	0		0	0	0	0		0					0
廃酸	0						0	0		0	0	0	0		0					1
廃アルカリ	0						0	0		0	0	0	0		0					0
廃プラスチック類	6	0	0		0	0	6	6	0	4	2	5	4	0	5	0		0		6
廃プラスチック	6	0	0		0	0	5	5	0	4	2	4	4	0	4	0		0		5
廃タイヤ	1						1	1		0	0	1	1	0	1	0		0		1
紙くず	0	0	0		0		0	0		0	0	0	0	0	0	0		0		0
木くず	7	0	0	0	0	0	6	6	0	6	0	5	5	0	5	0		0		6
繊維くず	0	0	0		0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0		0
動植物性残さ	0						0	0	0	0	0	0	0		1					1
動物系固形不要物																				
ゴムくず																				0
金属くず	4	0	0		0		4	4	0	4	0	4	4	0	4	0		0		11
ガラス陶磁器くず	3	1	1	0	1	0	2	2	0	2	0	2	2	0	2	1		1		2
鋳さい	3	1	1		0	1	1	1		0	1	1	1	0	1	1		1		1
がれき類	86	1	1		1	0	85	85		84	1	85	84	1	95	2		2		95
コンクリート片	51	0	0		0		51	51		51	0	51	50	0	53	1		1		53
廃アスファルト	33	0	0		0		33	33		33	1	33	33	0	41	0		0		41
その他	2	0	0		0	0	1	1		1	0	1	1	0	1	1		1		1
動物のふん尿	14						14	14		14		11	11		64					64
ばいじん	303						303	303		7	295	303	303		303	1	1		0	320
その他の産業廃棄物	6	1	0	1	1		5	5	0	2	3	4	4	0	6	1		1		6
感染性廃棄物	0						0	0		0	0									
混合物等	5	1	0	1	1		5	5	0	2	3	4	4	0	6	1		1		6

表4-6 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）〔能登北部地域〕＜平成24年度＞

(その1)

(単位：千 t/年)

区 分	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量						自己未処理量					搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量 (I) (E2+G2)				
				自己中間処理後量 (E)	(自己中間処理後の処理内訳)					自己未処理の処理内訳 (G)	(自己未処理の処理内訳)					(処理先地域の内訳)				
					再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)	その他量 (E5)		再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)		その他量 (G5)	県内	県外		
種 類	(A) (B+C)	(B)	(C) (D+G)	(D)	(E)	(E1)	(E2)	(E3)	(E4)	(E5)	(G)	(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	(H) (I+K+J)	(I) (E2+G2)		
合計	188	0	188	112	64	61		3	0		75	1		74	1		77			
燃え殻					0				0								0			
汚泥	39		39	37	4	2		2	0		2			2	0		4			
有機性汚泥	26		26	26	2	0		2			0			0	0		2			
無機性汚泥	13		13	11	2	2		0	0		2			2	0		2			
廃油	1	0	0								0			0			0			
一般廃油	0	0	0								0			0			0			
廃溶剤	0	0	0								0			0			0			
その他	0		0								0			0			0			
廃酸	0		0	0							0			0			0			
廃アルカリ	0		0								0			0			0			
廃プラスチック類	2	0	2	0	0	0		0			2			2	0		2			
廃プラスチック	2		2	0	0	0		0			2			2	0		2			
廃タイヤ	0	0	0								0			0			0			
紙くず	0	0	0	0							0			0	0		0			
木くず	4	0	4	0	0	0					4			4	0		4			
繊維くず	0		0								0			0	0		0			
動植物性残さ	0		0	0	0			0			0			0			0			
動物系固形不要物																				
ゴムくず																				
金属くず	2	0	2								2			2	0		2			
ガラス陶磁器くず	1		1	0	0	0		0	0		1			1	0		1			
鉱さい																				
がれき類	54		54	6	6	5		1	0		48	1		47	0		48			
コンクリート片	30		30	2	2	2		1			28			28	0		29			
廃アスファルト	23		23	4	4	3		0			19	1		19	0		19			
その他	1		1	0	0				0		1			1	0		1			
動物のふん尿	82		82	68	54	54					14			14			14			
ばいじん																				
その他の産業廃棄物	1		1	0	0			0			1			1	0		1			
感染性廃棄物	0		0	0							0			0			0			
混合物等	1		1	0	0			0			1			1	0		1			

表4-6 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）〔能登北部地域〕＜平成24年度＞

(その2)

(単位：千t/年)

区 分 種 類	委託処理量												再生利用量 (R) (E1+G1+M1)	最終処分量				その他量 (J) (E5+G5)	資源化量 (S) (B+R)		
	委託直接最終処分量						委託中間処理量							処理主体の内訳 自己処分 (Q1) 委託処分 (Q2)							
	(処理主体の内訳)			(処理先地域の内訳)			(処理主体の内訳)			(処理先地域の内訳)										(委託処理後の処理内訳)	
	業者	自治体		県内	県外		業者	自治体		県内	県外									再生利用量 (M1)	最終処分量 (M2)
	(K) (0+L)	(O)		(L)		(M)		(R)		(Q)		(Q1)		(Q2)							
合計	77	1	1	0	1	0	76	75	1	74	3	71	69	1	131	2		2		132	
燃え殻	0	0	0		0							0	0	0	0	0		0		0	
汚泥	4	0	0		0		4	4	0	3	1	3	3	0	5	0		0		5	
有機性汚泥	2	0	0		0		2	2	0	1	1	1	1	0	2	0		0		2	
無機性汚泥	2	0	0		0		2	2	0	2	0	2	2	0	4	0		0		4	
廃油	0						0	0	0	0	0	0	0		0					0	
一般廃油	0						0	0	0	0	0	0	0		0					0	
廃溶剤	0						0	0		0		0	0		0					0	
その他	0						0	0		0		0	0		0					0	
廃酸	0						0	0		0		0	0		0					0	
廃アルカリ	0						0	0		0											
廃プラスチック類	2	0	0		0		2	2	0	1	1	1	1	0	1	0		0		1	
廃プラスチック	2	0	0		0		2	2	0	1	1	1	1	0	1	0		0		1	
廃タイヤ	0						0	0		0	0	0	0		0					0	
紙くず	0	0	0		0		0	0		0	0	0	0		0	0		0		0	
木くず	4	0	0		0		4	3	0	4	0	2	2	0	3	0		0		3	
繊維くず	0	0	0		0		0	0	0	0		0	0		0	0		0		0	
動植物性残さ	0						0	0	0	0		0	0		0					0	
動物系固形不要物																					
ゴムくず																					
金属くず	2	0	0		0		2	2	0	2	0	2	2	0	2	0		0		2	
ガラス陶磁器くず	1	0	0		0		1	1	0	1	0	1	1	0	1	0		0		1	
鋳さい												0	0		0					0	
がれき類	48	0	0		0		48	48		47	0	48	47	1	53	1		1		53	
コンクリート片	29	0	0		0		28	28		28	0	28	28	0	30	0		0		30	
廃アスファルト	19	0	0		0		19	19		18	0	19	19	0	23	0		0		23	
その他	1	0	0		0		1	1		1	0	1	0	0	0	1		1		0	
動物のふん尿	14						14	14		14		11	11		65					65	
ばいじん																					
その他の産業廃棄物	1	0	0		0		1	1	0	1	0	1	0	0	0	1		1		0	
感染性廃棄物	0						0	0		0										0	
混合物等	1	0	0		0		1	1	0	1	0	1	0	0	0	1		1		0	

表5-1 発生量及び処理・処分量（業種別）＜平成24年度＞

（その1）

（単位：千t/年）

区分	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量						自己未処理量					搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量				
				(D)	自己中間処理後量 (E)	(自己中間処理後の処理内訳)				(G)	(自己未処理の処理内訳)					(処理先地域の内訳)				
						再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)		その他量 (E5)	再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)		委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)	(I)	県内	県外
合計	3,283	210	3,073	1,744	438	277	5	145	12	0	1,329	14	14	1,276	25	0	1,476	19	19	
農業	220		220	183	145	145					38			38			38			
鉱業	206	0	206	206	38	38					0			0			0			
建設業	959	0	959	95	94	80		13	0		863	14		838	11		863			
製造業	521	92	428	286	33	3		21	9	0	142	0		129	12	0	172			
食料品	22	4	18	7	2	1		1			11			11	0		12			
飲料・飼料	0		0	0	0			0			0			0	0		0			
繊維	68	3	66	57	5			4	0		9	0		9	0		14			
木材	18	3	15	14	1	0		0	1		1			1	0		2			
家具	2	0	2	1	0	0		0			1			1	0		1			
パルプ・紙	100	2	98	94	8			4	4		4			3	1		12			
印刷	17	7	11	1	0	0		0			9			9	0		10			
化学	38	1	37	28	1	0		1		0	9			9	0		10			
石油・石炭	0		0								0			0			0			
プラスチック	6	1	4	1	1	1		0			4			3	0		4			
ゴム	0		0								0			0			0			
皮革																				
窯業・土石	49	0	49	21	7	1		5	1		28			21	7	0	34			
鉄鋼	30	11	19	9	1			1	1		10			9	1		12			
非鉄金属	9	3	5	0	0	0					5			5	0		5			
金属	35	19	16	9	1			1	0		7			7	0		8			
はん用機器	27	12	15	8	2	1		1	1		6			6	0		8			
生産用機器	29	13	15	4	0			0	0	0	12			12	0		12			
業務用機器	3	1	2	0	0	0					2			2	0		2			
電子部品	50	5	45	32	3	0		3			13			13	0		16			
電気機器	2	1	1	0	0			0			1			1			1			
情報通信機器	1	0	1	0	0	0		0			1			1	0		1			
輸送機器	13	5	8	2	0			0			6			5	1		6			
その他	1	0	1	0	0			0			1			1	0		1			
電気・水道業	1,315	112	1,203	947	102	1	5	93	3	0	256		14	241	0	0	357	19	19	
電気業	459	112	346	92	71		5	67			255		14	240	0	0	326	19	19	
上水道業	24		24	23	4	1		2	0	0	0			0		0	3			
下水道業	833		833	832	27	0		24	3		0			0	0		28			
運輸業	3	0	2	0	0			0			2	0		2	0		2			
卸・小売業	8	0	8	0	0	0					8	0		7	0		8			
サービス業	7	1	6	0	0	0		0			6			6	0		6			
解体・破砕前処理業	33	3	29	26	26	9		17	0		3	0		3	0		20			
その他の業種※	11	0	11	0	0				0		11			11	0	0	11			



表5-1 発生量及び処理・処分量（業種別）＜平成24年度＞

(その2)

(単位：千t/年)

区分 業種	委託処理量												再生利用量 (R) (E1+G1+M1)	最終処分量				その他量 (J) (E5+G5)	資源化量 (S) (B+R)		
	(K) (O+L)	委託直接最終処分量								委託中間処理量				(Q) (I+O+M2)	処理主体の内訳						
		(処理主体の内訳)				(処理先地域の内訳)				委託中間処理後量					(Q1)	(Q2)					
		業者		自治体		県内		県外		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)					(委託処理後の処理内訳)				
		業者	自治体	業者	自治体	県内	県外	(M)	再生利用量 (M1)	最終処分量 (M2)	自己処分	委託処分									
(L)	(O)	(O)	(L)	(L)	(L)	(L)	(L)	(L)	(M)	(M1)	(M2)	(R)	(Q)	(Q1)	(Q2)	(J)	(S)				
合計	1,457	37	25	12	31	5	1,420	1,399	21	1,032	388	1,327	1,295	32	1,586	88	19	69	0	1,796	
農業	38						38	38		38		30	30		175					175	
鉱業	0						0	0		0	0	0	0		38					38	
建設業	863	12	7	4	11	0	851	851	0	840	11	822	802	20	896	31		31		897	
製造業	172	21	17	4	16	5	151	149	2	92	59	120	113	7	116	28		28	0	209	
食料品	12	0	0	0	0	0	12	10	2	7	5	7	7	1	7	1		1		12	
飲料・飼料	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0		0		0	
繊維	14	1	1	0	0	0	13	13	0	7	6	10	10	1	10	1		1		12	
木材	2	1	1	0	1		1	1	0	1	0	1	1	0	1	1		1		4	
家具	1	0	0		0		1	1	0	0	1	1	1	0	1	0		0		1	
パルプ・紙	12	5	1	4	5		7	7	0	6	1	7	7	0	7	5		5		10	
印刷	10	0	0		0		10	9	0	9	0	9	9	0	9	0		0		16	
化学	10	0	0		0		10	10		5	4	6	6	0	6	0		0	0	7	
石油・石炭	0						0	0		0	0	0	0	0	0	0		0		0	
プラスチック	4	0	0		0	0	4	4		2	2	3	3	0	4	0		0		5	
ゴム	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0		0	
皮革																					
窯業・土石	34	9	9	0	8	0	26	26		20	6	20	20	1	21	9		9	0	21	
鉄鋼	12	2	2		2	10	10	0	0	9	6	5	5	2	5	4		4		16	
非鉄金属	5	0	0		0	5	5	0	1	4	5	5	5	0	5	0		0		8	
金属	8	0	0		0	8	8		3	5	6	5	5	1	5	1		1		25	
はん用機器	8	1	1		0	1	7	7	0	5	2	6	5	0	6	1		1		18	
生産用機器	12	0	0		0	0	12	12	0	9	3	9	8	1	8	1		1	0	21	
業務用機器	2	0	0		0	2	2	2	2	0	2	2	2	0	2	0		0		3	
電子部品	16	0	0		0	16	16	0	8	8	14	14	0	14	0		0	0		19	
電気機器	1						1	1		0	0	0	0	0	0	0		0		1	
情報通信機器	1	0	0		0		1	1		0	0	0	0	0	0	0		0		0	
輸送機器	6	1	1		0	1	5	5		4	1	5	4	0	4	1		1		9	
その他	1	0	0		0	0	1	1	0	0	1	1	1	0	1	0		0		1	
電気・水道業	337	3	0	3	3	0	334	318	16	33	301	320	316	4	317	26	19	7	0	430	
電気業	307	0	0		0	0	307	307	0	9	298	307	307	0	307	19	19	0	0	419	
上水道業	2	0	0		0		2	2		2	0	2	2	0	3	0		0	0	3	
下水道業	28	3	0	3	3		25	8	16	22	3	10	7	4	7	7		7		7	
運輸業	2	0	0		0		2	2	0	2	0	2	2	0	2	0		0		2	
卸・小売業	8	0	0		0	0	7	7	0	5	2	5	5	0	5	0		0		6	
サービス業	6	0	0		0		6	5	0	3	3	3	3	0	3	1		1		3	
解体・破砕前処理業	20	0	0		0	0	20	20		11	9	20	20	0	29	0		0		32	
その他の業種※	11	0	0		0		11	9	1	9	2	5	4	1	4	2		2	0	4	

表5-2 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）〔南加賀地域〕＜平成24年度＞

(その1)

(単位：千t/年)

区分	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量					自己未処理量					搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量 (I) (E2+G2)			
				自己中間処理後量 (E)	(自己中間処理後の処理内訳)				自己未処理量 (G)	(自己未処理の処理内訳)					(処理先地域の内訳)			
					再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)		その他量 (E5)	再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)		委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)	県内	県外
業種																		
合計	521	44	477	236	47	26	18	4		241	3	233	5	0	260			
農業	12		12	9	8	8				2		2			2			
鉱業	0	0																
建設業	195	0	195	19	19	16	3	0		176	3	170	2		175			
製造業	196	43	153	94	15	2	11	2		59		56	3		71			
食料品	2	0	2	0	0		0			2		2	0		2			
飲料・飼料	0		0							0		0			0			
繊維	37	1	36	32	2		2	0		5		5	0		7			
木材	0	0	0	0	0	0				0		0	0		0			
家具	2	0	2	1	0		0			1		1	0		1			
パルプ・紙	1	0	1							1		1			1			
印刷	3	0	3	1	0		0			2		2			2			
化学	5	0	4	3	0		0			1		1	0		2			
石油・石炭	0		0							0		0			0			
プラスチック	2	1	1	0	0	0				1		1			1			
ゴム	0		0							0		0			0			
皮革																		
窯業・土石	27	0	27	11	6	1	4	1		16		15	1		21			
鉄鋼	13	7	6	2	1		0	0		4		4			5			
非鉄金属	3	3	0							0		0	0		0			
金属	13	10	3	1	0		0			2		2	0		3			
はん用機器	22	9	13	8	2	1	1	1		4		4	0		6			
生産用機器	16	7	9	4	0		0	0		5		5	0		5			
業務用機器																		
電子部品	41	3	38	29	3		3			9		9	0		12			
電気機器	1	1	0							0		0			0			
情報通信機器	0		0	0	0		0			0		0			0			
輸送機器	6	1	5	2	0		0			3		2	1		3			
その他	1	0	1							1		1	0		1			
電気・水道業	111	0	111	111	4		2	2		0		0			4			
電気業	0	0	0							0		0			0			
上水道業	4		4	4	0		0								0			
下水道業	107		107	107	4		2	2							4			
運輸業	0	0	0	0	0		0			0		0	0		0			
卸・小売業	2	0	2	0	0	0				2		2			2			
サービス業	0	0	0							0		0	0		0			
解体・破砕前処理業	3	1	2	2	2	0	2			0		0			2			
その他の業種※	2	0	2							2		2	0	0	2			

表5-2 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）〔南加賀地域〕＜平成24年度＞

(その2)

(単位：千t/年)

業種	委託処理量		委託処理量										再生利用量 (R) (E1+G1+M1)	最終処分量		その他量 (J) (E5+G5)	資源化量 (S) (B+R)			
	(K) (O+L)	(O)	委託直接最終処分量				委託中間処理量							(M)	(Q) (I+O+M2)			処理主体の内訳		
			(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(L)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(委託処理後の処理内訳)						(Q1)	(Q2)	
			業者	自治体	県内	県外		業者	自治体	県内	県外	再生利用量								最終処分量
																(Q)	(Q1)	(Q2)		
合計	260	9	6	3	6	3	251	250	0	219	32	228	221	7	249	16	16	0	294	
農業	2						2	2		2		2	2		9				9	
鉱業																			0	
建設業	175	2	1	1	2	0	173	173	0	171	2	167	163	4	182	6	6		182	
製造業	71	5	5	0	2	3	67	67	0	41	26	51	48	3	50	8	8		93	
食料品	2	0	0	0	0		2	2	0	1	1	1	1	0	1	0	0		1	
飲料・飼料	0						0	0		0		0	0		0	0	0		0	
繊維	7	0	0	0	0	0	7	7		3	4	5	5	0	5	0	0		6	
木材	0	0	0	0	0		0	0		0		0	0		0	0	0		0	
家具	1	0	0	0	0		1	1		0	1	1	0	0	0	0	0		0	
パルプ・紙	1						1	1		1	0	1	1	0	1	0	0		1	
印刷	2						2	2		2	0	2	2	0	2	0	0		2	
化学	2	0	0	0	0		2	2		1	1	1	1	0	1	0	0		1	
石油・石炭	0						0	0		0	0	0	0	0	0	0	0		0	
プラスチック	1						1	1		1	0	1	1	0	1	0	0		2	
ゴム	0						0	0		0		0	0	0	0	0	0		0	
皮革																				
窯業・土石	21	2	2		2	0	19	19		14	4	15	14	1	15	3	3		15	
鉄鋼	5	0	0			0	5	5		0	4	1	1	1	1	1	1		7	
非鉄金属	0	0	0			0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0		3	
金属	3	0	0				3	3		2	1	2	2	0	2	0	0		12	
はん用機器	6	1	1		0	1	5	5		3	2	4	4	0	5	1	1		14	
生産用機器	5	0	0		0	0	5	5	0	4	1	3	3	0	3	0	0		10	
業務用機器																				
電子部品	12	0	0		0		12	12		6	6	11	11	0	11	0	0		13	
電気機器	0						0	0		0	0	0	0	0	0	0	0		1	
情報通信機器	0						0	0		0	0	0	0	0	0	0	0		0	
輸送機器	3	1	1		0	1	3	3		2	1	2	2	0	2	1	1		3	
その他	1	0	0			0	1	1	0	0	1	1	1	0	1	0	0		1	
電気・水道業	4	2			2		3	3		2	1	3	3		3	2	2		3	
電気業	0						0	0		0	0	0	0		0				0	
上水道業	0						0	0		0		0	0		0				0	
下水道業	4	2			2		2	2		1	1	2	2		2	2	2		2	
運輸業	0	0	0		0		0	0		0	0	0	0	0	0	0	0		0	
卸・小売業	2						2	2		1	1	1	1	0	1	0	0		1	
サービス業	0	0	0		0		0	0		0	0	0	0	0	0	0	0		0	
解体・破砕前処理業	2						2	2		1	2	2	2	0	2	0	0		3	
その他の業種※	2	0	0	0	0		2	1	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	1	

表5-3 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）〔石川中央地域南部区（金沢市を除く）〕＜平成24年度＞

(その1)

(単位：千t/年)

区分	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量						自己未処理量					搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量 (I) (E2+G2)	
				自己中間処理後量 (E)	(自己中間処理後の処理内訳)					再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処 理 量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)		(処理先地域の内訳)	
					再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処 理 量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)	その他量 (E5)							県内	県外
合計	360	21	338	172	39	28	11	1	0	166	2	158	6	175			
農業	14		14	12	9	9				2		2		2			
鉱業																	
建設業	134	0	133	13	13	11	2	0		120	2	117	2	120			
製造業	100	20	80	43	3	0	2	0	0	38		33	4	40			
食料品	5	0	4	2	1	0	0			2		2	0	3			
飲料・飼料	0		0	0	0		0			0		0		0			
繊維	15	1	14	13	1		1	0		1		1	0	2			
木材	2	2	1	0	0		0			0		0		0			
家具	0		0							0		0		0			
パルプ・紙	4	2	3	1	0		0	0		2		2	0	2			
印刷	8	2	6	0	0	0				6		6	0	6			
化学	31	1	30	25	1	0	1		0	6		6	0	6			
石油・石炭																	
プラスチック	1	0	1	0	0		0			1		1	0	1			
ゴム	0		0							0		0		0			
皮革																	
窯業・土石	6		6	2	0	0			0	4		1	3	5			
鉄鋼	2	2															
非鉄金属	4	0	4							4		4	0	4			
金属	3	3	1							1		1	0	1			
はん用機器	3	2	1							1		1	0	1			
生産用機器	7	2	5	0	0		0		0	5		5	0	5			
業務用機器	1		1							1		1	0	1			
電子部品	2	1	1	0	0	0	0			1		1	0	1			
電気機器	0		0	0	0		0			0		0		0			
情報通信機器	0	0	0							0		0		0			
輸送機器	5	3	2							2		2	0	2			
その他	0		0							0		0		0			
電気・水道業	95		95	94	3	1	2	0		0		0		3			
電気業																	
上水道業	15		15	15	3	1	2			0		0		2			
下水道業	79		79	79	0		0	0		0		0		1			
運輸業	0	0	0	0	0		0			0		0		0			
卸・小売業	2	0	2							2		2	0	2			
サービス業	1	0	1	0	0	0	0			1		1		1			
解体・破砕前処理業	13	1	12	11	11	6	4	0		1	0	1		5			
その他の業種※	1	0	1							1		1	0	1			

表5-3 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）〔石川中央地域南部区（金沢市を除く）〕＜平成24年度＞

(その2)

(単位：千t/年)

区分 業種	委託処理量													再生利用量 (R) (E1+G1+M1)	最終処分量				その他量 (J) (E5+G5)	資源化量 (S) (B+R)		
	(K) (O+L)	委託直接最終処分量						委託中間処理量							(Q) (I+O+M2)	処理主体の内訳						
		(O)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(L)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(M)	(委託処理後の処理内訳)			(Q1)	(Q2)					
			業者	自治体	県内	県外		業者	自治体	県内	県外		再生利用量 (M1)					最終処分量 (M2)			自己処分	委託処分
合計	175	7	6	1	6	1	169	168	1	147	21	156	151	4	181	11		11	0	202		
農業	2						2	2		2		2	2		11					11		
鉱業																						
建設業	120	2	1	1	2	0	119	118	0	117	2	114	112	3	125	4		4		125		
製造業	40	5	5		4	1	36	35	0	22	13	29	28	1	29	6		6	0	49		
食料品	3	0	0		0		3	3	0	1	2	2	2	0	2	0		0		2		
飲料・飼料	0						0	0		0	0	0	0	0	0	0		0		0		
繊維	2	0	0		0	0	2	2	0	1	1	2	1	0	1	0		0		2		
木材	0						0	0		0	0	0	0	0	0	0		0		2		
家具	0						0	0		0		0	0	0	0	0		0		0		
パルプ・紙	2	0	0		0		2	2		2	0	2	2	0	2	0		0		3		
印刷	6	0	0		0		6	6		5	0	6	6	0	6	0		0		8		
化学	6	0	0		0		6	6		3	3	3	3	0	3	0		0	0	4		
石油・石炭																						
プラスチック	1	0	0			0	1	1		1	0	1	1	0	1	0		0		1		
ゴム	0						0	0		0		0	0		0					0		
皮革																						
窯業・土石	5	4	4		4	0	1	1		0	1	1	1	0	1	4		4		1		
鉄鋼																				2		
非鉄金属	4	0	0		0		4	4	0	0	4	4	4	0	4	0		0		4		
金属	1	0	0		0		1	1		1	0	1	1	0	1	0		0		3		
はん用機器	1	0	0		0	0	1	1		1	0	1	1	0	1	0		0		3		
生産用機器	5	0	0		0	0	5	5		3	2	4	4	0	4	0		0	0	6		
業務用機器	1	0	0		0		1	1		0	0	1	0	0	0	0		0		0		
電子部品	1	0	0		0		1	1		1	0	1	1		1	0		0		2		
電気機器	0						0	0		0	0	0	0	0	0	0		0		0		
情報通信機器	0						0	0		0	0	0	0		0					0		
輸送機器	2	0	0		0	0	2	2		2	0	2	2	0	2	0		0		4		
その他	0						0	0		0		0	0		0					0		
電気・水道業	3	0	0		0		3	2	1	3	0	2	2	0	3	0		0		3		
電気業																						
上水道業	2						2	2		2	0	2	2	0	3	0		0		3		
下水道業	1	0	0		0		1		1	1		0		0		0		0				
運輸業	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0		0		
卸・小売業	2	0		0	0		2	2	0	1	1	1	1	0	1	0		0		1		
サービス業	1						1	1		0	1	0	0	0	0	0		0		1		
解体・破砕前処理業	5	0	0			0	5	5		1	5	5	5		12	0		0		13		
その他の業種※	1	0	0	0	0		1	1	0	1	0	1	1	0	1	0		0		1		

表5-4 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）〔石川中央地域北部区（金沢市を除く）〕＜平成24年度＞

(その1)

(単位：千t/年)

区分	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量					自己未処理量					搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量 (I) (E2+G2)				
				自己中間処理後量 (E)	(自己中間処理後の処理内訳)				自己未処理の処理内訳	(自己未処理の処理内訳)					(処理先地域の内訳)				
					再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処 理 量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)		その他量 (E5)	再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処 理 量 (G3)		委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)	県内	県外	
合計	243	5	239	150	35	27		8	0		88	1		86	1		95		
農業	31		31	26	20	20					5			5			5		
鉱業																			
建設業	82	0	82	8	8	7		1	0		74	1		72	1		74		
製造業	15	5	10	3	0	0		0	0		7	0		7	0		8		
食料品	0		0								0			0			0		
飲料・飼料	0		0								0			0			0		
繊維	1	0	1								1	0		1	0		1		
木材																			
家具																			
パルプ・紙																			
印刷																			
化学																			
石油・石炭																			
プラスチック	0		0								0			0			0		
ゴム	0		0								0			0			0		
皮革																			
窯業・土石	1		1								1			1			1		
鉄鋼	5	2	3								3			3			3		
非鉄金属	0		0								0			0	0		0		
金属	4	1	3	3	0			0			0			0			1		
はん用機器	0	0	0								0			0			0		
生産用機器	1	0	0	0	0				0		0			0	0		0		
業務用機器																			
電子部品	0		0								0			0			0		
電気機器	0	0	0								0			0			0		
情報通信機器	0		0	0	0	0					0			0			0		
輸送機器	2	1	1								1			1	0		1		
その他	0		0								0			0	0		0		
電気・水道業	114		114	114	6			6									6		
電気業																			
上水道業																			
下水道業	114		114	114	6			6									6		
運輸業	0		0								0			0			0		
卸・小売業	0	0	0								0			0	0		0		
サービス業	0		0								0			0			0		
解体・破砕前処理業																			
その他の業種※	1	0	1								1			1			1		

表5-4 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）〔石川中央地域北部区（金沢市を除く）〕＜平成24年度＞

(その2)

(単位：千t/年)

業種	区分	委託処理量														再生利用量 (R) (E1+G1+M1)	最終処分量				その他量 (J) (E5+G5)	資源化量 (S) (B+R)
		(K) (O+L)	委託直接最終処分量								委託中間処理量						(Q) (I+O+M2)	処理主体の内訳				
			(O)	(処理主体の内訳)				(処理先地域の内訳)				(M)	委託中間処理後量					(Q1)	(Q2)			
				業者	自治体	県内	県外	業者	自治体	県内	県外		(委託処理後の処理内訳)									
													再生利用量 (M1)	最終処分量 (M2)	自己処分					委託処分		
合計		95	1	1	0	1	0	94	87	7	88	6	84	79	5	107	6		6		112	
農業		5						5	5		5		4	4		25					25	
鉱業																						
建設業		74	1	1	0	1	0	73	73	0	72	1	71	69	2	77	3		3		77	
製造業		8	0	0		0	0	8	7	0	3	4	7	6	1	6	1		1		10	
食料品		0						0		0	0		0		0		0		0			
飲料・飼料		0						0	0		0		0		0		0		0			
繊維		1	0	0		0		1	1	0	1	1	1	1	0	1	0		0		1	
木材																						
家具																						
パルプ・紙																						
印刷																						
化学																						
石油・石炭																						
プラスチック		0						0	0		0	0	0	0	0	0	0		0		0	
ゴム		0						0	0	0	0		0	0		0					0	
皮革																						
窯業・土石		1						1	1		1		1	1		1					1	
鉄鋼		3						3	3		0	3	3	2	1	2	1		1		5	
非鉄金属		0	0	0		0		0	0		0	0	0	0	0	0	0		0		0	
金属		1						1	1		0	1	1	0	0	0	0		0		1	
はん用機器		0						0	0		0		0	0		0			0		0	
生産用機器		0	0	0		0		0	0		0	0	0	0		0	0		0		1	
業務用機器																						
電子部品		0						0	0		0	0	0	0		0	0		0		0	
電気機器		0						0	0		0	0	0	0		0	0		0		0	
情報通信機器		0						0	0		0	0	0	0		0			0		0	
輸送機器		1	0	0		0		1	1		1		1	1	0	1	0		0		2	
その他		0	0	0		0		0	0		0	0	0	0		0	0		0		0	
電気・水道業		6						6		6	6		1		1		1		1			
電気業																						
上水道業																						
下水道業		6						6		6	6		1		1		1		1			
運輸業		0						0	0		0	0	0	0		0	0		0		0	
卸・小売業		0	0	0		0		0	0		0	0	0	0		0	0		0		0	
サービス業		0						0	0	0	0	0	0	0		0					0	
解体・破砕前処理業																						
その他の業種※		1						1	1	0	1	0	0	0	0	0	0		0		0	

表5-5 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）〔金沢市〕＜平成24年度＞

(その1)

(単位：千t/年)

区分	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量					自己未処理量					搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量 (I) (E2+G2)				
				自己中間処理後量 (E)	(自己中間処理後の処理内訳)				自己未処理量 (G)	(自己未処理の処理内訳)					(処理先地域の内訳)				
					再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)		その他量 (E5)	再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)		委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)	県内	県外	
合計	993	16	978	607	67	34		28	6		370	5		357	8	0	398		
農業	2		2	2	1	1					0			0			0		
鉱業	0		0								0			0			0		
建設業	369	0	369	37	36	31		5	0		332	5		323	4		332		
製造業	143	14	129	107	10	0		6	4		21			18	3	0	31		
食料品	10	4	6	1	1			1			6			6	0		6		
飲料・飼料	0		0								0			0	0		0		
繊維	12	0	12	11	1			0	0		1			1	0		2		
木材	0	0	0	0	0			0	0		0			0			0		
家具	0	0	0	0	0	0					0			0	0		0		
パルプ・紙	95	1	94	93	8			4	4		1			1	1		9		
印刷	6	4	2	0	0			0			2			2	0		2		
化学																			
石油・石炭																			
プラスチック	1	0	1	0	0	0		0			1			1	0		1		
ゴム	0		0								0			0			0		
皮革																			
窯業・土石	7	0	7	2	0			0	0		5			3	2	0	5		
鉄鋼																			
非鉄金属	0	0	0	0	0	0					0			0			0		
金属	3	1	2	0	0			0			1			1			2		
はん用機器	0	0	0								0			0			0		
生産用機器	5	4	1								1			1	0		1		
業務用機器	2	1	2								2			2			2		
電子部品																			
電気機器	0	0	0								0			0			0		
情報通信機器	0	0	0								0			0			0		
輸送機器	0		0								0			0			0		
その他	0	0	0	0	0			0			0			0			0		
電気・水道業	454	0	454	453	11	1		9	1		1			1	0		11		
電気業	1	0	1								1			1	0		1		
上水道業	4		4	4	1	1					0			0			0		
下水道業	449		449	449	11			9	1		0			0	0		11		
運輸業	1	0	1	0	0			0			1			1	0		1		
卸・小売業	3	0	3	0	0	0					3			3	0		3		
サービス業	5	0	4	0	0			0			4			4	0		4		
解体・破砕前処理業	11	0	10	9	9	1		7			2			2			9		
その他の業種※	6	0	6								6			6	0		6		



表5-5 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）〔金沢市〕＜平成24年度＞

(その2)

(単位：千t/年)

区分 業種	委託処理量		委託直接最終処分量								委託中間処理量				再生利用量 (R) (E1+G1+M1)	最終処分量		その他量 (J) (E5+G5)	資源化量 (S) (B+R)
	(K) (O+L)	(O)	(処理主体の内訳)				(処理先地域の内訳)				(M)	(委託処理後の処理内訳)		処理主体の内訳 自己処分 (Q1) 委託処分 (Q2)					
			業者		自治体		県内		県外			再生利用量 (M1)	最終処分量 (M2)						
			業者	自治体	県内	県外	業者	自治体	県内	県外									
			業者	自治体	県内	県外	業者	自治体	県内	県外									
合計	398	14	7	7	14	0	384	373	12	369	15	354	343	12	382	26	26	0	397
農業	0						0	0		0		0	0		1				1
鉱業	0						0	0		0		0	0						
建設業	332	4	3	2	4	0	328	328	0	324	4	317	309	8	345	12	12		345
製造業	31	8	3	4	7	0	24	22	1	17	6	18	17	1	17	9	9	0	32
食料品	6	0	0	0	0	0	6	5	1	5	1	3	3	0	3	1	1		7
飲料・飼料	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0		0
繊維	2	0	0	0	0	0	1	1		1	0	1	1	0	1	0	0		1
木材	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
家具	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
パルプ・紙	9	5	1	4	5	0	5	5	0	3	1	5	5	0	5	5	5		6
印刷	2	0	0	0	0	0	2	2	0	1	0	1	1	0	1	0	0		6
化学																			
石油・石炭																			
プラスチック	1	0	0	0	0	0	1	1		0	1	1	1	0	1	0	0		1
ゴム	0						0	0		0	0	0	0	0	0	0	0		
皮革																			
窯業・土石	5	2	2	0	2		3	3		3	0	3	3	0	3	2	2	0	3
鉄鋼																			
非鉄金属	0						0	0		0	0	0	0	0	0	0	0		0
金属	2						2	2		0	1	1	1	0	1	0	0		2
はん用機器	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
生産用機器	1	0	0	0	0		1	1		1	0	1	1	0	1	0	0		4
業務用機器	2						2	2		1	0	1	1	0	1	0	0		2
電子部品																			
電気機器	0						0	0		0	0	0	0	0	0	0	0		0
情報通信機器	0						0	0		0		0	0	0	0				0
輸送機器	0						0	0		0		0	0	0	0				0
その他	0						0	0		0	0	0	0	0	0	0	0		0
電気・水道業	11	1	0	1	1	0	10	1	9	10	0	3	1	2	1	3	3		2
電気業	1	0	0	0	0	0	1	1		1		1	1	0	1	0	0		1
上水道業	0						0	0		0	0				1				1
下水道業	11	1	0	1	1		9	0	9	9		2	0	2	0	3	3		0
運輸業	1	0	0	0	0		1	1	0	0	0	1	1	0	1	0	0		1
卸・小売業	3	0	0	0	0	0	3	3	0	2	1	2	2	0	2	0	0		2
サービス業	4	0	0	0	0		4	4		2	2	2	2	0	2	1	1		2
解体・破砕前処理業	9						9	9		9	0	9	9		10				10
その他の業種※	6	0	0	0	0		6	5	1	5	1	3	2	1	2	1	1		2

表5-6 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）〔能登中部地域〕＜平成24年度＞

(その1)

(単位：千t/年)

区分	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量							自己未処理量					搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量 (I) (E2+G2)		
				自己中間処理後量 (E)	(自己中間処理後の処理内訳)					(自己未処理の処理内訳)					(処理先地域の内訳)				
					再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)	その他量 (E5)	再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)	県内		県外		
合計	978	124	854	466	185	101	5	78	2	0	388	2	14	369	3	0	471	19	19
農業	80		80	67	53	53					14			14			14		
鉱業	199		199	199	36	36					0			0			0		
建設業	115	0	115	11	11	10		2	0		103	2		100	1		103		
製造業	60	10	50	35	5	1		2	2		14			13	2		18		
食料品	5	0	5	4	1	0		0			1			1			1		
飲料・飼料																			
繊維	3	1	2	1	1			1	0		1			1			2		
木材	14	1	14	14	1	0		0	1		0			0	0		1		
家具	0		0	0	0	0					0			0			0		
パルプ・紙	0		0								0			0			0		
印刷	0		0								0			0			0		
化学	2		2								2			2			2		
石油・石炭																			
プラスチック	1	0	0	0	0	0		0			0			0			0		
ゴム	0		0								0			0			0		
皮革																			
窯業・土石	4	0	4	3	1			1			1			1	1		2		
鉄鋼	9		9	6	1			0	1		3			2	1		4		
非鉄金属	1	0	1								1			1			1		
金属	13	5	7	5	0			0	0		2			2	0		3		
はん用機器	2	1	0								0			0			0		
生産用機器	0	0	0								0			0			0		
業務用機器	0		0	0	0	0					0			0	0		0		
電子部品	4	0	4	2	0			0			2			2	0		2		
電気機器	0	0	0								0			0			0		
情報通信機器	0		0								0			0	0		0		
輸送機器	1	1	0								0			0	0		0		
その他	0		0								0			0			0		
電気・水道業	515	112	403	149	76		5	71		0	254		14	239	0	0	330	19	19
電気業	457	112	345	92	71		5	67			254		14	239	0	0	325	19	19
上水道業	0		0	0	0					0	0			0		0	0		
下水道業	58		58	58	5			5									5		
運輸業	1		1								1	0		1			1		
卸・小売業	1		1								1	0		1			1		
サービス業	0	0	0								0			0			0		
解体・破砕前処理業	6	2	5	5	5	2		3			0	0		0	0		3		
その他の業種※	1	0	1								1			1	0		1		

表5-6 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）〔能登中部地域〕＜平成24年度＞

(その2)

(単位：千t/年)

区分 業種	委託処理量												再生利用量 (R) (E1+G1+M1)	最終処分量				その他量 (J) (E5+G5)	資源化量 (S) (B+R)	
	(K) (O+L)	委託直接最終処分量						委託中間処理量						(Q) (I+O+M2)	処理主体の内訳					
		(O)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(L)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		委託中間処理後量			(Q1)	(Q2)				
			業者	自治体	県内	県外		業者	自治体	県内	県外	(M)					(委託処理後の処理内訳)			
																	再生利用量			最終処分量
												(M1)	(M2)	(Q)	(Q1)	(Q2)				
合計	452	5	5	1	3	2	447	446	0	135	312	435	432	3	535	27	19	8	0	658
農業	14						14	14		14		11	11		64					64
鉱業	0						0	0		0		0	0		36					36
建設業	103	1	1	1	1	0	102	102	0	100	1	98	96	2	107	4		4		107
製造業	18	4	4		2	2	15	15	0	7	8	12	12	0	12	4		4		22
食料品	1						1	1	0	0	1	1	1	0	1	0		0		2
飲料・飼料																				
繊維	2	0	0		0		2	2	0	2	0	1	1	0	1	0		0		2
木材	1	1	1		1		0	0		0		0	0		0	1		1		1
家具	0						0	0		0		0	0		0					0
パルプ・紙	0						0	0		0	0	0	0		0					0
印刷	0						0	0		0		0	0		0	0		0		0
化学	2						2	2		2	0	2	2	0	2	0		0		2
石油・石炭																				
プラスチック	0						0	0		0	0	0	0		0	0		0		1
ゴム	0						0	0		0		0	0		0					0
皮革																				
窯業・土石	2	1	1		1		1	1		1	1	1	1		1	1		1		1
鉄鋼	4	2	2			2	2	2	0	2	2	2	2	0	2	2		2		2
非鉄金属	1						1	1		0	0	1	1	0	1	0		0		1
金属	3	0	0		0		2	2	0	2	2	2	2	0	2	0		0		7
はん用機器	0						0	0		0		0	0		0					2
生産用機器	0						0	0		0	0	0	0		0	0		0		0
業務用機器	0	0	0		0		0	0		0	0	0	0		0	0		0		0
電子部品	2	0	0		0		2	2		1	1	1	1	0	1	0		0		1
電気機器	0						0	0		0	0	0	0		0	0		0		0
情報通信機器	0	0	0		0		0	0		0	0	0	0		0	0		0		0
輸送機器	0	0	0		0		0	0		0	0	0	0		0	0		0		1
その他	0						0	0		0		0	0		0					0
電気・水道業	310	0	0		0		310	310	0	11	299	309	309	0	309	19	19	0	0	421
電気業	306	0	0		0		306	306	0	8	298	306	306	0	306	19	19	0	0	418
上水道業	0						0	0		0		0	0		0	0		0		0
下水道業	5						5	5		3	2	3	3	0	3	0		0		3
運輸業	1						1	1		1	0	1	1	0	1	0		0		1
卸・小売業	1						1	1	0	1	0	1	1	0	1	0		0		1
サービス業	0						0	0		0	0	0	0		0	0		0		0
解体・破砕前処理業	3	0	0		0		3	3		0	3	3	3		5	0		0		6
その他の業種※	1	0	0		0		1	1	0	1	0	0	0		0	0		0		0

表5-7 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）〔能登北部地域〕＜平成24年度＞

(その1)

(単位：千t/年)

区分	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量					自己未処理量					搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量 (I) (E2+G2)				
				(D)	自己中間処理後量 (E)	(自己中間処理後の処理内訳)				(G)	(自己未処理の処理内訳)				(処理先地域の内訳)				
						再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処 理 量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)		その他量 (E5)	再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)		委託中間 処 理 量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)	県内	県外
業 種																			
合計	188	0	188	112	64	61		3	0		75	1		74	1		77		
農業	82		82	68	54	54					14			14			14		
鉱業	7		7	7	2	2					0			0			0		
建設業	64	0	64	6	6	5		1	0		58	1		56	1		58		
製造業	7	0	6	4	0	0		0			2			2	0		2		
食料品	0		0	0	0			0			0			0			0		
飲料・飼料	0		0	0	0			0			0			0			0		
繊維	0		0								0			0			0		
木材	0		0	0							0			0			0		
家具																			
パルプ・紙																			
印刷																			
化学																			
石油・石炭																			
プラスチック																			
ゴム																			
皮革																			
窯業・土石	3		3	3	0	0		0			0			0			0		
鉄鋼	0	0	0								0			0			0		
非鉄金属																			
金属	0		0								0			0			0		
はん用機器	0		0								0			0			0		
生産用機器																			
業務用機器																			
電子部品	3	0	2	1	0			0			1			1	0		2		
電気機器																			
情報通信機器																			
輸送機器																			
その他																			
電気・水道業	27		27	26	2	0		2	0		0			0			2		
電気業	0		0								0			0			0		
上水道業	0		0	0	0				0								0		
下水道業	26		26	26	2	0		2									2		
運輸業	0	0	0								0			0			0		
卸・小売業	0	0	0								0			0			0		
サービス業	0		0								0			0			0		
解体・破砕前処理業	0		0	0	0			0			0			0			0		
その他の業種※	1		1	0	0				0		0			0	0		0		

表5-7 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）〔能登北部地域〕＜平成24年度＞

(その2)

(単位：千t/年)

業種	区分	委託処理量														再生利用率 (R) (E1+G1+M1)	最終処分量			その他量 (J) (E5+G5)	資源化量 (S) (B+R)
		(K) (O+L)	委託直接最終処分量						委託中間処理量						(Q) (I+O+M2)		処理主体の内訳				
			(O)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(L)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		委託中間処理後量				(Q1)	(Q2)			
				業者	自治体	県内	県外		業者	自治体	県内	県外	(M)	(委託処理後の処理内訳)							
														再生利用率					最終処分量		
(0+L)	(O)	業者	自治体	県内	県外	(L)	業者	自治体	県内	県外	(M)	(M1)	(M2)	(R)	(Q)	(Q1)	(Q2)	(J)	(S)		
合計		77	1	1	0	1	0	76	75	1	74	3	71	69	1	131	2		2		132
農業		14						14	14		14		11	11		65					65
鉱業		0						0	0		0		0	0		2					2
建設業		58	1	0	0	1	0	57	57	0	56	1	55	54	1	60	2		2		60
製造業		2	0	0		0		2	2	0	1	1	2	2	0	2	0		0		3
食料品		0						0	0	0	0		0	0	0	0	0		0		0
飲料・飼料		0						0	0		0		0	0		0	0		0		0
繊維		0						0	0	0	0		0	0	0	0	0		0		0
木材		0						0	0	0	0		0	0	0	0	0		0		0
家具																					
パルプ・紙																					
印刷																					
化学																					
石油・石炭																					
プラスチック																					
ゴム																					
皮革																					
窯業・土石		0						0	0		0	0	0	0		0					0
鉄鋼		0						0	0	0	0	0	0	0		0					0
非鉄金属																					
金属		0						0	0		0		0	0		0					0
はん用機器		0						0	0		0		0	0		0					0
生産用機器																					
業務用機器																					
電子部品		2	0	0		0		2	1	0	0	1	2	2		2	0		0		2
電気機器																					
情報通信機器																					
輸送機器																					
その他																					
電気・水道業		2	0	0		0		2	2		1	1	2	2	0	2	0		0		2
電気業		0						0	0		0		0	0		0					0
上水道業		0	0	0		0											0		0		
下水道業		2						2	2		1	1	1	1	0	1	0		0		1
運輸業		0						0	0		0	0	0	0		0					0
卸・小売業		0						0	0	0	0	0	0	0		0			0		0
サービス業		0						0	0	0	0	0	0	0		0			0		0
解体・破砕前処理業		0						0	0		0	0	0	0		0					0
その他の業種※		0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0		0			0		0

表6-1 発生量及び処理・処分量（燃え殻 業種別）＜平成24年度＞

（その1）

（単位：千t/年）

区分 業種	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量					自己未処理量					搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量 (I) (E2+G2)		
				自己中間処理後量 (E)	(自己中間処理後の処理内訳)				再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処 理 量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)		(処理先地域の内訳)		
					再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処 理 量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)							その他量 (E5)	県内	県外
合計	37	20	17	0	0				0		17	14	3	0	17	14	14
農業																	
鉱業																	
建設業																	
製造業	0		0	0	0				0		0		0		0		
食料品																	
飲料・飼料																	
繊維																	
木材																	
家具																	
パルプ・紙																	
印刷																	
化学	0		0								0		0		0		
石油・石炭																	
プラスチック																	
ゴム																	
皮革																	
窯業・土石	0		0								0		0		0		
鉄鋼	0		0								0		0		0		
非鉄金属																	
金属	0		0								0		0		0		
はん用機器																	
生産用機器	0		0	0	0				0						0		
業務用機器	0		0								0		0		0		
電子部品																	
電気機器																	
情報通信機器																	
輸送機器																	
その他																	
電気・水道業	37	20	17								17	14	3	0	17	14	14
電気業	37	20	17								17	14	3	0	17	14	14
上水道業																	
下水道業																	
運輸業																	
卸・小売業																	
サービス業																	
解体・破砕前処理業																	
その他の業種※																	

表6-1 発生量及び処理・処分量（燃え殻 業種別）＜平成24年度＞

(その2)

(単位：千t/年)

区分 業種	委託処理量		委託直接最終処分量				委託中間処理量				再生利用量 (R) (E1+G1+M1)	最終処分量		その他量 (J) (E5+G5)	資源化量 (S) (B+R)				
	(K) (O+L)	(O)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(L)	(処理主体の内訳)		(M)		(委託処理後の処理内訳)				(処理主体の内訳)			
			業者	自治体	県内	県外		業者	自治体			県内	県外			再生利用量 (M1)	最終処分量 (M2)	自己処分 (Q1)	委託処分 (Q2)
合計	3	0	0		0		3	3		0	3	3	0	3	14	14	0	0	23
農業																			
鉱業																			
建設業																			
製造業	0	0	0		0		0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食料品																			
飲料・飼料																			
繊維																			
木材																			
家具																			
パルプ・紙																			
印刷																			
化学	0						0	0		0	0		0						0
石油・石炭																			
プラスチック																			
ゴム																			
皮革																			
窯業・土石	0						0	0		0	0		0						0
鉄鋼	0						0	0		0	0		0		0	0			0
非鉄金属																			
金属	0						0	0		0	0		0		0	0			0
はん用機器																			
生産用機器	0	0	0		0									0		0			
業務用機器	0						0	0		0	0		0						0
電子部品																			
電気機器																			
情報通信機器																			
輸送機器																			
その他																			
電気・水道業	3						3	3		3	3		3	14	14		0		23
電気業	3						3	3		3	3		3	14	14		0		23
上水道業																			
下水道業																			
運輸業																			
卸・小売業																			
サービス業																			
解体・破砕前処理業																			
その他の業種※																			

表6-2 発生量及び処理・処分量（汚泥 業種別）＜平成24年度＞

(その1)

(単位：千t/年)

区分	発生量	有償物量	排出量	自己中間処理量						自己未処理量					搬出量	自己最終処分量							
				(A) (B+C)	(B)	(C) (D+G)	(D)	自己中間処理後量 (E)	(自己中間処理後の処理内訳)					(自己未処理の処理内訳)					(H) (I+K+J)	(処理先地域の内訳)			
									再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処 理 量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)	その他量 (E5)	再生利用量 (G1)		自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処 理 量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)		その他量 (G5)	(I)	県内	県外
業 種	(A) (B+C)	(B)	(C) (D+G)	(D)	(E)	(E1)	(E2)	(E3)	(E4)	(E5)	(G)	(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	(H) (I+K+J)	(I) (E2+G2)	県内	県外			
合計	1,443	77	1,366	1,317	94	39	4	41	10	0	48	0		43	5	0	103	4	4				
農業																							
鉱業	206		206	206	38	38																	
建設業	28		28								28			27	0		28						
製造業	240	3	237	221	22	0		15	7		16	0		13	4		39						
食料品	6		6	4	1			1			2			2	0		3						
飲料・飼料	0		0	0	0			0			0			0			0						
繊維	56		56	56	5			4	0		0	0		0	0		5						
木材																							
家具	0		0								0			0	0		0						
パルプ・紙	73		73	73	7			3	4		0			0	0		7						
印刷	1		1	1	0	0		0			0			0	0		0						
化学	15	0	15	15	1			1			1			1			2						
石油・石炭																							
プラスチック	0		0								0			0	0		0						
ゴム																							
皮革																							
窯業・土石	18		18	12	2	0		1	1		6			3	3		7						
鉄鋼	9		9	9	1			1	1		0			0			2						
非鉄金属	0		0								0			0			0						
金属	12	1	11	9	1			1	0		3			3	0		4						
はん用機器	8		8	8	2			1	1		0			0	0		2						
生産用機器	5		5	4	0			0			2			1	0		2						
業務用機器	0		0								0			0	0		0						
電子部品	31	2	29	28	2	0		2			0			0			3						
電気機器	0		0								0			0			0						
情報通信機器	0		0	0	0			0			0			0			0						
輸送機器	3		3	2	0			0			1			1	0		1						
その他	0		0								0			0			0						
電気・水道業	966	75	892	891	34	1	4	26	3	0	1			1		0	34	4	4				
電気業	110	75	35	35	4		4	0			0			0			4	4	4				
上水道業	24		24	23	4	1		2	0	0	0			0		0	3						
下水道業	833		833	832	27	0		24	3		0			0			28						
運輸業	1		1	0	0			0			1	0		1	0		1						
卸・小売業	1		1								1	0		1	0		1						
サービス業	1		1	0	0			0			1			1	0		1						
解体・破砕前処理業																							
その他の業種※	1		1								1			1	0		1						



表6-2 発生量及び処理・処分量（汚泥 業種別）＜平成24年度＞

(その2)

(単位：千t/年)

区分	委託処理量												再生利用量 (R) (E1+G1+M1)	最終処分量				その他量 (J) (E5+G5)	資源化量 (S) (B+R)	
	(K) (O+L)	委託直接最終処分量						委託中間処理量						(Q) (I+O+M2)	処理主体の内訳					
		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		委託中間処理後量		(Q1)			(Q2)					
		業者	自治体	県内	県外	業者	自治体	県内	県外	(M)	(委託処理後の処理内訳)									
											再生利用量					最終処分量				
	(O)									(M1)	(M2)									
業種	(K) (O+L)	(O)					(L)					(M)	(M1)	(M2)	(R) (E1+G1+M1)	(Q) (I+O+M2)	(Q1)	(Q2)	(J) (E5+G5)	(S) (B+R)
合計	99	15	8	7	13	2	85	68	16	66	19	53	44	9	83	28	4	24	0	160
農業																				
鉱業															38					38
建設業	28	0	0		0	0	27	27		27	0	18	15	3	15	4		4		15
製造業	39	11	7	4	9	2	28	28	0	13	15	21	18	2	18	13		13		21
食料品	3	0	0		0	0	3	3		1	2	2	2	0	2	0		0		2
飲料・飼料	0						0	0		0	0	0	0	0	0	0		0		0
繊維	5	0	0		0	0	5	5		1	4	3	3	0	3	1		1		3
木材																				
家具	0	0	0		0		0	0		0						0		0		
パルプ・紙	7	4	0	4	4		3	3		3	0	3	3	0	3	4		4		3
印刷	0	0	0		0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0		0
化学	2						2	2		0	1	1	1	0	1	0		0		1
石油・石炭																				
プラスチック	0	0	0		0		0	0		0				0		0		0		
ゴム																				
皮革																				
窯業・土石	7	4	4	0	4		4	4		3	1	3	3	0	3	4		4		3
鉄鋼	2	1	1			1	1	1		0	1	1	0	0	0	1		1		0
非鉄金属	0						0	0		0		0	0	0	0	0		0		0
金属	4	0	0		0		3	3		1	3	3	2	1	2	1		1		3
はん用機器	2	1	1		0	1	1	1		0	1	0	0	0	0	1		1		0
生産用機器	2	0	0		0	0	2	2		1	0	1	0	0	0	0		0		0
業務用機器	0	0	0		0		0	0		0	0	0	0	0	0	0		0		0
電子部品	3						3	3	0	1	2	2	2	0	2	0		0		4
電気機器	0						0	0		0	0	0	0	0	0	0		0		0
情報通信機器	0						0	0		0	0	0	0	0	0	0		0		0
輸送機器	1	0	0		0		1	1		1	0	1	1	0	1	0		0		1
その他	0						0	0		0		0	0		0	0		0		0
電気・水道業	30	3	0	3	3		27	11	16	24	3	13	9	4	10	10	4	7	0	85
電気業	0						0	0		0		0		0		4	4	0		75
上水道業	2	0	0		0		2	2		2	0	2	2	0	3	0		0	0	3
下水道業	28	3	0	3	3		25	8	16	22	3	10	7	4	7	7		7		7
運輸業	1	0	0		0		1	1		1	0	1	1	0	1	0		0		1
卸・小売業	1	0	0		0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0		0		0
サービス業	1	0	0	0	0		1	1		0	0	0	0	0	0	0		0		0
解体・破砕前処理業																				
その他の業種※	1	0	0		0		1	1	0	1	0	0	0	0	0	0		0		0

表6-3 発生量及び処理・処分量（廃油 業種別）＜平成24年度＞

(その1)

(単位：千t/年)

区分	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量					自己未処理量					搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量 (I) (E2+G2)			
				自己中間処理後量 (E)	(自己中間処理後の処理内訳)				自己未処理量 (G)	(自己未処理の処理内訳)					(処理先地域の内訳)			
					再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)		その他量 (E5)	再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)		委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)	県内	県外
業種																		
合計	48	3	45	27	1	0		1		0	17	0		17		0	19	
農業																		
鉱業	0		0								0						0	
建設業	2		2								2						2	
製造業	39	2	37	27	1	0		1		0	10			10		0	11	
食料品	0	0	0	0	0			0			0						0	
飲料・飼料	0		0								0						0	
繊維	1	0	1								1						1	
木材																		
家具	0		0								0						0	
パルプ・紙	20		20	20	1			1			0						1	
印刷	0		0								0						0	
化学	8	1	7	4	0					0	3			3			3	
石油・石炭	0		0								0						0	
プラスチック	0	0	0								0						0	
ゴム																		
皮革																		
窯業・土石	0		0								0				0		0	
鉄鋼	0		0								0						0	
非鉄金属	0		0								0						0	
金属	1	0	1								1						1	
はん用機器	1	0	1								1						1	
生産用機器	1	0	1								1						1	
業務用機器	0		0								0						0	
電子部品	5	1	4	3	0			0			1			1			1	
電気機器	0	0	0								0						0	
情報通信機器	0		0	0	0	0					0						0	
輸送機器	0	0	0								0						0	
その他	0		0								0						0	
電気・水道業	0	0	0								0						0	
電気業	0	0	0								0						0	
上水道業	0		0								0						0	
下水道業	0		0								0						0	
運輸業	0	0	0	0	0			0			0						0	
卸・小売業	3	0	2								2						2	
サービス業	2	0	2								2						2	
解体・破砕前処理業	1	0	0								0	0					0	
その他の業種※	2	0	1								1					0	1	

表6-3 発生量及び処理・処分量（廃油 業種別）＜平成24年度＞

(その2)

(単位：千t/年)

区分 業種	委託処理量												再生利用量 (R) (E1+G1+M1)	最終処分量		その他量 (J) (E5+G5)	資源化量 (S) (B+R)		
	(K) (O+L)	委託直接最終処分量				委託中間処理量				(M)	(Q) (I+O+M2)	処理主体の内訳							
		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)				再生利用量 (M1)		最終処分量 (M2)	自己処分 (Q1)			委託処分 (Q2)	
		業者	自治体	県内	県外	業者	自治体	県内	県外										
																			(委託処理後の処理内訳)
								再生利用量	最終処分量										
合計	19					19	19	0	10	9	10	10	0	10	0	0	0	0	13
農業																			
鉱業	0					0	0			0									
建設業	2					2	2		2	0	2	2	0	2	0		0		2
製造業	11					11	11		6	5	6	6	0	6	0		0	0	8
食料品	0					0	0		0	0	0	0		0					0
飲料・飼料	0					0	0		0	0	0	0		0					0
繊維	1					1	1		1	0	0	0		0	0		0		0
木材																			
家具	0					0	0		0	0	0	0		0	0		0		0
パルプ・紙	1					1	1		0	1	1	1		1					1
印刷	0					0	0		0	0	0	0		0	0		0		0
化学	3					3	3		2	1	1	1	0	1	0		0	0	2
石油・石炭	0					0	0		0	0	0	0		0					0
プラスチック	0					0	0		0	0	0	0		0	0		0		0
ゴム																			
皮革																			
窯業・土石	0					0	0		0	0	0	0		0	0		0	0	0
鉄鋼	0					0	0		0	0	0	0		0			0		0
非鉄金属	0					0	0		0	0	0	0		0	0		0		0
金属	1					1	1		0	0	0	0		0	0		0		0
はん用機器	1					1	1		0	0	0	0		0	0		0		0
生産用機器	1					1	1		1	0	0	0		0	0		0		0
業務用機器	0					0	0		0	0	0	0		0					0
電子部品	1					1	1		1	0	1	1		1					2
電気機器	0					0	0		0	0	0	0		0	0		0		0
情報通信機器	0					0	0		0	0	0	0		0					0
輸送機器	0					0	0		0	0	0	0		0	0		0		0
その他	0					0	0		0	0	0	0		0					0
電気・水道業	0					0	0		0	0	0	0		0	0		0		0
電気業	0					0	0		0	0	0	0		0			0		0
上水道業	0					0	0		0	0	0	0		0					0
下水道業	0					0	0		0	0	0	0		0					0
運輸業	0					0	0		0	0	0	0		0	0		0		0
卸・小売業	2					2	2		1	2	1	1	0	1	0		0		1
サービス業	2					2	2		1	1	1	1		1					1
解体・破砕前処理業	0					0	0		0	0	0	0		0					0
その他の業種※	1					1	1	0	0	1	1	1	0	1	0		0	0	1

表6-4 発生量及び処理・処分量（廃酸 業種別）＜平成24年度＞

(その1)

(単位：千t/年)

区分	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量					自己未処理量					搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量 (I) (E2+G2)		
				自己中間処理後量 (E)	(自己中間処理後の処理内訳)				再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処 理 量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)		(処理先地域の内訳)		
					再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処 理 量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)							その他量 (E5)	県内	県外
業 種																	
合計	20	2	19	4	0			0	0		15			15			
農業																	
鉱業																	
建設業																	
製造業	20	2	19	4	0			0	0		15			15			
食料品	0		0								0			0			
飲料・飼料	0		0	0													
繊維	1		1								1			1			
木材																	
家具	0		0								0			0			
パルプ・紙																	
印刷	0		0	0	0			0			0			0			
化学	0		0								0			0			
石油・石炭																	
プラスチック																	
ゴム																	
皮革																	
窯業・土石	8		8	4	0				0		4			4			5
鉄鋼	3		3								3			3			3
非鉄金属																	
金属	2	1	1								1			1			1
はん用機器	0		0								0			0			0
生産用機器	0		0								0			0			0
業務用機器																	
電子部品	4	0	4								4			4			4
電気機器	0		0								0			0			0
情報通信機器	0		0								0			0			0
輸送機器	0	0	0								0			0			0
その他																	
電気・水道業	0		0								0			0			0
電気業																	
上水道業	0		0								0			0			0
下水道業																	
運輸業																	
卸・小売業																	
サービス業	0		0								0			0			0
解体・破砕前処理業																	
その他の業種※	0		0								0			0			0

表6-4 発生量及び処理・処分量（廃酸 業種別）＜平成24年度＞

(その2)

(単位：千 t/年)

区分 業種	委託処理量											再生利用量 (R) (E1+G1+M1)	最終処分量				その他量 (J) (E5+G5)	資源化量 (S) (B+R)				
	(K) (O+L)	委託直接最終処分量						委託中間処理量					(Q) (I+O+M2)	処理主体の内訳								
		(O)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(L)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)				(M)	(委託処理後の処理内訳)				(Q1)	(Q2)		
			業者	自治体	県内	県外		業者	自治体	県内	県外				再生利用量 (M1)	最終処分量 (M2)					自己処分	委託処分
合計	15	0	0			0	15	15		4	10	6	5	1	5	1		1			7	
農業																						
鉱業																						
建設業																						
製造業	15	0	0			0	15	15		4	10	6	5	1	5	1		1			7	
食料品	0						0	0		0		0	0	0	0	0		0			0	
飲料・飼料																						
繊維	1						1	1		1		1	1		1						1	
木材																						
家具	0						0	0		0												
パルプ・紙																						
印刷	0						0	0		0	0	0	0	0	0	0		0			0	
化学	0						0	0		0	0	0	0	0	0	0		0			0	
石油・石炭																						
プラスチック																						
ゴム																						
皮革																						
窯業・土石	5	0	0			0	4	4		0	4	0	0	0	0	1		1			0	
鉄鋼	3						3	3			3	1		1		1		1				
非鉄金属																						
金属	1						1	1		0	1	0	0	0	0	0		0			2	
はん用機器	0						0	0		0	0	0	0	0	0	0		0			0	
生産用機器	0						0	0		0	0	0	0		0						0	
業務用機器																						
電子部品	4						4	4		2	1	4	4		4						4	
電気機器	0						0	0			0											
情報通信機器	0						0	0			0			0		0		0				
輸送機器	0						0	0		0		0	0	0	0	0		0			0	
その他																						
電気・水道業	0						0	0		0												
電気業																						
上水道業	0						0	0		0												
下水道業																						
運輸業																						
卸・小売業																						
サービス業	0						0	0			0	0		0							0	
解体・破砕前処理業																						
その他の業種※	0						0	0		0	0	0	0	0	0	0		0			0	

表6-5 発生量及び処理・処分量（廃アルカリ 業種別）＜平成24年度＞

(その1)

(単位：千t/年)

区分	発生量	有償物量	排出量	自己中間処理量					自己未処理量					搬出量	自己最終処分量													
				(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(G)	(G1)	(G2)	(G3)	(G4)		(G5)	(H)	(I)											
																	(自己中間処理後の処理内訳)					(自己未処理の処理内訳)					(処理先地域の内訳)	
																	再生利用量	自己最終処分量	委託中間処理量	委託直接最終処分量	その他量	再生利用量	自己最終処分量	委託中間処理量	委託直接最終処分量	その他量	県内	県外
(B+C)	(D+G)	(E1)	(E2)	(E3)	(E4)	(E5)	(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	(I+K+J)	(E2+G2)															
業種																												
合計	15	0	15	9	0	0		0				5			5		5											
農業																												
鉱業																												
建設業																												
製造業	15	0	14	9	0			0				5			5		5											
食料品	0		0	0	0			0				0			0		0											
飲料・飼料	0		0									0			0		0											
繊維	0		0									0			0		0											
木材																												
家具	0		0									0			0		0											
パルプ・紙																												
印刷	0		0	0	0			0				0			0		0											
化学	10		10	9								1			1		1											
石油・石炭																												
プラスチック	0		0									0			0		0											
ゴム																												
皮革																												
窯業・土石																												
鉄鋼																												
非鉄金属																												
金属	0		0									0			0		0											
はん用機器	0		0									0			0		0											
生産用機器	1		1									1			1		1											
業務用機器	0		0									0			0		0											
電子部品	2	0	2									2			2		2											
電気機器																												
情報通信機器	0		0									0			0		0											
輸送機器	0		0									0			0		0											
その他																												
電気・水道業	0		0									0			0		0											
電気業																												
上水道業	0		0									0			0		0											
下水道業																												
運輸業	0		0									0			0		0											
卸・小売業	0	0	0	0	0	0						0			0		0											
サービス業	0		0	0	0			0				0			0		0											
解体・破砕前処理業	0		0									0			0		0											
その他の業種※	0		0									0			0		0											

表6-5 発生量及び処理・処分量（廃アルカリ 業種別）＜平成24年度＞

(その2)

(単位：千t/年)

区分	委託処理量 (K) (0+L)	委託直接最終処分量								委託中間処理量				再生利用量 (R) (E1+G1+M1)	最終処分量		その他量 (J) (E5+G5)	資源化量 (S) (B+R)					
		(処理主体の内訳)				(処理先地域の内訳)				(処理主体の内訳)					(Q) (I+O+M2)	(Q1) 自己処分			(Q2) 委託処分				
		(業者)		(自治体)		(県内)		(県外)		(業者)		(自治体)								(県内)		(県外)	
業種	(0)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)						
合計	5					5	5		3	2	3	3	0	3	0		0	4					
農業																							
鉱業																							
建設業																							
製造業	5					5	5	3	2	3	3	0	3	0		0		3					
食料品	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0				0					
飲料・飼料	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0				0					
繊維	0					0	0		0									0					
木材																							
家具	0					0	0	0															
パルプ・紙																							
印刷	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0		0		0					
化学	1					1	1	0	0	0	0	0	0	0		0		0					
石油・石炭																							
プラスチック	0					0	0	0															
ゴム																							
皮革																							
窯業・土石																							
鉄鋼																							
非鉄金属																							
金属	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0		0		0					
はん用機器	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0		0		0					
生産用機器	1					1	1	1	0	0	0	0	0	0		0		0					
業務用機器	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0		0		0					
電子部品	2					2	2	1	1	2	2		2					2					
電気機器																							
情報通信機器	0					0	0		0	0	0	0	0	0		0		0					
輸送機器	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0		0		0					
その他																							
電気・水道業	0					0	0	0															
電気業																							
上水道業	0					0	0	0															
下水道業																							
運輸業	0					0	0	0	0	0	0		0					0					
卸・小売業	0					0	0	0	0	0	0		0	0		0		0					
サービス業	0					0	0	0	0	0	0		0					0					
解体・破砕前処理業	0					0	0	0	0	0	0		0					0					
その他の業種※	0					0	0	0	0	0	0		0					0					

表6-6 発生量及び処理・処分量（廃プラスチック類 業種別）＜平成24年度＞

(その1)

(単位：千t/年)

区分	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量					自己未処理量					搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量 (I) (E2+G2)		
				自己中間処理後量 (E)	(自己中間処理後の処理内訳)				再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処 理 量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)		(処理先地域の内訳)		
					再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処 理 量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)							その他量 (E5)	県内	県外
業 種																	
合計	50	3	47	2	1	1		0	0		45			43	2		45
農業	0		0								0			0			0
鉱業	0		0								0			0			0
建設業	12	0	12	0	0	0					11			11	0		11
製造業	29	3	26	2	1	1		0	0		24			23	1		24
食料品	2		2	0	0	0					2			2	0		2
飲料・飼料	0		0								0			0	0		0
繊維	7	2	5	0	0			0	0		5			5	0		5
木材	0		0								0			0	0		0
家具	0		0								0			0	0		0
パルプ・紙	1		1	0	0			0			0			0	0		1
印刷	1	0	1	0							1			1	0		1
化学	2	0	2	0	0			0			2			2	0		2
石油・石炭	0		0								0			0	0		0
プラスチック	5	1	4	1	1	1		0			3			3	0		4
ゴム	0		0								0			0			0
皮革																	
窯業・土石	1	0	1								1			1	0		1
鉄鋼	0		0								0			0	0		0
非鉄金属	0	0	0								0			0	0		0
金属	0	0	0								0			0	0		0
はん用機器	0		0								0			0	0		0
生産用機器	1		1	0	0			0			1			1	0		1
業務用機器	2	0	1								1			1	0		1
電子部品	5	0	5	0	0			0			4			4	0		4
電気機器	0	0	0	0	0			0			0			0	0		0
情報通信機器	0	0	0								0			0			0
輸送機器	1		1								1			1	0		1
その他	1	0	1	0	0			0			1			1	0		1
電気・水道業	0	0	0								0			0	0		0
電気業	0	0	0								0			0	0		0
上水道業	0		0								0			0			0
下水道業	0		0								0			0	0		0
運輸業	1	0	1	0	0			0			1			1	0		1
卸・小売業	2		2								2			2			2
サービス業	2		2								2			2	0		2
解体・破砕前処理業	1		1								1			1			1
その他の業種※	3		3	0							3			3	0		3



表6-6 発生量及び処理・処分量（廃プラスチック類 業種別）＜平成24年度＞

(その2)

(単位：千t/年)

区 分 業 種	委託処理量													再生利用量 (R) (E1+G1+M1)	最終処分量			その他量 (J) (E5+G5)	資源化量 (S) (B+R)	
	(K) (O+L)	委託直接最終処分量						委託中間処理量							(Q) (I+O+M2)	(Q1)	(Q2)			
		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(L)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(M)	(委託処理後の処理内訳)								
		業者	自治体	県内	県外		業者	自治体	県内	県外		再生利用量 (M1)	最終処分量 (M2)							自己処分
合計	45	2	2	0	1	0	44	43	1	32	12	34	31	3	32	5		5		35
農業	0						0	0		0		0	0		0					0
鉱業	0						0	0		0		0	0		0					0
建設業	11	0	0	0	0	0	11	11		10	1	9	8	1	8	2		2		8
製造業	24	1	1	0	0	0	23	23	0	14	9	18	17	1	18	2		2		21
食料品	2	0	0		0		2	1	0	1	0	0	0	0	1	0		0		1
飲料・飼料	0	0	0		0		0	0		0	0	0	0	0	0	0		0		0
繊維	5	0	0	0	0	0	5	5	0	3	1	4	4	0	4	0		0		6
木材	0	0	0		0		0	0		0		0	0	0	0	0		0		0
家具	0	0	0		0		0	0		0		0	0	0	0	0		0		0
パルプ・紙	1	0	0		0		0	0		0	0	0	0	0	0	0		0		0
印刷	1	0	0		0		1	1		1	0	0	0	0	0	0		0		0
化学	2	0	0		0		2	2		1	0	1	1	0	1	0		0		1
石油・石炭	0						0	0		0		0	0	0	0	0		0		0
プラスチック	4	0	0			0	3	3		1	2	3	3	0	4	0		0		4
ゴム	0						0	0		0	0	0	0	0	0	0		0		0
皮革																				
窯業・土石	1	0	0		0		1	1		0	1	0	0	0	0	0		0		0
鉄鋼	0	0	0			0	0	0		0	0	0	0	0	0	0		0		0
非鉄金属	0	0	0		0		0	0		0	0	0	0	0	0	0		0		0
金属	0	0	0		0		0	0		0	0	0	0	0	0	0		0		0
はん用機器	0	0	0		0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0		0
生産用機器	1	0	0		0		1	1	0	1	0	1	1	0	1	0		0		1
業務用機器	1	0	0		0		1	1		1	0	1	1	0	1	0		0		2
電子部品	4	0	0		0		4	4		1	3	4	4	0	4	0		0		4
電気機器	0						0	0		0	0	0	0	0	0	0		0		0
情報通信機器	0						0	0		0	0	0	0	0	0	0		0		0
輸送機器	1	0	0		0		1	1		1	0	0	0	0	0	0		0		0
その他	1	0	0		0		1	1	0	0	1	1	1	0	1	0		0		1
電気・水道業	0	0	0		0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0		0
電気業	0	0	0		0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0		0
上水道業	0						0	0		0		0	0	0	0	0		0		0
下水道業	0	0	0		0															0
運輸業	1	0	0		0		1	1	0	1	0	1	1	0	1	0		0		1
卸・小売業	2						2	2	0	2	0	2	2	0	2	0		0		2
サービス業	2	0	0		0		2	2	0	1	1	1	1	0	1	0		0		1
解体・破砕前処理業	1						1	1		1	0	1	1	0	1	0		0		1
その他の業種※	3	0	0	0	0		3	2	0	3	0	2	1	0	1	1		1		1

表6-7 発生量及び処理・処分量（紙くず 業種別）＜平成24年度＞

（その1）

（単位：千t/年）

区分 業種	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量					自己未処理量					搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量 (I)			
				自己中間処理後量 (E)	(自己中間処理後の処理内訳)				(G)	(自己未処理の処理内訳)					(処理先地域の内訳)			
					再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処 理 量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)		その他量 (E5)	再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処 理 量 (G3)		委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)	県内	県外
合計	21	9	12	0	0				0		12			12	0			
農業																		
鉱業																		
建設業	4	0	4	0	0				0		4			4	0			
製造業	17	9	8								8			8				
食料品																		
飲料・飼料																		
繊維																		
木材																		
家具																		
パルプ・紙	5	2	3								3			3				
印刷	12	6	5								5			5				
化学																		
石油・石炭																		
プラスチック																		
ゴム																		
皮革																		
窯業・土石																		
鉄鋼																		
非鉄金属																		
金属																		
はん用機器																		
生産用機器																		
業務用機器																		
電子部品																		
電気機器																		
情報通信機器																		
輸送機器																		
その他																		
電気・水道業																		
電気業																		
上水道業																		
下水道業																		
運輸業																		
卸・小売業																		
サービス業																		
解体・破砕前処理業																		
その他の業種※	0	0	0								0			0				

表6-7 発生量及び処理・処分量（紙くず 業種別）＜平成24年度＞

（その2）

（単位：千 t/年）

業 種	委託処理量 (K) (O+L)	委託直接最終処分量										再生利用量 (R) (E1+G1+M1)	最終処分量		その他量 (J) (E5+G5)	資源化量 (S) (B+R)		
		委託直接最終処分量				委託中間処理量							(Q)	処理主体の内訳				
		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		委託中間処理後量				(Q1)			(Q2)	
		業者	自治体	県内	県外	業者	自治体	県内	県外	(M)	(委託処理後の処理内訳)							
											再生利用量							最終処分量
									(M1)	(M2)								
合計	12	0	0	0	0	12	12	0	12	0	11	11	0	11	0	0	0	20
農業																		
鉱業																		
建設業	4	0	0	0	0	4	4	0	4	0	3	3	0	3	0	0	0	3
製造業	8					8	8	0	8	0	8	8	0	8	0	0	0	17
食料品																		
飲料・飼料																		
繊維																		
木材																		
家具																		
パルプ・紙	3					3	3	0	3	0	3	3	0	3	0	0	0	5
印刷	5					5	5	0	5	0	5	5	0	5	0	0	0	12
化学																		
石油・石炭																		
プラスチック																		
ゴム																		
皮革																		
窯業・土石																		
鉄鋼																		
非鉄金属																		
金属																		
はん用機器																		
生産用機器																		
業務用機器																		
電子部品																		
電気機器																		
情報通信機器																		
輸送機器																		
その他																		
電気・水道業																		
電気業																		
上水道業																		
下水道業																		
運輸業																		
卸・小売業																		
サービス業																		
解体・破砕前処理業																		
その他の業種※	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表6-8 発生量及び処理・処分量（木くず 業種別）＜平成24年度＞

(その1)

(単位：千t/年)

区分 業種	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量					自己未処理量					搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量 (I) (E2+G2)				
				(D)	自己中間処理後量 (E)	(自己中間処理後の処理内訳)				(G)	(自己未処理の処理内訳)				(処理先地域の内訳)				
						再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処 理 量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)		その他量 (E5)	再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)		委託中間 処 理 量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)	県内	県外
合計	77	3	74	20	4	3		0	1		55			54	0		56		
農業																			
鉱業																			
建設業	56	0	56	5	3	3		0	0		51			51	0		51		
製造業	21	3	18	15	1	0		0	1		3			3	0		4		
食料品	0		0								0			0			0		
飲料・飼料	0		0								0			0			0		
繊維	0	0	0								0			0			0		
木材	18	3	15	14	1	0		0	1		1			1	0		2		
家具	1		1	1	0	0		0			0			0			0		
パルプ・紙	0		0	0	0				0		0			0			0		
印刷	0		0								0			0			0		
化学	0		0								0			0			0		
石油・石炭	0		0								0			0			0		
プラスチック	0		0								0			0			0		
ゴム	0		0								0			0			0		
皮革																			
窯業・土石	0		0								0			0			0		
鉄鋼	0		0								0			0			0		
非鉄金属	0		0								0			0			0		
金属	0		0								0			0	0		0		
はん用機器	0	0	0								0			0	0		0		
生産用機器	1		1	0	0				0		1			1			1		
業務用機器	0		0								0			0			0		
電子部品	0		0								0			0			0		
電気機器	0		0								0			0			0		
情報通信機器	0		0								0			0			0		
輸送機器	0		0								0			0			0		
その他	0		0								0			0			0		
電気・水道業																			
電気業																			
上水道業																			
下水道業																			
運輸業	0		0								0			0			0		
卸・小売業	0		0	0							0			0			0		
サービス業																			
解体・破砕前処理業																			
その他の業種※	0		0								0			0			0		

表6-8 発生量及び処理・処分量（木くず 業種別）＜平成24年度＞

(その2)

(単位：千t/年)

業種	委託処理量 (K) (O+L)	委託処理量										再生利用量 (R) (E1+G1+M1)	最終処分量			その他量 (J) (E5+G5)	資源化量 (S) (B+R)			
		委託直接最終処分量						委託中間処理量					(Q)	処理主体の内訳						
		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(L)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(M)			(委託処理後の処理内訳)						
		業者	自治体	県内	県外		業者	自治体	県内	県外				再生利用量	最終処分量			自己処分	委託処分	
																				(O)
合計	56	1	1	0	1	0	54	54	1	53	1	40	39	1	42	3		3		45
農業																				
鉱業																				
建設業	51	0	0	0	0	0	51	51	0	50	1	37	36	1	39	2		2		39
製造業	4	1	1	0	1		3	3	0	3	0	3	2	0	3	1		1		6
食料品	0						0	0		0		0	0		0					0
飲料・飼料	0						0	0		0		0	0		0					0
繊維	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0		0
木材	2	1	1	0	1		1	1	0	1	0	1	1	0	1	1		1		4
家具	0						0	0	0	0		0	0	0	0	0		0		0
パルプ・紙	0	0	0		0		0	0		0	0	0	0	0	0	0		0		0
印刷	0						0	0		0		0	0		0					0
化学	0						0	0		0	0	0	0		0					0
石油・石炭	0						0	0		0		0	0		0					0
プラスチック	0						0	0		0	0	0	0		0					0
ゴム	0						0	0		0		0	0		0					0
皮革																				
窯業・土石	0						0	0		0		0	0		0					0
鉄鋼	0						0	0		0		0	0	0	0	0		0		0
非鉄金属	0						0	0		0		0	0		0					0
金属	0	0	0		0		0	0		0	0	0	0	0	0	0		0		0
はん用機器	0	0	0		0		0	0		0	0	0	0	0	0	0		0		0
生産用機器	1	0	0		0		1	1		1	0	1	1	0	1	0		0		1
業務用機器	0						0	0		0		0	0		0					0
電子部品	0						0	0		0		0	0		0					0
電気機器	0						0	0		0		0	0		0					0
情報通信機器	0						0	0		0		0	0		0					0
輸送機器	0						0	0		0		0	0		0	0		0		0
その他	0						0	0		0	0	0	0		0					0
電気・水道業																				
電気業																				
上水道業																				
下水道業																				
運輸業	0						0	0	0	0		0	0	0	0	0		0		0
卸・小売業	0						0	0		0		0	0		0					0
サービス業																				
解体・破砕前処理業																				
その他の業種※	0						0	0		0		0	0		0					0

表6-9 発生量及び処理・処分量（繊維くず 業種別）＜平成24年度＞

(その1)

(単位：千t/年)

区分 業種	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量					自己未処理量					搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量 (I) (E2+G2)			
				(D)	自己中間処理後量 (E)				(G)	(自己未処理の処理内訳) (G1-G5)					(処理先地域の内訳)			
					(自己中間処理後の処理内訳)					その他量 (E5)	再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処 理 量 (G3)		委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)	県内	県外
					再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処 理 量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)										
合計	2	1	1	0	0			0	0		1			1	0			
農業																		
鉱業																		
建設業	0		0								0		0	0				
製造業	2	1	1	0	0			0	0		1		1	0				
食料品																		
飲料・飼料																		
繊維	2	1	1	0	0			0	0		1		1	0				
木材																		
家具																		
パルプ・紙																		
印刷																		
化学																		
石油・石炭																		
プラスチック																		
ゴム																		
皮革																		
窯業・土石																		
鉄鋼																		
非鉄金属																		
金属																		
はん用機器																		
生産用機器																		
業務用機器																		
電子部品																		
電気機器																		
情報通信機器																		
輸送機器																		
その他																		
電気・水道業																		
電気業																		
上水道業																		
下水道業																		
運輸業																		
卸・小売業																		
サービス業																		
解体・破砕前処理業																		
その他の業種※																		

表6-9 発生量及び処理・処分量（繊維くず 業種別）＜平成24年度＞

(その2)

(単位：千t/年)

区分 業種	委託処理量											再生利用量 (R) (E1+G1+M1)	最終処分量				その他量 (J) (E5+G5)	資源化量 (S) (B+R)		
	(K) (0+L)	委託直接最終処分量						委託中間処理量					(Q) (1+0+M2)	処理主体の内訳						
		(処理主体の内訳)			(処理先地域の内訳)			(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)				委託中間処理後量		(Q1)			(Q2)	
		業者	自治体	県内	県外	県内	県外	業者	自治体	県内	県外			(M)	(委託処理後の処理内訳)					
															再生利用量 (M1)					最終処分量 (M2)
(0)						(L)														
合計	1	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	1	
農業																				
鉱業																				
建設業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
製造業	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	1	
食料品																				
飲料・飼料																				
繊維	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	1	
木材																				
家具																				
パルプ・紙																				
印刷																				
化学																				
石油・石炭																				
プラスチック																				
ゴム																				
皮革																				
窯業・土石																				
鉄鋼																				
非鉄金属																				
金属																				
はん用機器																				
生産用機器																				
業務用機器																				
電子部品																				
電気機器																				
情報通信機器																				
輸送機器																				
その他																				
電気・水道業																				
電気業																				
上水道業																				
下水道業																				
運輸業																				
卸・小売業																				
サービス業																				
解体・破砕前処理業																				
その他の業種※																				

表6-10 発生量及び処理・処分量（動植物性残さ 業種別）＜平成24年度＞

（その1）

（単位：千t/年）

区分 業種	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量					自己未処理量					搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量 (I)	
				(D)	自己中間処理後量 (E)				(G)	自己未処理の処理内訳 (G1-G5)					(処理先地域の内訳)	
					(自己中間処理後の処理内訳)					(自己未処理の処理内訳)		県内	県外			
					再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処 理 量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)		その他量 (E5)	再生利用量 (G1)				自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処 理 量 (G3)
合計	14	4	10	2	1	0	0				8		8		8	
農業																
鉱業																
建設業																
製造業	14	4	10	2	1	0	0				8		8		8	
食料品	12	4	8	2	1	0	0				6		6		6	
飲料・飼料	0		0	0	0		0				0		0		0	
繊維																
木材																
家具																
パルプ・紙																
印刷																
化学	2		2	0	0	0					2		2		2	
石油・石炭																
プラスチック																
ゴム																
皮革																
窯業・土石																
鉄鋼																
非鉄金属																
金属																
はん用機器																
生産用機器																
業務用機器																
電子部品																
電気機器																
情報通信機器																
輸送機器																
その他																
電気・水道業																
電気業																
上水道業																
下水道業																
運輸業																
卸・小売業																
サービス業																
解体・破砕前処理業																
その他の業種※																



表6-10 発生量及び処理・処分量（動植物性残さ 業種別）＜平成24年度＞

（その2）

（単位：千 t/年）

区分 業種	委託処理量		委託直接最終処分量								委託中間処理量				再生利用量 (R) (E1+G1+M1)	最終処分量		その他量 (J) (E5+G5)	資源化量 (S) (B+R)								
	(K) (O+L)	(O)	(処理主体の内訳)				(処理先地域の内訳)				(M)	(委託処理後の処理内訳)		処理主体の内訳													
			業者	自治体	県内	県外	業者	自治体	県内	県外		再生利用量 (M1)	最終処分量 (M2)	自己処分 (Q1)		委託処分 (Q2)											
																	(L)			(M)	(Q)	(Q1)	(Q2)				
																(R)	(Q)			(Q1)	(Q2)	(J)	(S)				
													(E1+G1+M1)	(I+O+M2)	(Q1)	(Q2)	(E5+G5)	(B+R)									
合計	8													8	8	1	5	3	7	6	0	7	0	0	0	11	
農業																											
鉱業																											
建設業																											
製造業	8													8	8	1	5	3	7	6	0	7	0	0	0	11	
食料品	6													6	6	1	4	2	5	5	0	5	0	0	0	9	
飲料・飼料	0													0	0		0		0	0	0	0	0	0	0	0	
繊維																											
木材																											
家具																											
パルプ・紙																											
印刷																											
化学	2													2	2		1	1	2	2	0	2	0	0	0	2	
石油・石炭																											
プラスチック																											
ゴム																											
皮革																											
窯業・土石																											
鉄鋼																											
非鉄金属																											
金属																											
はん用機器																											
生産用機器																											
業務用機器																											
電子部品																											
電気機器																											
情報通信機器																											
輸送機器																											
その他																											
電気・水道業																											
電気業																											
上水道業																											
下水道業																											
運輸業																											
卸・小売業																											
サービス業																											
解体・破砕前処理業																											
その他の業種※																											

表6-11 発生量及び処理・処分量（動物系固形不要物 業種別）＜平成24年度＞

（その1）

（単位：千t/年）

区分 業種	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量					自己未処理量					搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量			
				(D)	自己中間処理後量 (E)				(G)	自己未処理の処理内訳					(処理先地域の内訳)			
					(自己中間処理後の処理内訳)					(自己未処理の処理内訳)					県内	県外		
					再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処 理 量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)		その他量 (E5)	再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処 理 量 (G3)				委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)
合計	0		0								0			0				
農業																		
鉱業																		
建設業																		
製造業																		
食料品																		
飲料・飼料																		
繊維																		
木材																		
家具																		
パルプ・紙																		
印刷																		
化学																		
石油・石炭																		
プラスチック																		
ゴム																		
皮革																		
窯業・土石																		
鉄鋼																		
非鉄金属																		
金属																		
はん用機器																		
生産用機器																		
業務用機器																		
電子部品																		
電気機器																		
情報通信機器																		
輸送機器																		
その他																		
電気・水道業																		
電気業																		
上水道業																		
下水道業																		
運輸業																		
卸・小売業																		
サービス業	0		0							0		0		0				
解体・破砕前処理業																		
その他の業種※																		

表6-11 発生量及び処理・処分量（動物系固形不要物 業種別）＜平成24年度＞

(その2)

(単位：千t/年)

業種	委託処理量		委託直接最終処分量								委託中間処理量				再生利用量 (R) (E1+G1+M1)	最終処分量		その他量 (J) (E5+G5)	資源化量 (S) (B+R)
	(K) (0+L)	(O)	(処理主体の内訳)				(処理先地域の内訳)				(M)	(委託処理後の処理内訳)		処理主体の内訳					
			業者		自治体		県内		県外			再生利用量 (M1)	最終処分量 (M2)	自己処分 (Q1)		委託処分 (Q2)			
			業者	自治体	県内	県外	業者	自治体	県内	県外									
			(L)	(M)	(M1)	(M2)	(Q)	(Q1)	(Q2)										
合計	0									0	0	0	0	0	0	0	0		
農業																			
鉱業																			
建設業																			
製造業																			
食料品																			
飲料・飼料																			
繊維																			
木材																			
家具																			
パルプ・紙																			
印刷																			
化学																			
石油・石炭																			
プラスチック																			
ゴム																			
皮革																			
窯業・土石																			
鉄鋼																			
非鉄金属																			
金属																			
はん用機器																			
生産用機器																			
業務用機器																			
電子部品																			
電気機器																			
情報通信機器																			
輸送機器																			
その他																			
電気・水道業																			
電気業																			
上水道業																			
下水道業																			
運輸業																			
卸・小売業																			
サービス業	0									0	0	0	0	0	0	0			
解体・破砕前処理業																			
その他の業種※																			

表6-12 発生量及び処理・処分量（ゴムくず 業種別）＜平成24年度＞

(その1)

(単位：千t/年)

区分	発生量	有償物量	排出量	自己中間処理量					自己未処理量					搬出量	自己最終処分量									
				(A) (B+C)	(B)	(C) (D+G)	(D)	自己中間処理後量 (E)	(自己未処理の処理内訳)						(H) (I+K+J)	(処理先地域の内訳)								
									(自己中間処理後の処理内訳)							(G)	(G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処 理 量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)	(I)	県内	県外
									再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処 理 量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)	その他量 (E5)											
業 種	(A) (B+C)	(B)	(C) (D+G)	(D)	(E)	(E1)	(E2)	(E3)	(E4)	(E5)	(G)	(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	(H) (I+K+J)	(I) (E2+G2)						
合計	0	0	0								0			0			0							
農業																								
鉱業																								
建設業																								
製造業	0	0	0								0			0			0							
食料品																								
飲料・飼料																								
繊維	0		0								0			0			0							
木材																								
家具																								
パルプ・紙																								
印刷																								
化学																								
石油・石炭																								
プラスチック																								
ゴム	0		0								0			0			0							
皮革																								
窯業・土石																								
鉄鋼																								
非鉄金属																								
金属	0		0								0			0			0							
はん用機器																								
生産用機器	0		0								0			0			0							
業務用機器	0		0								0			0			0							
電子部品	0		0								0			0			0							
電気機器	0	0																						
情報通信機器																								
輸送機器																								
その他																								
電気・水道業																								
電気業																								
上水道業																								
下水道業																								
運輸業																								
卸・小売業	0		0								0			0			0							
サービス業																								
解体・破砕前処理業																								
その他の業種※	0		0								0			0			0							

表6-12 発生量及び処理・処分量（ゴムくず 業種別）＜平成24年度＞

(その2)

(単位：千t/年)

区分 業種	委託処理量		委託直接最終処分量				委託中間処理量				再生利用量 (R) (E1+G1+M1)	最終処分量		その他量 (J) (E5+G5)	資源化量 (S) (B+R)				
	(K) (O+L)	(O)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(L)	(処理主体の内訳)		(M)		(委託処理後の処理内訳)				(処理主体の内訳)			
			業者	自治体	県内	県外		業者	自治体			県内	県外			再生利用量 (M1)	最終処分量 (M2)	自己処分 (Q1)	委託処分 (Q2)
合計	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
農業																			
鉱業																			
建設業																			
製造業	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
食料品																			
飲料・飼料																			
繊維	0					0		0	0	0	0	0				0			
木材																			
家具																			
パルプ・紙																			
印刷																			
化学																			
石油・石炭																			
プラスチック																			
ゴム	0					0	0	0	0	0	0	0		0		0			
皮革																			
窯業・土石																			
鉄鋼																			
非鉄金属																			
金属	0					0	0	0	0	0	0	0		0					
はん用機器																			
生産用機器	0					0	0	0	0	0	0	0		0					
業務用機器	0					0	0	0	0	0	0	0				0			
電子部品	0					0	0	0	0	0	0	0		0					
電気機器																0			
情報通信機器																			
輸送機器																			
その他																			
電気・水道業																			
電気業																			
上水道業																			
下水道業																			
運輸業																			
卸・小売業	0					0	0	0	0	0	0	0				0			
サービス業																			
解体・破砕前処理業																			
その他の業種※	0					0	0	0	0	0	0	0				0			

表6-13 発生量及び処理・処分量（金属くず 業種別）＜平成24年度＞

（その1）

（単位：千t/年）

区分	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量					自己未処理量					搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量 (I) (E2+G2)			
				自己中間処理後量 (E)	(自己中間処理後の処理内訳)				自己未処理量 (G)	(自己未処理の処理内訳)					(処理先地域の内訳)			
					再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処 理 量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)		その他量 (E5)	再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処 理 量 (G3)		委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)	県内	県外
業 種																		
合計	106	64	43	1	1	1		0			42			42	0			42
農業																		
鉱業	0	0	0								0			0				0
建設業	19	0	19	0	0			0			19		19	0				19
製造業	78	59	19	1	1	1		0			18		18	0				18
食料品	0	0	0	0	0	0					0		0					0
飲料・飼料	0		0								0		0					0
繊維	0	0	0								0		0					0
木材	0		0	0	0	0					0		0					0
家具	0	0	0								0		0					0
パルプ・紙	0	0	0								0		0					0
印刷	2	0	2								2		2					2
化学	1	0	0								0		0					0
石油・石炭																		
プラスチック	1	0	0								0		0					0
ゴム																		
皮革																		
窯業・土石	1	0	1								1		1	0				1
鉄鋼	9	9	0								0		0					0
非鉄金属	3	0	3	0	0	0					3		3					3
金属	19	17	2	0	0			0			2		2					2
はん用機器	15	12	3	1	1	1					2		2					2
生産用機器	17	13	4	0	0			0			4		4	0				4
業務用機器	0	0	0	0	0	0					0		0	0				0
電子部品	2	1	1								1		1					1
電気機器	1	1	0	0	0			0			0		0					0
情報通信機器	0	0	0								0		0					0
輸送機器	6	5	1								1		1					1
その他	0	0	0								0		0	0				0
電気・水道業	0	0	0								0		0	0				0
電気業	0	0	0								0		0	0				0
上水道業																		
下水道業																		
運輸業	0	0	0	0	0			0			0		0					0
卸・小売業	2	0	2								2		2					2
サービス業	1	0	1	0	0	0					1		1					1
解体・破砕前処理業	5	3	2	0	0	0					2		2					2
その他の業種※	1	0	1								1		1	0				1

表6-13 発生量及び処理・処分量（金属くず 業種別）＜平成24年度＞

（その2）

（単位：千t/年）

業種	区分	委託処理量												再生利用量 (R) (E1+G1+M1)	最終処分量			その他量 (J) (E5+G5)	資源化量 (S) (B+R)	
		(K) (O+L)	委託直接最終処分量				委託中間処理量				(M)	(Q) (I+O+M2)	処理主体の内訳							
			(O)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		業者	自治体	県内			県外		委託中間処理後量		(Q1)			(Q2)
				業者	自治体	再生利用量 (M1)	最終処分量 (M2)								自己処分	委託処分				
合計		42	0	0	0	0	42	42	0	37	5	42	41	1	42	1	1	1	106	
農業																				
鉱業		0					0	0		0		0	0		0				0	
建設業		19	0	0	0	0	19	19		18	1	19	19	0	19	0		0	19	
製造業		18	0	0	0	0	18	18	0	14	4	18	18	0	19	0		0	78	
食料品		0					0	0		0	0	0	0		0				0	
飲料・飼料		0					0	0		0	0	0	0		0				0	
繊維		0					0	0		0	0	0	0		0				0	
木材		0					0	0		0	0	0	0		0				0	
家具		0					0	0		0	0	0	0		0				0	
パルプ・紙		0					0	0		0	0	0	0	0	0	0		0	0	
印刷		2					2	2		2	0	2	2	0	2	0		0	2	
化学		0					0	0		0	0	0	0		0				1	
石油・石炭																				
プラスチック		0					0	0		0		0	0		0				1	
ゴム																				
皮革																				
窯業・土石		1	0	0	0		1	1		1	0	1	1	0	1	0		0	1	
鉄鋼		0					0	0	0	0		0	0		0				9	
非鉄金属		3					3	3		0	3	3	3		3				3	
金属		2					2	2		1	0	2	2	0	2	0		0	19	
はん用機器		2					2	2		2	0	2	2	0	3	0		0	15	
生産用機器		4	0	0	0		4	4		4	0	4	4	0	4	0		0	17	
業務用機器		0	0	0	0		0	0		0	0	0	0		0	0		0	0	
電子部品		1					1	1		1	0	1	1	0	1	0		0	2	
電気機器		0					0	0		0	0	0	0	0	0	0		0	1	
情報通信機器		0					0	0		0	0	0	0		0				0	
輸送機器		1					1	1		1	0	1	1	0	1	0		0	6	
その他		0	0	0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0		0	0	
電気・水道業		0	0	0	0		0	0		0		0	0	0	0	0		0	0	
電気業		0	0	0	0		0	0		0		0	0	0	0	0		0	0	
上水道業																				
下水道業																				
運輸業		0					0	0		0	0	0	0	0	0	0		0	0	
卸・小売業		2					2	2	0	1	0	2	2	0	2	0		0	2	
サービス業		1					1	1	0	1	0	1	1	0	1	0		0	1	
解体・破砕前処理業		2					2	2		2		2	2		2				5	
その他の業種※		1	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	1	0	1	0		0	1	

表6-14 発生量及び処理・処分量（ガラス陶磁器くず 業種別）＜平成24年度＞

(その1)

(単位：千t/年)

区分	発生量	有償物量	排出量	自己中間処理量					自己未処理量					搬出量	自己最終処分量									
				(A) (B+C)	(B)	(C) (D+G)	(D)	自己中間処理後量 (E)	(自己中間処理後の処理内訳)				(G)		(自己未処理の処理内訳)					(H) (I+K+J)	(処理先地域の内訳)			
									再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処 理 量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)			その他量 (E5)	再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処 理 量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)		その他量 (G5)	(I)	県内	県外
業 種	(A) (B+C)	(B)	(C) (D+G)	(D)	(E)	(E1)	(E2)	(E3)	(E4)	(E5)	(G)	(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	(H) (I+K+J)	(I) (E2+G2)						
合計	44	0	43	5	5	1		4	0		38			33	6		42							
農業																								
鉱業																								
建設業	18		18	0	0	0		0	0		17			17	0		18							
製造業	25	0	25	5	5	1		4			20			15	5		24							
食料品	0	0	0								0			0	0		0							
飲料・飼料	0		0	0	0			0			0			0			0							
繊維	0		0								0			0	0		0							
木材	0		0								0			0	0		0							
家具	0		0								0			0			0							
パルプ・紙																								
印刷																								
化学	0		0								0			0	0		0							
石油・石炭																								
プラスチック																								
ゴム																								
皮革																								
窯業・土石	21		21	5	5	1		4			16			11	5		20							
鉄鋼	0		0								0			0			0							
非鉄金属	0		0								0			0			0							
金属	0		0								0			0			0							
はん用機器	2		2								2			2			2							
生産用機器	0		0								0			0	0		0							
業務用機器	0		0								0			0			0							
電子部品	1	0	1								1			1	0		1							
電気機器																								
情報通信機器	0		0								0			0	0		0							
輸送機器	0		0								0			0	0		0							
その他	0		0								0			0	0		0							
電気・水道業	0		0								0			0	0		0							
電気業	0		0								0			0	0		0							
上水道業																								
下水道業																								
運輸業	0		0								0			0			0							
卸・小売業	0		0								0			0	0		0							
サービス業	0		0								0			0			0							
解体・破砕前処理業	0		0								0			0	0		0							
その他の業種※	1		1								1			1	0		1							



表6-14 発生量及び処理・処分量（ガラス陶磁器くず 業種別）＜平成24年度＞

(その2)

(単位：千t/年)

区分 業種	委託処理量														再生利用量 (R) (E1+G1+M1)	最終処分量			その他量 (J) (E5+G5)	資源化量 (S) (B+R)
	(K) (O+L)	委託直接最終処分量						委託中間処理量						(Q) (I+O+M2)		処理主体の内訳				
		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		委託中間処理後量		処理主体の内訳								
		業者	自治体	県内	県外	業者	自治体	県内	県外	(M)	(委託処理後の処理内訳)		自己処分 (Q1)			委託処分 (Q2)				
											再生利用量 (M1)	最終処分量 (M2)								
(O)				(L)																
合計	42	6	5	0	6	0	37	37	0	35	2	37	34	3	34	9	9	9	35	
農業																				
鉱業																				
建設業	18	1	1	0	0	0	17	17		16	1	17	14	3	14	3		3		14
製造業	24	5	5	0	5	0	19	19	0	18	1	19	19	0	20	5		5		20
食料品	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0		0	0		0		0
飲料・飼料	0						0	0		0	0	0	0		0			0		0
繊維	0	0	0		0		0	0		0		0	0		0	0		0		0
木材	0	0	0		0										0			0		0
家具	0						0	0		0	0	0	0		0	0		0		0
パルプ・紙																				
印刷																				
化学	0	0	0		0		0	0		0	0	0	0		0			0		0
石油・石炭																				
プラスチック																				
ゴム																				
皮革																				
窯業・土石	20	5	5		5	0	15	15		15	0	15	15	0	16	5		5		16
鉄鋼	0						0	0		0		0	0		0			0		0
非鉄金属	0						0	0		0		0	0		0			0		0
金属	0						0	0		0		0	0		0			0		0
はん用機器	2						2	2		2	0	2	2		2					2
生産用機器	0	0	0		0		0	0		0	0	0	0		0	0		0		0
業務用機器	0						0	0		0		0	0		0			0		0
電子部品	1	0	0		0		1	1		0	0	1	1		1	0		0		1
電気機器																				
情報通信機器	0	0	0		0		0	0		0		0	0		0			0		0
輸送機器	0	0	0		0		0	0		0	0	0	0		0			0		0
その他	0	0	0		0		0	0	0	0	0	0	0		0	0		0		0
電気・水道業	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0		0	0		0		0
電気業	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0		0	0		0		0
上水道業																				
下水道業																				
運輸業	0						0	0		0		0	0		0			0		0
卸・小売業	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0		0	0		0		0
サービス業	0						0	0		0		0	0		0					0
解体・破砕前処理業	0	0	0		0		0	0		0		0			0			0		0
その他の業種※	1	0	0	0	0		1	0	0	1	0	1	0		0			1		0

表6-15 発生量及び処理・処分量（鉱さい 業種別）＜平成24年度＞

(その1)

(単位：千t/年)

区分 業種	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量					自己未処理量					搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量 (I) (E2+G2)				
				(D)	自己中間処理後量 (E)	(自己中間処理後の処理内訳)				(G)	(自己未処理の処理内訳)				(処理先地域の内訳)				
						再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処 理 量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)		その他量 (E5)	再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)		委託中間 処 理 量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)	県内	県外
合計	16	6	10	0	0					0	10				8	2	10		
農業																			
鉱業																			
建設業	0		0								0						0		
製造業	16	6	10	0	0					0	10						10		
食料品																			
飲料・飼料	0		0								0						0		
繊維																			
木材																			
家具																			
パルプ・紙	0		0								0						0		
印刷																			
化学																			
石油・石炭																			
プラスチック																			
ゴム																			
皮革																			
窯業・土石																			
鉄鋼	8	2	6								6						6		
非鉄金属	4	3	1								1						1		
金属	0	0	0								0						0		
はん用機器	0		0								0						0		
生産用機器	2	0	2	0	0						2						2		
業務用機器	0		0								0						0		
電子部品																			
電気機器																			
情報通信機器																			
輸送機器	1		1								1						1		
その他																			
電気・水道業	0		0								0						0		
電気業	0		0								0						0		
上水道業																			
下水道業																			
運輸業																			
卸・小売業																			
サービス業																			
解体・破砕前処理業																			
その他の業種※																			

表6-15 発生量及び処理・処分量（鉱さい 業種別）＜平成24年度＞

(その2)

(単位：千t/年)

区分 業種	委託処理量		委託直接最終処分量				委託中間処理量				再生利用量 (R) (E1+G1+M1)	最終処分量		その他量 (J) (E5+G5)	資源化量 (S) (B+R)				
	(K) (O+L)	(O)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(L)	(処理主体の内訳)		(M)		(委託処理後の処理内訳)				(処理主体の内訳)			
			業者	自治体	県内	県外		業者	自治体			県内	県外			再生利用量 (M1)	最終処分量 (M2)	自己処分 (Q1)	委託処分 (Q2)
合計	10	2	2		0	2	8	8		0	8	8	7	1	7	3	3	0	13
農業																			
鉱業																			
建設業	0						0	0		0	0	0	0		0		0		
製造業	10	2	2		0	2	8	8		0	8	8	7	1	7	3	3	0	13
食料品																			
飲料・飼料	0						0	0		0	0	0	0		0				0
繊維																			
木材																			
家具																			
パルプ・紙	0	0	0		0										0		0		
印刷																			
化学																			
石油・石炭																			
プラスチック																			
ゴム																			
皮革																			
窯業・土石																			
鉄鋼	6	1	1		1		5	5		5	5	4	1	4	2		2		6
非鉄金属	1	0	0		0		1	1		0	1	1	0	1	0		0		4
金属	0						0	0		0	0	0	0	0	0		0		0
はん用機器	0						0	0		0	0	0	0	0	0		0		0
生産用機器	2	0	0		0	0	2	2		0	2	2	2	0	2	0	0	0	2
業務用機器	0						0	0		0	0	0	0	0	0		0		0
電子部品																			
電気機器																			
情報通信機器																			
輸送機器	1	1	1		1		1	1		0	1	1	1	0	1	1		1	1
その他																			
電気・水道業	0	0	0		0											0		0	
電気業	0	0	0		0											0		0	
上水道業																			
下水道業																			
運輸業																			
卸・小売業																			
サービス業																			
解体・破砕前処理業																			
その他の業種※																			

表6-16 発生量及び処理・処分量（がれき類 業種別）＜平成24年度＞

(その1)

(単位：千t/年)

区分	発生量	有償物量	排出量	自己中間処理量					自己未処理量					搬出量	自己最終処分量									
				(A) (B+C)	(B)	(C) (D+G)	(D)	自己中間処理後量 (E)	(自己未処理の処理内訳)						(H) (I+K+J)	(処理先地域の内訳)								
									(自己中間処理後の処理内訳)							(G)	(G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処分量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)	(I)	県内	県外
									再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処分量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)	その他量 (E5)											
業種																								
合計	806		806	90	90	77		13	0		716	14		697	4		715							
農業																								
鉱業																								
建設業	804		804	90	90	77		13	0		713	14		695	4		713							
製造業	0		0								0			0	0		0							
食料品																								
飲料・飼料																								
繊維																								
木材	0		0								0				0		0							
家具	0		0								0				0		0							
パルプ・紙																								
印刷																								
化学																								
石油・石炭																								
プラスチック																								
ゴム																								
皮革																								
窯業・土石	0		0								0			0			0							
鉄鋼																								
非鉄金属	0		0								0			0			0							
金属	0		0								0			0	0		0							
はん用機器	0		0								0			0			0							
生産用機器	0		0								0			0	0		0							
業務用機器																								
電子部品																								
電気機器	0		0								0			0			0							
情報通信機器	0		0								0			0			0							
輸送機器																								
その他	0		0								0			0			0							
電気・水道業	2		2								2			2			2							
電気業	2		2								2			2			2							
上水道業																								
下水道業																								
運輸業																								
卸・小売業	0		0								0			0			0							
サービス業																								
解体・破砕前処理業																								
その他の業種※	0		0								0			0			0							

表6-16 発生量及び処理・処分量（がれき類 業種別）＜平成24年度＞

(その2)

(単位：千t/年)

区分 業種	委託処理量										再生利用量 (R) (E1+G1+M1)	最終処分量				その他量 (J) (E5+G5)	資源化量 (S) (B+R)		
	(K) (O+L)	委託直接最終処分量								(L)		(M)		(Q)(I+O+M2)	処理主体の内訳				
		(処理主体の内訳)				(処理先地域の内訳)													
		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)											
		業者	自治体	県内	県外	業者	自治体	県内	県外										
										(委託処理後の処理内訳)		(Q1)	(Q2)						
										再生利用量	最終処分量								
										(M1)	(M2)								
合計	715	4	4	0	4	0	710	710	703	7	710	702	9	793	13	13	793		
農業																			
鉱業																			
建設業	713	4	4	0	4	0	708	708	701	7	708	700	9	791	13	13	791		
製造業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
食料品																			
飲料・飼料																			
繊維																			
木材	0	0	0	0	0	0								0	0				
家具	0	0	0	0	0	0								0	0				
パルプ・紙																			
印刷																			
化学																			
石油・石炭																			
プラスチック																			
ゴム																			
皮革																			
窯業・土石	0						0	0	0		0	0		0			0		
鉄鋼																			
非鉄金属	0						0	0	0		0	0		0			0		
金属	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0		
はん用機器	0						0	0		0	0		0	0	0	0			
生産用機器	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0		0	0	0	0			
業務用機器																			
電子部品																			
電気機器	0						0	0	0		0	0		0			0		
情報通信機器	0						0	0	0		0		0	0	0	0			
輸送機器																			
その他	0						0	0	0		0	0		0			0		
電気・水道業	2						2	2	2		2	2		2			2		
電気業	2						2	2	2		2	2		2			2		
上水道業																			
下水道業																			
運輸業																			
卸・小売業	0						0	0	0		0	0		0			0		
サービス業																			
解体・破砕前処理業																			
その他の業種※	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

表6-17 発生量及び処理・処分量（動物のふん尿 業種別）＜平成24年度＞

（その1）

（単位：千t/年）

区分 業種	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量						自己未処理量					搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量 (I)		
				(D)	自己中間処理後量 (E)					(G)	(自己未処理の処理内訳)					(処理先地域の内訳)		
					(自己中間処理後の処理内訳)						(G1)	(G2)	(G3)	(G4)		(G5)	県内	県外
					再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処 理 量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)	その他量 (E5)									
合計	220		220	183	145	145					37			37		37		
農業	220		220	183	145	145					37			37		37		
鉱業																		
建設業																		
製造業																		
食料品																		
飲料・飼料																		
繊維																		
木材																		
家具																		
パルプ・紙																		
印刷																		
化学																		
石油・石炭																		
プラスチック																		
ゴム																		
皮革																		
窯業・土石																		
鉄鋼																		
非鉄金属																		
金属																		
はん用機器																		
生産用機器																		
業務用機器																		
電子部品																		
電気機器																		
情報通信機器																		
輸送機器																		
その他																		
電気・水道業																		
電気業																		
上水道業																		
下水道業																		
運輸業																		
卸・小売業																		
サービス業																		
解体・破砕前処理業																		
その他の業種※																		

表6-17 発生量及び処理・処分量（動物のふん尿 業種別）＜平成24年度＞

（その2）

（単位：千 t/年）

区分 業種	委託処理量		委託直接最終処分量								委託中間処理量			再生利用量 (R) (E1+G1+M1)	最終処分量		その他量 (J) (E5+G5)	資源化量 (S) (B+R)	
	(K) (O+L)	(O)	(処理主体の内訳)				(処理先地域の内訳)				(M)	(委託処理後の処理内訳)			(Q) (I+O+M2)	(処理主体の内訳)			
			業者	自治体	県内	県外	業者	自治体	県内	県外		再生利用量 (M1)	最終処分量 (M2)			自己処分 (Q1)			委託処分 (Q2)
合計	37									37	37		37	30	30	175			175
農業	37									37	37		37	30	30	175			175
鉱業																			
建設業																			
製造業																			
食料品																			
飲料・飼料																			
繊維																			
木材																			
家具																			
パルプ・紙																			
印刷																			
化学																			
石油・石炭																			
プラスチック																			
ゴム																			
皮革																			
窯業・土石																			
鉄鋼																			
非鉄金属																			
金属																			
はん用機器																			
生産用機器																			
業務用機器																			
電子部品																			
電気機器																			
情報通信機器																			
輸送機器																			
その他																			
電気・水道業																			
電気業																			
上水道業																			
下水道業																			
運輸業																			
卸・小売業																			
サービス業																			
解体・破砕前処理業																			
その他の業種※																			

表6-18 発生量及び処理・処分量（ばいじん 業種別）＜平成24年度＞

（その1）

（単位：千t/年）

区分 業種	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量					自己未処理量					搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量 (I) (E2+G2)				
				自己中間処理後量 (E)	(自己中間処理後の処理内訳)				(G)	(自己未処理の処理内訳)					(処理先地域の内訳)				
					再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処 理 量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)		その他量 (E5)	再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処 理 量 (G3)		委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)	県内	県外	
合計	311	18	294	56	68		1	67			237			237	1	0	305	1	1
農業																			
鉱業																			
建設業																			
製造業	1		1								1			1	1		1		
食料品																			
飲料・飼料	0		0								0			0			0		
繊維	1		1								1			1			1		
木材																			
家具																			
パルプ・紙	1		1								1			1			1		
印刷																			
化学																			
石油・石炭																			
プラスチック																			
ゴム																			
皮革																			
窯業・土石																			
鉄鋼																			
非鉄金属	0		0								0			0			0		
金属																			
はん用機器																			
生産用機器																			
業務用機器																			
電子部品																			
電気機器																			
情報通信機器																			
輸送機器																			
その他																			
電気・水道業	310	18	292	56	68		1	67			236			236		0	304	1	1
電気業	310	18	292	56	68		1	67			236			236		0	304	1	1
上水道業																			
下水道業																			
運輸業																			
卸・小売業																			
サービス業																			
解体・破砕前処理業																			
その他の業種※																			



表6-18 発生量及び処理・処分量（ばいじん 業種別）＜平成24年度＞

(その2)

(単位：千t/年)

区分 業種	委託処理量											再生利用量 (R) (E1+G1+M1)	最終処分量				その他量 (J) (E5+G5)	資源化量 (S) (B+R)				
	(K) (O+L)	委託直接最終処分量						委託中間処理量					(Q) (I+O+M2)	処理主体の内訳								
		(O)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(L)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)				(M)	(委託処理後の処理内訳)				(Q1)	(Q2)		
			業者	自治体	県内	県外		業者	自治体	県内	県外				再生利用量 (M1)	最終処分量 (M2)					自己処分	委託処分
合計	304	1	1		1		303	303		7	296	303	303	0	303	2	1	1	0	321		
農業																						
鉱業																						
建設業																						
製造業	1	1	1		1		1	1		1	1	1	1	0	1	1	1	1	0	1		
食料品																						
飲料・飼料	0	0	0		0											0	0	0	0			
繊維	1						1	1		1	1	1	1	0	1	0	0	0	0	1		
木材																						
家具																						
パルプ・紙	1	1	1		1											1	1	1	0			
印刷																						
化学																						
石油・石炭																						
プラスチック																						
ゴム																						
皮革																						
窯業・土石																						
鉄鋼																						
非鉄金属	0						0	0		0	0	0	0	0		0	0	0	0			
金属																						
はん用機器																						
生産用機器																						
業務用機器																						
電子部品																						
電気機器																						
情報通信機器																						
輸送機器																						
その他																						
電気・水道業	303						303	303		7	295	303	303	303	1	1	1	1	0	320		
電気業	303						303	303		7	295	303	303	303	1	1	1	1	0	320		
上水道業																						
下水道業																						
運輸業																						
卸・小売業																						
サービス業																						
解体・破砕前処理業																						
その他の業種※																						

表7-1 種類別の中間処理・最終処分量(石川県全体)

(単位:t)

	平成22年度			平成23年度			平成24年度			増減(H24-H23)		
	処分量 計	中間処理		処分量 計	中間処理		処分量 計	中間処理		処分量 計	中間処理	
		最終処分	最終処分		最終処分	最終処分		最終処分	最終処分			
総計	1,713,298	1,577,753	135,545	1,797,747	1,637,734	160,013	1,655,040	1,503,816	151,224	-142,707	-133,918	-8,789
産業廃棄物 計	1,685,099	1,549,554	135,545	1,771,140	1,611,127	160,013	1,630,094	1,478,870	151,224	-141,046	-132,257	-8,789
燃え殻	8,488	866	7,622	9,922	731	9,191	10,535	719	9,816	613	-12	625
汚泥	79,293	66,420	12,873	94,319	71,323	22,996	92,001	71,276	20,725	-2,318	-47	-2,271
廃油	26,322	26,322	—	24,325	24,325	—	25,203	25,203	—	878	878	—
廃酸	6,719	6,719	—	7,317	7,317	—	8,585	8,585	—	1,268	1,268	—
廃アルカリ	30,894	30,894	—	24,261	24,261	—	24,640	24,640	—	379	379	—
廃プラスチック類	80,942	59,988	20,954	79,792	67,973	11,819	71,930	60,599	11,331	-7,862	-7,374	-488
紙くず	5,247	4,674	573	4,524	4,243	281	5,610	5,029	581	1,087	787	300
木くず	73,801	72,598	1,203	94,007	92,316	1,691	90,398	88,570	1,828	-3,609	-3,746	137
繊維くず	1,676	1,267	409	2,128	1,696	432	1,610	1,244	366	-519	-453	-66
動植物性残さ	2,903	2,840	63	2,814	2,792	22	3,472	3,472	—	658	680	-22
動物系固形不要物	253	253	—	210	210	—	194	194	—	-16	-16	—
ゴムくず	47	2	45	202	2	200	33	14	19	-169	12	-181
金属くず	23,986	21,796	2,190	24,096	22,040	2,056	21,799	19,187	2,612	-2,297	-2,853	556
ガラス陶磁器くず	45,628	24,330	21,298	50,788	27,339	23,449	45,264	29,188	16,076	-5,524	1,849	-7,373
銹さい	3,182	40	3,142	2,157	86	2,071	2,237	63	2,174	80	-23	103
がれき類	1,229,802	1,180,641	49,161	1,272,557	1,207,656	64,901	1,119,955	1,058,996	60,959	-152,602	-148,660	-3,942
動物のふん尿	35,949	35,949	—	35,432	35,432	—	37,244	37,244	—	1,812	1,812	—
動物の死体	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ばいじん	5,903	4,475	1,428	15,113	12,841	2,272	9,531	7,599	1,932	-5,582	-5,242	-340
13号廃棄物	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
混合廃棄物	24,065	9,481	14,584	27,176	8,544	18,632	59,853	37,048	22,805	32,676	28,503	4,173
特別管理産業廃棄物 計	28,199	28,199	—	26,607	26,607	—	24,946	24,946	—	-1,661	-1,661	—
引火性廃油	8,741	8,741	—	8,155	8,155	—	8,373	8,373	—	218	218	—
腐食性廃酸	5,872	5,872	—	6,318	6,318	—	7,069	7,069	—	751	751	—
腐食性廃アルカリ	7,926	7,926	—	6,518	6,518	—	2,969	2,969	—	-3,549	-3,549	—
感染性産業廃棄物	2,956	2,956	—	2,899	2,899	—	3,014	3,014	—	115	115	—
特定有害銹さい	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
特定有害廃石綿等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
特定有害ばいじん	9	9	—	—	—	—	250	250	—	250	250	—
特定有害燃え殻	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
特定有害廃油	273	273	—	318	318	—	975	975	—	657	657	—
特定有害汚泥	81	81	—	64	64	—	367	367	—	303	303	—
特定有害廃酸	1,262	1,262	—	1,376	1,376	—	826	826	—	550	550	—
特定有害廃アルカリ	1,078	1,078	—	959	959	—	1,103	1,103	—	144	144	—
13号特定有害廃棄物	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
混合廃棄物	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

表7-2 種類別、処理方法別の中間処理量(石川県全体)

(単位:t)

	中間処理量 計												
	破碎・切断	中和	選別	堆肥化	焼却	混練	油水分離	圧縮	脱水・乾燥	混合	安定処理	その他	
総計	1,503,816	1,205,744	43,839	49,512	41,899	35,473	15,582	19,446	25,311	20,194	9,693	8,126	28,997
産業廃棄物 計	1,478,870	1,205,744	31,949	49,512	41,899	29,364	15,009	19,284	25,311	20,170	3,679	8,126	28,823
燃え殻	719					719							
汚泥	71,276				3,430	4,658	13,258	162		20,170		8,126	21,472
廃油	25,203					2,646	48	19,122			3,323		64
廃酸	8,585		8,111			464					10		
廃アルカリ	24,640		23,838			753					49		
廃プラスチック類	60,599	35,023		3,465		9,601	148		12,244		1		118
紙くず	5,029	1,036		420		992			2,581				
木くず	88,570	75,910		5,235		7,414			11				
繊維くず	1,244	107		371		765							
動植物性残さ	3,472				1,225	1,749	202				296		
動物系固形不要物	194					194							
ゴムくず	14					14							
金属くず	19,187	8,808		3,243		65	42		7,029				
ガラス陶磁器くず	29,188	12,877		14,534		27	85		1,665				
鋳さい	63					63							
がれき類	1,058,996	1,042,880		16,080		22	14						
動物のふん尿	37,244				37,244								
動物の死体													
ばいじん	7,599						430						7,169
13号廃棄物													
混合廃棄物	37,048	29,104		6,163					1,781				
特別管理産業廃棄物 計	24,946		11,890			6,109	573	162		24	6,014		174
引火性廃油	8,373					3,096		162			5,115		
腐食性廃酸	7,069		7,052			17							
腐食性廃アルカリ	2,969		2,909			60							
感染性産業廃棄物	3,014					2,840							174
特定有害鋳さい													
特定有害廃石綿等													
特定有害ばいじん	250						250						
特定有害燃え殻													
特定有害廃油	975					76					899		
特定有害汚泥	367					20	323			24			
特定有害廃酸	826		826										
特定有害廃アルカリ	1,103		1,103										
13号特定有害廃棄物													
混合廃棄物													

表7-3 産業廃棄物の処理状況(種類別、県内地域及び県外からの処分量)(石川県全体)

(単位:t)

	合計	県内→県内			県外→県内
			金沢市→県内	県所管地域→県内	
総計	1,655,040	1,487,064	506,640	980,424	167,976
産業廃棄物 計	1,630,094	1,478,789	504,734	974,055	151,305
燃え殻	10,535	6,975	4,006	2,969	3,560
汚泥	92,001	65,194	15,999	49,194	26,807
廃油	25,203	6,516	1,190	5,326	18,687
廃酸	8,585	1,879	238	1,641	6,706
廃アルカリ	24,640	2,710	154	2,556	21,930
廃プラスチック類	71,930	55,111	27,610	27,501	16,819
紙くず	5,610	5,333	2,703	2,631	277
木くず	90,398	89,491	36,998	52,493	906
繊維くず	1,610	1,508	850	659	101
動植物性残さ	3,472	2,531	935	1,596	941
動物系固形不要物	194	194	194		
ゴムくず	33	19	2	17	14
金属くず	21,799	21,158	8,672	12,487	641
ガラス陶磁器くず	45,264	39,299	23,426	15,872	5,965
鋳さい	2,237	57		57	2,180
がれき類	1,119,955	1,113,570	370,098	743,472	6,385
動物のふん尿	37,244	37,244	39	37,205	
動物の死体					
ばいじん	9,531	8,090	664	7,426	1,441
13号廃棄物					
混合廃棄物	59,853	21,910	10,957	10,953	37,943
特別管理産業廃棄物 計	24,946	8,275	1,906	6,369	16,671
引火性廃油	8,373	2,562	147	2,415	5,811
腐食性廃酸	7,069	1,922	14	1,908	5,147
腐食性廃アルカリ	2,969	948	148	800	2,021
感染性産業廃棄物	3,014	2,632	1,518	1,114	382
特定有害鋳さい					
特定有害廃石綿等					
特定有害ばいじん	250				250
特定有害燃え殻					
特定有害廃油	975	35		35	940
特定有害汚泥	367	30	25	5	337
特定有害廃酸	826	99	42	57	727
特定有害廃アルカリ	1,103	47	12	35	1,056
13号特定有害廃棄物					
混合廃棄物					

表7-4 産業廃棄物の処理状況(種類別、県内地域及び県外からの中間処理量)(石川県全体)

(単位:t)

	合計	県内→県内			県外→県内
		金沢市→県内	県所管地域→県内		
総計	1,503,816	1,384,604	450,505	934,099	119,212
産業廃棄物 計	1,478,870	1,376,329	448,599	927,730	102,541
燃え殻	719	229	17	212	490
汚泥	71,276	51,279	15,468	35,810	19,997
廃油	25,203	6,516	1,190	5,326	18,687
廃酸	8,585	1,879	238	1,641	6,706
廃アルカリ	24,640	2,710	154	2,556	21,930
廃プラスチック類	60,599	51,589	25,789	25,800	9,010
紙くず	5,029	4,873	2,473	2,401	156
木くず	88,570	87,832	36,676	51,156	737
繊維くず	1,244	1,232	712	521	11
動植物性残さ	3,472	2,531	935	1,596	941
動物系固形不要物	194	194	194		
ゴムくず	14	14	2	12	
金属くず	19,187	18,695	7,459	11,237	492
ガラス陶磁器くず	29,188	28,439	15,750	12,688	749
鋳さい	63	15		15	48
がれき類	1,058,996	1,056,394	334,530	721,864	2,602
動物のふん尿	37,244	37,244	39	37,205	
動物の死体					
ばいじん	7,599	7,343		7,343	256
13号廃棄物					
混合廃棄物	37,048	17,321	6,974	10,347	19,727
特別管理産業廃棄物 計	24,946	8,275	1,906	6,369	16,671
引火性廃油	8,373	2,562	147	2,415	5,811
腐食性廃酸	7,069	1,922	14	1,908	5,147
腐食性廃アルカリ	2,969	948	148	800	2,021
感染性産業廃棄物	3,014	2,632	1,518	1,114	382
特定有害鋳さい					
特定有害廃石綿等					
特定有害ばいじん	250				250
特定有害燃え殻					
特定有害廃油	975	35		35	940
特定有害汚泥	367	30	25	5	337
特定有害廃酸	826	99	42	57	727
特定有害廃アルカリ	1,103	47	12	35	1,056
13号特定有害廃棄物					
混合廃棄物					

表7-5 産業廃棄物の処理状況(種類別、県内地域及び県外からの最終処分量)(石川県全体)

(単位:t)

	合計	県内→県内			県外→県内
			金沢市→県内	県所管地域→県内	
総計	151,224	102,460	56,135	46,325	48,764
産業廃棄物 計	151,224	102,460	56,135	46,325	48,764
燃え殻	9,816	6,746	3,989	2,757	3,070
汚泥	20,725	13,915	531	13,384	6,810
廃油					
廃酸					
廃アルカリ					
廃プラスチック類	11,331	3,522	1,821	1,701	7,809
紙くず	581	460	230	230	121
木くず	1,828	1,659	322	1,337	169
繊維くず	366	276	138	138	90
動植物性残さ					
動物系固形不要物					
ゴムくず	19	5		5	14
金属くず	2,612	2,463	1,213	1,250	149
ガラス陶磁器くず	16,076	10,860	7,676	3,184	5,216
鉱さい	2,174	42		42	2,132
がれき類	60,959	57,176	35,568	21,608	3,783
動物のふん尿					
動物の死体					
ばいじん	1,932	747	664	83	1,185
13号廃棄物					
混合廃棄物	22,805	4,589	3,983	606	18,216
特別管理産業廃棄物 計					
引火性廃油					
腐食性廃酸					
腐食性廃アルカリ					
感染性産業廃棄物					
特定有害鉱さい					
特定有害廃石綿等					
特定有害ばいじん					
特定有害燃え殻					
特定有害廃油					
特定有害汚泥					
特定有害廃酸					
特定有害廃アルカリ					
13号特定有害廃棄物					
混合廃棄物					

表7-6 産業廃棄物の県内搬入状況(種類別、都道府県別の処分量)(石川県全体)(その1)

(単位:t)

	合計	北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県
総計	167,976								4,901			1,187
産業廃棄物 計	151,305								4,901			1,187
燃え殻	3,560											
汚泥	26,807								4,560			
廃油	18,687											
廃酸	6,706											
廃アルカリ	21,930											
廃プラスチック類	16,819											424
紙くず	277											
木くず	906											
繊維くず	101											
動植物性残さ	941											
動物系固形不要物												
ゴムくず	14											
金属くず	641											
ガラス陶磁器くず	5,965								341			155
鉱さい	2,180											
がれき類	6,385											
動物のふん尿												
動物の死体												
ばいじん	1,441											
13号廃棄物												
混合廃棄物	37,943											608
特別管理産業廃棄物 計	16,671											
引火性廃油	5,811											
腐食性廃酸	5,147											
腐食性廃アルカリ	2,021											
感染性産業廃棄物	382											
特定有害鉱さい												
特定有害廃石綿等												
特定有害ばいじん	250											
特定有害燃え殻												
特定有害廃油	940											
特定有害汚泥	337											
特定有害廃酸	727											
特定有害廃アルカリ	1,056											
13号特定有害廃棄物												
混合廃棄物												

表7-6 産業廃棄物の県内搬入状況(種類別、都道府県別の処分量)(石川県全体)(その2)

(単位:t)

	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県
総計	431		1,896	25,018	31,746	--	30,551	298	13,266	4,543	567	8,769
産業廃棄物 計	431		1,896	23,335	27,221	--	27,948	298	12,916	4,258	562	8,737
燃え殻				23	561	--	2,669		111	132		57
汚泥	426			2,347	7,600	--	8,160		40	296		164
廃油				1,823	5,647	--	2,215		639	26		
廃酸				675	2,943	--	1,435	1	39	42		
廃アルカリ				1,290	1,038	--	1,036		132	2		2
廃プラスチック類	5		578	233	4,398	--	4,431		249	306	71	2,624
紙くず				12	65	--	168			26		7
木くず				6	719	--	78			95		8
繊維くず				12	18	--	20			45		7
動植物性残さ					573	--	58					141
動物系固形不要物						--						
ゴムくず					5	--	9					
金属くず				33	239	--	187		6	7		141
ガラス陶磁器くず				691	532	--	782		1,179	683	43	101
鉱さい					406	--	484			390		
がれき類				626	2,050	--	1,417			2,128		164
動物のふん尿						--						
動物の死体						--						
ばいじん				809	352	--	256					24
13号廃棄物						--						
混合廃棄物			1,318	14,755	75	--	4,544	297	10,521	80	448	5,297
特別管理産業廃棄物 計				1,683	4,525	--	2,603		350	285	5	32
引火性廃油				324	2,829	--	1,824		326	21		
腐食性廃酸				148	1,113	--	335		12		2	
腐食性廃アルカリ				443	305	--	87		12			
感染性産業廃棄物					169	--	164			14	3	32
特定有害鉱さい						--						
特定有害廃石綿等						--						
特定有害ばいじん						--				250		
特定有害燃え殻						--						
特定有害廃油				721	21	--	186					
特定有害汚泥				4	15	--	6					
特定有害廃酸				43	52	--	1					
特定有害廃アルカリ					21	--						
13号特定有害廃棄物						--						
混合廃棄物						--						



表7-6 産業廃棄物の県内搬入状況(種類別、都道府県別の処分量)(石川県全体)(その3)

(単位:t)

	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県
総計	6,667	31,583	5,936	443	10	70	93					
産業廃棄物 計	6,667	25,635	4,782	411	6	70	43					
燃え殻		7										
汚泥		2,089	1,055	38	6	23	3					
廃油	1,246	4,623	2,193	224		11	40					
廃酸	2	1,517	50	2								
廃アルカリ	609	17,126	584	111								
廃プラスチック類	3,334	94		36		36						
紙くず												
木くず												
繊維くず												
動植物性残さ		169										
動物系固形不要物												
ゴムくず												
金属くず	19	8										
ガラス陶磁器くず	1,457	2										
鉱さい			900									
がれき類												
動物のふん尿												
動物の死体												
ばいじん												
13号廃棄物												
混合廃棄物												
特別管理産業廃棄物 計		5,948	1,154	32	4		50					
引火性廃油		176	229	32			50					
腐食性廃酸		3,521	12		4							
腐食性廃アルカリ		1,163	11									
感染性産業廃棄物												
特定有害鉱さい												
特定有害廃石綿等												
特定有害ばいじん												
特定有害燃え殻												
特定有害廃油		12										
特定有害汚泥		307	5									
特定有害廃酸		305	326									
特定有害廃アルカリ		464	571									
13号特定有害廃棄物												
混合廃棄物												

表7-6 産業廃棄物の県内搬入状況(種類別、都道府県別の処分量)(石川県全体)(その4)

(単位:t)

	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県
総計												
産業廃棄物 計												
燃え殻												
汚泥												
廃油												
廃酸												
廃アルカリ												
廃プラスチック類												
紙くず												
木くず												
繊維くず												
動植物性残さ												
動物系固形不要物												
ゴムくず												
金属くず												
ガラス陶磁器くず												
鉱さい												
がれき類												
動物のふん尿												
動物の死体												
ばいじん												
13号廃棄物												
混合廃棄物												
特別管理産業廃棄物 計												
引火性廃油												
腐食性廃酸												
腐食性廃アルカリ												
感染性産業廃棄物												
特定有害鉱さい												
特定有害廃石綿等												
特定有害ばいじん												
特定有害燃え殻												
特定有害廃油												
特定有害汚泥												
特定有害廃酸												
特定有害廃アルカリ												
13号特定有害廃棄物												
混合廃棄物												

表7-7 産業廃棄物の県内搬入状況(種類別、都道府県別の中間処理量)(石川県全体)(その1)

(単位:t)

	合計	北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県
総計	119,212											
産業廃棄物 計	102,541											
燃え殻	490											
汚泥	19,997											
廃油	18,687											
廃酸	6,706											
廃アルカリ	21,930											
廃プラスチック類	9,010											
紙くず	156											
木くず	737											
繊維くず	11											
動植物性残さ	941											
動物系固形不要物												
ゴムくず												
金属くず	492											
ガラス陶磁器くず	749											
鋳さい	48											
がれき類	2,602											
動物のふん尿												
動物の死体												
ばいじん	256											
13号廃棄物												
混合廃棄物	19,727											
特別管理産業廃棄物 計	16,671											
引火性廃油	5,811											
腐食性廃酸	5,147											
腐食性廃アルカリ	2,021											
感染性産業廃棄物	382											
特定有害鋳さい												
特定有害廃石綿等												
特定有害ばいじん	250											
特定有害燃え殻												
特定有害廃油	940											
特定有害汚泥	337											
特定有害廃酸	727											
特定有害廃アルカリ	1,056											
13号特定有害廃棄物												
混合廃棄物												

表7-7 産業廃棄物の県内搬入状況(種類別、都道府県別の中間処理量)(石川県全体)(その2)

(単位:t)

	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県
総計	5			18,860	28,789	—	23,257	1	7,959	773	76	399
産業廃棄物 計	5			17,177	24,264	—	20,654	1	7,609	488	71	367
燃え殻				20	416	—	47					
汚泥				2,347	6,086	—	8,085		40	153		72
廃油				1,823	5,647	—	2,215		639	26		
廃酸				675	2,943	—	1,435	1	39	42		
廃アルカリ				1,290	1,038	—	1,036		132	2		2
廃プラスチック類	5			69	4,235	—	3,978		207	255	71	30
紙くず					63	—	94					
木くず					689	—	48					
繊維くず					10	—	2					
動植物性残さ					573	—	58					141
動物系固形不要物						—						
ゴムくず						—						
金属くず					190	—	162		6			119
ガラス陶磁器くず					333	—	411			1		3
鋳さい						—	48					
がれき類					1,966	—	636					
動物のふん尿						—						
動物の死体						—						
ばいじん						—	256					
13号廃棄物						—						
混合廃棄物				10,953	75	—	2,144		6,546	9		
特別管理産業廃棄物 計				1,683	4,525	—	2,603		350	285	5	32
引火性廃油				324	2,829	—	1,824		326	21		
腐食性廃酸				148	1,113	—	335		12		2	
腐食性廃アルカリ				443	305	—	87		12			
感染性産業廃棄物					169	—	164			14	3	32
特定有害鋳さい						—						
特定有害廃石綿等						—						
特定有害ばいじん						—				250		
特定有害燃え殻						—						
特定有害廃油				721	21	—	186					
特定有害汚泥				4	15	—	6					
特定有害廃酸				43	52	—	1					
特定有害廃アルカリ					21	—						
13号特定有害廃棄物						—						
混合廃棄物						—						

表7-7 産業廃棄物の県内搬入状況(種類別、都道府県別の中間処理量)(石川県全体)(その3)

(単位:t)

	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県
総計	1,863	31,583	5,036	437	10	70	93					
産業廃棄物 計	1,863	25,635	3,882	405	6	70	43					
燃え殻		7										
汚泥		2,089	1,055	38	6	23	3					
廃油	1,246	4,623	2,193	224		11	40					
廃酸	2	1,517	50	2								
廃アルカリ	609	17,126	584	111								
廃プラスチック類		94		30		36						
紙くず												
木くず												
繊維くず												
動植物性残さ		169										
動物系固形不要物												
ゴムくず												
金属くず	6	8										
ガラス陶磁器くず		2										
鉱さい												
がれき類												
動物のふん尿												
動物の死体												
ばいじん												
13号廃棄物												
混合廃棄物												
特別管理産業廃棄物 計		5,948	1,154	32	4		50					
引火性廃油		176	229	32			50					
腐食性廃酸		3,521	12		4							
腐食性廃アルカリ		1,163	11									
感染性産業廃棄物												
特定有害鉱さい												
特定有害廃石綿等												
特定有害ばいじん												
特定有害燃え殻												
特定有害廃油		12										
特定有害汚泥		307	5									
特定有害廃酸		305	326									
特定有害廃アルカリ		464	571									
13号特定有害廃棄物												
混合廃棄物												

表7-7 産業廃棄物の県内搬入状況(種類別、都道府県別の中間処理量)(石川県全体)(その4)

(単位:t)

	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県
総計												
産業廃棄物 計												
燃え殻												
汚泥												
廃油												
廃酸												
廃アルカリ												
廃プラスチック類												
紙くず												
木くず												
繊維くず												
動植物性残さ												
動物系固形不要物												
ゴムくず												
金属くず												
ガラス陶磁器くず												
鉱さい												
がれき類												
動物のふん尿												
動物の死体												
ばいじん												
13号廃棄物												
混合廃棄物												
特別管理産業廃棄物 計												
引火性廃油												
腐食性廃酸												
腐食性廃アルカリ												
感染性産業廃棄物												
特定有害鉱さい												
特定有害廃石綿等												
特定有害ばいじん												
特定有害燃え殻												
特定有害廃油												
特定有害汚泥												
特定有害廃酸												
特定有害廃アルカリ												
13号特定有害廃棄物												
混合廃棄物												

表7-8 産業廃棄物の県内搬入状況(種類別、都道府県別の最終処分量)(石川県全体)(その1)

(単位:t)

	合計	北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県
総計	48,764								4,901			1,187
産業廃棄物 計	48,764								4,901			1,187
燃え殻	3,070											
汚泥	6,810								4,560			
廃油												
廃酸												
廃アルカリ												
廃プラスチック類	7,809											424
紙くず	121											
木くず	169											
繊維くず	90											
動植物性残さ												
動物系固形不要物												
ゴムくず	14											
金属くず	149											
ガラス陶磁器くず	5,216								341			155
鉱さい	2,132											
がれき類	3,783											
動物のふん尿												
動物の死体												
ばいじん	1,185											
13号廃棄物												
混合廃棄物	18,216											608
特別管理産業廃棄物 計												
引火性廃油												
腐食性廃酸												
腐食性廃アルカリ												
感染性産業廃棄物												
特定有害鉱さい												
特定有害廃石綿等												
特定有害ばいじん												
特定有害燃え殻												
特定有害廃油												
特定有害汚泥												
特定有害廃酸												
特定有害廃アルカリ												
13号特定有害廃棄物												
混合廃棄物												

表7-8 産業廃棄物の県内搬入状況(種類別、都道府県別の最終処分量)(石川県全体)(その2)

(単位:t)

	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県
総計	426		1,896	6,158	2,957	—	7,294	297	5,307	3,770	491	8,370
産業廃棄物 計	426		1,896	6,158	2,957	—	7,294	297	5,307	3,770	491	8,370
燃え殻				3	145	—	2,622		111	132		57
汚泥	426				1,514	—	75			143		92
廃油						—						
廃酸						—						
廃アルカリ						—						
廃プラスチック類			578	164	163	—	453		42	51		2,594
紙くず				12	2	—	74			26		7
木くず				6	30	—	30			95		8
繊維くず				12	8	—	18			45		7
動植物性残さ						—						
動物系固形不要物						—						
ゴムくず					5	—	9					
金属くず				33	49	—	25			7		22
ガラス陶磁器くず				691	199	—	371		1,179	682	43	98
鉱さい					406	—	436			390		
がれき類				626	84	—	781			2,128		164
動物のふん尿						—						
動物の死体						—						
ばいじん				809	352	—						24
13号廃棄物						—						
混合廃棄物			1,318	3,802		—	2,400	297	3,975	71	448	5,297
特別管理産業廃棄物 計						—						
引火性廃油						—						
腐食性廃酸						—						
腐食性廃アルカリ						—						
感染性産業廃棄物						—						
特定有害鉱さい						—						
特定有害廃石綿等						—						
特定有害ばいじん						—						
特定有害燃え殻						—						
特定有害廃油						—						
特定有害汚泥						—						
特定有害廃酸						—						
特定有害廃アルカリ						—						
13号特定有害廃棄物						—						
混合廃棄物						—						



表7-8 産業廃棄物の県内搬入状況(種類別、都道府県別の最終処分量)(石川県全体)(その3)

(単位:t)

	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県
総計	4,804		900	6								
産業廃棄物 計	4,804		900	6								
燃え殻												
汚泥												
廃油												
廃酸												
廃アルカリ												
廃プラスチック類	3,334			6								
紙くず												
木くず												
繊維くず												
動植物性残さ												
動物系固形不要物												
ゴムくず												
金属くず	13											
ガラス陶磁器くず	1,457											
鉱さい			900									
がれき類												
動物のふん尿												
動物の死体												
ばいじん												
13号廃棄物												
混合廃棄物												
特別管理産業廃棄物 計												
引火性廃油												
腐食性廃酸												
腐食性廃アルカリ												
感染性産業廃棄物												
特定有害鉱さい												
特定有害廃石綿等												
特定有害ばいじん												
特定有害燃え殻												
特定有害廃油												
特定有害汚泥												
特定有害廃酸												
特定有害廃アルカリ												
13号特定有害廃棄物												
混合廃棄物												

表7-8 産業廃棄物の県内搬入状況(種類別、都道府県別の最終処分量)(石川県全体)(その4)

(単位:t)

	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県
総計												
産業廃棄物 計												
燃え殻												
汚泥												
廃油												
廃酸												
廃アルカリ												
廃プラスチック類												
紙くず												
木くず												
繊維くず												
動植物性残さ												
動物系固形不要物												
ゴムくず												
金属くず												
ガラス陶磁器くず												
鉱さい												
がれき類												
動物のふん尿												
動物の死体												
ばいじん												
13号廃棄物												
混合廃棄物												
特別管理産業廃棄物 計												
引火性廃油												
腐食性廃酸												
腐食性廃アルカリ												
感染性産業廃棄物												
特定有害鉱さい												
特定有害廃石綿等												
特定有害ばいじん												
特定有害燃え殻												
特定有害廃油												
特定有害汚泥												
特定有害廃酸												
特定有害廃アルカリ												
13号特定有害廃棄物												
混合廃棄物												

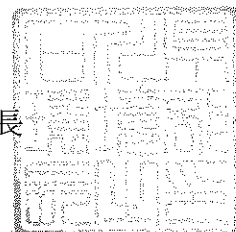
# 調 査 票



廃対第3630号  
平成25年12月6日

調査対象事業者 各位

石川県環境部長



廃棄物排出量実態調査について（依頼）

日頃から、廃棄物の適正処理の推進につきまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、我が国では、これまでの大量生産、大量消費、大量廃棄型の社会から、天然資源の消費を抑制し、環境への負荷をできる限り少なくした循環型社会への転換が求められています。

このため、県ではこのたび、廃棄物の排出、処理等の現状を的確に把握し、廃棄物に関する施策等の基礎資料とすることを目的に、アンケート調査を実施することとし、その業務を一般財団法人日本環境衛生センターに委託することとしました。

つきましては、誠に勝手ながらその調査対象に貴事業所を選定させていただきましたので、ご多忙の折り恐縮ではありますが、本調査の趣旨をご理解いただき、別紙記入要領に基づいて調査票にご記入の上、同封の返信用封筒により、平成25年12月27日（金）までにご返送くださいますようお願い申し上げます。

ご回答いただきました内容につきましては、会社名や個人名を公表したり、この調査の目的以外に利用することはありませんので、念のため申し添えます。

なお、記入方法等にご不明の点がございましたら、下記までお問い合わせください。

（追伸）調査票は、以下の（一財）日本環境衛生センターのホームページからダウンロードすることも可能です。

記

調査機関 一般財団法人日本環境衛生センター 環境工学部調査課 寺内  
〒210-0828 神奈川県川崎市川崎区四谷上町 11-15  
TEL: (044) 287-3280  
<http://www.jesc.or.jp/info/hik/download.html>

調査主体 石川県環境部廃棄物対策課 審査グループ 内川  
〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地  
TEL: (076) 225-1472

産業廃棄物実態調査票(平成24年度実績)【その1】

調査票番号

右記の<記入注意事項>をご確認の上、調査票に記入して下さい

事業所名		(業種)	
所在地		事業内容	
代表者(事業所長)氏名		記入者 (部署、氏名)	
記入年月日		電話番号	
従業員数		製造品出荷額等(製造業のみ記入)	
平成25年3月31日現在 の従業員数(パート等の臨時職員及び役員等を含む)を記入して下さい。		平成24年4月1日～平成25年3月31日までの1年間の額を記入して下さい。	
千	百	千	百
十	十	十	十
万	万	万	万
円	円	円	円
人	人	万円/年	万円/年
事業所の形態			
事業所の形態に対する番号に○を付けて下さい。			
1. 工場・作業所・鉱業所			
2. 開発研究			
3. 事務所			
4. その他 ( )			



平成24年度の1年間に廃棄物等は発生しましたが、該当する番号に○を付けて下さい。  
※再生利用された物、有償等で引き渡している副産物も対象として下さい。

1. 発生した。

2. 発生しなかった。

次へ

上記の「事業所の概要」を記入し、ご返送下さい。

平成24年度に貴事業所から発生した廃棄物等は平成23年度と比較して、どの様に変化しましたか。該当する番号に○を付けて下さい。

1. 大きく増加した。 2. やや増加した。 3. 変化していない。 4. やや減少した。 5. 大きく減少した。 6. その他・不明。

上記で1又は5と回答された方は、その理由をご記入下さい

貴事業所から発生した廃棄物を事業所内で焼却していますか。該当する番号に○を付けて下さい。

1. 焼却している(熱利用していない) 2. 焼却している(熱利用していない) 0. 焼却していない

貴事業所から発生した産業廃棄物等(汚泥)を事業所内で脱水していますか。該当する番号に○を付けて下さい。

1. 脱水している 0. 脱水していない

裏面の調査票(その2)に貴事業所から発生する産業廃棄物等の状況について記入してください。

裏面へ

<記入注意事項>

1. 全般的事項

- 本調査は、事業活動によって発生する産業廃棄物、特別管理産業廃棄物、有償あるいは無償で引渡している副産物が対象となります。
- 本調査の対象期間は平成24年度(平成24年4月1日～平成25年3月31日)です。
- 本調査は事業所単位で行いますので、調査票が送付された事業所に関して以下の質問にお答え下さい。そのため、貴事業所以外に貴社の本社、工場等があってもそれは調査の対象となりません。
- 調査票(その2)に貴事業所から発生する廃棄物等の状況について、記入して下さい。
- 廃棄物等が調査の対象期間中に何も発生しなかった場合は、本調査票(その1)の「事業所の概要」欄をご回答の上、ご返送下さい。
- 調査票の電子データは、日本環境衛生センターのホームページからダウンロードできます。  
<http://www.jesc.or.jp/info/hik/download.html>

2. 調査票(その1)

- 従業員数は平成25年3月31日現在としていますが、この時期での集計が難しい場合は、なるべく近い時期の従業員数を記入して下さい。
- 製造品出荷額等とは、「製造品出荷額」、「加工費収入額」、「修理料収入額」、「製造工程から出たくず及び廃物」の出荷額と「その他の収入額」の合計で、消費税等の内国消費税を含んだ額です。ただし、調査票が送付された事業所の形態が本社事務のみ、事務所、営業所、配送センター及び販売所等であって、実際に製造、加工及び修理等を行っていない場合は、「0(ゼロ)」を記入して下さい。
- 製造品出荷額等は、平成24年度(平成24年4月1日～平成25年3月31日)としていますが、この時期での集計が難しい場合は、なるべく近い時期の金額を記入してください。
- 3. 調査票(その2・裏面)
  - 自ら再生利用したもの、他者に売却したものの、無償で引渡しているものも対象となります。
  - 一般廃棄物は、記入不要です。
  - 別紙「調査票の記入要領・記入例」を参考に、産業廃棄物等の発生及び処理状況について記入して下さい。
  - 同じ廃棄物等でも、中間処理方法や処分先が違えば、行を分けて記入して下さい。
  - 発生量には、脱水や焼却など中間処理を行う前の量を記入して下さい。

# 産業廃棄物実態調査票(平成24年度実績)【その2】

形式 1

**①事業所で発生した廃棄物の名称**  
 事業所で白濁使用している名称で記入して下さい。(別紙、「廃棄物分類表」に示した具体例を参照)  
 同じ種類の廃棄物等でも、中間処理方法や処分先が違えば、行を分けて記入して下さい。

**②廃棄物の分類番号**  
 別紙、「廃棄物分類表」をみて該当する4ケタの番号を記入して下さい。

**③年間の発生量(中間処理する前の量)**  
 各行ごとに1年間の発生量を、焼却や脱水などの中間処理をする前の量で記入して下さい。なお、単位は該当するものを選び、○で囲んで下さい。

**④自社での中間処理方法**  
 自社で中間処理された場合は、該当する処理方法の記号を下欄の「中間処理方法コード表」から選んで、中間処理の過程順に記入して下さい。

**⑤中間処理後の量**  
 中間処理後の残量を記入して下さい。なお、単位は該当するものを選び、○で囲んで下さい。

**⑥処理・処分方法**  
 養生(自社で中間処理した場合は、中間処理後の廃棄物)した廃棄物の処理・処分方法を下欄の「処理・処分方法コード表」から選んで、その記号を記入して下さい。

**⑦処理・処分先又は再生利用先の名称**  
 処理・処分(⑥に該当する)等を行った先の名称を記入して下さい。

**⑧処理・処分先又は再生利用先の所在地**  
 処理・処分(⑦に該当する)等を行った処理・処分施設のある所在地を記入して下さい。

**⑨委託中間処理の方法**  
 ⑥の「処理・処分方法」で「U」に回答された場合(中間処理委託)は、委託先で中間処理された内容に該当する処理方法の番号を下欄の「委託中間処理方法コード表」から選んで、中間処理の過程順に記入して下さい。

**⑩委託中間処理後の再生利用・処分方法**  
 委託先で中間処理された後の廃棄物の処理方法に該当する番号を下記から選んで、その記号を○で囲んで下さい。

- 再生利用・リサイクルしている。
- 埋立処分している。

**⑪資源化の用途**  
 ⑥の「処理・処分方法」で「V1, V2, W1, X1, R6」又は前欄⑩で「1」又は「2」と回答された場合、下欄の「資源化用途コード表」から該当する番号を記入して下さい。

区分 F2	行番 1 記 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15	①廃棄物の名称		②分類番号		③年間の発生量		④中間処理方法		⑤処理・処分方法		⑥処理・処分先又は再生利用先の名称		⑦処理・処分先又は再生利用先の所在地		⑧委託中間処理方法		⑨資源化用途		
		名称	数量	分類	数量	方法	数量	方法	名称	所在地	方法	名称	所在地	方法	用途					
			kg t m <sup>3</sup> 1/2																	

④方法番号		⑤処理・処分方法		⑥処理・処分先又は再生利用先の名称		⑦処理・処分先又は再生利用先の所在地		⑧委託中間処理方法		⑨資源化用途	
1次	2次	3次	処理	処分	名称	所在地	方法	名称	所在地	方法	用途

④方法番号		⑤処理・処分方法		⑥処理・処分先又は再生利用先の名称		⑦処理・処分先又は再生利用先の所在地		⑧委託中間処理方法		⑨資源化用途	
1次	2次	3次	処理	処分	名称	所在地	方法	名称	所在地	方法	用途

**④中間処理方法コード表**

＜自己処理＞  
 V1：自社で再利用した。  
 V2：焼却で燃やさないものを自社で再利用した。  
 W1：焼却(灰は粉砕)した。  
 Z1：自社で保管している。  
 Q1：自社の処分場で埋立処分した。

＜産業廃棄物処理業者等へ委託処理＞  
 U1：処理業者が中間処理(資源化・リサイクルを含む)を委託した。  
 X1：焼却回収(資源)業者、納入業者、関連企業等で再生処理をした。  
 T1：処理業者で直接埋立処分した。

＜その他＞  
 R：オリーブ  
 S：薬物消費  
 T：金属回収  
 U：非鉄金属回収  
 V：瀝青  
 W：油化  
 X：粒度調整・混合  
 Y：分別・選別  
 Z：その他

**⑥処理・処分方法コード表**

＜市町村・一部事務組合へ委託処理(み収集を含む)＞  
 R1：市町村等が設置する埋立処分場へ搬入した。  
 R5：市町村等が設置する焼却場へ搬入した。  
 R6：市町村等が設置するリサイクル施設へ搬入した。

＜その他＞  
 Z9：その他

**⑨委託中間処理方法コード表**

J：溶融  
 K：切削  
 L：焼成  
 M：堆肥化(発酵)  
 N：紙回収  
 O：カレット固型化  
 P：乾燥濃縮  
 Q：蒸餾

＜資源化用途＞  
 R：オリーブ  
 S：薬物消費  
 T：金属回収  
 U：非鉄金属回収  
 V：瀝青  
 W：油化  
 X：粒度調整・混合  
 Y：分別・選別  
 Z：その他

**⑪資源化用途コード表**

10：鉄鋼原料  
 20：非鉄金属等原料  
 30：燃料  
 41：飼料  
 42：肥料・堆肥  
 50：土木・建設資材  
 60：パルプ・紙原料

70：ガラス原料  
 80：プラスチック原料  
 90：セメント原料  
 91：再生油・再生溶剤  
 92：中和剤  
 93：高炉還元剤・コークス炉化学原料  
 98：その他

⑩の枠中に具体的な用途を直接記入してください。

# 産業廃棄物実態調査票(平成24年度実績)【その1】

調査票番号

右記の<記入注意事項>をご確認の上、調査票に記入して下さい

事業所名		所在地	
代表者(事業所長)氏名	記入者(部署、氏名)	記入年月日	電話番号
		平成 年 月 日	— —

次へ

**県内元請工事の有無**  
貴社が元請施工者として請負い平成24年度に完成した単体の工事はありますか(出来高工事を含む)。該当する番号に○を付けて下さい。

1. 元請工事あり 次へ

2. 元請工事なし 次へ

上記の「事業所の概要」を記入し、ご返送下さい。

**工事実績**

元請完成工事高(平成24年度、消費税を含む)

貴社が元請施工者として請負い平成24年度に完成した県内工事の年間元請完成工事高(出来高工事を含む)を記入して下さい。

千	百	十	億	万	円/年

※共同企業体(JV)による工事については、分担施工方式では各社持ち分の元請工事高と発生廃棄物等を記入し、共同施工方式では貴社が代表会社の場合のみ、元請完成工事高と発生廃棄物等を一括記入して下さい。

次へ

平成24年度の1年間に産業廃棄物等は発生しましたか。該当する番号に○を付けて下さい。  
※再生利用された物、有償等で引き渡している副産物も対象として下さい。

1. 発生した。 2. 発生しなかった。

次へ

上記の「事業所の概要」「工事実績」を記入し、ご返送下さい。

裏面の調査票(その2)に貴事業所から発生する産業廃棄物等の状況について記入して下さい。

## <記入注意事項>

- 全般的事項
  - 本調査は、事業活動によって発生する産業廃棄物・特別管理産業廃棄物、有償あるいは無償で引渡している副産物が対象となります。
  - 本調査の対象期間は平成24年度(平成24年4月1日～平成25年3月31日)です。
  - 調査票(その2)には、貴社が石川県で施工した全ての元請工事(出来高工事含む)から発生する産業廃棄物、副産物について記入してください。共同企業体(JV)による工事については、分担施工方式では各社持ち分の元請工事高と発生廃棄物を記入し、共同施工方式では貴社が代表会社の場合のみ、元請完成工事高と発生廃棄物を一括記入して下さい。
  - 調査票の電子データは、日本環境衛生センターのホームページからダウンロードできます。  
<https://www.jesc.or.jp/info/hik/download.html>
- 調査票(その1)
  - 元請完成工事高は、平成24年度(平成24年4月1日～平成25年3月31日)としていますが、この時期での集計が難しい場合は、なるべく近い時期の一年間の金額を記入してください。
- 調査票(その2・裏面)
  - 自ら再生利用したもの、他者に売却したもの、無償で引渡しているものも対象となります。
  - 別紙「調査票の記入要領・記入例」を参考に、産業廃棄物等の発生及び処理状況について記入して下さい。
  - 同じ産業廃棄物等でも、中間処理方法や処分先が違えば、行を分けて記入して下さい。
  - 発生量には、脱水や焼却など中間処理を行う前の量を記入して下さい。



# 産業廃棄物実態調査票(平成24年度実績)【その2】

形式2

**①事業所で発生した廃棄物の名称**  
 事業所で白粉使用している名称で記入して下さい。(別紙、「廃棄物分類表」に示した具体例を参照)  
 同じ種類の廃棄物等でも、中間処理方法や処分先が違えば、行を分けて記入して下さい。

**②廃棄物の分類番号**  
 別紙、「廃棄物分類表」をみて該当する4ケタの番号を記入して下さい。

**③年間の発生量(中間処理する前の量)**  
 各行ごとに1年間の発生量を、焼却や脱水などの中間処理をする前の量で記入して下さい。なお、単位は該当するものを選び、○で囲んで下さい。

**④自社での中間処理方法**  
 自社で中間処理された場合は、該当する処理方法の記号を下欄の「中間処理方法コード表」に入して下さい。

**⑤中間処理後の量**  
 中間処理後の残量を記入して下さい。なお、単位は該当するものを選び、○で囲んで下さい。

**⑥処理・処分方法**  
 養生(自社で中間処理した場合は、中間処理後の廃棄物)した廃棄物の処理・処分方法を下欄の「処理・処分方法コード表」から選んで、その記号を記入して下さい。

**⑦処理・処分先又は再生利用先の名称**  
 処理・処分(⑥に該当する)等を行った先の名称を記入して下さい。

**⑧処理・処分先又は再生利用先の所在地**  
 処理・処分(⑦に該当する)等を行った処理・処分施設のある所在地を記入して下さい。

**⑨委託中間処理の方法**  
 ⑥の「処理・処分方法」で「U」に回答された場合(中間処理委託)は、委託先で中間処理された内容に該当する処理方法の番号を下欄の「委託中間処理方法コード表」から選んで、中間処理の過程欄に記入して下さい。

**⑩委託中間処理後の再生利用・処分方法**  
 委託先で中間処理された後の廃棄物の処理方法に該当する番号を下記から選んで、その記号を○で囲んで下さい。

- 再生利用・リサイクルしている。
- 埋立処分している。

**⑪資源化の用途**  
 ⑥の「処理・処分方法」で「V1, V2, M1, X1, R6」又は前欄⑩で「1」又は「2」と回答された場合、下欄の「資源化用途コード表」から該当する番号を記入して下さい。

区分 F2	行番 1 記 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15	①廃棄物の名称		②分類番号		③年間の発生量		④中間処理方法		⑤処理・処分方法		⑥処理・処分先又は再生利用先の名称		⑦処理・処分先又は再生利用先の所在地		⑧委託中間処理方法		⑨資源化用途		
		名称	数量	名称	数量	方法	数量	方法	名称	所在地	方法	名称	所在地	方法	用途					
			kg t		kg t		kg t													

④方法番号		⑤処理・処分方法		⑥処理・処分先又は再生利用先の名称		⑦処理・処分先又は再生利用先の所在地		⑧委託中間処理方法		⑨資源化用途	
1次	2次	3次	処理	処分	名称	所在地	方法	名称	所在地	方法	用途

④方法番号		⑤処理・処分方法		⑥処理・処分先又は再生利用先の名称		⑦処理・処分先又は再生利用先の所在地		⑧委託中間処理方法		⑨資源化用途	
1次	2次	3次	処理	処分	名称	所在地	方法	名称	所在地	方法	用途

④方法番号		⑤処理・処分方法		⑥処理・処分先又は再生利用先の名称		⑦処理・処分先又は再生利用先の所在地		⑧委託中間処理方法		⑨資源化用途	
1次	2次	3次	処理	処分	名称	所在地	方法	名称	所在地	方法	用途

**④中間処理方法コード表**

J: オリウブ  
 K: 焼却  
 L: 天日乾燥  
 M: 有機乾燥  
 N: 油水分離  
 O: 中和  
 P: 破砕  
 Q: 分級  
 R: その他

S: 焼却  
 T: 脱水  
 U: 天日乾燥  
 V: 有機乾燥  
 W: 油水分離  
 X: 中和  
 Y: 破砕  
 Z: 分級  
 Z: その他

※具体的に

**⑥処理・処分方法コード表**

<自己処理>  
 V1: 自社で再利用した。  
 W1: 焼却(利益が得た)した。  
 Q1: 自社の処分場で埋立処分した。

<廃棄物処理業者等へ委託処理>  
 U1: 処理業者が中間処理(資源化・リサイクルを含む)を委託した。  
 X1: 焼却回収(資源)業者、納入業者、関連企業等で再生処理をした。  
 T1: 処理業者で直接埋立処分した。

<市町村・一部事務組合へ委託処理(み収集を含む)>  
 R1: 市町村等が設置する埋立処分場へ搬入した。  
 R5: 市町村等が設置する焼却場へ搬入した。  
 R6: 市町村等が設置するリサイクル施設へ搬入した。

<その他>  
 Z9: その他

※具体的に

**⑨委託中間処理方法コード表**

J: オリウブ  
 K: 焼却  
 L: 天日乾燥  
 M: 有機乾燥  
 N: 油水分離  
 O: 中和  
 P: 破砕  
 Q: 分級  
 R: その他

S: 焼却  
 T: 脱水  
 U: 天日乾燥  
 V: 有機乾燥  
 W: 油水分離  
 X: 中和  
 Y: 破砕  
 Z: 分級  
 Z: その他

※具体的に

**⑪資源化用途コード表**

10: 鉄鋼原料  
 20: 非鉄金属等原料  
 30: 燃料  
 40: 肥料  
 50: 肥料・堆肥  
 60: 土木・建設資材  
 70: ガラス原料  
 80: フラスアップ原料  
 90: セメント原料  
 91: 再生土・再生骨材  
 92: 中粒砂  
 93: 高炉還元剤  
 98: その他

※⑩の枠中に具体的な用途を直接記入してください。

# 産業廃棄物処理実績調査票（その1）

形式 3

調査票番号
-------

事業所名					金沢市から許可を受けている事業内容に○を付けてください。
所在地					
施設所在地					
代表者氏名	記入者 <small>(部署、氏名)</small>	年 月 日	電話番号	-	
記入年月日	平成	-	-	-	
事業所の概要	事業の内容				平成24年度の処理実績について○を付けてください(金沢市内の施設) 1. 実績あり 2. 実績なし

1. 本調査の対象期間は平成24年度（平成24年4月1日～平成25年3月31日）の1年間です。
2. 貴事業所が金沢市内に保有する施設で中間処理、最終処分した産業廃棄物・特別管理産業廃棄物についてご記入ください。
3. 処分を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。
4. 調査の対象期間中に産業廃棄物を何も委託しなかった場合は、上記の「事業所の概要」「事業の内容」を記入して返送して下さい。
5. 調査票の電子データは、日本環境衛生センターのホームページからダウンロードできます。  
<http://www.jesc.or.jp/info/hik/download.html>
6. 石川県及び金沢市の両方から許可を受けている事業所につきましては、金沢市内の施設で中間処理、最終処分した産業廃棄物・特別管理産業廃棄物の実績についてのみご記入ください。

○廃棄物の量は、トンで記入してください。容量（m<sup>3</sup>やリットル）で把握しているときは、下記の参考表又は実測値等によりトンに換算してください。

<参考>

廃棄物の種類	換算比重 (t/m <sup>3</sup> )	廃棄物の種類	換算比重 (t/m <sup>3</sup> )
燃え殻	1.14	木くず	0.55
汚泥	1.10	繊維くず	0.12
廃油	0.90	ゴムくず	0.52
廃酸	1.25	金属くず	1.13
廃アルカリ	1.13	鋸ざり	1.93
廃プラスチック類	0.35	がれき類	1.48
紙くず	0.30	ばいじん	1.26

感染性廃棄物の専用容器1リットル当たり	0.0003
---------------------	--------

金沢市：産業廃棄物処分業

### 産業廃棄物処理実績調査票 (その2)

○下記記入例を参考に、平成24年度に貴処理施設で受託処理した産業廃棄物・特別管理産業廃棄物について、都道府県ごと・廃棄物の種類ごとの処分状況を記入してください。

【記入例】

No.	排出地域 (都道府県)	産業廃棄物・特別管理産業 廃棄物の種類	処分方法	処理量 (トン換算)		
1	金沢市	汚泥	脱水		7	50
2	県内(金沢市以外)	がれき類	破砕		2	520
3	福井県	廃プラスチック類	埋立		2	23
4	富山県	引火性廃油(特管)	焼却		1	36

※排出地域は、排出事業者の本社・事務所の所在地ではなく、廃棄物が実際に排出された所在地の都道府県を記入してください。

※排出地域が石川県内の場合は、金沢市と県内(金沢市以外)と区分して記入してください。

【記入欄】

No.	排出地域 (都道府県)	産業廃棄物・特別管理産業 廃棄物の種類	処分方法	処理量 (トン換算)
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				

【記入欄】 記入欄が足りない場合は、コピーして使用してください。

No.	排出地域 (都道府県)	産業廃棄物・特別管理産業 廃棄物の種類	処分方法	処理量 (トン換算)
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
31				
32				
33				
34				
35				
36				
37				
38				
39				
40				
41				
42				

※排出地域は、排出事業者の本社・事務所の所在地ではなく、廃棄物が実際に排出された所在地の都道府県を記入してください。

※排出地域が石川県内の場合は、金沢市と県内(金沢市以外)と区分して記入してください。

# 産業廃棄物処理実績調査票（その3）

形式3

○下記記入例を参考に、平成24年度に貴処理施設で受託処理した産業廃棄物・特別管理産業廃棄物について、処理施設の種類ごとの処分状況を記入してください。

【記入例】

処理施設の種類	廃棄物の種類	年間処理量 (トン換算)	処理後の産業廃棄物・特別管理産業廃棄物				
			種類	排出量 (トン換算)	委託先地域 (都道府県)	処理方法	委託量 (トン換算)
1 破砕施設	がれき類	3 5 2 2	再生合材として商品化(自社)	3 5 1 7	金沢市	埋立	5
				5			
2 焼却施設	廃プラスチック	4 2 4	燃え殻	3 8	富山県	埋立	3 0
	木くず	2 3 1					
3 埋立処分場	がれき類	1 8 3	埋立処分(自社)				
	廃プラスチック	3 1 6					
4 溶融施設	シュレッダーダスト	5 2 0	スラグ	3 6	土木資材として商品化(自社)		
	汚泥	2 1 7					
	廃プラスチック	8 8					
5 脱水施設	汚泥	1 2 5 0	汚泥	7 2 2	福井県	固化処理	7 2 2

※委託先地域は、委託処理業者の本社・事務所の所在地ではなく、廃棄物が実際に処理された所在地の都道府県を記入してください。  
 ※委託先地域が石川県内の場合は、金沢市と県内（金沢市以外）と区分して記入してください。

【記入欄】

記入欄が足りない場合は、コピーして使用してください。

処理施設の種類	廃棄物の種類	年間処理量 (トン換算)	処理後の産業廃棄物・特別管理産業廃棄物				
			種類	排出量 (トン換算)	委託先地域 (都道府県)	処理方法	委託量 (トン換算)
1							
2							
3							
4							
5							

※委託先地域は、委託処理業者の本社・事務所の所在地ではなく、廃棄物が実際に処理された所在地の都道府県を記入してください。  
 ※委託先地域が石川県内の場合は、金沢市と県内（金沢市以外）と区分して記入してください。

# <調査票の記入要領・記入例>

## 調査対象期間

- この調査の対象期間は、平成24年度(平成24年4月1日～平成25年3月31日)の1年間です。この期間中の廃棄物の発生と処理・処分状況を質問①～④までの流れに従って記入して下さい。

## 調査対象とする事業所と廃棄物

- この調査では、調査票が交付された事業所内で発生した廃棄物(焼却灰)は、焼却前の量です。従って「①廃棄物の名称」、「②分類番号」、燃料や前物の名称とその分類番号となります。なお、焼却後の灰の量が「⑤中間処理後量」となります。
- 廃棄物がどのように分類されているかを示すために、裏面に「廃棄物分類表」を掲げてありますので参考にしてください。

## 発生量について

- 発生した廃棄物の「名称」と「数量」の回答欄には、「焼却」、「脱水」等の処理を行う前の「名称」と「数量」をお答え下さい。
- 自社で焼却している場合**、発生した廃棄物とは**焼却前のもの**です。(記入例Dを参考にしてください)
- 木くず、紙くず、廃プラスチック等を焼却している場合**の「③年間発生量」は、焼却前の量です。従って「①廃棄物の名称」、「②分類番号」、燃料や前物の名称とその分類番号となります。なお、焼却後の灰の量が「⑤中間処理後量」となります。
- 自社で脱水している場合**の発生した廃棄物とは**脱水前のもの**です。(記入例Eを参考にしてください)
- 乾燥等の中間処理を行う前**の発生量であり、脱水機等に投入された1年間の量が「③年間発生量」となります。なお、脱水前の汚泥の発生量は、脱水、乾燥等の中間処理を行う前(脱水後の汚泥量) × (100% - 脱水後の含水率%) ÷ (100% - 脱水前の含水率%)
- ただし**、以下のものについては、中間処理後のものを発生量としてお答え下さい。
  - 廃版、廃アルカリを公共水域(河川、公共下水道等)へ放流するために中和処理した場合。 → 中和処理後の「汚泥」を発生量とします。
  - 油濁排水を油水分離した場合。 → 油水分離後の「油」と「油でい」等を個別に(それぞれ1行ずつ)を発生量とします。

## 調査票(その2)の記入例

本票の部分が、記入事例箇所を示しています。記入例を参考にしてください。

区分	F 2書	①廃棄物の名称	②分類番号	③年間発生量				④方法番号	⑤中間処理後量	⑥処理・処分又は再生利用先の名称	⑦処理・処分又は再生利用先の所在地	⑧方法番号	⑨処理後1次2次3次の処理方法	⑩高層化用途
				百	十	千	百							
記入例:A		1	2	1	0									
記入例:B		2	機	油	0	3	1	1	0	0				
記入例:C		3	プ	ラ	ス	テ	ッ	ク	0	6	1	0		
記入例:D		4	木	く	0	8	0	1	1	0				
記入例:E		5	排	水	0	2	1	1	5	0				
記入例:F		6	特	定	0	2	9		1	0				
欄	7													

本紙の裏面の「廃棄物分類表」を参考にしてください。

微量又は液状廃棄物を焼却し、焼却灰が1kg未満の場合は、「0」を記入し、単位はkgに○を付けて下さい。

廃棄物を委託している場合は、委託後の具体的な処理・処分を把握していない場合は、委託先へ確認して記入して下さい。また、本定例の回収業者等で、住所などの詳細が不明な場合は、わかる範囲で記入して下さい。

## 記入について

- 記入対象は、事業活動によって発生する産業廃棄物、有価あるいは無償で引渡している副産物です。
- 同じ種類の廃棄物でも中間処理方法や処分方法、委託処理先等が異なる場合は、質問⑩の欄から行を分けて記入して下さい。
- 処理業者へ処理・処分を委託している場合は、マニフェスト伝票等を参考に記入して下さい。不明な点は、具体的な内容を処理業者に確認したうえで記入して下さい。

## ⑥処理・処分方法コード表

- <自己処理>
- A: 焼却
  - B: 脱水
  - C: 天日乾燥
  - D: 乾燥機乾燥
  - E: 焼却炉焼却
  - F: 中和
  - G: 酸液
  - H: 中和
  - I: 圧縮
  - J: 圧縮
  - K: 圧縮
  - L: 溶融(セメント・廃材)
  - M: 溶融(セメント・廃材)
  - N: 溶融(セメント・廃材)
  - O: 溶融(セメント・廃材)
  - P: 乾熱処理
  - Q: 乾熱処理
  - R: カートンプレス
  - S: 金属粉砕機
  - T: 金属粉砕機
  - U: 金属粉砕機
  - V: 金属粉砕機
  - W: 選別
  - X: 処理業者、埋合
  - Y: 処理業者、埋合
  - Z: その他
- <その他>
- Z9: その他

## ⑨委託中間処理方法コード表

- A: 焼却
- B: 脱水
- C: 天日乾燥
- D: 乾燥機乾燥
- E: 焼却炉焼却
- F: 中和
- G: 酸液
- H: 中和
- I: 圧縮
- J: 圧縮
- K: 圧縮
- L: 溶融(セメント・廃材)
- M: 溶融(セメント・廃材)
- N: 溶融(セメント・廃材)
- O: 溶融(セメント・廃材)
- P: 乾熱処理
- Q: 乾熱処理
- R: カートンプレス
- S: 金属粉砕機
- T: 金属粉砕機
- U: 金属粉砕機
- V: 金属粉砕機
- W: 選別
- X: 処理業者、埋合
- Y: 処理業者、埋合
- Z: その他

## ⑩資源化用途コード表

- 10: 紙類
- 20: 繊維
- 30: 燃料
- 40: 肥料
- 50: 土壌改良材
- 60: 建築材料
- 70: ガラス原料
- 80: プラスチック原料
- 90: セメント原料
- 91: 再生土
- 92: 中和剤
- 93: 高炉還元剤
- 98: その他

## 記入例:A

- ・鉄板の加工の際に鉄板くずが年間6t発生した。
- ・これは、白山市にある株式会社「鉄板」が委託した。
- ・相手先では鉄板材料として利用している。

## 記入例:B

- ・月平均で一斗缶5本ぐらいの機油が発生した。
- ・重量換算すると年間に1,080kgである。
- ・これは、白山市にある株式会社「機油」が委託した。
- ・相手先では、油水分離後、燃料として再利用している。

## 記入例:C

- ・プラスチック製品くずが年間750kg発生した。
- ・これは、志賀町にある株式会社「プラスチック」が委託した。
- ・委託先では、焼却処理し、埋立処分している。

## 記入例:D

- ・木くずが年間10t発生した。
- ・自社の焼却炉で全て焼却した。
- ・焼却灰は、500kg程度で自社の処分場(白山市)で埋立処分した。

## 記入例:E

- ・排水処理汚泥が発生した。
- ・自社の施設で脱水を行い、脱水後の残量が10t(含水率8.5%)であった。
- ・脱水前の量は、計量していないので正確ではないが、脱水前の含水率が97%であるため計算すると、50t程度となる。
- ・処理後の汚泥は、△△㈱に運輸を委託し、岐阜県高山市に処分場を保有する〇〇㈱で直接埋立処分した。
- ・計算式 10 t × (100 - 85) ÷ (100 - 97) = 50 t

## 記入例:F

- ・特定有害汚泥が年間10t発生し、自社での中間処理は行わず、金沢市に処理施設を保有する△△産業に収集・運搬及び中間処理を委託した。
- ・業者では、中和及び無害化処理した後、埋立処分している。



## <調査票の記入要領・記入例>

### 調査対象期間

- この調査の対象期間は、平成24年度（平成24年4月1日～平成25年3月31日）の1年間です。この期間中の廃棄物の発生と処理・処分状況を質問①～④までの流れに従って記入して下さい。

### 調査対象とする事業所と廃棄物

- この調査では、**専らで施工した廃棄物等**から発生した廃棄物等並びに加工の副産物とします。
- 廃棄物がどのように分類されているかを示すために、裏面に「**廃棄物分類表**」を掲げてありますので参考にして下さい。

### 発生量について

- 発生した廃棄物の「名称」と「数量」の回答欄には、「**焼却**」、「**脱水**」等の処理を行う前の「**名称**」と「**数量**」をお答え下さい。
- 自社工場で焼却**している場合、発生した廃棄物とは**焼却前のもの**です。（記入例Cを参考にして下さい）  
木くず、紙くず、廃プラスチック等を焼却している場合の「③年間発生量」は、焼却前の量です。従って「①廃棄物の名称」、「②分類番号」は、焼却前の名称と分類番号となります。なお、焼却後の灰の量が「⑤中間処理量」となります。
- 自社工場で脱水**している場合の発生した廃棄物とは**脱水前のもの**です。（記入例Eを参考にして下さい）  
汚泥の発生量は、脱水、乾燥等の中間処理を行う前の量であり、脱水機等に投入された4年間の量が「③年間発生量」となります。なお、脱水前の重量を把握していない場合は、下記の式より計算して下さい。  
**<式>**：（脱水前の汚泥発生量）＝（脱水後の汚泥重量）×（100%－脱水後の含水率%）÷（100%－脱水前の含水率%）
- ただし、以下のものについては、中間処理後のものを発生量としてお答え下さい。  
○焼却（廃アルカリを公共下水道（河川、公共下水道等）へ放流するために中和処理した場合。 → 中和処理後の「汚泥」を発生量とします。）  
○各油脱水を油水分離した場合は、 → 油水分離後の「原油」と「油でい」等を個別に（それぞれ1行ずつ）発生量とします。

## 調査票(その2)の記入例

本字の部分が、記入事例箇所を示しています。記入例を参考に調査票(その2)を記入して下さい。

本紙の裏面の「廃棄物等分類表」を参照して下さい。  
該当する単位に、必ず○をつけて下さい。

区分 F 行	① 廃棄物の名称	② 分類番号	③ 年間発生量				単位
			百	十	千	万	
記入例：A	1 鉄筋くず	1 2 1 0				9	kg ○
記入例：B	2 記す木くず	0 8 0 1				3 0	kg ○
記入例：C	3 廃プラスチック	0 6 1 0				1 0	kg ○
記入例：D	4 廃プラスチック	0 6 1 0				5	kg ○
記入例：E	入 5 ベントナイト汚泥	0 2 2 2				6 0 0	kg ○
記入例：F	6 コンクリートのがけ	1 5 1 0				1 2 0	m ○
	7						kg t
	8						m

④ 方法番号 1次 2次 3次 処理 処理 処理	⑤ 処理・処分方法 の名称等	⑥ 処理・処分先 再生利用の 所在地	⑦ 処理・処分先が 再生利用の 名称等	⑧ 中間処理量				単位
				百	十	千	万	
W 1	解△△産業	金沢(市)	金沢(市)					kg t
U 1	〇〇商店	羽咋(市)	羽咋(市)					kg t
S 1	解×〇	志賀(市)	志賀(市)					kg t
U 1	解△解	飛騨(市)	飛騨(市)					kg t
S 1	〇〇解	川北(市)	川北(市)					kg t
U 1	△△解	飛騨(市)	飛騨(市)					kg t
								m

ここでは、中間処理、再生利用や最終処分した赤の名称を記入して下さい。委託した廃棄物が中間処理後に最終処分されている場合は、中間処理業者の名称を記入して下さい。

### 記入について

- 記入対象は、事業活動によって発生する産業廃棄物、有価あるいは無償で引渡している副産物です。
- 同じ種類の廃棄物でも中間処理方法や処分方法、委託処理先等が異なる場合は、質問①の欄から行を分けて記入して下さい。
- 処理業者へ処理・処分を委託している場合は、マニフェスト伝票等を参考に記入して下さい。不明な点は、具体的な内容を処理業者にご確認の上で記入して下さい。

### ④ 中間処理方法コード表

A: 焼却  
B: 脱水  
C: 焼却乾燥  
D: 焼却灰  
E: 油水分離  
F: 中和  
G: 分別  
H: 分別  
I: 圧縮  
J: 圧縮  
K: 圧縮  
L: 焼却(セメント原料)  
M: 焼却(セメント原料)  
N: 焼却(セメント原料)  
O: 焼却(セメント原料)  
P: 焼却(セメント原料)  
Q: 焼却(セメント原料)  
R: 焼却(セメント原料)  
S: 焼却(セメント原料)  
T: 焼却(セメント原料)  
U: 焼却(セメント原料)  
V: 焼却(セメント原料)  
W: 焼却(セメント原料)  
X: 焼却(セメント原料)  
Y: 焼却(セメント原料)  
Z: その他

### ⑤ 委託・処分方法コード表

A: 焼却  
B: 脱水  
C: 焼却乾燥  
D: 焼却灰  
E: 油水分離  
F: 中和  
G: 分別  
H: 分別  
I: 圧縮  
J: 圧縮  
K: 圧縮  
L: 焼却(セメント原料)  
M: 焼却(セメント原料)  
N: 焼却(セメント原料)  
O: 焼却(セメント原料)  
P: 焼却(セメント原料)  
Q: 焼却(セメント原料)  
R: 焼却(セメント原料)  
S: 焼却(セメント原料)  
T: 焼却(セメント原料)  
U: 焼却(セメント原料)  
V: 焼却(セメント原料)  
W: 焼却(セメント原料)  
X: 焼却(セメント原料)  
Y: 焼却(セメント原料)  
Z: その他

### ⑥ 産業化用途コード表

10: 鉄鋼原料  
20: 非鉄金属等原料  
30: 燃料  
40: 木材  
41: 木炭  
42: 灰  
43: 土壌改良材  
44: 土壌改良材  
45: 土壌改良材  
50: 土木・建設資材  
51: 再生木材・合板  
52: 再生木材・合板  
60: ガラス原料  
70: ガラス原料  
80: プラスチック原料  
81: 再生タイヤ  
82: 再生タイヤ  
83: 再生タイヤ  
84: 再生タイヤ  
85: 再生タイヤ  
86: 再生タイヤ  
87: 再生タイヤ  
88: その他

### ⑦ 処理後の処分方法

- 1 再粉用、再生利用している
- 2 埋立処分している

廃棄物を委託している場合、委託後の具体的な処理・処分を把握していない場合は、委託先へ確認して記入して下さい。また、不定期の回収業者等で、住所などの詳細が不明な場合は、わかる範囲で記入して下さい。

### 記入例：A

- ・工事現場から鉄筋くずが年間9 t発生したが、すべて、金沢市の解△△産業に売却した。
- ・相手先では、鉄鋼材料として再生利用している。

### 記入例：B

- ・工事現場から建設木くずが年間に2 t車で30 t発生（すべて焼却）発生した。
- ・重量に換算すると、30 tである。
- ・1 t当たりの重量が1 t程度であるため、1 t程度に換算すると、30 tである。
- ・これは、羽咋市にある〇〇商店に料金を払って処理を委託した。
- ・相手先では、破碎チップ化し、燃料として再生利用している。

### 記入例：C

- ・工事現場から廃プラスチックが年間10 t発生した。
- ・すべて自社の焼却炉で焼却した。その灰の量は年間に1 t程度であり、志賀市にある解×〇の処分場で埋立処分した。

### 記入例：D

- ・工事現場から廃プラスチックが年間5 m発生した。
- ・これは、珠洲市にある解△△の中間処理を委託した。
- ・委託先では焼却処理し埋立処分している。

### 記入例：E

- ・工事現場からベントナイト汚泥が発生したが、すべて工事現場内で脱水した。
- ・脱水後の汚泥量は、100 t（含水率70%）であった。
- ・脱水前の量は、計算していないので正確ではないが、脱水前の含水率が9.5%であるため計算すると600 tとなる。
- ・処理後の汚泥は、解△△に運搬を委託し、岐阜県飛騨市に管理型処分地を保有する〇〇解△△埋立処分した。
- ・計算式 100 t × (100 - 70) ÷ (100 - 95) = 600 t

### 記入例：F

- ・工事現場からコンクリートのがれき等が10 tタンブで12台発生した。重量に換算すると120 t程度である。
- ・これは、川北町に破碎プラントを保有する△△解△△に中間処理を委託した。△△解△△は破碎後、骨材として再生利用している。

# 廃棄物等分類表

## 産業廃棄物

種 類	分 類 番 号	具 体 例
汚泥 (泥水のもの)	0211	排水処理汚泥、ビルビット汚泥 (し尿を含むものは除く)
無機性汚泥	0222	建設高圧水圧汚泥、ベントナイト汚泥、選別機汚泥 (建設現場土は除く)
一般廃棄物	0311	重機等の潤滑油、エンジンオイル、機油、グリズ、切削油、絶縁油
溶剤	0320	アルコール類、ケトン、洗淨油
樹脂	0330	アスファルト、タールピッチ類
油	0340	タンクスラッシュ、オイルスラッシュ、オイルトラップ汚泥、油性スカム
油	0350	油のしみた缶、エース、油類、油類、アンダーコート等、廃塗料 (液状)、インク等、廃ニス
廃アルカリ	0401	廃液で酸性を呈するもの
廃アルカリ	0601	廃液でアルカリ性を呈するもの
プラスチック類	0610	【熱可塑性】ポリエチレン樹脂、ポリスチレン樹脂、ポリプロピレン樹脂 【熱硬化性】フェノール樹脂 (ヘーグライト)、ウリア樹脂、エポキシ樹脂、メラニン樹脂、ウレタン樹脂 【合成繊維】ナイロン繊維、ポリエステル繊維、アクリル繊維、涤纶繊維、化繊ロープ、 【その他】プラスチック製品、プラスチック管、発泡スチロール、ビニールシート、フィルム、プラスチックパイプ、セルロイド、繊維強化プラスチック (FRP)、塗料等 (固形)、接着剤等、各種ゴム、塩化ビニル
紙	0620	麻タイヤ
石綿含有産業廃棄物 (非飛散性)	0630	工作物の新築、改築又は除去に伴って生じた産業廃棄物であって、石綿をその重量の0.1%を超えて含有するもの。
紙	0701	建材の包装紙、建設現場から排出される紙くず
木	0801	木くず、おがくず、かんなくず、パーク類、竹、ハニヤ、ハニヤボード類、伐採木、伐採材、伐採材
繊維	0802	ハレット、ハレットへの貨物の梱付けのために使用したごみ包の木材
ゴムくず (天然ゴム)	0900	羊毛、綿、絹、麻等の天然繊維、レーヨン、アセチレート、涤纶繊維 (天然繊維が主体のもの)
金属くず	1100	天然ゴムくず
非鉄	1210	鉄くず
鉄	1220	鋼線、鋼くず、アルミくず、アルミ缶
混合金属くず	1230	自社にて分別を行わなかったものや分別不可能なもの
ガラスくず	1310	白熱電球、窓ガラス、びん類、ガラスウール
陶磁器くず	1320	かわら、土甕、陶管、タイル
石膏ボード	1330	石膏ボードくず
石綿含有産業廃棄物 (非飛散性)	1350	工作物の新築、改築又は除去に伴って生じた産業廃棄物であって、石綿をその重量の0.1%を超えて含有するもの。
コンクリート片	1510	コンクリート破片、コンクリートブロック破片
アスファルト片	1520	アスファルトコンクリートの破片
レンガ破片など	1530	鉄道用線路の砂利、骨材、石材、れんが、スレート、タイル、断熱材
石綿含有産業廃棄物 (非飛散性)	1540	工作物の新築、改築又は除去に伴って生じた産業廃棄物であって、石綿をその重量の0.1%を超えて含有するもの。
安型型混合廃棄物	2100	廃プラスチック類、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類のみを含む混合物で分別ができない廃棄物
管理型混合廃棄物	2200	廃プラスチック類、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類以外の廃棄物を含む混合物で分別ができない廃棄物
廃自動車	3000	廃自動車、廃二輪車
廃電気機械器具	3100	プリント配線板、テレビ、エアコン、冷蔵庫、洗濯機、電子レンジ、ハリコン、電話機、自動販売機、蛍光灯など
廃電池類	3500	鉛蓄電池 (バッテリー)、乾電池
複合材	3600	2つ以上の異なる素材が一体的に組み合わされている製品の廃棄物

# 廃棄物等分類表

## 特別管理産業廃棄物

種 類	分 類 番 号	具 体 例
引火性廃油	0318	揮発油類 (燃えやすい廃油、ガソリン、灯油、軽油、シンナー、トルエン、キシレン、エーテルなど)
腐食性廃酸	0408	水素イオン濃度指数 (pH) が2.0以下の廃液
腐食性廃アルカリ	0508	水素イオン濃度指数 (pH) が12.5以上の廃液
特定有害廃棄物汚泥	0229	特定有害廃棄物を含む汚泥
特定有害廃棄物廃油	0319	特定有害廃棄物を含む廃油
特定有害廃棄物廃酸	0409	特定有害廃棄物を含む酸性廃液
特定有害廃棄物廃アルカリ	0509	特定有害廃棄物を含むアルカリ性廃液
廃PCB	1538	吹き付け石綿 (アスベスト)、石綿含有保温材
	7419	廃PCB類、POB汚染物、POB処理物

※腐食性、毒性、感染性、腐食性などの有害な性状を有している廃棄物は特別管理産業廃棄物として分類されます。